

工 事 番 号							
設計年度	平成31年度	橋梁災害復旧工事（市道大和町十郎深見線（十郎橋））  三原市 大和町下徳良					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 橋長 L=14.6m 幅員 W=2.6m 下部工 逆T型橋台 N=2基 構造物撤去工 一式 仮設工 一式 上部工 PC単純床版橋工 一式 道路土工 一式 法面工 A=10m <sup>2</sup> 舗装工 A=48m <sup>2</sup>							



# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町下徳良 橋梁災害復旧工事(市道大和町十郎深見線(十郎橋))に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書 令和元年8月 広島県※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。(https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/)
  - ・その他関連規格類

### 第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

## 第2章 施工条件

### 第1節 用地

- 1 原形復旧とする。

### 第2節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8：00～17：00（作業可能時間）

### 第3節 工 程

#### 1 関係機関との協議

協議内容 河川管理者（広島県）と新設橋の設置について協議中。

範囲 市道大和町十郎深見線 十郎橋

#### 2 協議内容 河内漁業協同組合と施工方法・工程等について協議を行うこと。

範囲 二級河川沼田川水系徳良川

#### 3 施工条件 河川内での工事については、非出水期（10月15日～6月15日）に行うこと。

### 第4節 安全対策

#### 1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導員を1（人／日）見込んでいる。

#### 2 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

## 第5節 工事用道路

### 1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時～17時

工事中・後の処置 随時 清掃, 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

### 2 仮設工事用道路

参考図による。

## 第6節 その他

### 1 工事用機資材等の用地

工事用機資材および土砂等置場は受注者が責任をもって確保し, 原形復旧すること。

## 第3章 設計金額

### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和元年8月 広島県）『1-1-1-30 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては, 排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお, 使用する排出ガス対策型建設機械について, 基準値による設計変更は行わない。

## 第4章 工事保険等

受注者は, 本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また, 加入した保険等については, 保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお, 加入に必要な保険料等は, 設計で現場管理費に見込んでいる。

## 第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項, または, その内容に疑義が生じた場合は, 監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

頁0-0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
防護柵撤去工		式		1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m		2	レベル4
防護柵撤去(ガードレール)	再利用	m		2	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物, 機械施工	m3		30	レベル4
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物, 機械施工	m3		9	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版, t=15cm以下	式		1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版, t=15cm以下	m2		82	レベル4
石積取壊し	空積控え35cm	m2		34	レベル4
鋼材切断	パイルベント (鋼管杭)	箇所		3	レベル4
桁材撤去	桁1次切断・撤去	t		2.9	レベル4
排水構造物撤去工		式		1	レベル3
ヒューム管撤去	管径500mm	m		8	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	Co(無筋)	m3		30	レベル4

# 工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻運搬	Co(鉄筋)	m3	9	レベル4
殻運搬	As	m3	4	レベル4
殻処分	Co(無筋)	m3	30	レベル4
殻処分	Co(鉄筋)	m3	9	レベル4
殻処分	As	m3	4	レベル4
現場発生品運搬	H鋼, パイルベント等	式	1	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工	右岸側	式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40, 全仕上り厚150mm	m2	42	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	M-30, 全仕上り厚100mm	m2	42	レベル4
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度(20), 舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	42	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(20), 舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	42	レベル4
舗装工	左岸側	式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	M-30, 全仕上り厚50mm	m2	33	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(13), 舗装厚t=35mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	33	レベル4
舗装工	橋面	式	1	レベル2

# 工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
橋面防水工		式		1	レベル3
橋面防水	シート系防水	m2		37	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(20), 平均舗装厚t=100mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2		37	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
管渠工		式		1	レベル3
ヒューム管(B形管)	外圧管, B形1種, 呼び径500, 長さ2,430	m		8	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードレール	塗装品_Gr-C-2B	m		3	レベル4
ガードレール	塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満 再利用	m		2	レベル4
防止柵工		式		1	レベル3
転落(横断)防止柵	H=1100, [規]100m未満	m		2	レベル4
防護柵基礎工		式		1	レベル3
コンクリート	18-8-40BB	m3		1	レベル4
型枠	円形紙管 100×2.7	式		1	レベル4
鉄筋	SD295A_D13	t		0.006	レベル4
区画線工		式		1	レベル2

# 工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	昼間施工, 白色・実線_15cm, 塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無	m	7	レベル4
溶融式区画線	昼間施工, 白色・実線_45cm, 塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無	m	5	レベル4
コンクリート橋上部		式	1	レベル1
PC橋工		式	1	レベル2
プレテンション桁製作工		式	1	レベル3
プレテンション桁製作		本	5	レベル4
支承工		式	1	レベル3
ゴム支承	プレテンション床版橋用簡易タイプ ゴム支承(バッド型)S-2	m	9	レベル4
変位制限装置	可動, M42D	組	4	レベル4
変位制限装置	固定, F46D	組	6	レベル4
架設工(クレーン架設)		式	1	レベル3
桁架設	プレテンションPC単純床版橋 AS-12相当	本	5	レベル4
床版・横組工		式	1	レベル3
コンクリート	呼び強度30, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(普通)	m3	2	レベル4
PCケーブル	プレテン桁用 (1S17.8)	m	28	レベル4
緊張	1S17.8, CCLグリップ	ケーブル	8	レベル4
足場		式	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
張出床版工		式		1	レベル3
鉄筋	SD345_D13	t		0.05	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3		0.9	レベル4
型枠		m2		5	レベル4
橋梁付属物工		式		1	レベル2
伸縮装置工		式		1	レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置	普通型 車道用 伸縮量25mm	m		2.6	レベル4
鋼・ゴム製伸縮装置	普通型 車道用 伸縮量20mm	m		4.6	レベル4
排水装置工		式		1	レベル3
排水管	STKR400 □100*50*2.3t	m		3	レベル4
地覆工		式		1	レベル3
場所打地覆	W=600	m		30	レベル4
橋梁用防護柵工		式		1	レベル3
橋梁用防護柵	Gr-C-2B-5	m		30	レベル4
銘板工		式		1	レベル3
橋銘板	ブロンズ製, 300×150×15	枚		4	レベル4
橋歴板	ブロンズ製, 300×200×13	枚		1	レベル4
橋梁下部		式		1	レベル1

# 工事数量総括表

頁0-0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
橋台工	A1	式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
橋台躯体工		式		1	レベル3
均しコンクリート	18-8-40BB, t=100mm	m2		13	レベル4
コンクリート	24-12-25 (20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	m3		27	レベル4
鉄筋	SD345_D16~D25	t		0.75	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.26	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式		1	レベル4
型枠	円形紙管 150×3.5	式		1	レベル4
足場	安全ネットの無	式		1	レベル4
橋台工	A2	式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
橋台躯体工		式		1	レベル3
均しコンクリート	18-8-40BB, t=100mm	m2		20	レベル4
コンクリート	24-12-25 (20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	m3		44	レベル4
鉄筋	SD345_D16~D25	t		1.21	レベル4

# 工事数量総括表

頁0-0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
鉄筋	SD345_D13	t		0.39	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式		1	レベル4
型枠	円形紙管 150×3.5	式		1	レベル4
足場	安全ネットの無	式		1	レベル4
法覆護岸工	右岸側	式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB, W=681, H=400	m		9	レベル4
コンクリートブロック積	間知ブロック 控え35cm	m2		12	レベル4
大型ブロック積	ブロック積(空積) 控長60~65cm 壁体質量1.15t/m2以上	m2		33	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3		17	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	m2		33	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		9	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB 1号	m3		3	レベル4
張りコンクリート		式		1	レベル3
張りコンクリート	18-8-40BB	m2		5	レベル4
法覆護岸工	左岸側	式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
Coブロック工 (Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB, W=681, H=400	m		18	レベル4
コンクリートブロック積	間知ブロック 控え35cm	m <sup>2</sup>		6	レベル4
大型ブロック積	ブロック積(空積) 控長50cm 壁体質量0.81t/m <sup>2</sup> 以上	m <sup>2</sup>		65	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m <sup>3</sup>		34	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	m <sup>2</sup>		65	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		18	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB 2号	m <sup>3</sup>		1	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB 3号	m <sup>3</sup>		0.4	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
土留・仮締切工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードレール	塗装品_Gr-C-4E 撤去復旧	m		21	レベル4
汚濁防止工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		492	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
**直接工事費**					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		23.3	レベル4
共通仮設費率分					
**共通仮設費計**					
**純工事費**					
現場管理費					
**工事原価**					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額**					
**工事費**					

# 工事数量総括表

頁0-0010

費目1	費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
	道路改良		式	1	レベル1
	道路土工		式	1	レベル2
	掘削工		式	1	レベル3
	掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3	10	レベル4
	路床盛土工		式	1	レベル3
	路床盛土	平均幅員2.5m以上4.0m未満	m3	1	レベル4
	法面整形工		式	1	レベル3
	法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	m2	10	レベル4
	残土処理工		式	1	レベル3
	法面工		式	1	レベル2
	植生工		式	1	レベル3
	人工張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2	10	レベル4
	排水構造物工		式	1	レベル2
	作業土工		式	1	レベル3
	側溝工		式	1	レベル3
	プレキャストU型側溝	KF200	m	2	レベル4
	管渠工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

頁0-0011

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
鉄筋コンクリート台付管	Φ300	m		8	レベル4
集水柵・マンホール工		式		1	レベル3
現場打ち集水柵	500-500-750 500-500-800	箇所		2	レベル4
蓋	グレーチング蓋	枚		2	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	m2		48	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2		48	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2		48	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
防止柵工		式		1	レベル3
転落(横断)防止柵	ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色	m		3	レベル4
防護柵基礎工		式		1	レベル3
コンクリート	擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	m3		11	レベル4
型枠	円形紙管 175×3.5	式		1	レベル4
型枠	円形紙管 100×2.7	式		1	レベル4
橋梁下部		式		1	レベル1

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
橋台工		式		1	レベル2
橋台躯体工		式		1	レベル3
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m3		1	レベル4
鉄筋	SD345_D16~D25	t		0.06	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.03	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式		1	レベル4
支保	支保耐力 40kN/m2以下	式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		14	レベル4
**直接工事費**					
共通仮設費率分					
**共通仮設費計**					
**純工事費**					
現場管理費					
**工事原価**					
一般管理費率分					

# 工事数量総括表

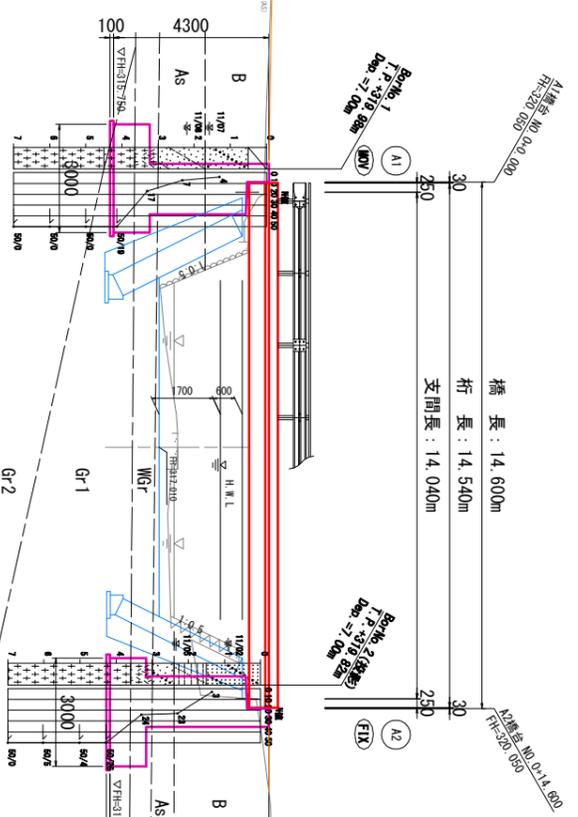
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
契約保証費					
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額**					
**工事費**					
**工事費計**					
**契約保証費計**					

図面番号	1/27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 復旧一般図	番号	
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		
<b>三原市</b>			

工事番号 第5497号



側面図 S=1:100



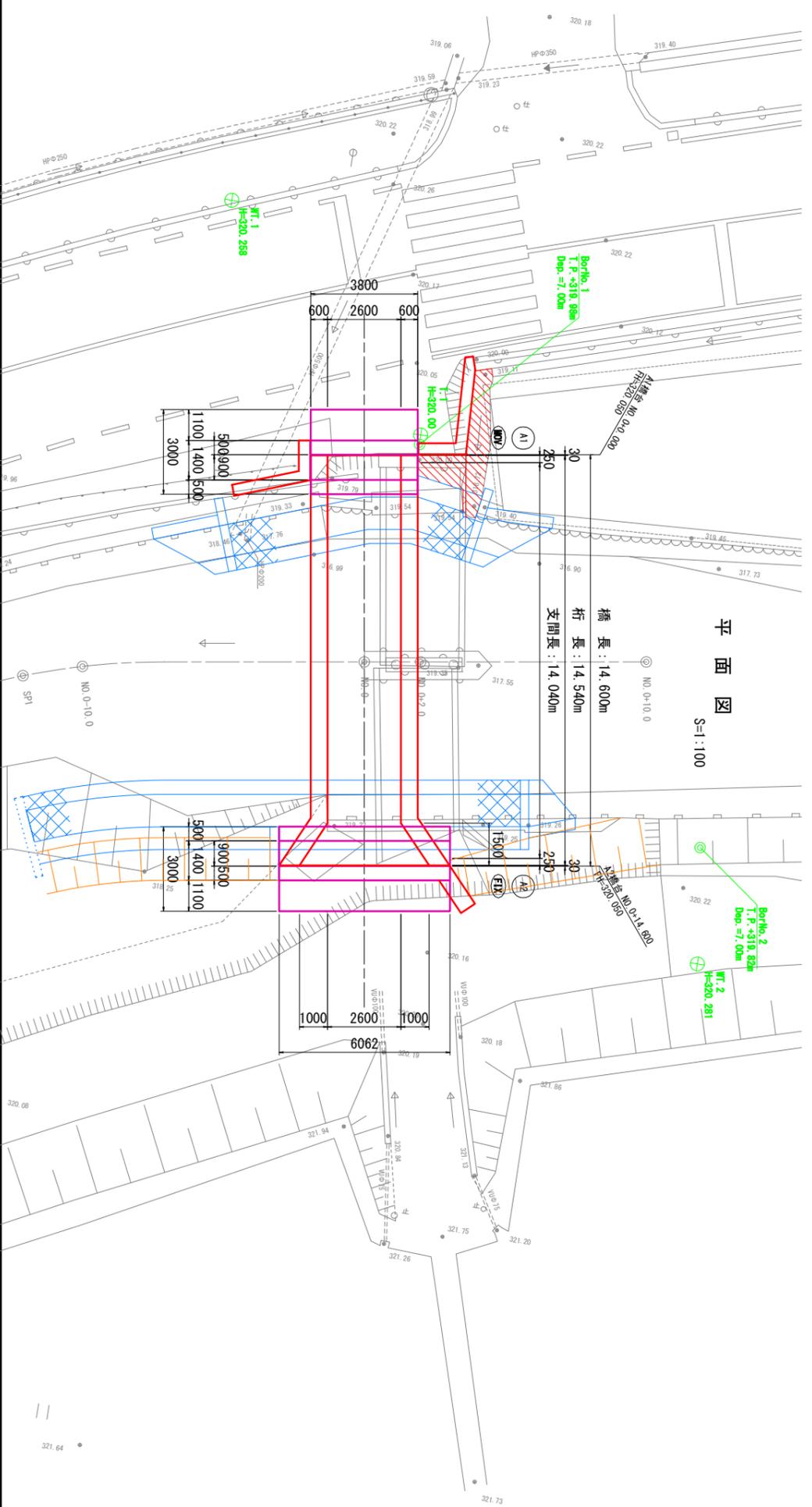
勾配	320.15	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05
計画高	320.15	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05	320.05
追加距離	-6.122	-9.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122
測点	-6.122	-9.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122	-6.122

十郎橋 復旧一般図

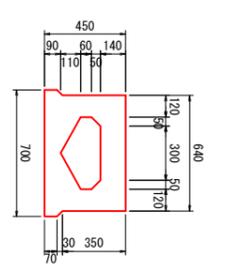
凡例

地層区分	記号	地層名
As	B	埋体盛土 (操作土含む)
Gr1	As	沖積砂層 (河川堆積物)
Gr2	MGr	風化土
	Gr1	風化花崗岩 (軟岩 I)
	Gr2	風化花崗岩 (軟岩 II)

平面図 S=1:100

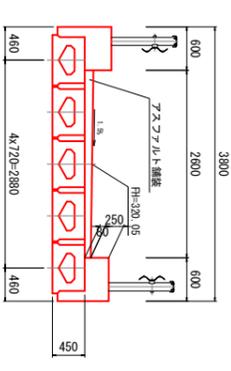


主桁断面図 (S=1:20)

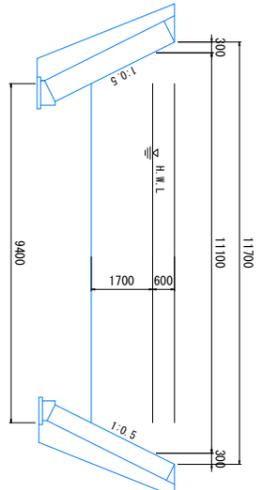


<b>設計条件</b>		路線名	三原市 十郎深見線
		河川名	三徳河川 徳良川
		道路規格	—
		設計速度	—
		橋形式	プレストレストコンクリート連続橋
		橋長	14.600m
		支間長	14.540m / 14.040m
		有効幅員	2.600m
		全幅員	3.800m
		経緯角	θ = 90° 00' 00"
		平面線形	直線
		縦断勾配	LEVEL
		活荷重	TL-10/荷重
		風荷重	w = -KN/m2
		支 承	—
		区 分	A 1橋台 (可動) / A 2橋台 (固定)
		形 式	逆T式橋台 / 逆T式橋台
		基礎	直接基礎 / 直接基礎
		設計荷重	RD=30 KN / RD=40 KN
		設計速度	RI=100 KM / RI=110 KM
		構造物	KI=0.17 / KI=0.17
		支持地盤	軟岩 / 軟岩
		耐震性能	(常時) 0.600KN/m2 / (常時) 0.600KN/m2
		通用示方書	A種の橋 / 道路橋示方書 (平成29年11月)

上部工断面図 S=1:50



計画河川断面図 (案) S=1:100



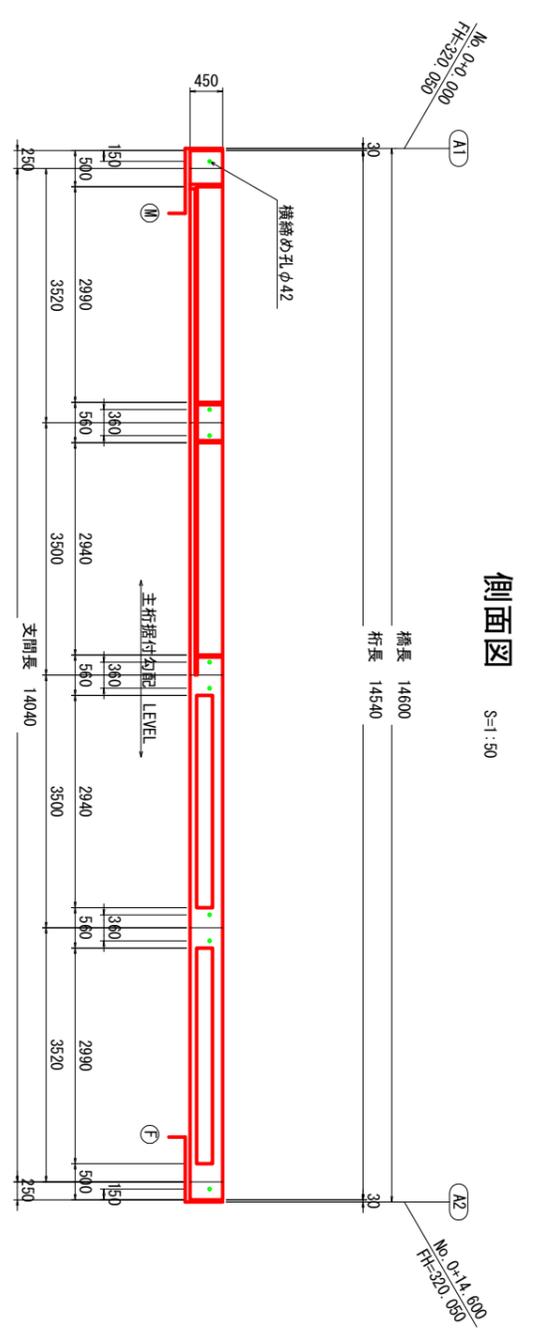
(徳良川 1=1/135)  
 計画規模: 2年確率以下 (0=100m/s)  
 耐下能力: 0.5m/s



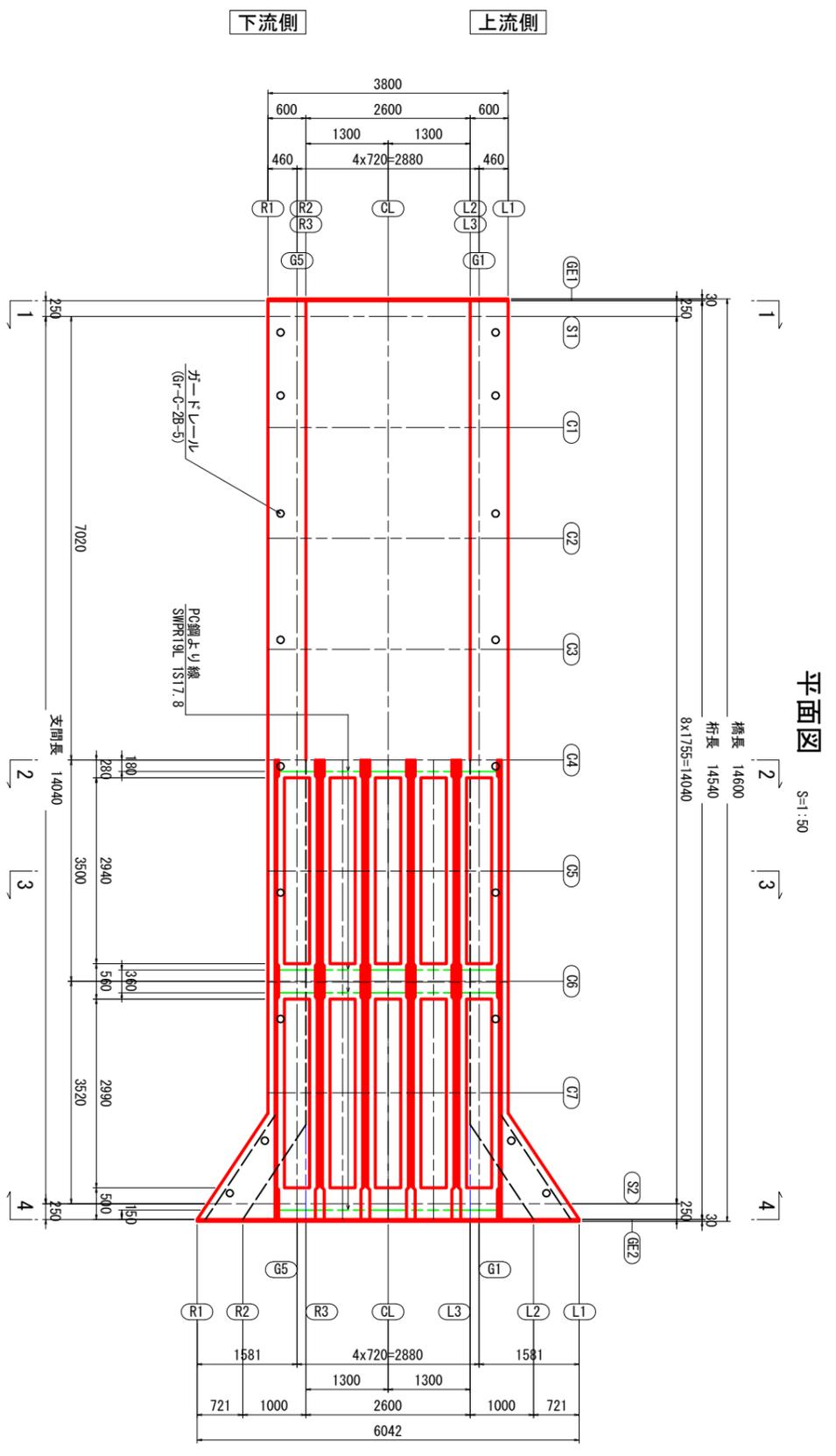
図面番号	3/27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 上部工構造一般図 (その1)		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		
<b>三原市</b>			
工事番号 第5497号			



# 上部工構造一般図 (その1)



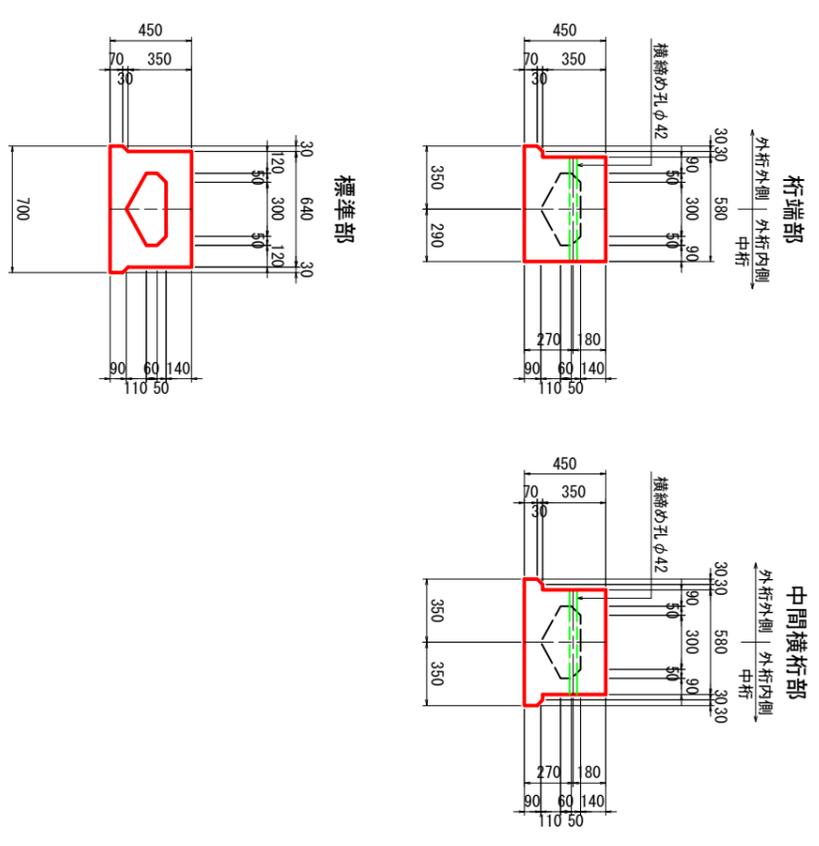
側面図 S=1:50



平面図 S=1:50

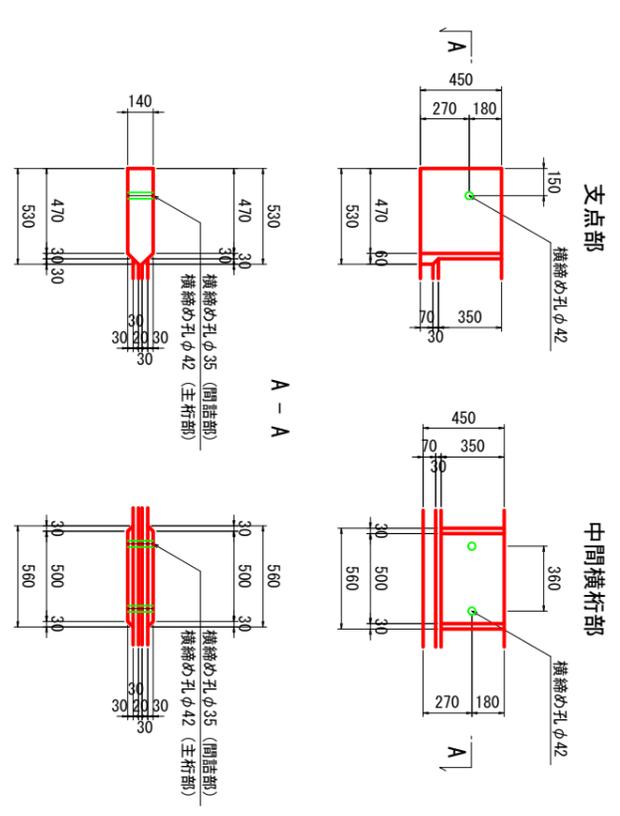
## 主桁断面形状図

S=1:20



## 横筋位置詳細図

S=1:20

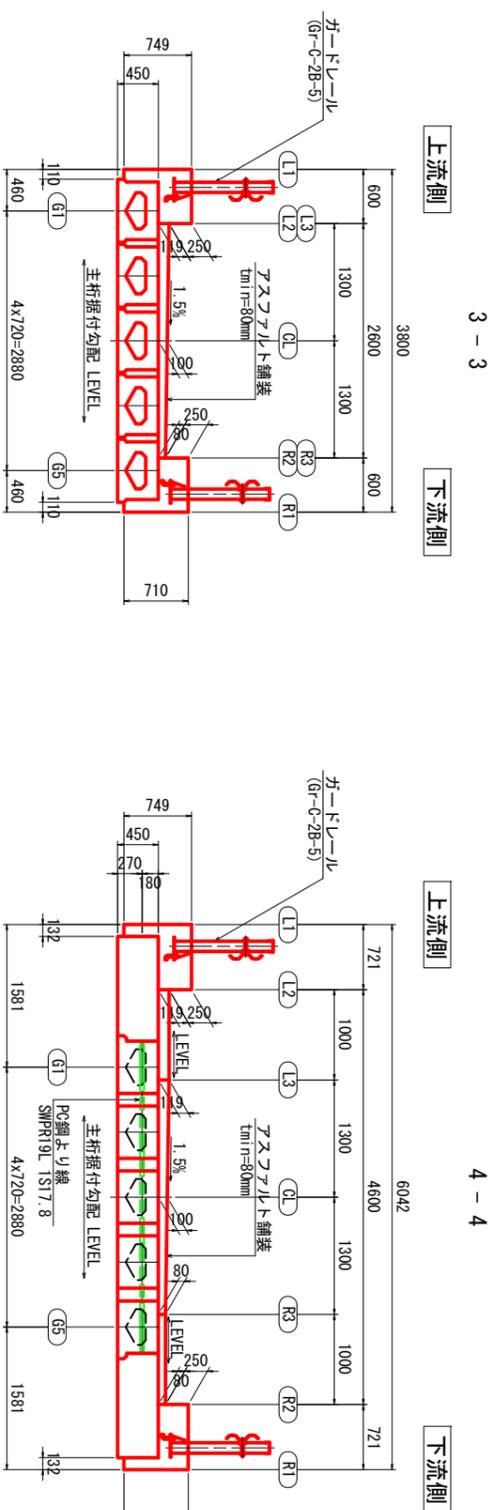
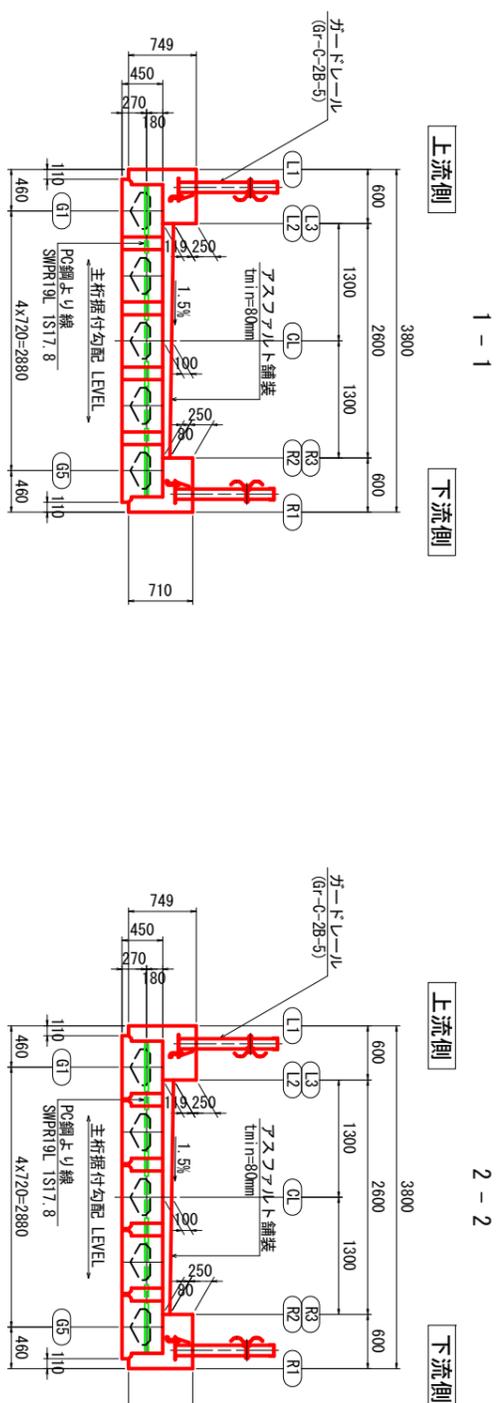


図面番号	4/27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 上部工構造一般図 (その2)		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		
<b>三原市</b>			
工事番号 第5497号			



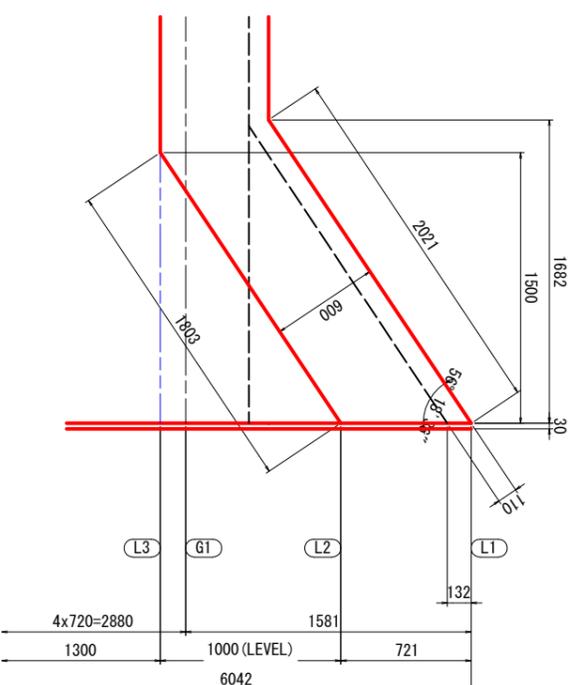
# 上部工構造一般図 (その2)

断面図 S=1:40

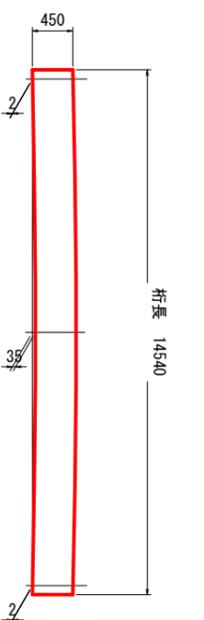


A2側張出床版詳細図

平面図 S=1:20



キャンバー図



注) 計画上の縦断勾配はLEVELとするが、排水勾配を確保するためキャンバーなりに施工するものとする。

種別	プレストレストコンクリート橋
形式	プレテンション方式PC連続床版橋
活荷重	TL-10t
橋長	14,600 m (道路中心線上)
桁長	14,540 m
支間長	14,040 m
有効幅員	2,600 m
斜角	90°00'00"
衝撃係数	i=10/(25+L)

[コンクリート]		主桁	場所打ち
設計基準強度	50.0	30.0	30.0
プレストレス導入時の圧縮強度	35.0	25.0	25.0
プレストレス導入直後	19.59	13.71	13.71
前提条件	16.00	11.00	11.00
耐荷性能	24.00	16.50	16.50
耐久性	16.00	11.00	11.00
プレストレス導入直後	1.64	1.31	1.31
前提条件	0.00	0.00	0.00
耐荷性能	3.10	2.20	2.20
耐久性	1.80	1.20	1.20
基本値	0.44	0.37	0.37
最大値	6.00	4.00	4.00
平均せん断応力度	2.80	2.20	2.20
単位体積重量	24.5	23.0	23.0
付着応力度	2.00	---	---
[PC鋼材]			
引張強度	SMPR7BL 1S15.2	SMPR7BL 1S17.8	SMPR7BL 1S17.8
引張応力度	1880	1880	1880
引張点応力度	1600	1422	1580
プレストレス導入時	1440	1316	1295
有効(耐荷性能)	1222	1202	1202
有効(耐久性)	1128	1110	1110
[鉄筋]			
降伏点応力度	345	210	210
引張応力度最大値	一般部 210	耐久性(疲労) 180	耐久性(防食) 100
引張応力度制限値	床版 耐久性(疲労) 120	耐久性(防食) 120	耐久性(防食) 120
定着長を算出する場合の許容応力度の基本値	200	200	200

【他部材のコンクリート設計基準強度】  
地覆コンクリート : 24 N/mm<sup>2</sup>

構造高表

項目	A1橋台(S1)				A2橋台(S2)			
	L2	Cl	R2	FIX	L2	Cl	R2	FIX
計画高	320.070	320.050	320.031	320.070	320.050	320.031	320.031	320.070
舗装厚	0.1190	0.0995	0.0800	0.1190	0.0995	0.0800	0.0800	0.1190
主桁天端高	V22	319.951	319.951	319.951	319.951	319.951	319.951	319.951
主桁高	h1	0.450	0.450	0.450	0.450	0.450	0.450	0.450
主桁下縁高	V23	319.501	319.501	319.501	319.501	319.501	319.501	319.501
シラー厚	h2	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
支承厚	h3	0.033	0.033	0.033	0.033	0.033	0.033	0.033
モルタル厚	h4	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035
下部天端高	V24	319.433	319.433	319.433	319.433	319.433	319.433	319.433
支承線方向勾配	(LEVEL) 0.000%				(LEVEL) 0.000%			
主桁軸方向勾配	(LEVEL) 0.000%				(LEVEL) 0.000%			

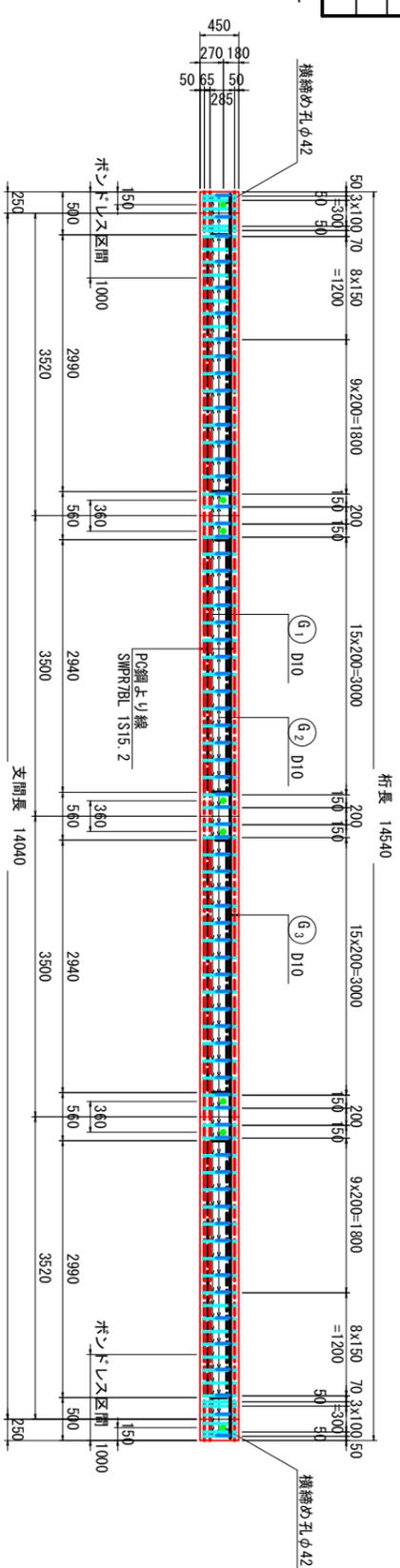
図面番号	5 / 27	縮	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋	主桁配筋図	標準
名称	市道 十郎梁見線		
工事箇所	三原市大和町		



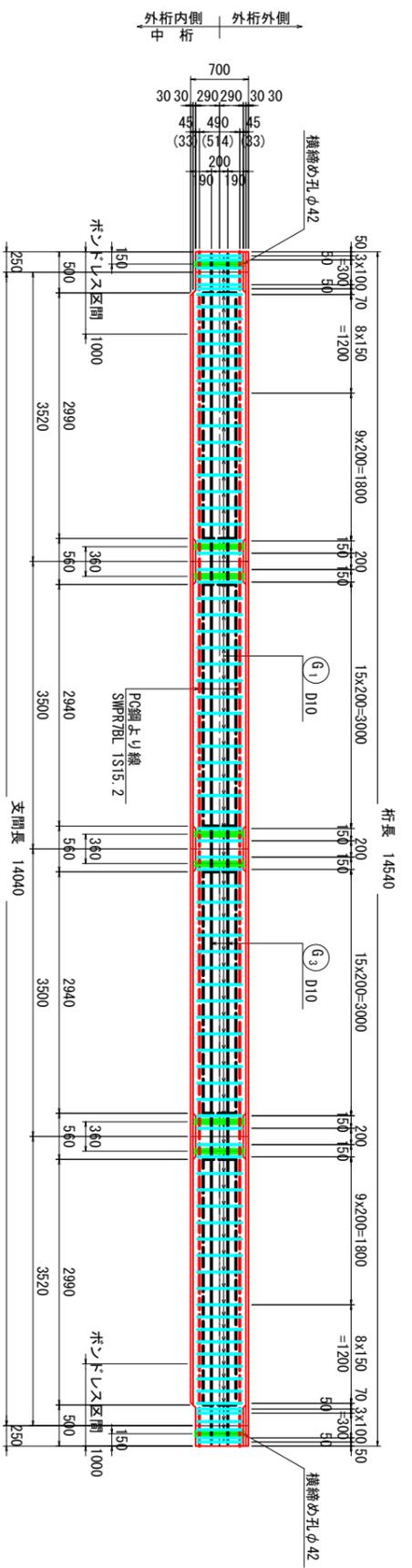
三原市  
工事番号 第5497号

# 主桁配筋図

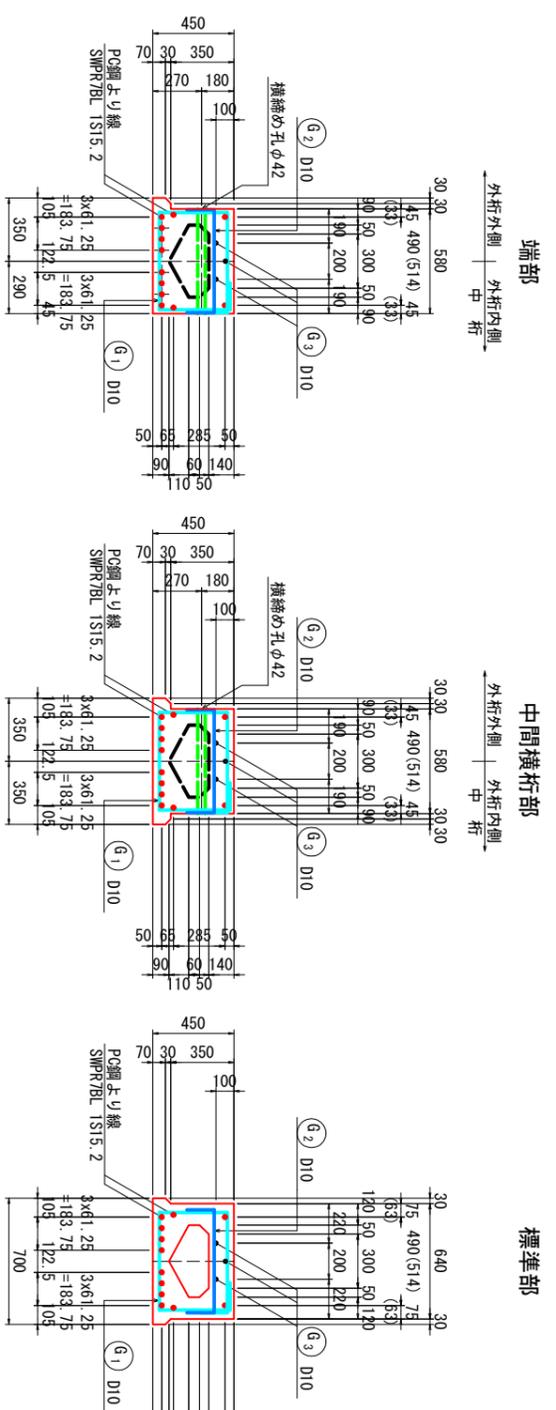
側面図 S=1:40



平面図 S=1:40

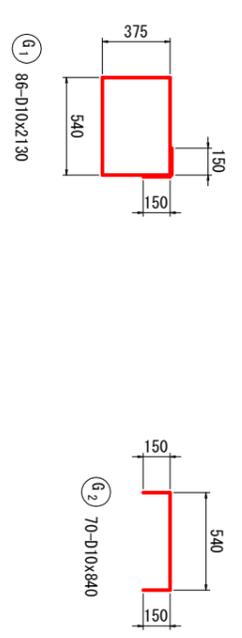


断面図 S=1:20



- 凡例
- PC鋼材
  - ボンドコントロール鋼材
  - 鉄筋

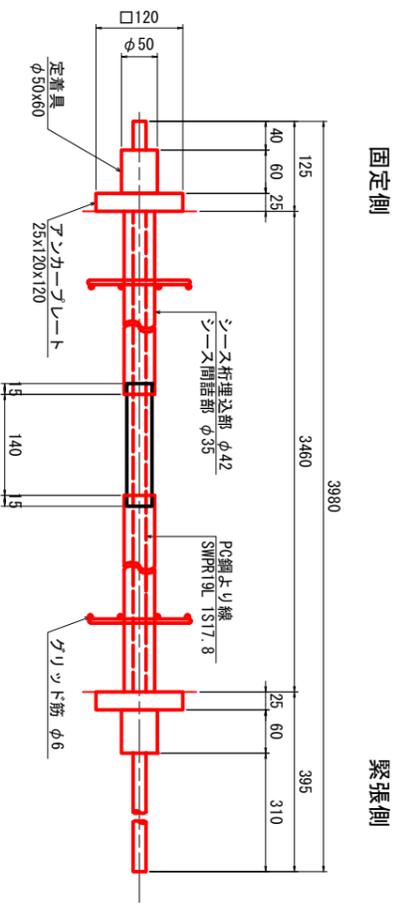
注) ( )内は、最下段及び最上段以外のPC鋼より線の水平距離を示す。



## 鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	備要
G 1	D10	2130	86	0.56	1.19	102	□
G 2	D10	840	70	0.56	0.47	33	□
G 3	D10	14730	3	0.56	8.25	25	—
							160
					D10	160	kg
					総質量	160	kg

## 横締定着具詳細図



図面番号	6 / 27	縮	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 張出床版配筋図		
名称	市道 十郎梁見線		
工事箇所	三原市大和町		



工事番号 第5497号

# 張出床版配筋図

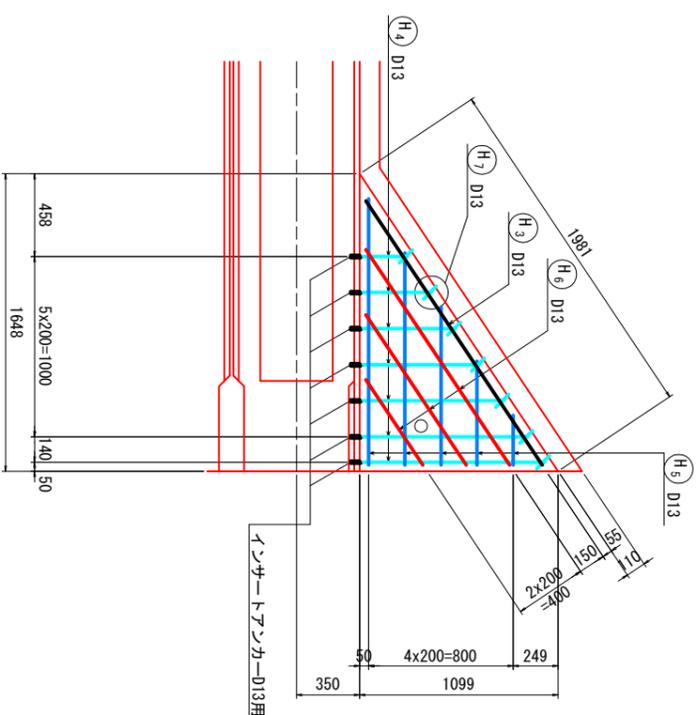
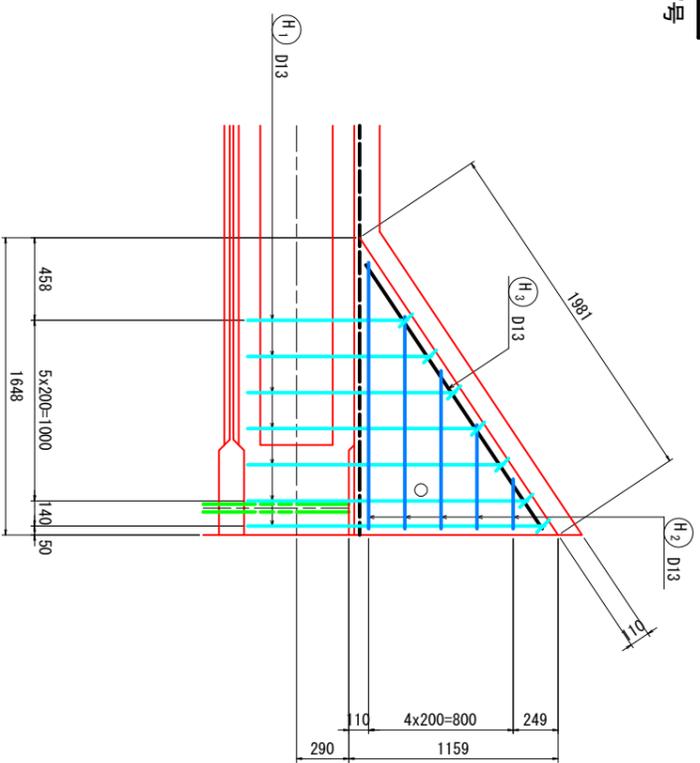
注) 上下流共、同じ配筋とする

1 - 1  
(上面)

## 平面図

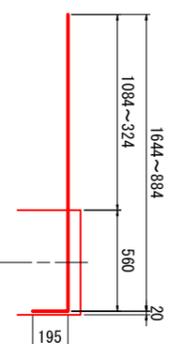
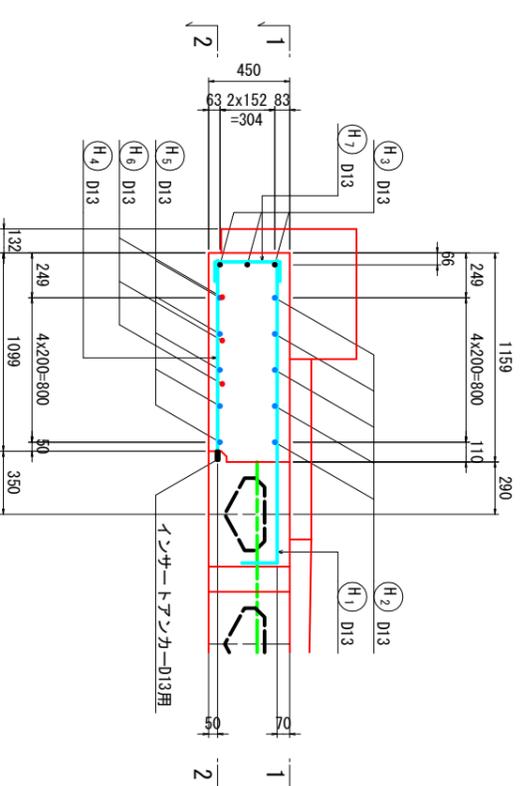
S=1:20

2 - 2  
(下面)



## 断面図

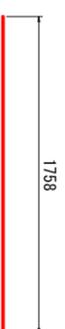
S=1:20



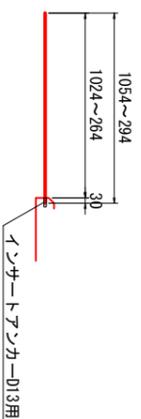
(H1) 14-D13x1460 (平均長)



(H2) 10-D13x880 (平均長)



(H3) 6-D13x1760



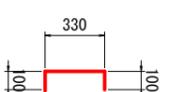
(H4) 14-D13x670 (平均長)



(H5) 10-D13x880 (平均長)



(H6) 6-D13x1000 (平均長)



(H7) 14-D13x530

## 鉄筋質量表

(SD345)

(2ヶ所合計)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
H1	D13	1460	14	0.995	1.45	20	— (平均長)
H2	D13	880	10	0.995	0.88	9	— (平均長)
H3	D13	1760	6	0.995	1.75	11	—
H4	D13	670	14	0.995	0.67	9	— (平均長)
H5	D13	880	10	0.995	0.88	9	— (平均長)
H6	D13	1000	6	0.995	1.00	6	— (平均長)
H7	D13	530	14	0.995	0.53	7	□
						71	

D13	71	kg
総質量	71	kg
インサートアンカー-D13用	14	個

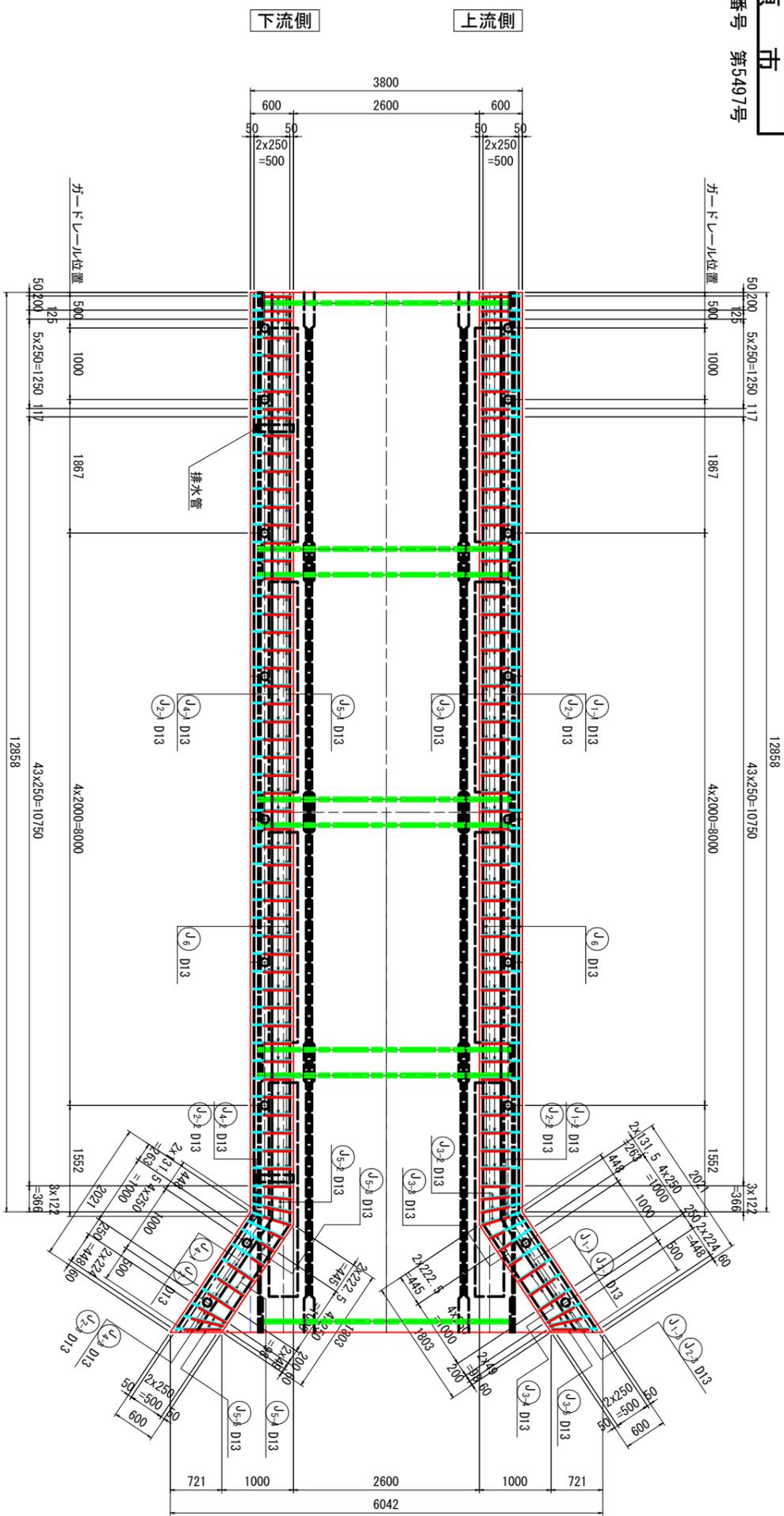
図面番号	7/27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 地震配筋図(その1)		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		



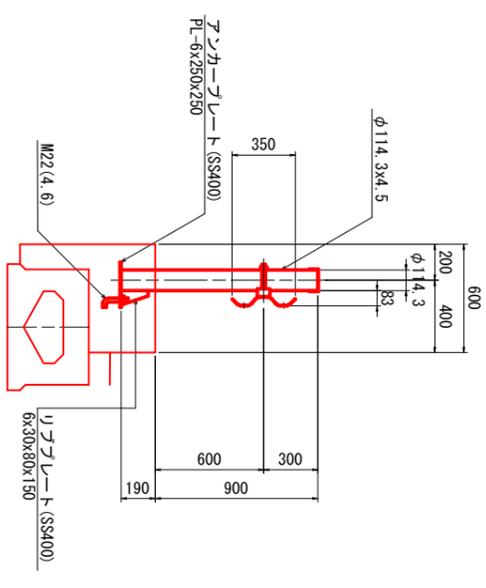
三原市  
工事番号 第5497号

# 地震配筋図 (その1)

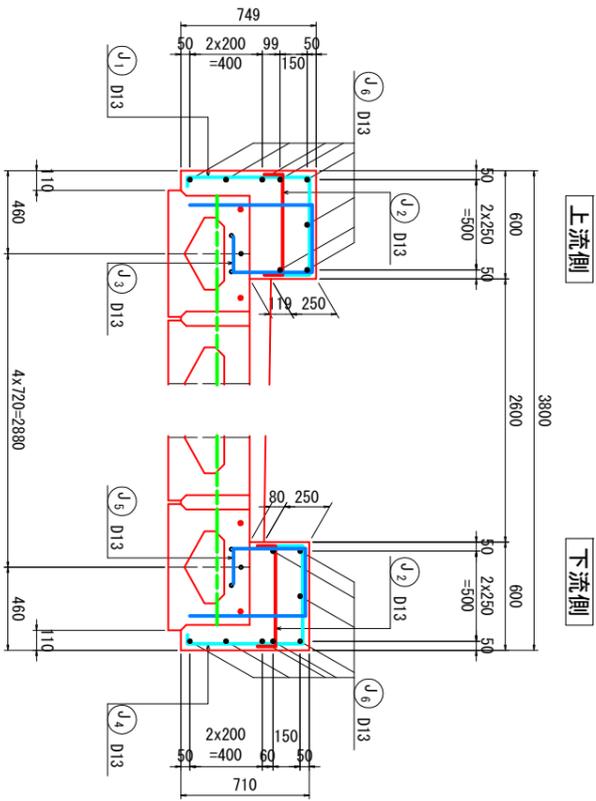
平面図 S=1:40



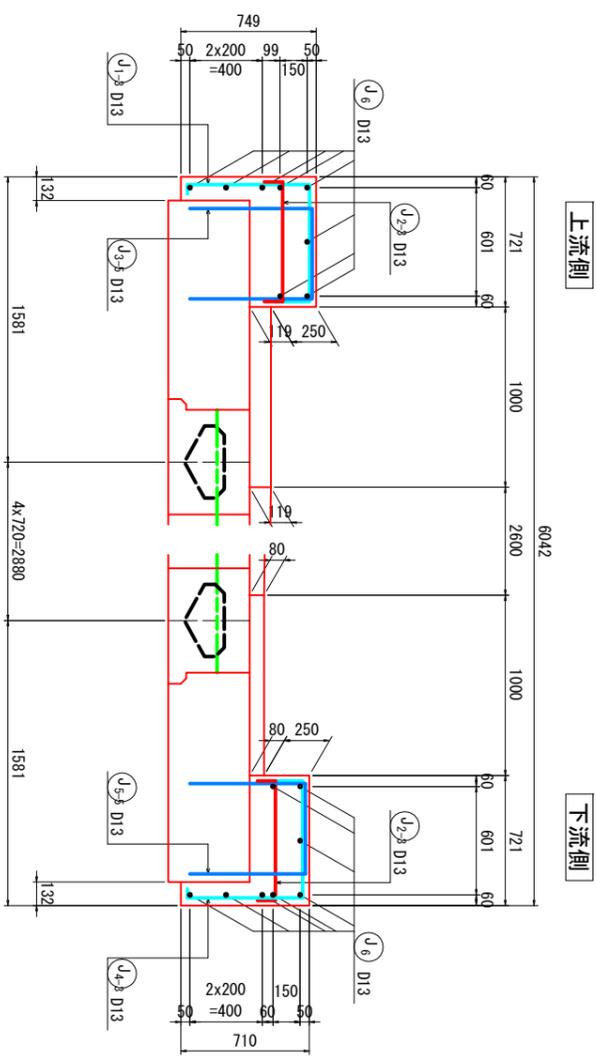
高欄詳細図 S=1:20  
ガードレール (Gr-C-2B-5)



断面図 S=1:20



A2側端部

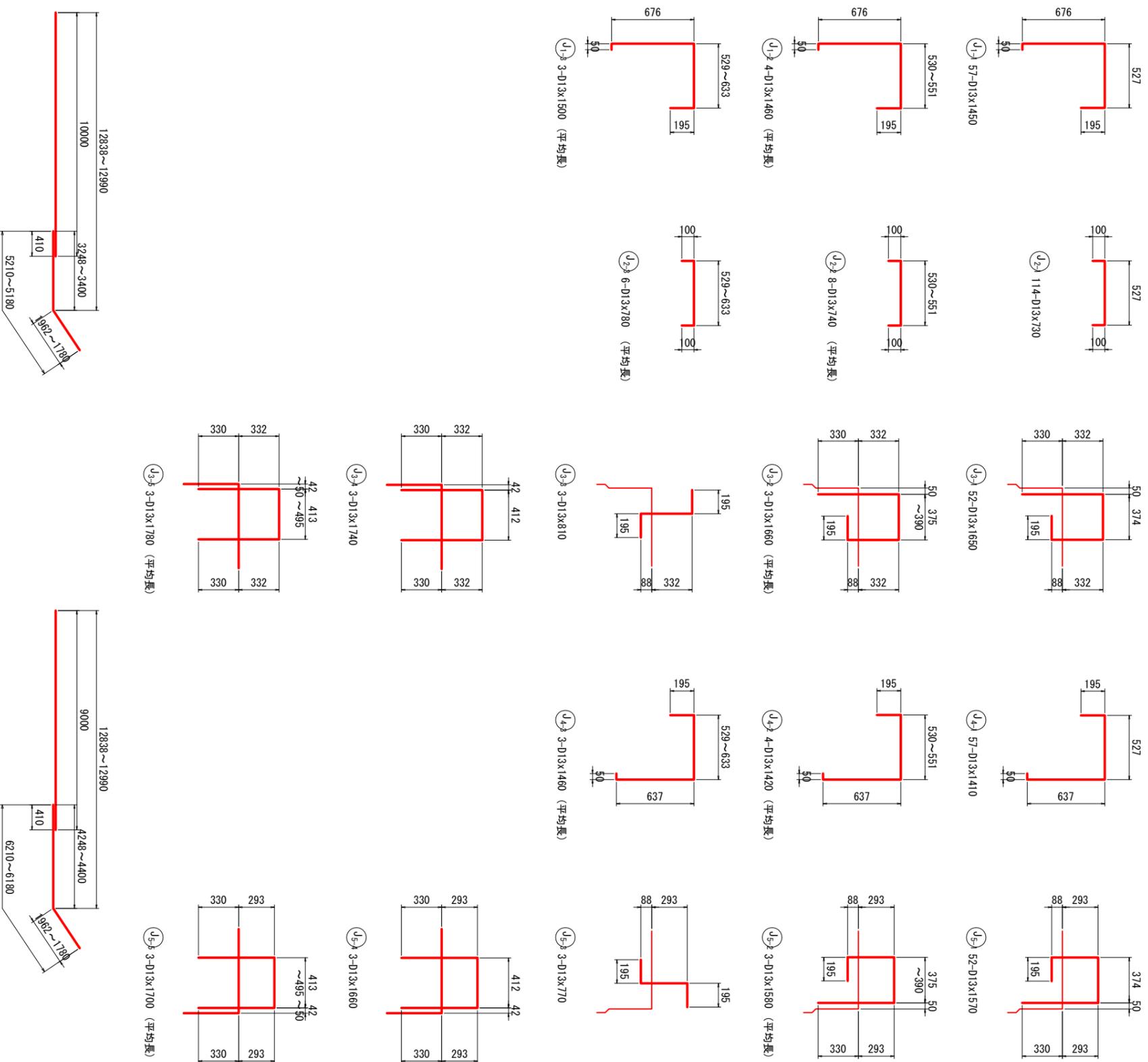


# 地覆配筋図 (その2)

図面番号	8 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 地覆配筋図 (その2) 欄間		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		



三原市  
工事番号 第5497号



鉄筋質量表 (S0245)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
J1-1	D13	1450	57	0.995	1.44	82	□ (平均長)
J1-2	D13	1460	4	0.995	1.45	6	□ (平均長)
J1-3	D13	1500	3	0.995	1.49	4	□ (平均長)
J2-1	D13	730	114	0.995	0.73	83	□ (平均長)
J2-2	D13	740	8	0.995	0.74	6	□ (平均長)
J2-3	D13	780	6	0.995	0.78	5	□ (平均長)
J3-1	D13	1650	52	0.995	1.64	85	□ (平均長)
J3-2	D13	1660	3	0.995	1.65	5	□ (平均長)
J3-3	D13	810	3	0.995	0.81	2	□ (平均長)
J3-4	D13	1740	3	0.995	1.73	5	□ (平均長)
J3-5	D13	1780	3	0.995	1.77	5	□ (平均長)
J4-1	D13	1410	57	0.995	1.40	80	□ (平均長)
J4-2	D13	1420	4	0.995	1.41	6	□ (平均長)
J4-3	D13	1460	3	0.995	1.45	4	□ (平均長)
J5-1	D13	1570	52	0.995	1.56	81	□ (平均長)
J5-2	D13	1580	3	0.995	1.57	5	□ (平均長)
J5-3	D13	770	3	0.995	0.77	2	□ (平均長)
J5-4	D13	1660	3	0.995	1.65	5	□ (平均長)
J5-5	D13	1700	3	0.995	1.69	5	□ (平均長)
J6-1	D13	10000	8	0.995	9.95	80	□ (平均長)
J6-2	D13	5200	8	0.995	5.17	41	□ (平均長)
J6-3	D13	9000	8	0.995	8.96	72	□ (平均長)
J6-4	D13	6200	8	0.995	6.17	49	□ (平均長)
						718	
						D13	718 kg
						総質量	718 kg

※主桁埋込鉄筋を示す

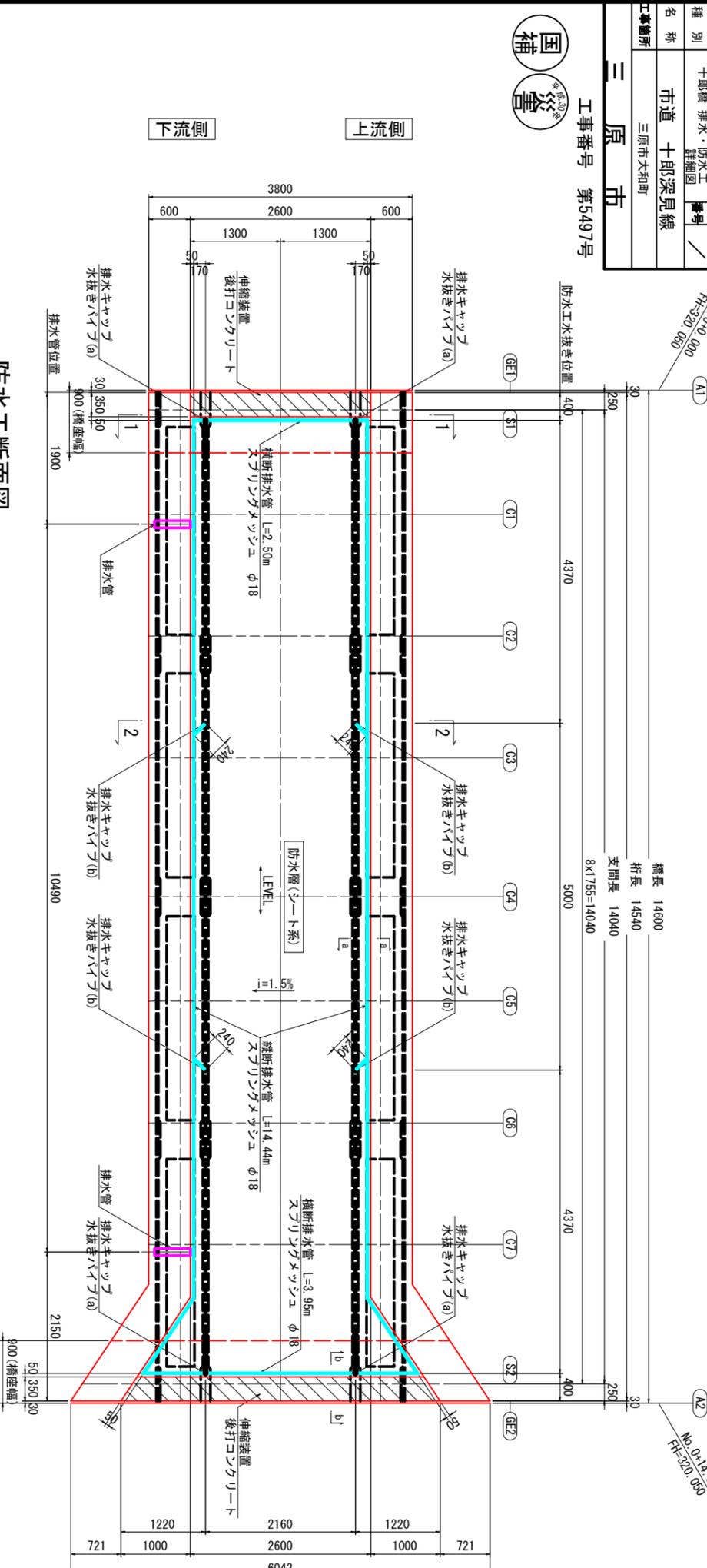
図面番号	9 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋・排水工詳細図		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

工事番号 第5497号



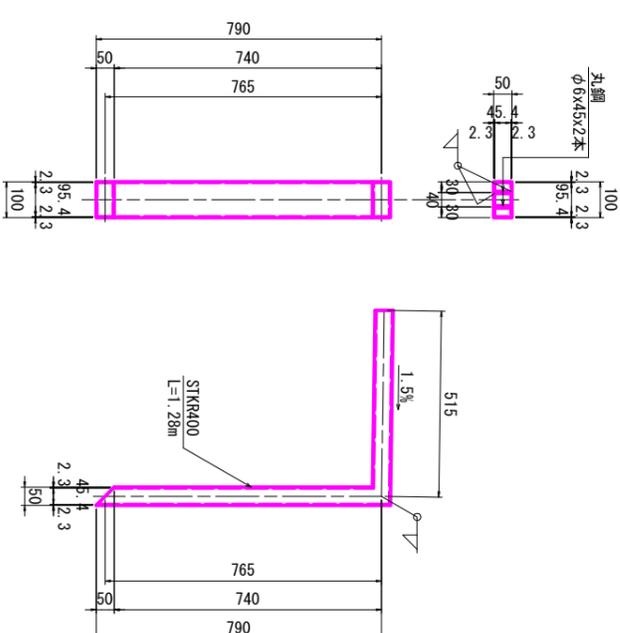
# 排水・防水工詳細図

平面図 S=1:40



# 排水管詳細図 S=1:10

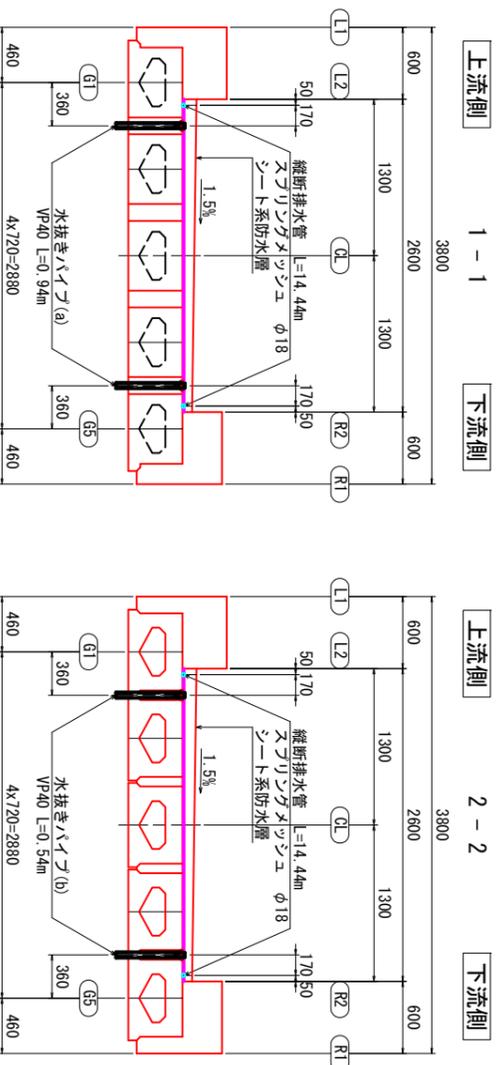
(N=2ヶ所)



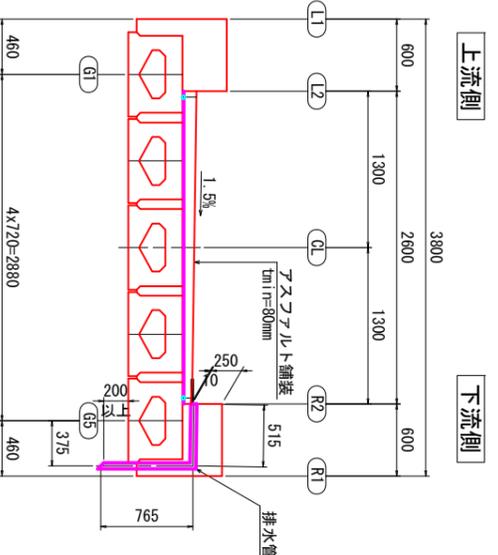
### 排水管材料表

品名	材質	数量	備考
角形鋼管	STKR400	6.6	
丸鋼	SS400	0.02	
全質量	(kg)	6.62	

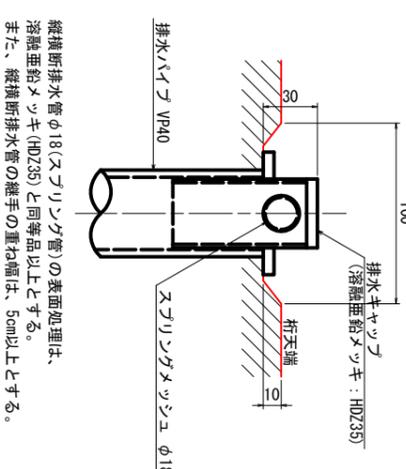
# 防水工断面図 S=1:30



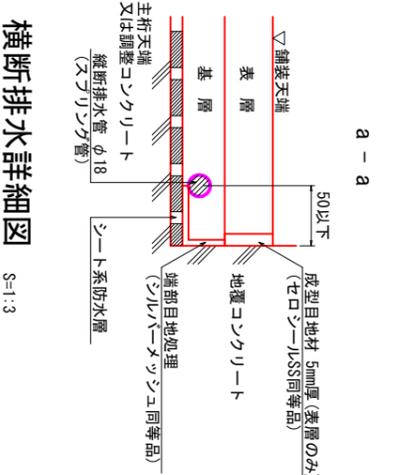
# 排水断面図 S=1:30



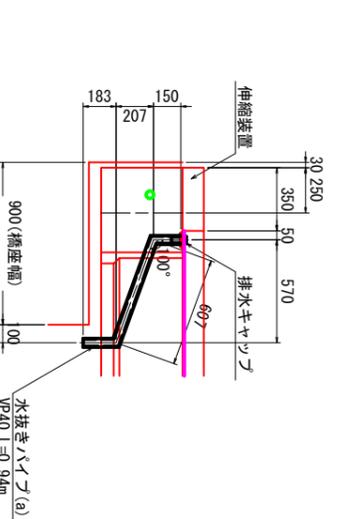
# 排水キャップ詳細図 S=1:2



# 縦断排水詳細図 S=1:3



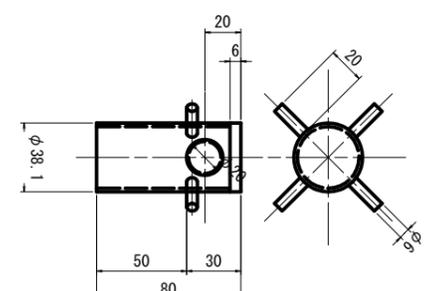
# 防水工側面図 S=1:20



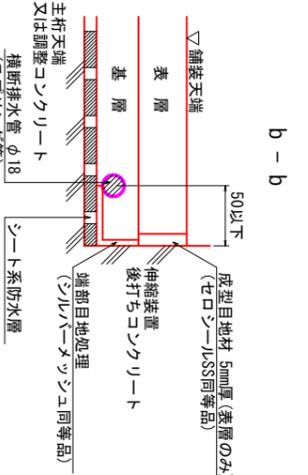
# 防水材料表

名称	形状・材質	単位	数量	備考
防水層	シート系防水層	m <sup>2</sup>	36.9	
縦断排水管	スクリング管 φ18	m	35.3	
排水パイプ(a)	VP40 L=0.94m	個	4	
排水パイプ(b)	VP40 L=0.54m	個	4	
排水キャップ	セラミックス同等品以上	m	8	溶解垂鉛メッキ
成型目地材	セラミックス同等品以上	m	34.9	
端部処理材	シルバームッシュ同等品以上	m	34.9	

※ 表面処理は、溶解垂鉛メッキ (HDZ35) とする。



# 横断排水詳細図 S=1:3



注1) 伸縮装置後付けの場合は変更有り。  
注2) 構造物と舗装の隙間から水が浸透しないように目地材を設置する。

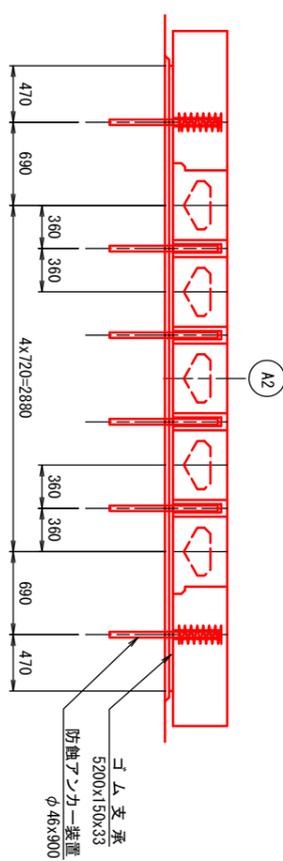
図面番号	10/27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 支保詳細図 (参考図)		
名称	市道 十郎梁見線		
工事箇所	三原市大和町		



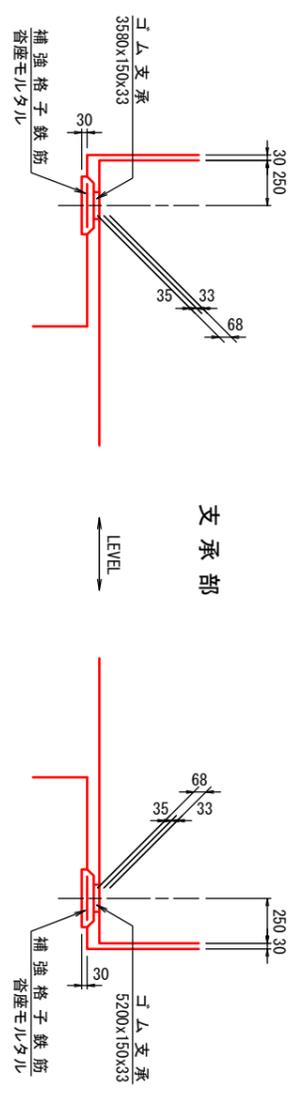
三原市  
工事番号 第5497号

# 支保詳細図 (参考図)

断面図 S=1:30



側面図 S=1:20



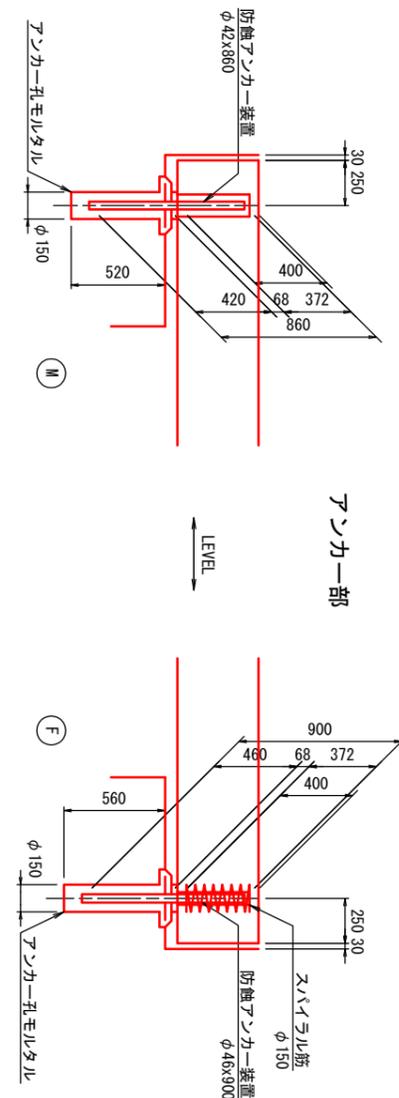
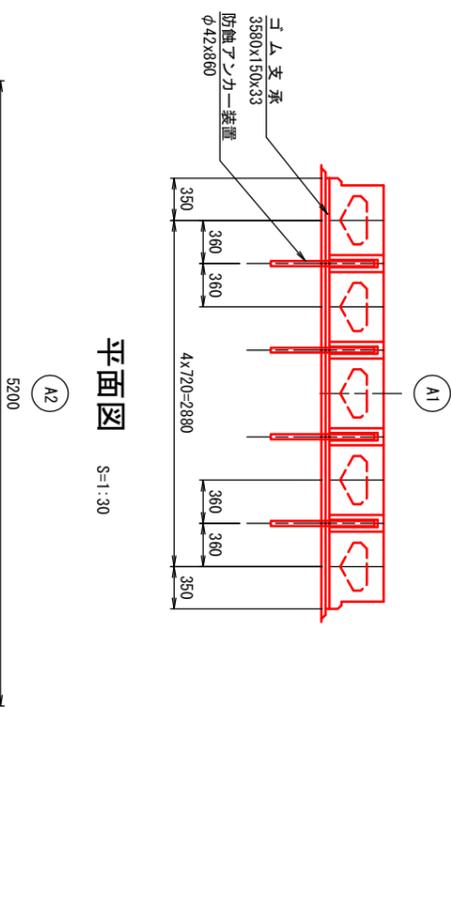
支保部

LEVEL

アンカー部

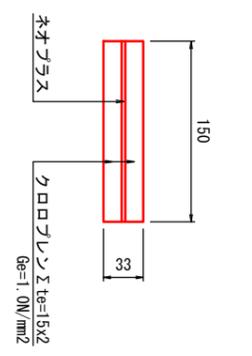
LEVEL

平面図 S=1:30

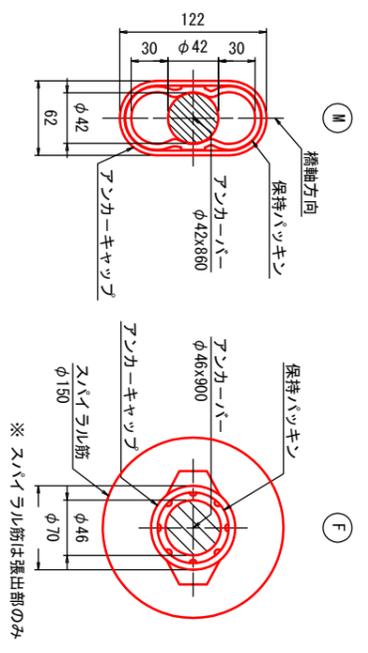


※ スライラル筋は張出部のみ

ゴム支保 S=1:3

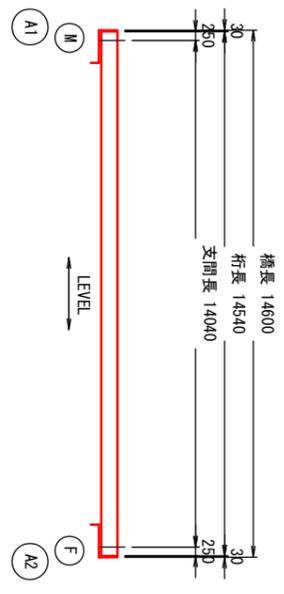


アンカーキャップ S=1:3



※ スライラル筋は張出部のみ

配置図 S=1:100



## 材料表

名称	寸法	材質	単位	数量			備考
				A1(M)	A2(F)	合計	
ゴム支保	150x33	図示	m	3.580	5.200	8.780	ST/バット
防触アンカー装置	M42D	S355ML 赤リエチレン又はFRP	本	4		4	ST-SGN12
"	F46D	S355ML 赤リエチレン又はFRP	"	6		6	"
補強格子鉄筋	3700x250	SD345又はSD295	kg	22.9		22.9	D10x50x50
"	5300x250	"	"	32.8		32.8	"
管座モルタル		無収縮モルタル	m <sup>3</sup>	0.072	0.103	0.175	
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	m <sup>3</sup>	0.032	0.052	0.084	

※ 防触アンカーのアンカーバー本体は、ST-SGN12とする。

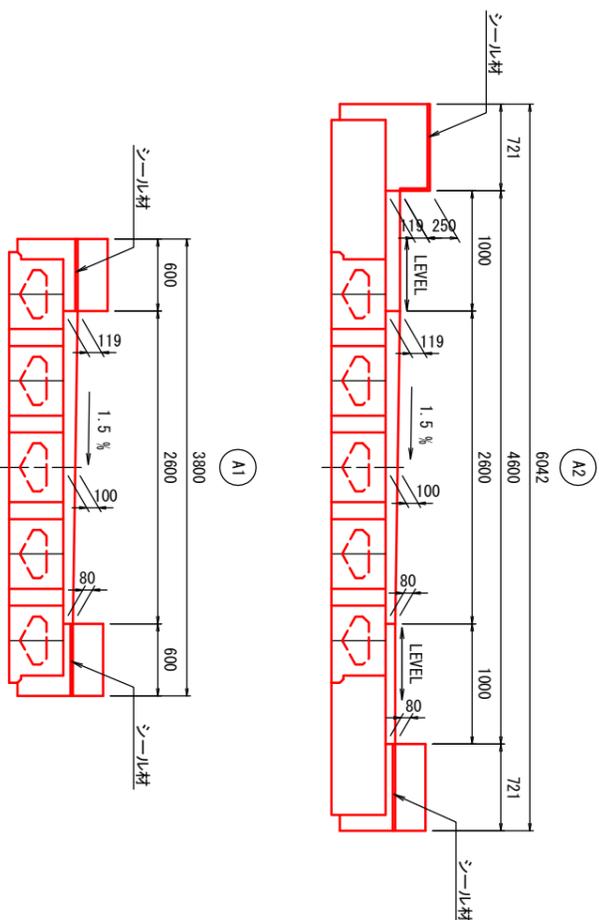
図面番号	11/29	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工事種別	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 伸縮継手詳細図 (参考図)		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市 大和町		

三原市  
工事番号 第5497号

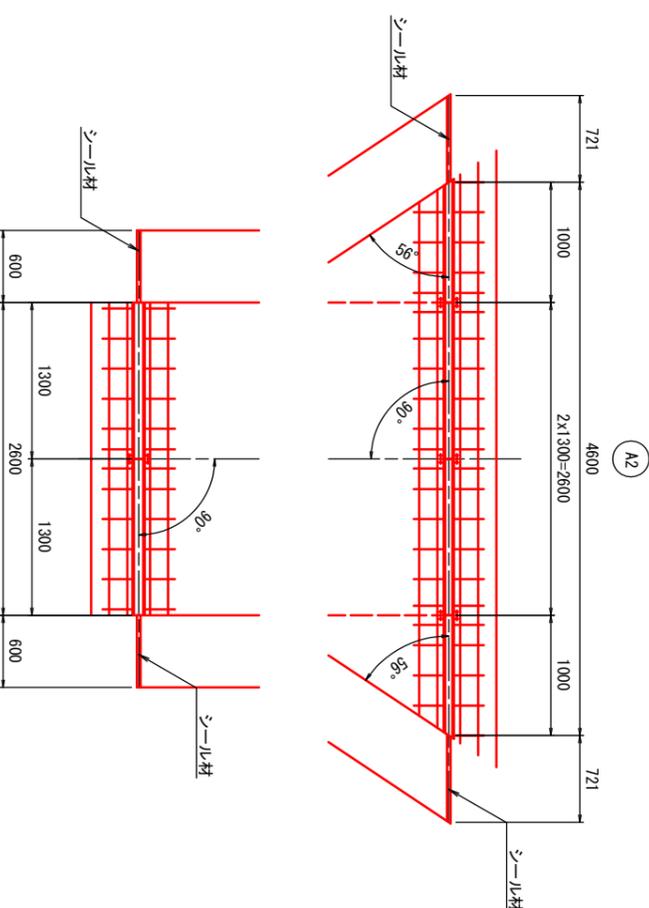


## 伸縮継手詳細図 (参考図)

断面図 S=1:30



平面図 S=1:30

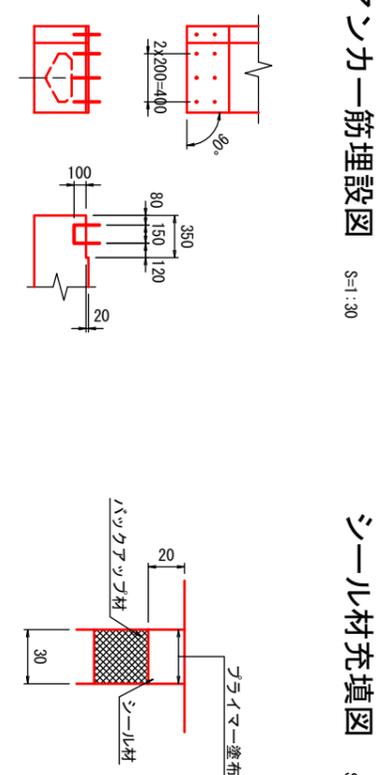
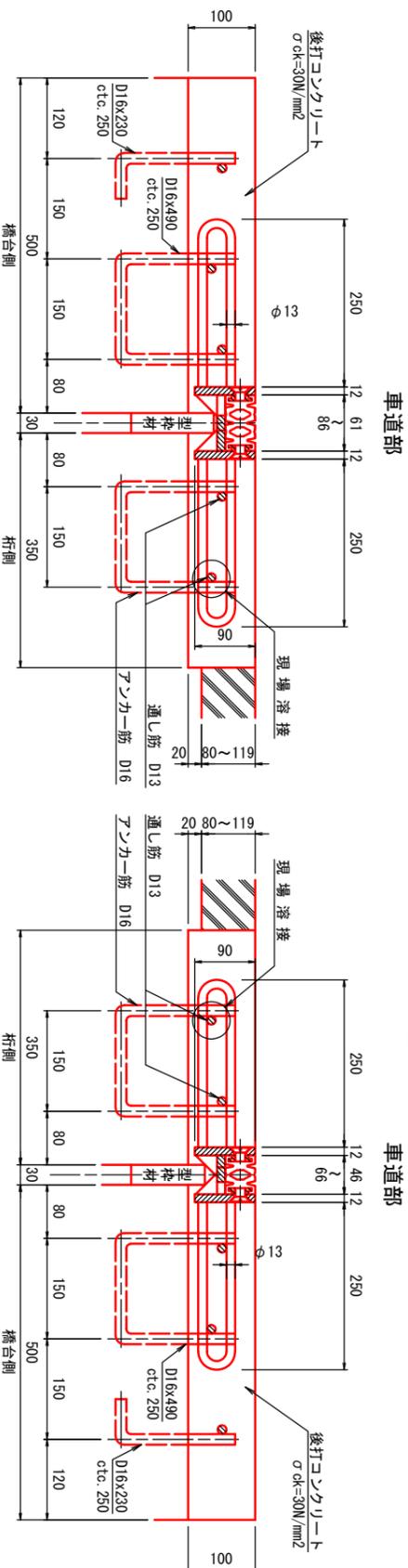


伸縮継手断面図 S=1:5

伸縮継手断面図 S=1:5

アンカー筋埋設図 S=1:30

シーリング材充填図 S=1:2

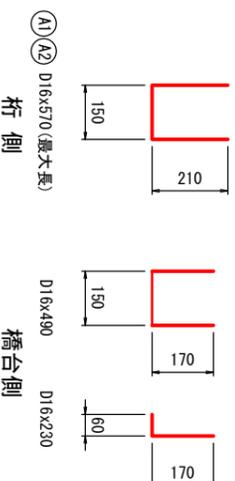


鉄筋加工図 S=1:10

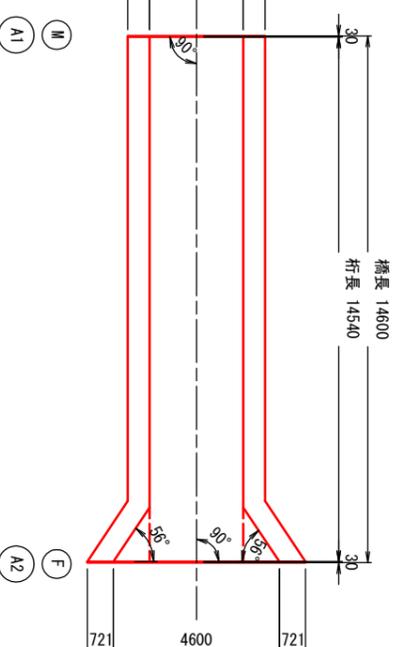
伸縮継手材料表					
名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
ゴムジョイント-25mm用	SS605 全形ゴム SPEC. S0345	2.600 m		2.600 m	車道用、通し筋を含む
ゴムジョイント-20mm用	"		4.600 m	4.600 m	車道用、通し筋を含む
シーリング材	シリコン系 σck=30N/mm2	0.720 m <sup>3</sup>	1.020 m <sup>3</sup>	1.740 m <sup>3</sup>	地震部
接打コンクリート	σck=30N/mm2	0.239 m <sup>3</sup>	0.423 m <sup>3</sup>	0.662 m <sup>3</sup>	

### アンカー筋表

寸法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備考
D16x570	15 本	25 本	40 本	0.889 kg	35.5 kg	桁側
D16x490	11 本	19 本	30 本	0.764 kg	22.9 kg	橋台側
D16x230	11 本	19 本	30 本	0.359 kg	10.7 kg	橋台側



### 位置図

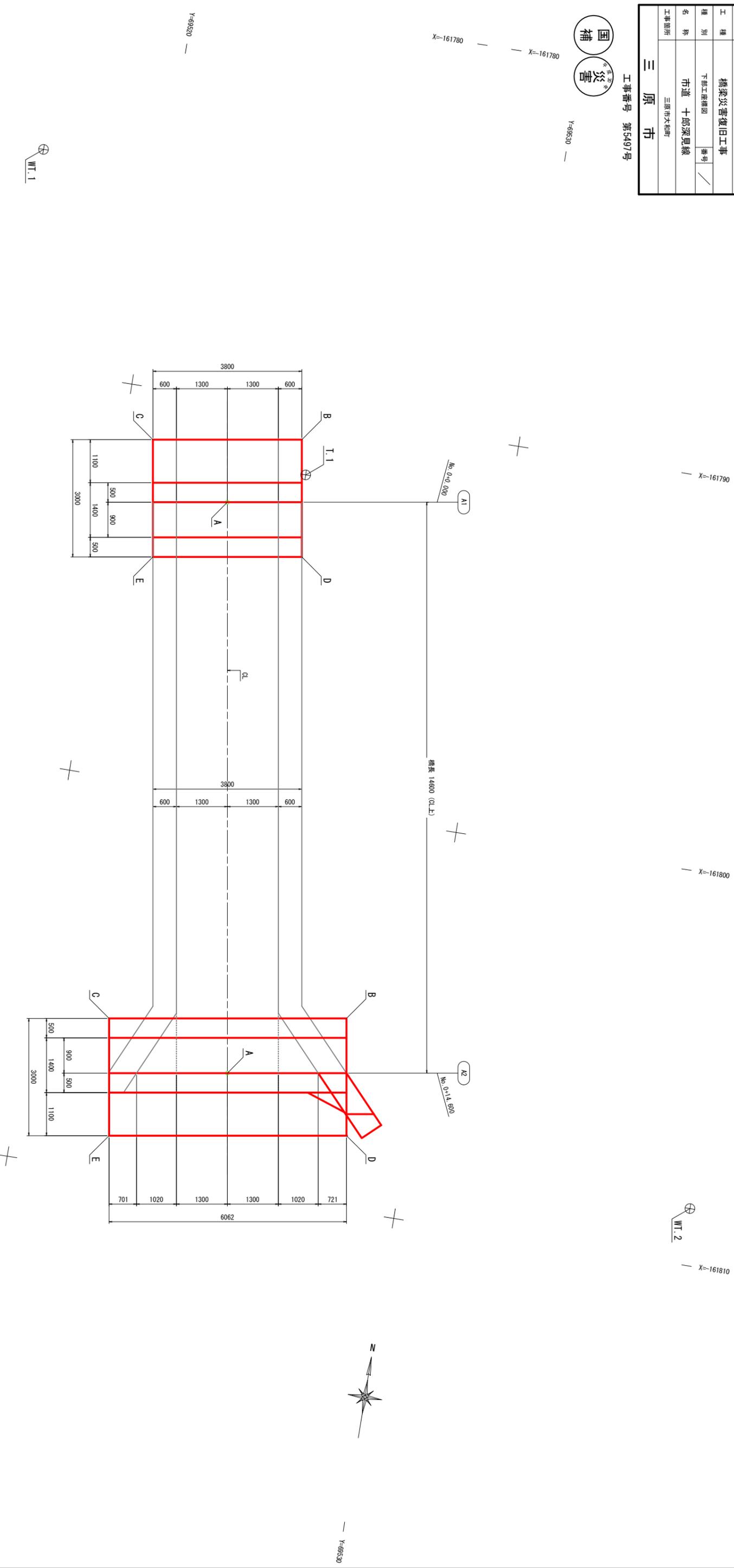


図面番号	12 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工事種別	橋梁災害復旧工事		
種別	下部工座標図	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号



十郎橋 下部工座標図 S=1:50



主要点座標値

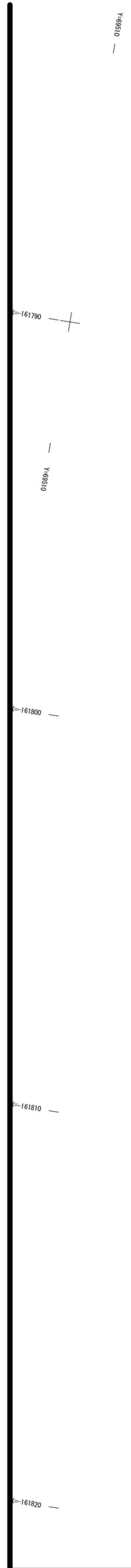
	X 座標	Y 座標	標高
T. 1	-161791.584	69524.751	320.000
WT. 1	-161784.432	69516.815	320.258
WT. 2	-161808.546	69537.427	320.281

A1橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	-161792.593	69522.888
B	-161790.711	69524.509
C	-161791.316	69520.757
D	-161793.673	69524.987
E	-161794.278	69521.235

A2橋台座標値

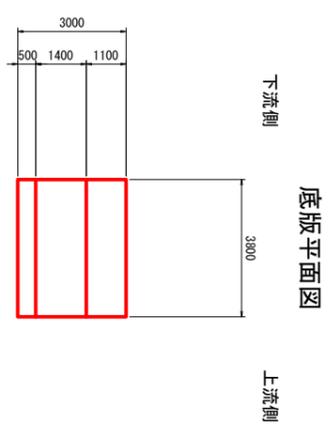
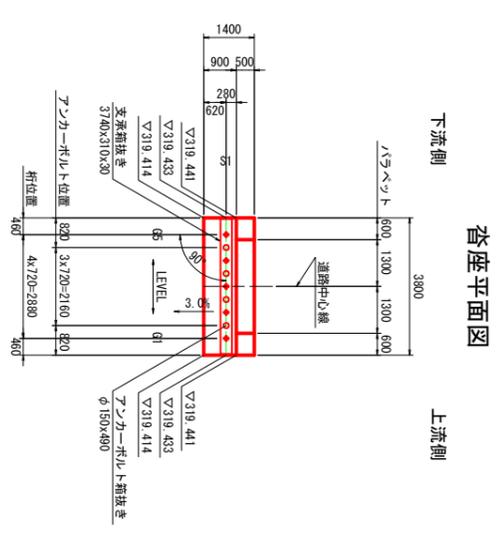
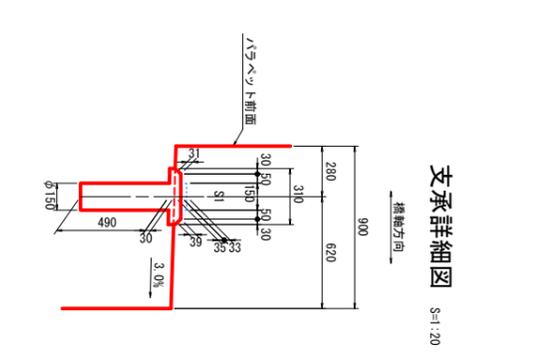
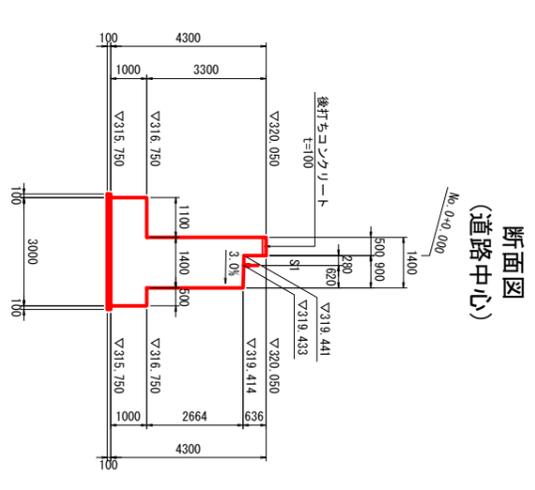
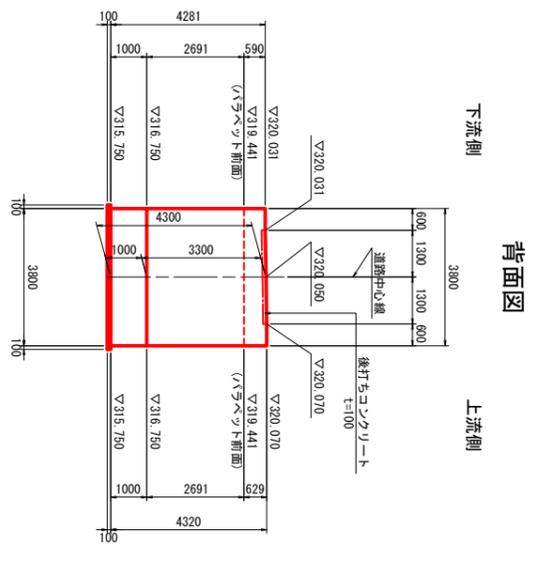
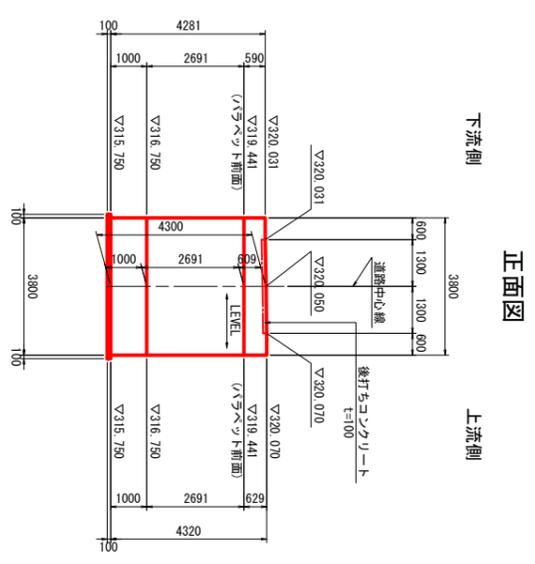
	X 座標	Y 座標
A	-161807.007	69525.213
B	-161805.140	69527.992
C	-161806.106	69522.007
D	-161808.102	69528.470
E	-161809.067	69522.485



十郎橋 A1橋台構造一般図 S=1:100 (MOV)

図面番号	13 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台構造一般図	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

工事番号 第5497号



下部工計画高さ (単位:m)

	A1橋台(MOV) S1E		
	R2	QL	L2
斜面高	320.031	320.050	320.070
継接厚	0.0800	0.0985	0.1190
主桁天端高	319.951	319.951	319.951
主桁高	0.450	0.450	0.450
主桁下縁高	319.501	319.501	319.501
レアー厚	0.000	0.000	0.000
支承厚	0.033	0.033	0.033
毛打厚	0.035	0.035	0.035
下部工天端高	319.433	319.433	319.433

支承機方向勾配 LEVEL

下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレキャスト方式(単脚)床版橋
下部工形式	逆式橋台
支承条件	MOV
下部工設計基準強度	24 N/mm <sup>2</sup>
下部工設計種別	SD 345
鉄筋定尺長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m
基礎工形式	直接基礎

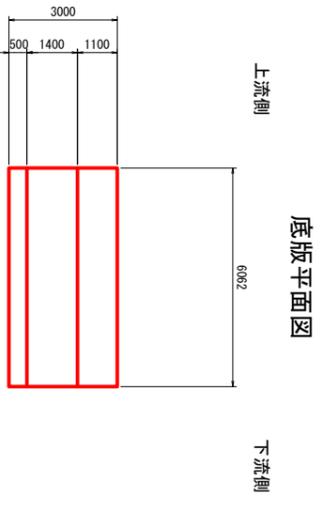
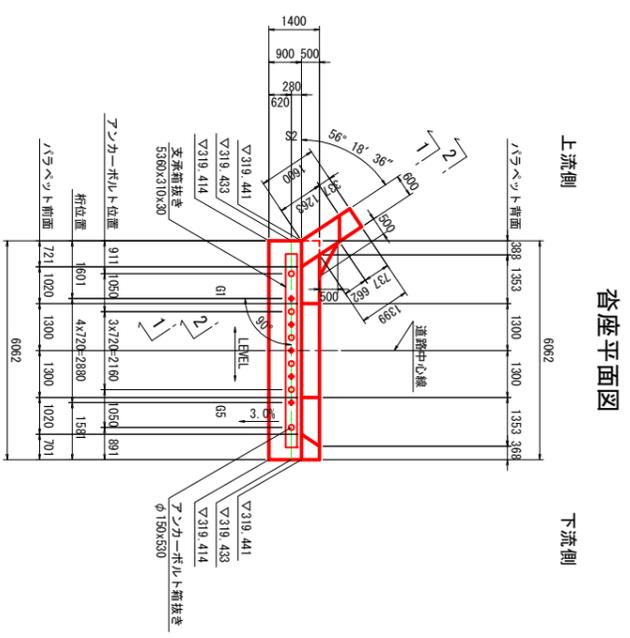
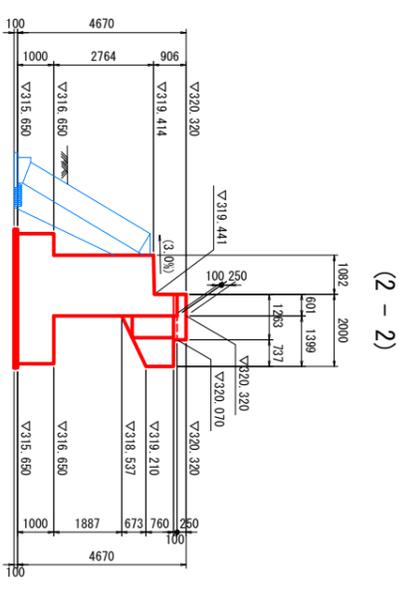
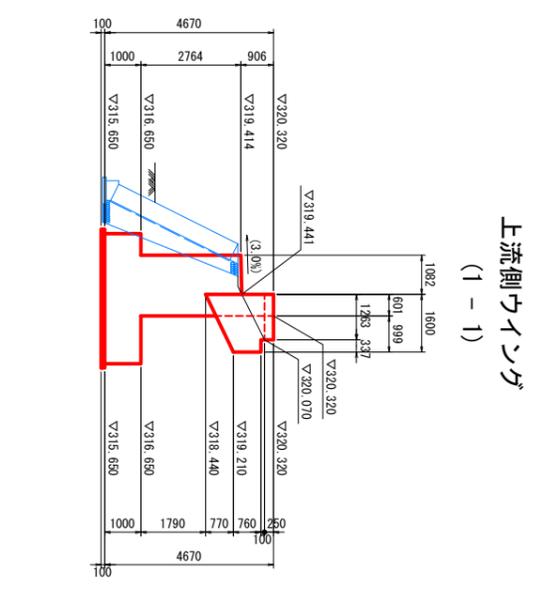
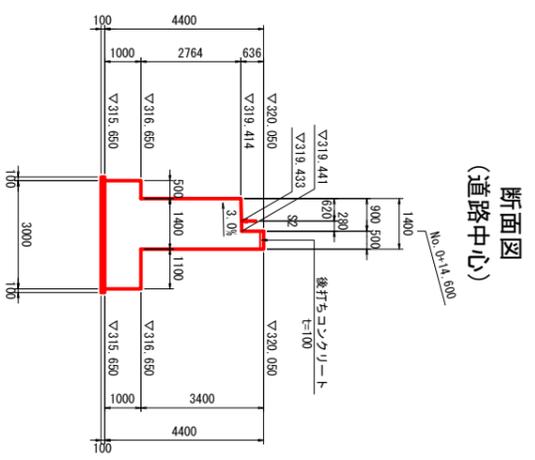
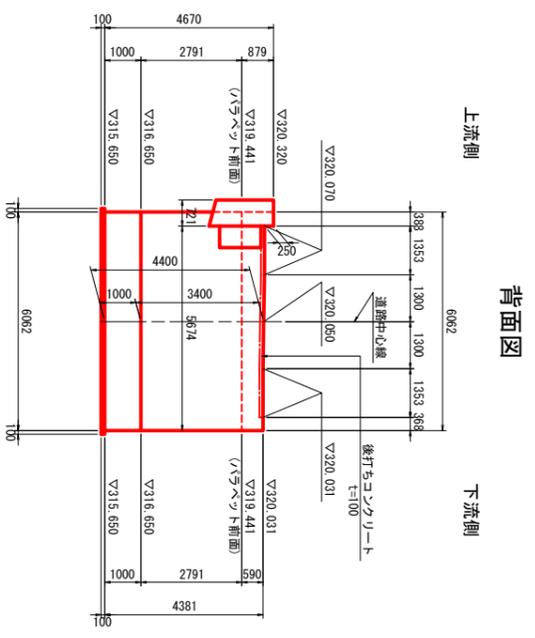
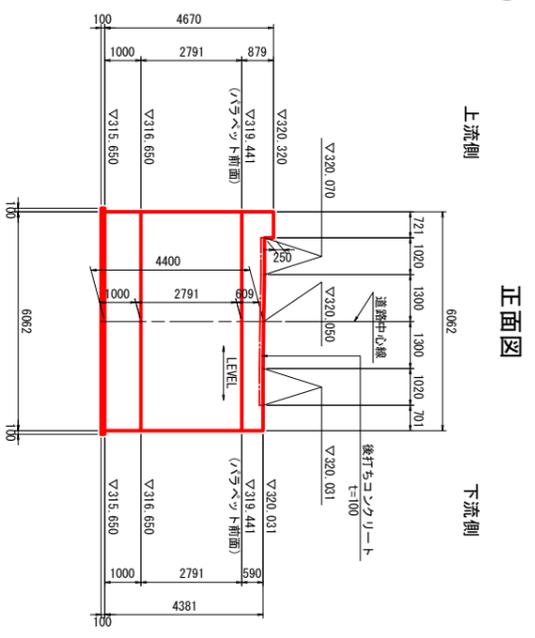
図面番号	14 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台構造一般図	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号



# 十郎橋 A2橋台構造一般図 S=1:100

(F1X)

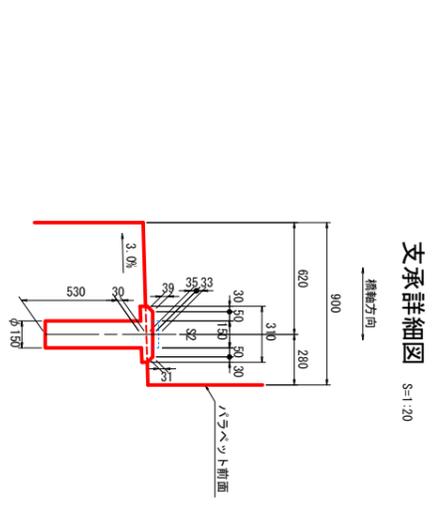


下部工計画高表 (単位:cm)

項目	A2橋台(F1X) S2.1		
	L2	d	R2
計画高	320.070	320.050	320.031
鋪装厚	0.1190	0.0995	0.0800
主桁天端高	319.951	319.951	319.951
主桁高	0.450	0.450	0.450
主桁下縁高	319.501	319.501	319.501
リブ厚	0.000	0.000	0.000
支承厚	0.033	0.033	0.033
モルタル厚	0.035	0.035	0.035
下部工天端高	319.433	319.433	319.433
支承線方向勾配	LEVEL		

下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレキャスト方式PC床版床版橋
下部工形式	逆T式橋台
支承条件	FIX
下部工設計基準強度	24 N/mm <sup>2</sup>
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m
基礎工形式	直接基礎

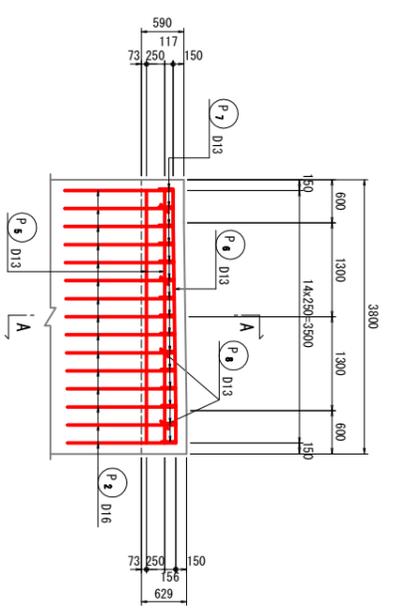


図面番号	15 / 27	縮尺	図示
作業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		
<b>三原市</b>			
工事番号 第5A97号			

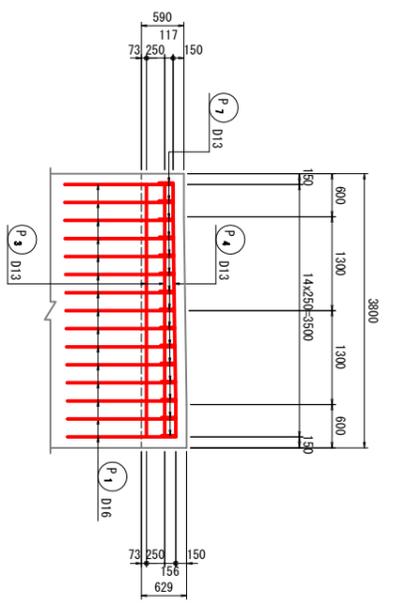


下部工設計条件	
名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm <sup>2</sup>
下部工鉄筋種別	S0 345
鉄筋定数量	31.25.6
鉄筋最大寸尺長	12m

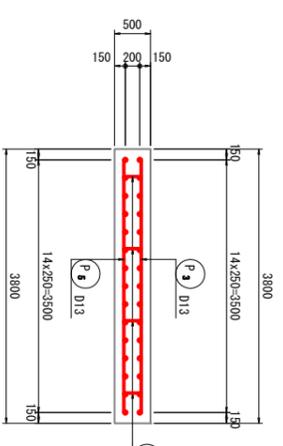
# 十郎橋 A1橋台配筋図(その1) S=1:50



1 - 1

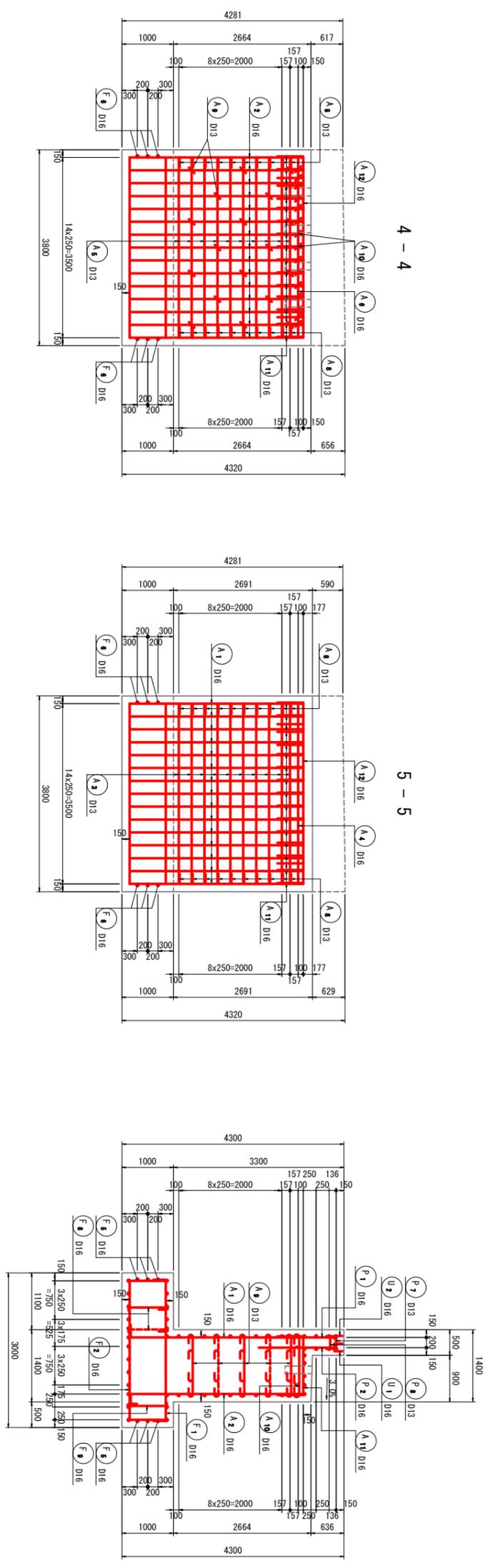


2 - 2

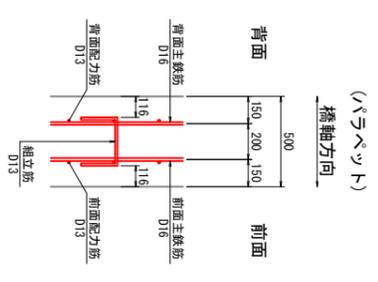


3 - 3

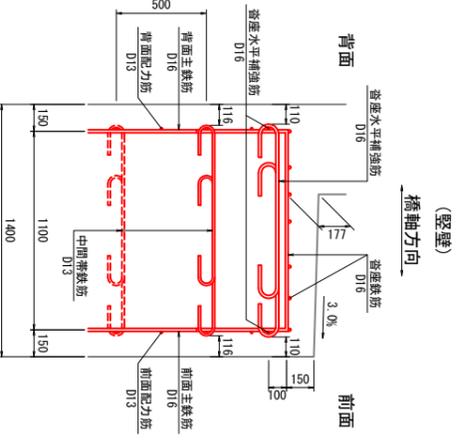
## 断面図 (A-A)



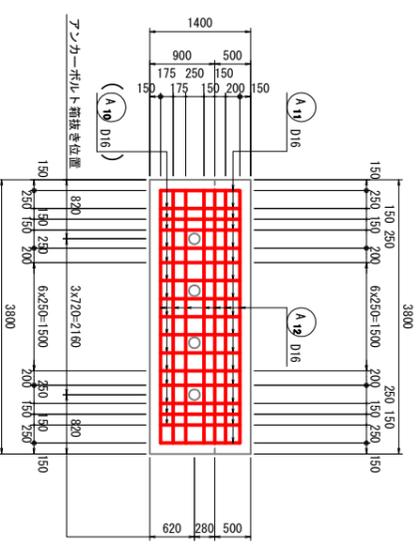
## かぶり詳細図 (パラメット)



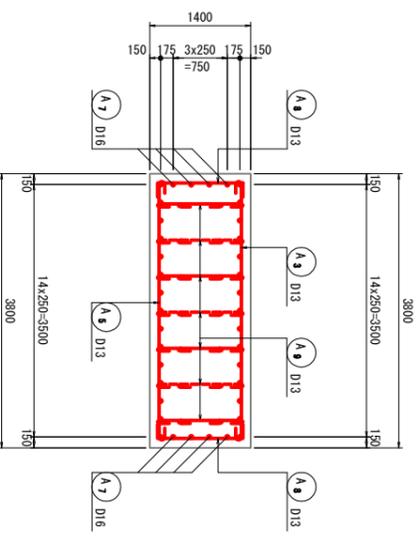
## かぶり詳細図 (縦壁)



6 - 6 注) ( ) 内は、普通水平補強筋を示す。

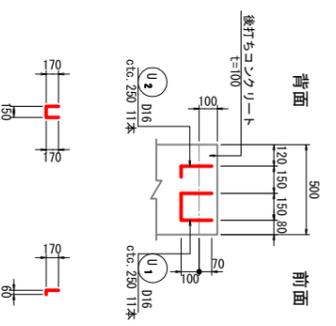


7 - 7

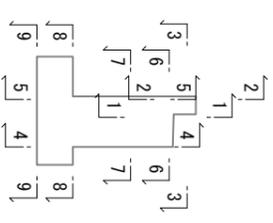


## 伸縮継手補強筋

注) 位置については、伸縮継手詳細図参照のこと。

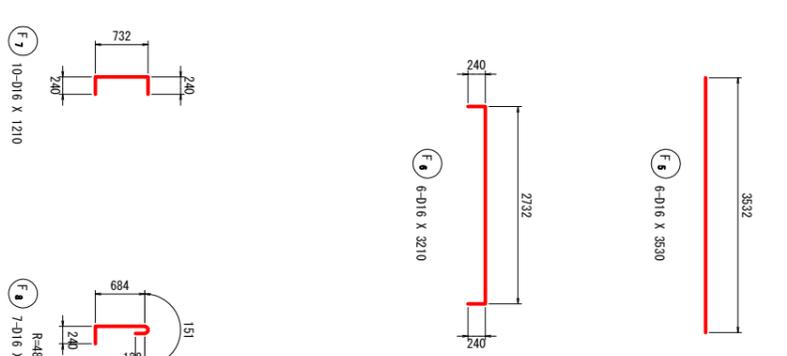
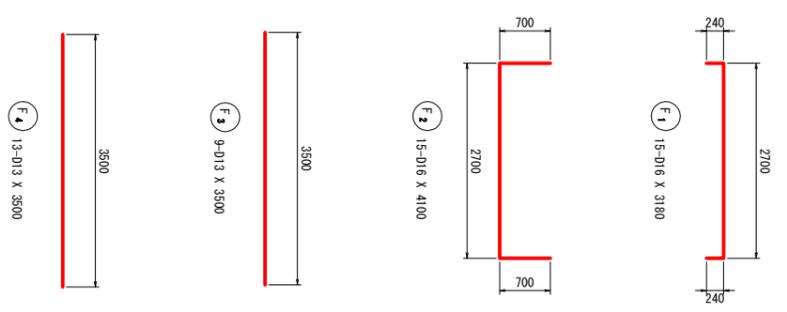
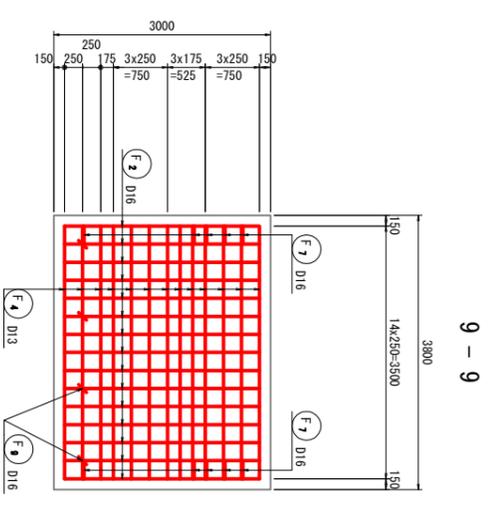
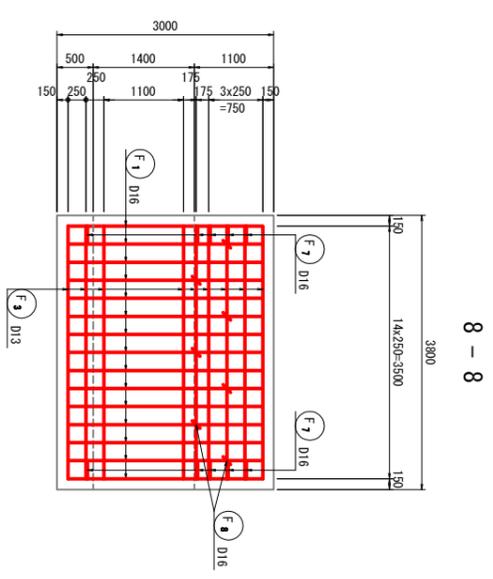


## 位置図

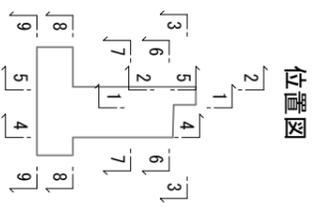
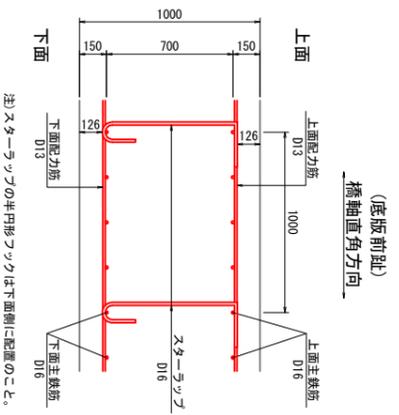
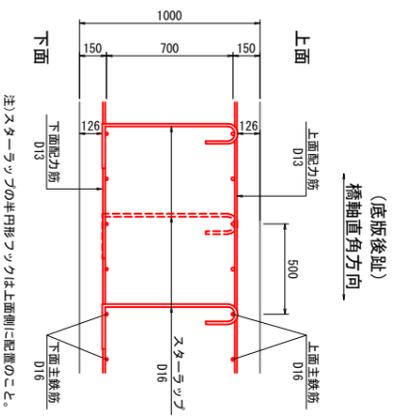


図面番号	16 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号



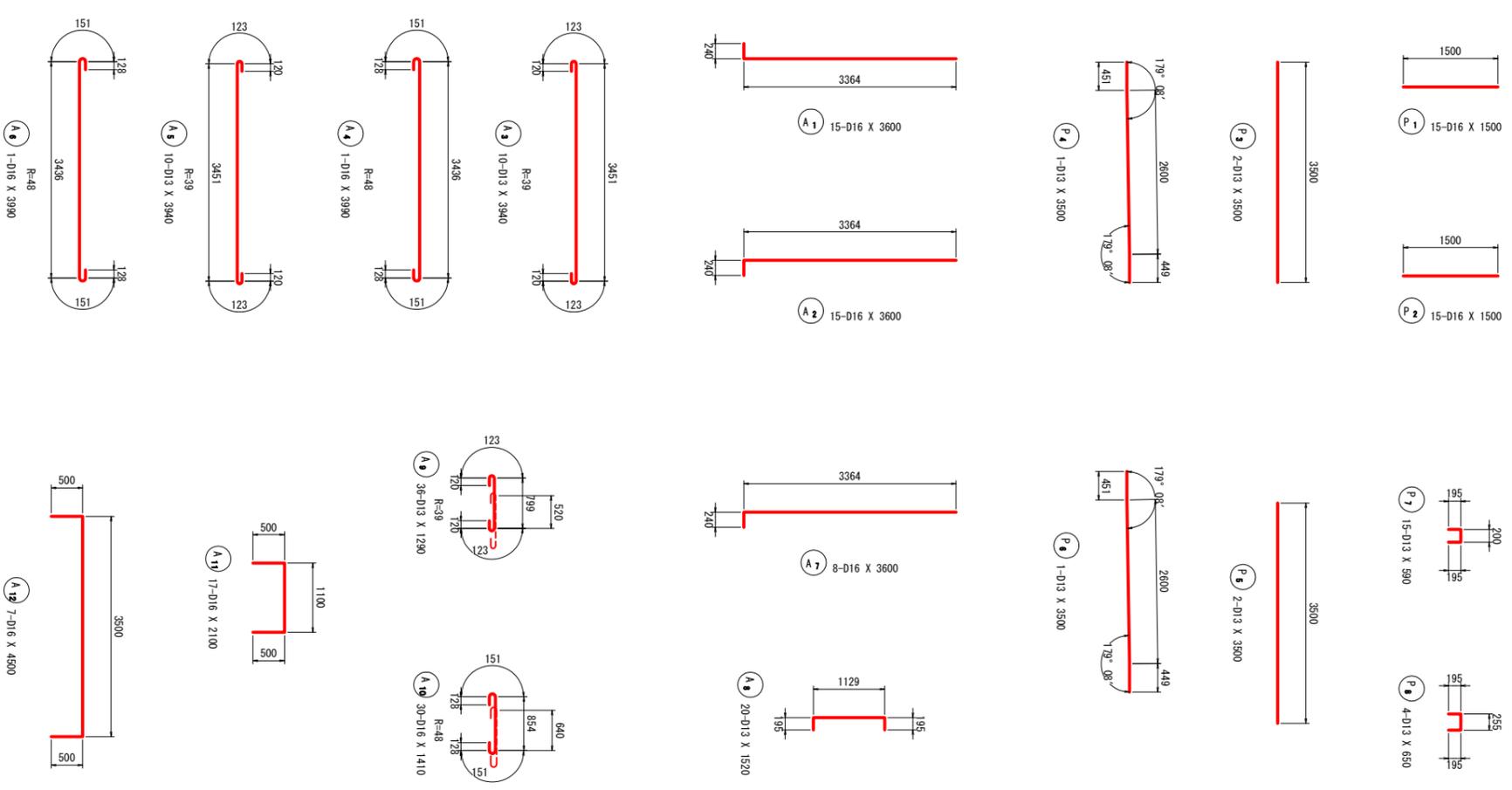
かぶり詳細図



十郎橋 A1橋台配筋図(その3) S=1:50

図面番号	17 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工事種別	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号



鉄筋質量表 (SD345)

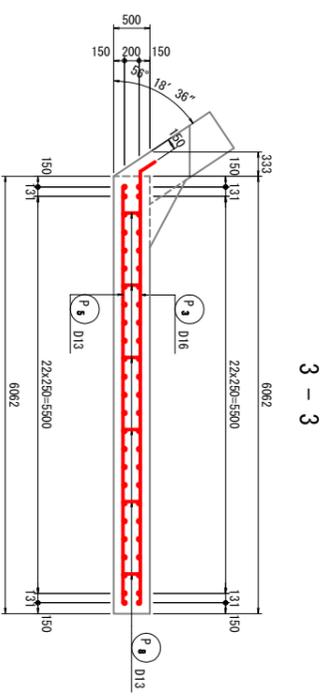
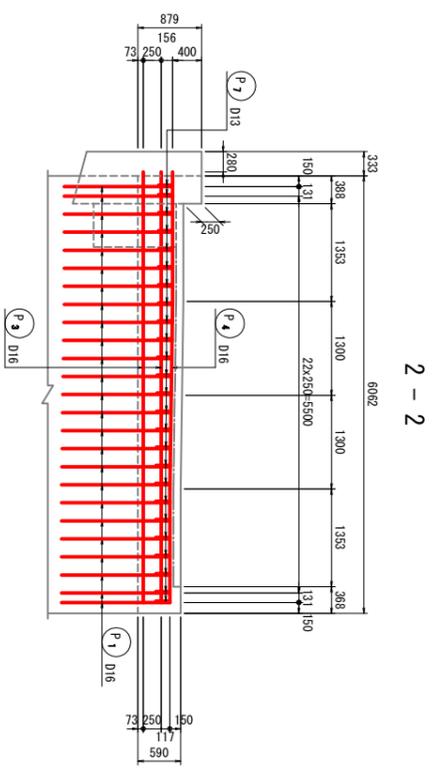
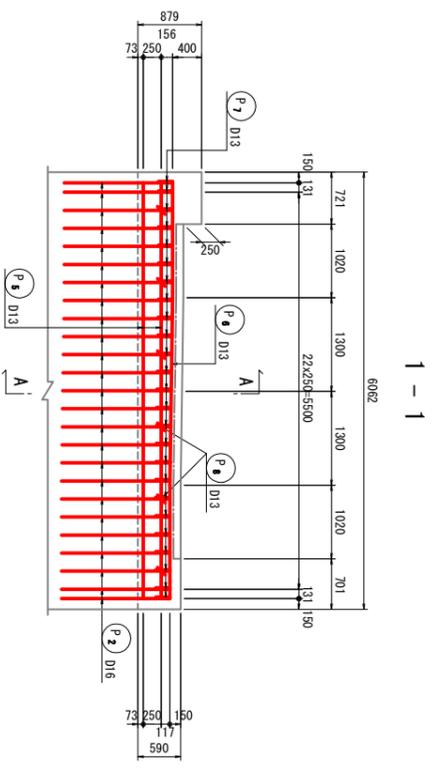
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D16	1500	15	1.56	2.34	35	┌
P 2	"	1500	15	"	2.34	35	┌
P 3	D13	3500	2	0.995	3.48	7	┌
P 4	"	3500	1	"	3.48	3	┌
P 5	"	3500	2	"	3.48	7	┌
P 6	"	3500	1	"	3.48	3	┌
P 7	"	590	15	"	0.59	9	┌
P 8	"	650	4	"	0.65	3	┌
							102
A 1	D16	3600	15	1.56	5.62	84	┌
A 2	"	3600	15	"	5.62	84	┌
A 3	D13	3940	10	0.995	3.92	39	┌
A 4	D16	3990	1	1.56	6.22	6	┌
A 5	D13	3940	10	0.995	3.92	39	┌
A 6	D16	3990	1	1.56	6.22	6	┌
A 7	"	3600	8	"	5.62	45	┌
A 8	D13	1520	20	0.995	1.51	30	┌
A 9	"	1290	36	"	1.28	46	┌
A 10	D16	1410	30	1.56	2.20	66	┌
A 11	"	2100	17	"	3.28	56	┌
A 12	"	4500	7	"	7.02	49	┌
							550
F 1	D16	3180	15	1.56	4.96	74	┌
F 2	"	4100	15	"	6.40	96	┌
F 3	D13	3500	9	0.995	3.48	31	┌
F 4	"	3500	13	"	3.48	45	┌
F 5	D16	3530	6	1.56	5.51	33	┌
F 6	"	3210	6	"	5.01	30	┌
F 7	"	1210	10	"	1.89	19	┌
F 8	"	1200	7	"	1.87	13	┌
F 9	"	1200	4	"	1.87	7	┌
							348
U 1	D16	490	11	1.56	0.76	8	┌
U 2	"	220	11	"	0.36	4	┌
							12
合計 D16				750 kg			
D13				262 kg			
総質量				1012 kg			

図面番号	18 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

工事番号 第5497号



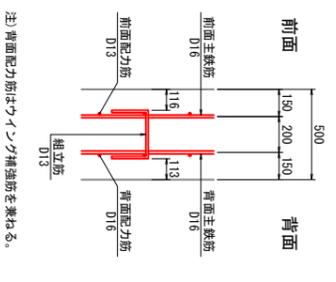
下部工設計条件	
名称	仕掛
下部工設計基準強度	24 N/mm <sup>2</sup>
下部工鉄筋種別	S0 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m



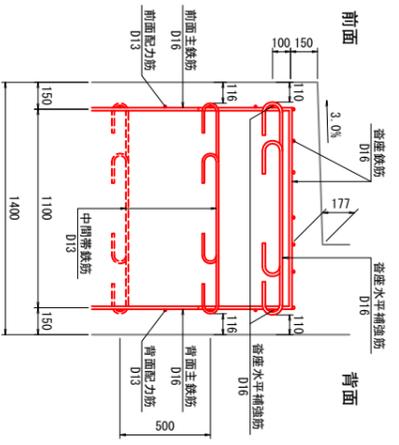
### 十郎橋 A2橋台配筋図(その1) S=1:50

(注) 地盤鉄筋はウエッジ配筋図にて示すとする。

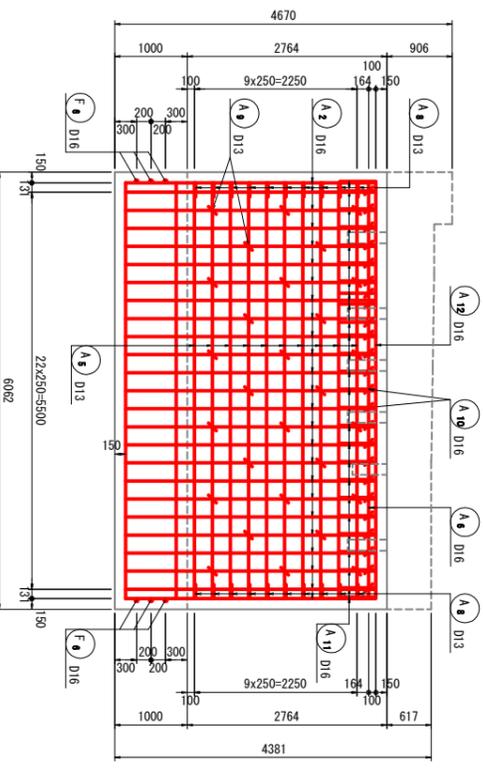
### かぶり詳細図 (バレット)



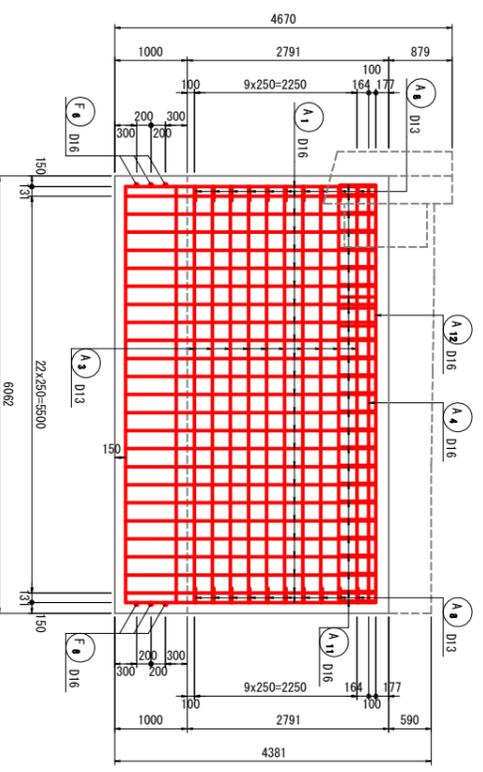
### かぶり詳細図 (縦壁)



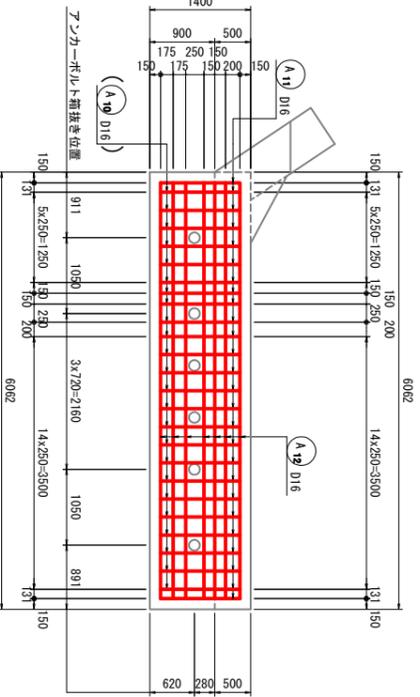
### 4-4



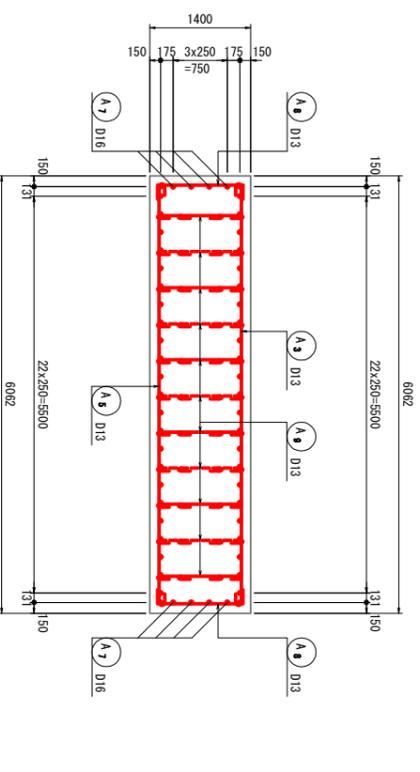
### 5-5



### 6-6

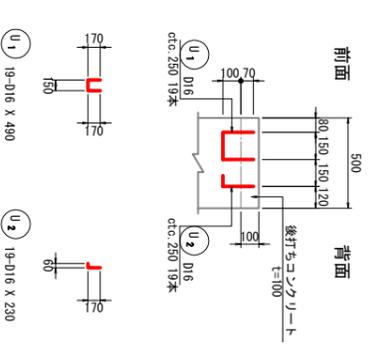


### 7-7

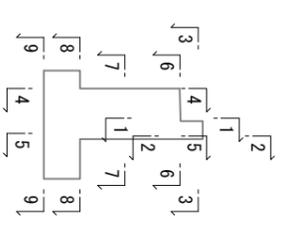


### 伸縮継手補強筋

(注) 位置については、伸縮継手詳細図参照のこと。

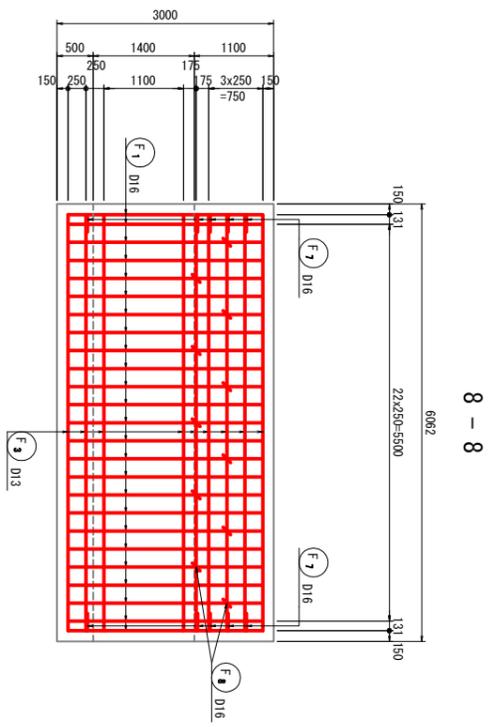


### 位置図

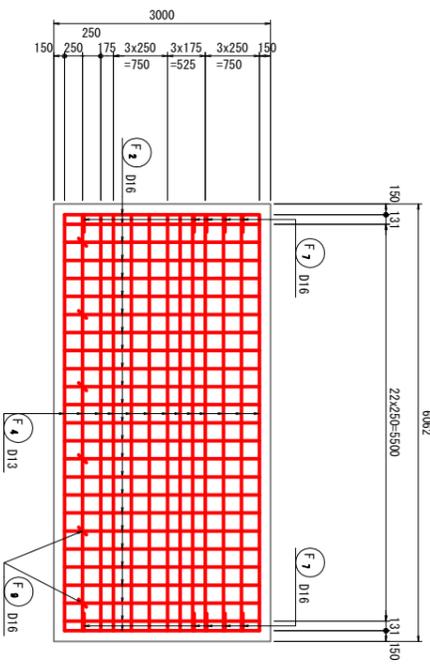


図面番号	19 / 27	縮尺	図示
作業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号

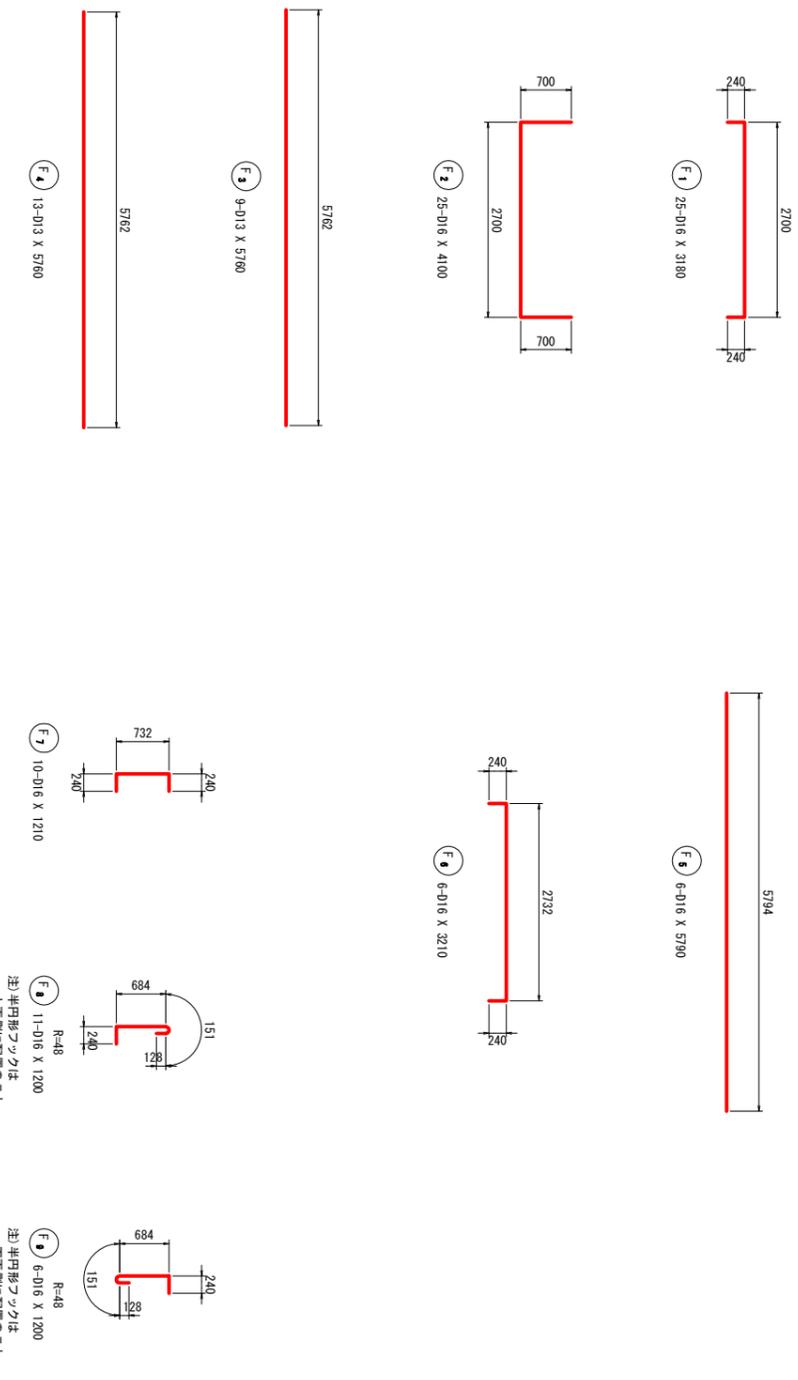


8 - 8

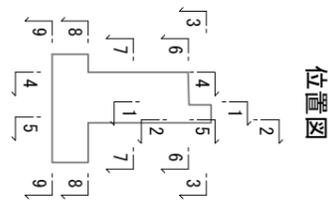
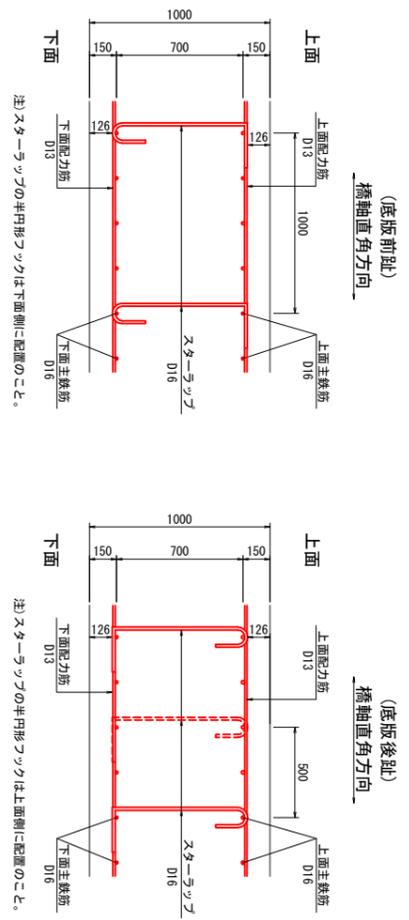


9 - 9

十郎橋 A2橋台配筋図(その2) S=1:50



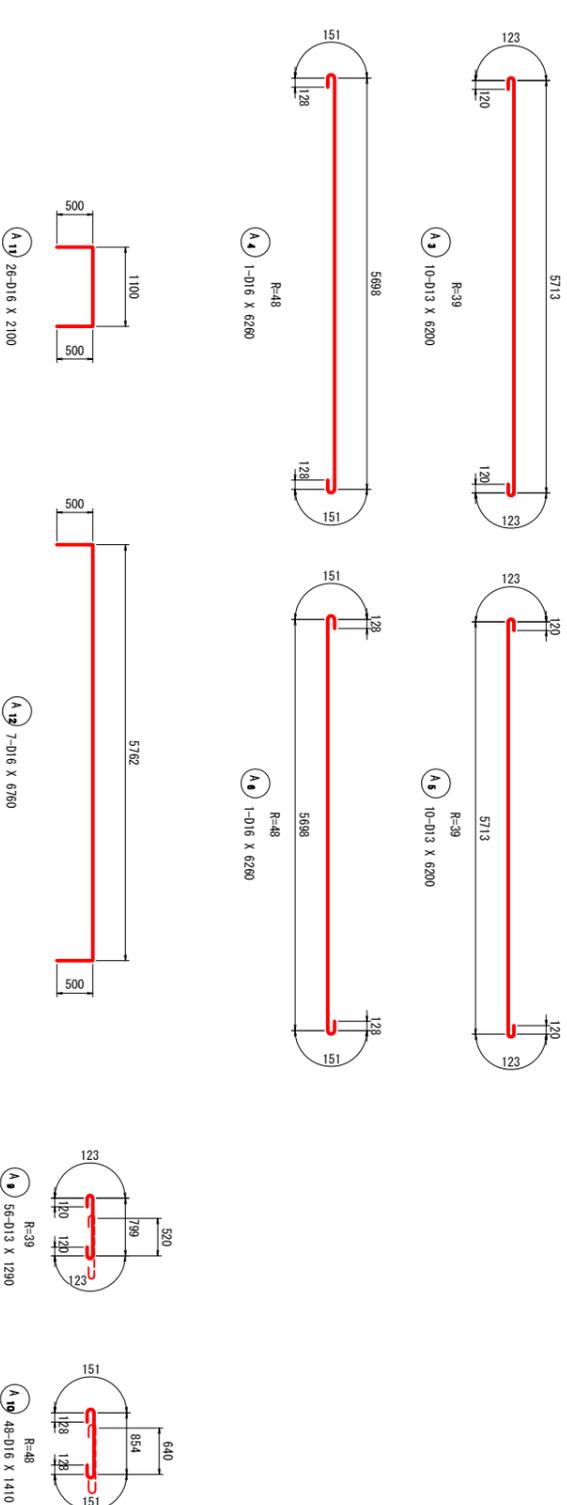
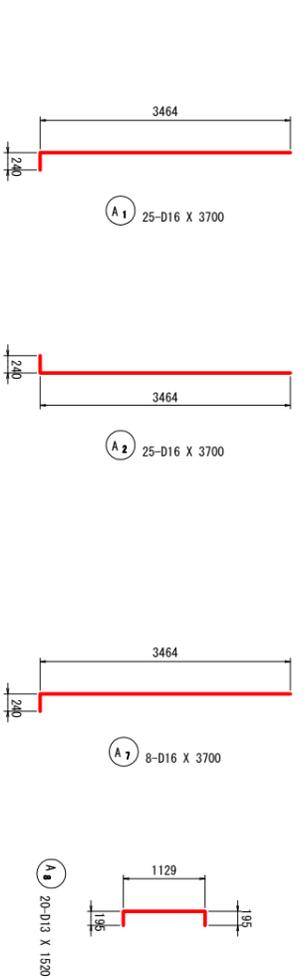
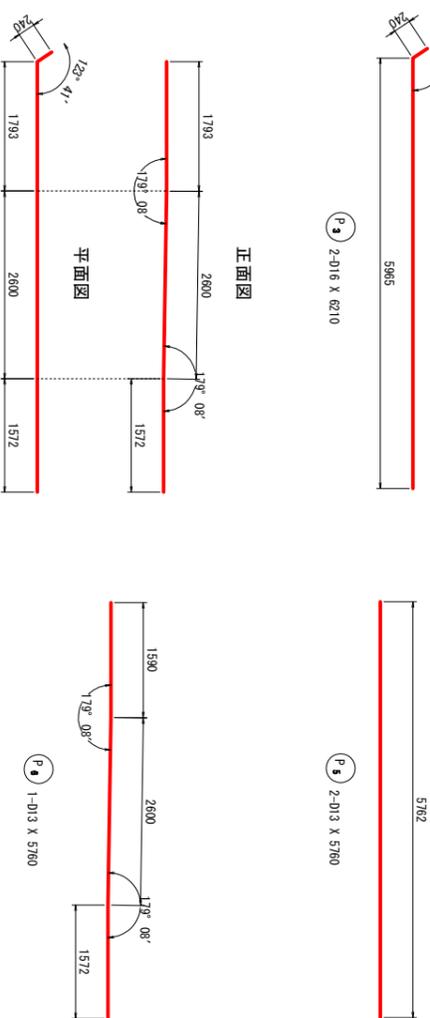
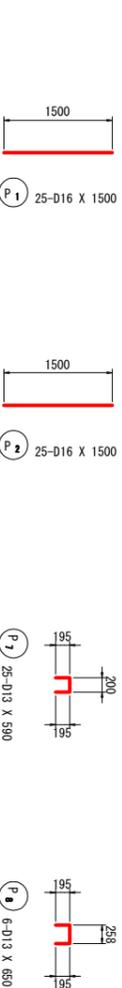
かぶり詳細図



十郎橋 A2橋台配筋図(その3) S=1:50

図面番号	20 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	換算
P 1	D16	1500	25	1.56	2.34	59	┌
P 2	"	1500	25	"	2.34	59	┌
P 3	"	6210	2	"	9.69	19	┌
P 4	"	6210	1	"	9.69	10	┌
P 5	D13	5760	2	0.995	5.73	11	┌
P 6	"	5760	1	"	5.73	6	┌
P 7	"	590	25	"	0.59	15	┌
P 8	"	650	6	"	0.65	4	┌
							183
A 1	D16	3700	25	1.56	5.77	144	┌
A 2	"	3700	25	"	5.77	144	┌
A 3	D13	6200	10	0.995	6.17	62	┌
A 4	D16	6260	1	1.56	9.77	10	┌
A 5	D13	6200	10	0.995	6.17	62	┌
A 6	D16	6260	1	1.56	9.77	10	┌
A 7	"	3700	8	"	5.77	46	┌
A 8	D13	1520	20	0.995	1.51	30	┌
A 9	"	1290	56	"	1.28	72	┌
A 10	D16	1410	48	1.56	2.20	106	┌
A 11	"	2100	26	"	3.28	85	┌
A 12	"	6760	7	"	10.55	74	┌
							845
F 1	D16	3180	25	1.56	4.96	124	┌
F 2	"	4100	25	"	6.40	160	┌
F 3	D13	5760	9	0.995	5.73	52	┌
F 4	"	5760	13	"	5.73	74	┌
F 5	D16	5790	6	1.56	9.03	54	┌
F 6	"	3210	6	"	5.01	30	┌
F 7	"	1210	10	"	1.89	19	┌
F 8	"	1200	11	"	1.87	21	┌
F 9	"	1200	6	"	1.87	11	┌
							545
U 1	D16	490	19	1.56	0.76	14	┌
U 2	"	230	19	"	0.36	7	┌
							21
合計 D16				1206	kg		
D13				388	kg		
総質量				1594	kg		

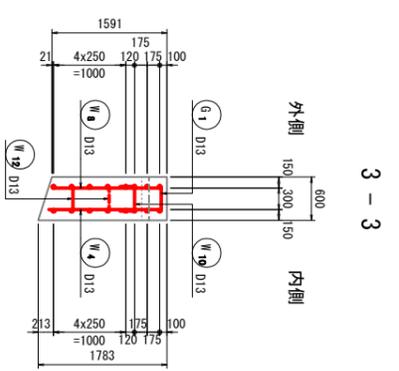
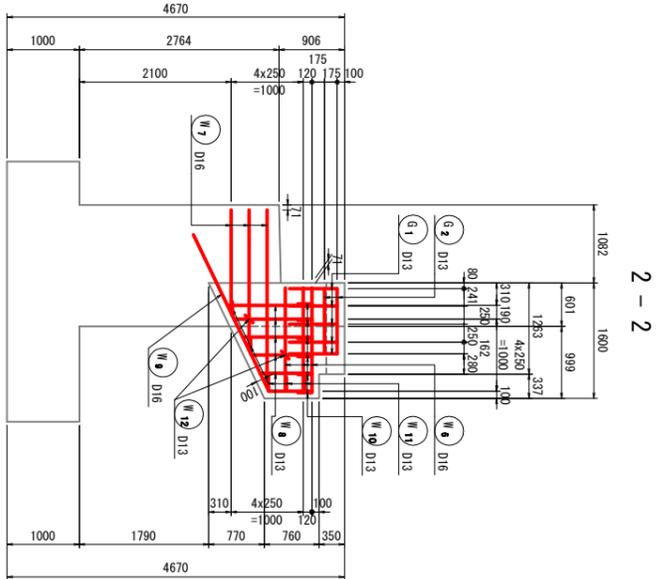
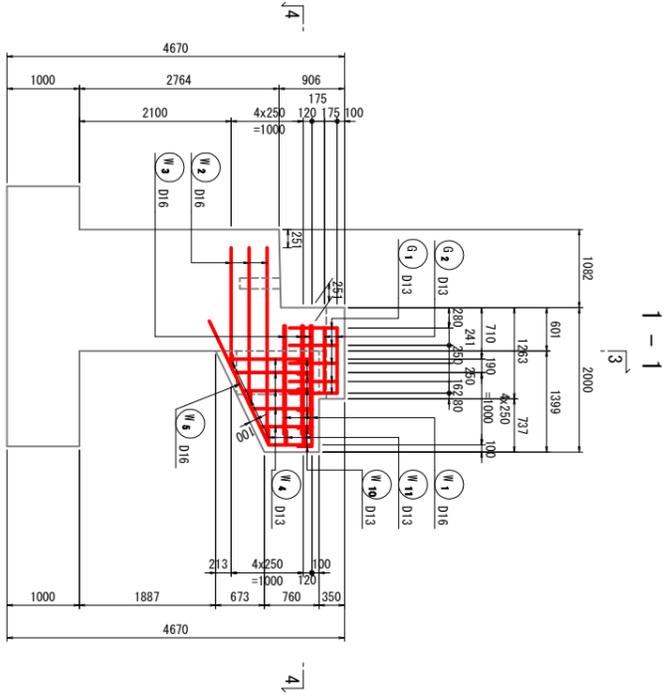
図面番号	21 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台ウイング配筋図	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		
<b>三原市</b>			
工事番号 第5497号			



下部工設計条件	
名称	仕橋
下部工設計基準強度	24 N/mm <sup>2</sup>
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

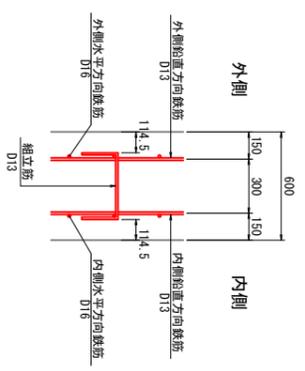
### 十郎橋 A2橋台ウイング配筋図 S-1:50

(上流側ウイング)

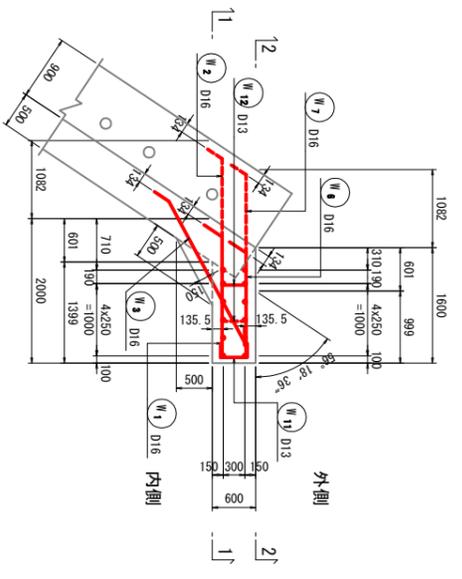


### かぶり詳細図

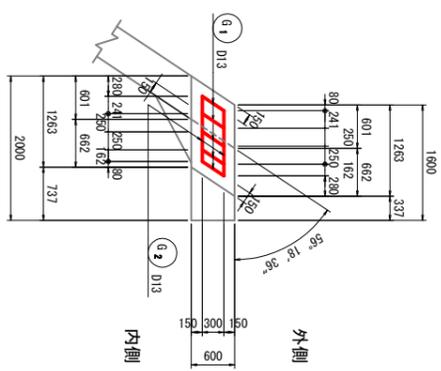
橋軸直角方向



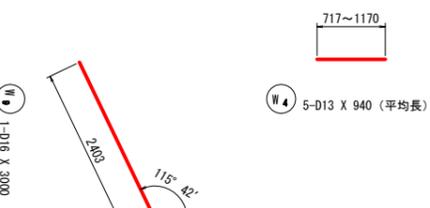
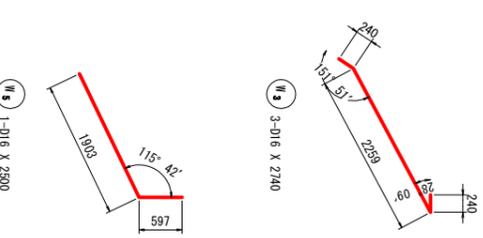
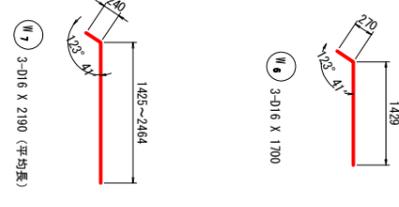
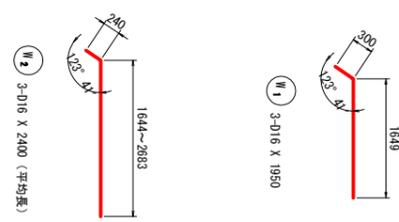
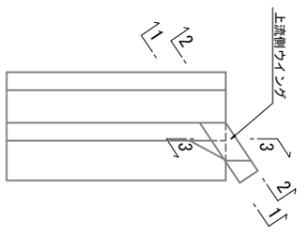
### 4-4



### 地覆平面図

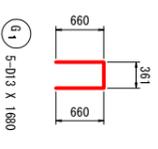
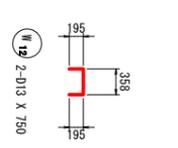
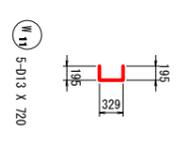
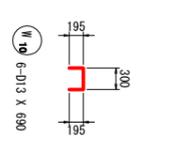


### 位置図



### 鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
W 1	D16	1950	3	1.56	3.04	9	—	
W 2	"	2400	3	"	3.74	11	(平均長)	
W 3	"	2740	3	"	4.27	13	(平均長)	
W 4	D13	940	5	0.995	0.94	5	(平均長)	
W 5	D16	2500	1	1.56	3.90	4	—	
W 6	"	1700	3	"	2.65	8	—	
W 7	"	2190	3	"	3.42	10	(平均長)	
W 8	D13	940	5	0.995	0.94	5	(平均長)	
W 9	D16	3000	1	1.56	4.68	5	—	
W 10	D13	690	6	0.995	0.69	4	—	
W 11	"	720	5	"	0.72	4	—	
W 12	"	750	2	"	0.75	2	—	
合計							80	
合計 D16							60 kg	
合計 D13							32 kg	
総質量							92 kg	



図面番号	22 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 右岸側付帯工事詳細図(その1)		
名称	市道 十郎深見線	番号	
工事箇所	三原市大和町		

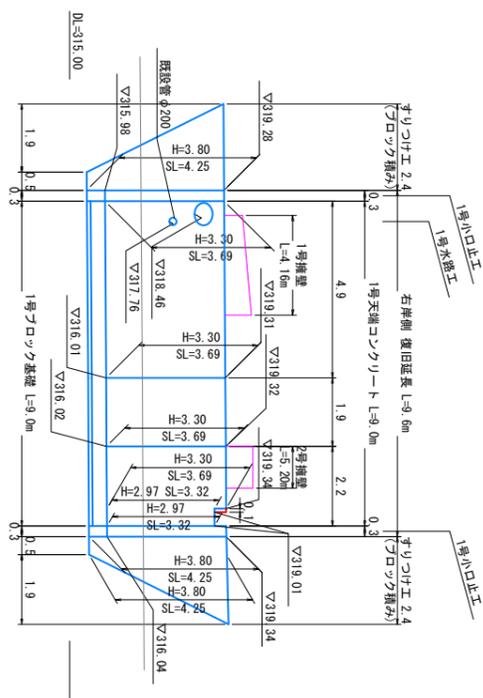


工事番号 第5497号

下流側

上流側

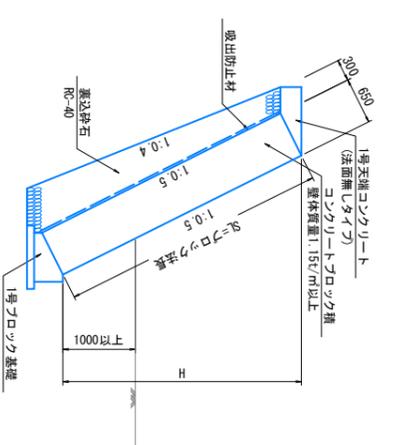
右岸側 展開図 S=1:100



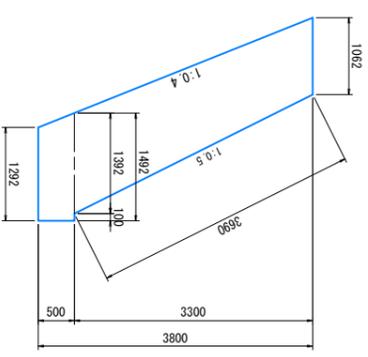
十郎橋 右岸側付帯工事詳細図(その1) S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。  
注2) 運搬距離は現況に限りつくよ様に調整して施工すること。

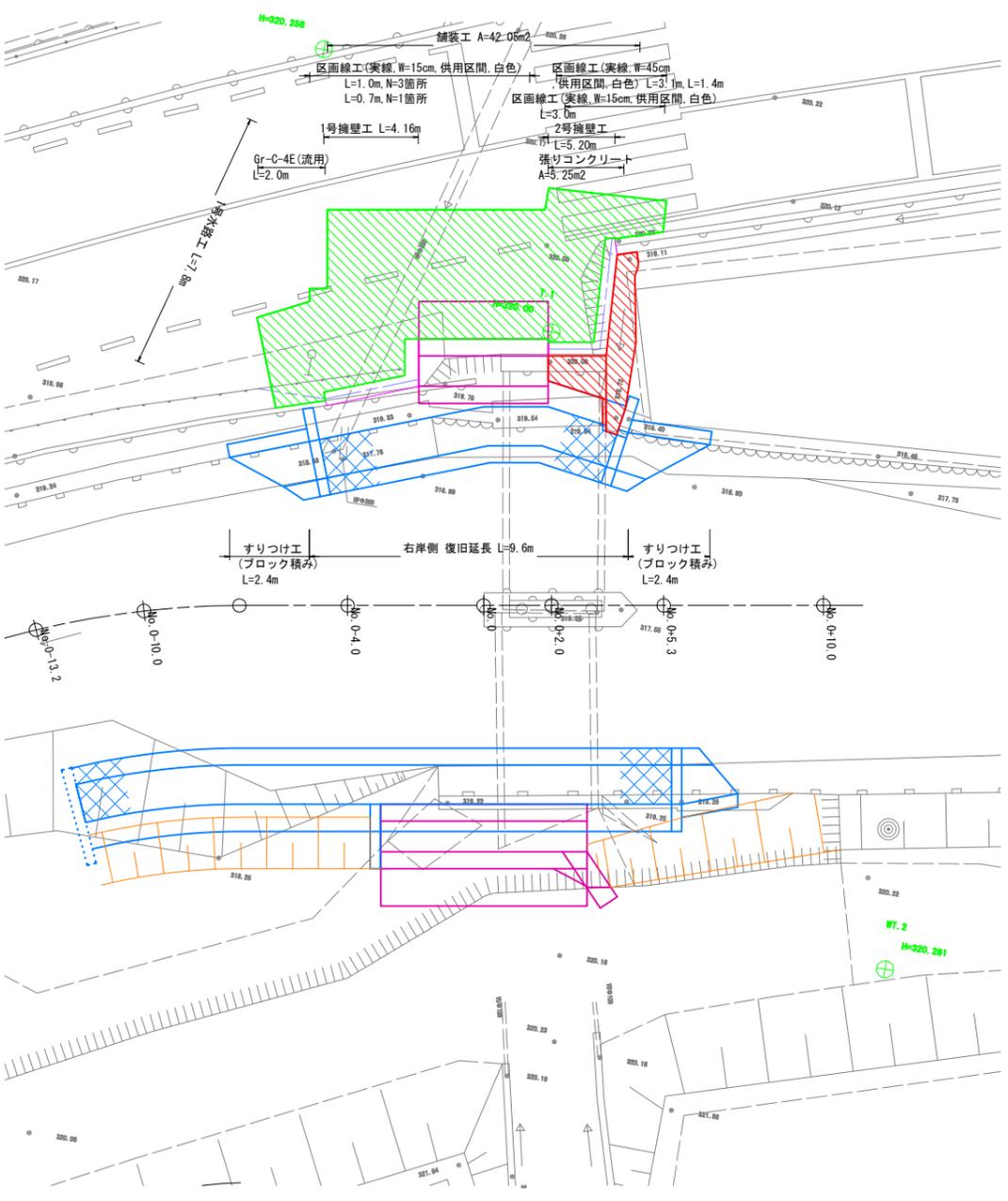
コンクリートブロック積み S=1:50



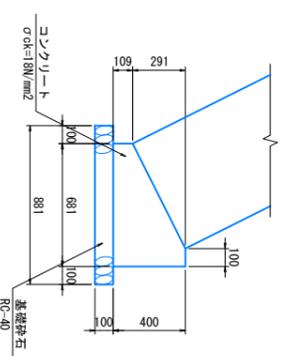
1号小口止工 S=1:50



平面図 S=1:100

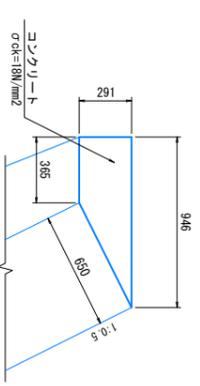


1号ブロック基礎 (1:0.5, 控え650) S=1:20



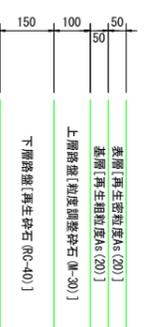
数量表		
名称	算式	数量
コンクリート	$(0.681 \times 0.400 - 1/2 \times 0.581 \times 0.291) \times 10 \times 0.00$	1.379 m <sup>3</sup>
型枠	$(0.400 \times 0.109) \times 10 \times 0.00$	5.090 m <sup>2</sup>
基礎砕石	$0.881 \times 10 \times 0.00$	8.810 m <sup>2</sup>

1号天端コンクリート (法面無しタイプ) S=1:20

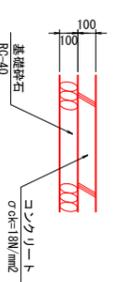


数量表		
名称	算式	数量
コンクリート	$1/2 \times (0.946 \times 0.365 \times 0.291) \times 10 \times 0.00$	1.908 m <sup>3</sup>
型枠	$0.291 \times 10 \times 0.00$	2.910 m <sup>2</sup>

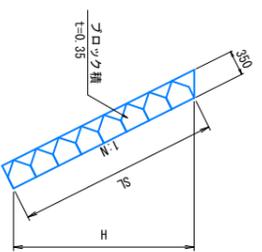
舗装構成 S=1:10



張コンクリート S=1:20

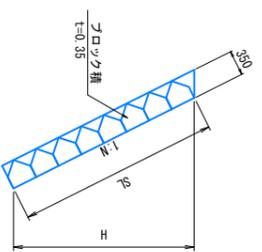


材料表		
名称	規格	数量
張コンクリート	控え 35cm	10.00 m <sup>2</sup>
張コンクリート		2.200 m <sup>3</sup>



(ブロック積)

すりつけ工 S=1:50



図面番号	23 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋右岸側付帯工事詳細図(その2)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

工事番号 第5497号



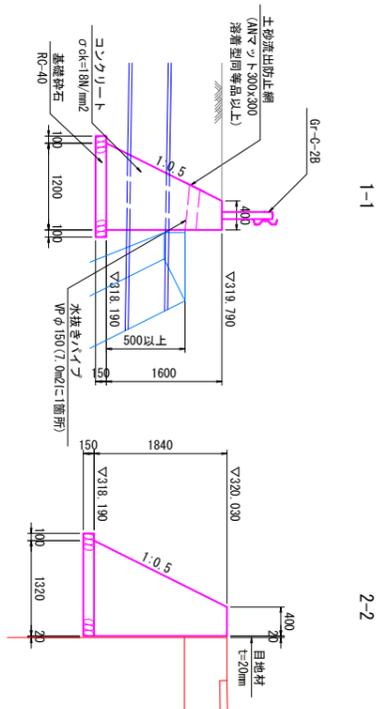
# 十郎橋 右岸側付帯工事詳細図(その2)

S=1:50

注)現地状況を確認し、適時対応して施工すること。

1号擁壁工 S=1:50  
(GW15)

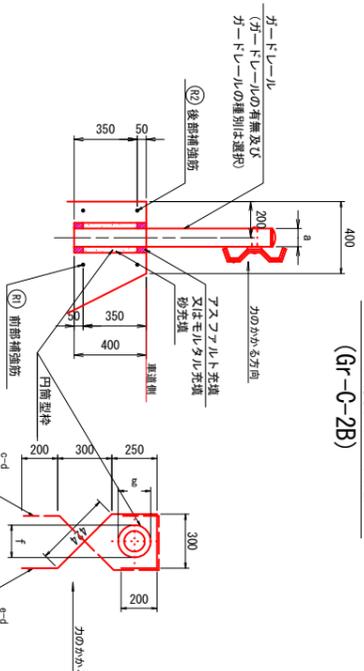
展開図



1-1

2-2

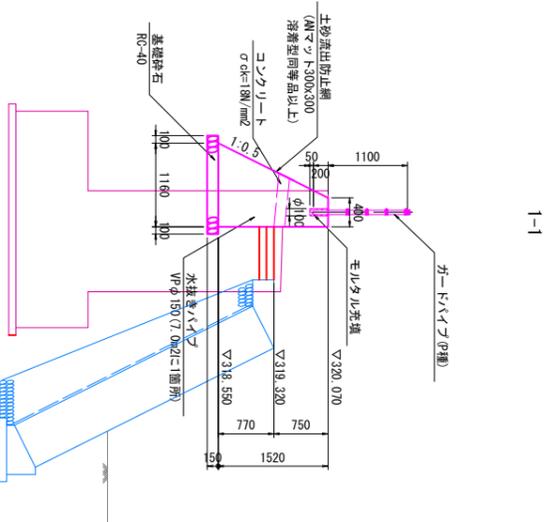
配筋図 S=1:20  
(Gr-C-2B)



支柱	前部擁壁筋 (R)		後部擁壁筋 (R)		充填	鉄筋重量 (kg)
	長さ (mm)	本数	長さ (mm)	本数		
a	1114	3	1370	1	φ180	2.728
b	1013	1	1370	1	φ180	2.728
c	-	-	1383	0	φ180	0.000
d	-	-	0	1	φ180	0.000
e	-	-	0	1	φ180	0.000
f	-	-	1383	1	φ180	2.728
g	-	-	1370	1	φ180	2.728
h	-	-	0	1	φ180	0.000

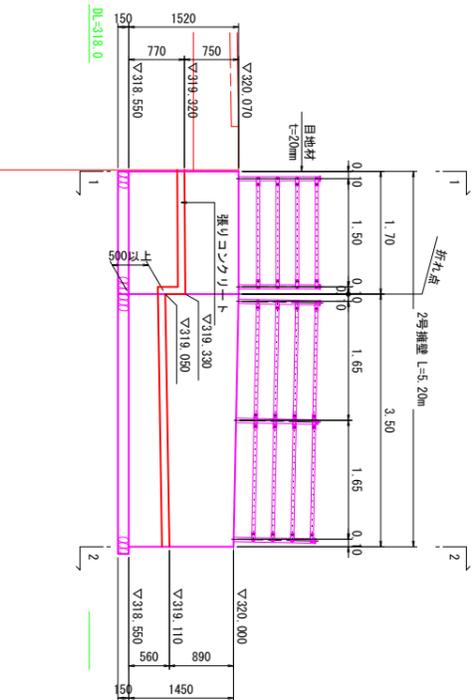
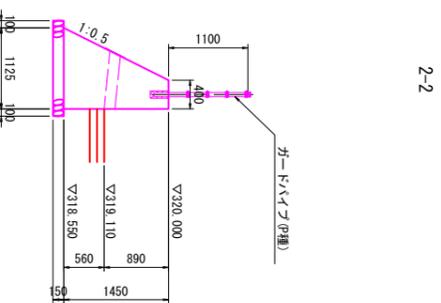
2号擁壁工 S=1:50  
(GW15)

展開図

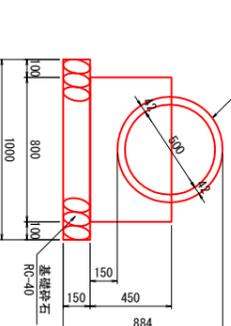


1-1

2-2



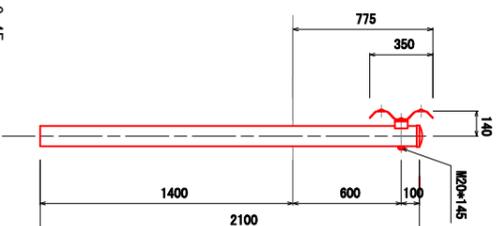
1号水路工 S=1:20  
(P2-RC-D500)



種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	2.214
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	9.000
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	10.000
管渠	ヒューム管D500	本	4.1

ガードレール S=1:20  
(Gr-O-4E)

注)既存のガードレールを流用。



種別	規格	単位	数量
ガードレール	Gr-O-4E	m	10.00

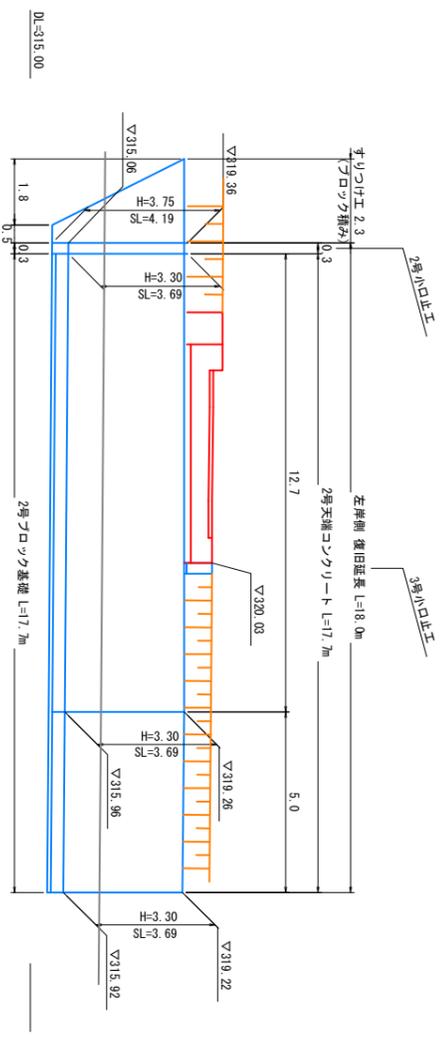
図面番号	24 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 左岸側付帯工詳細図	番号	
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

国補  
災害

工事番号 第5497号

上流側

左岸側展開図 S=1:100

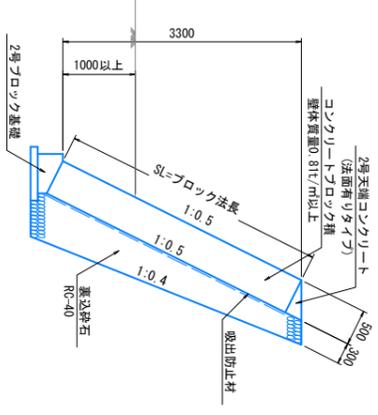


十郎橋 左岸側付帯工詳細図 S=1:100

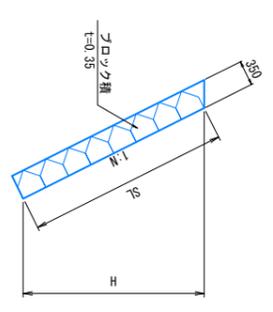
注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。  
注2) 護岸補修は現況に準りつよくよりに調整して施工すること。

下流側

コンクリートブロック積み S=1:50



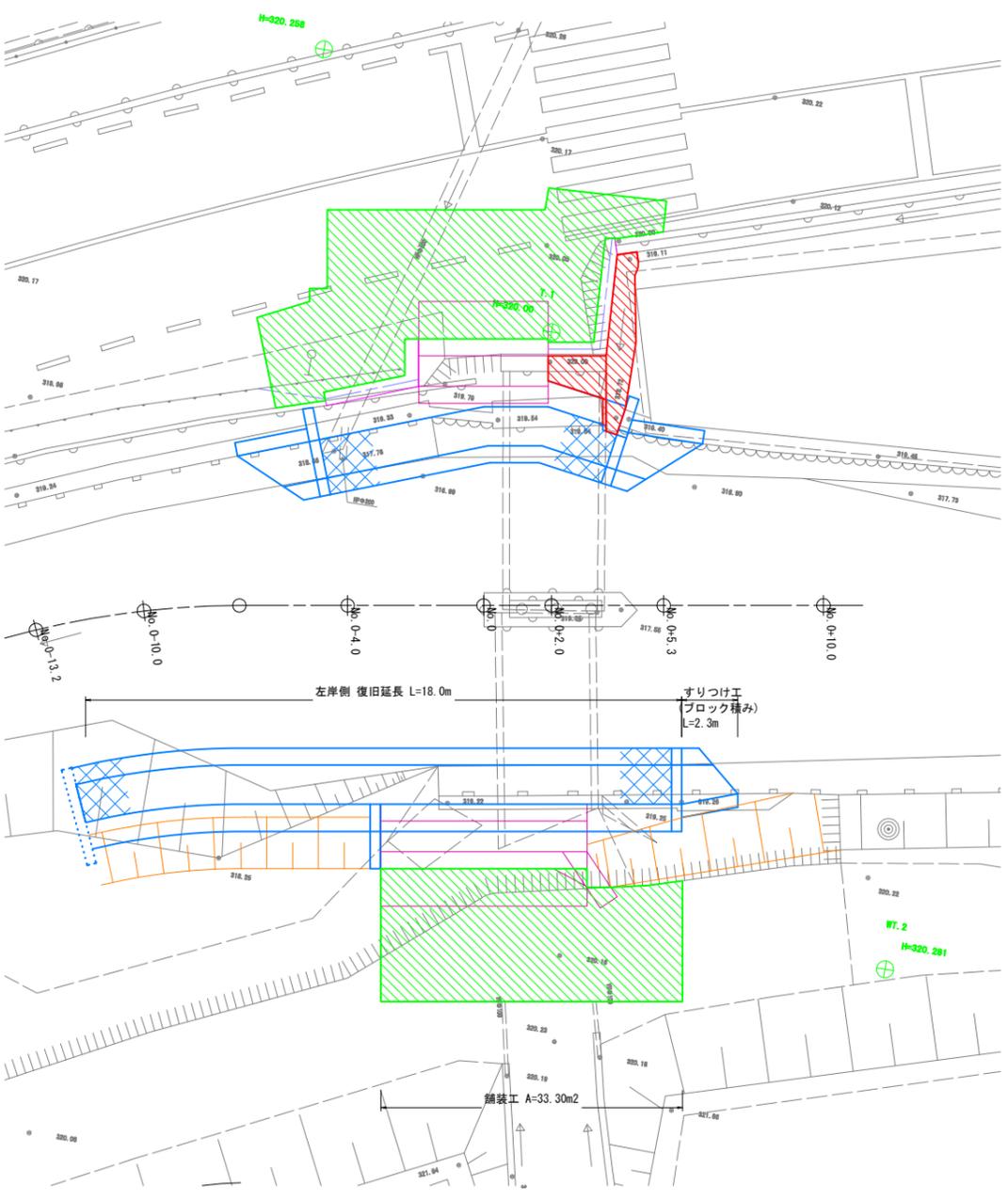
すりつけ工 (ブロック積) S=1:50



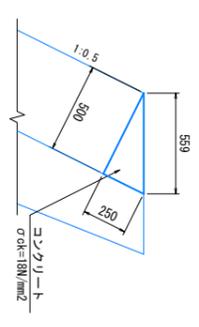
材料表

名称	規格	数量
コンクリート	控え 35cm	10.00 m <sup>3</sup>
積込コンクリート		2.200 m <sup>3</sup>

平面図 S=1:100



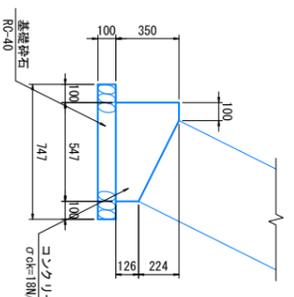
2号天端コンクリート (法面有りタイプ) S=1:20



数量表

名称	算式	数量
コンクリート	1/2x(0.50x0.250)x10.000	0.625 m <sup>3</sup>

2号ブロック基礎 S=1:20 (1:0.5, 控え500)



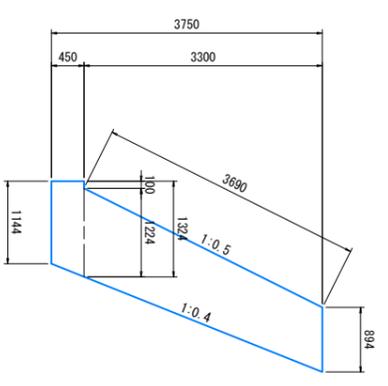
数量表

名称	算式	数量
コンクリート	0.350x0.547x1.7x2x(0.224x0.447)x10.000	1.414 m <sup>3</sup>
型枠	0.350x0.126x10.000	4.760 m <sup>2</sup>
基礎砕石	0.747x10.000	7.470 m <sup>2</sup>

舗装構成 S=1:10

50.35	基層(再生型砕石)
	路盤(粒状調整砕石)

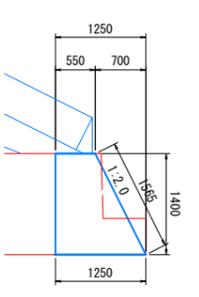
2号小口止工 S=1:50



数量表

名称	規格	算式	数量
コンクリート	σdk=18N/mm <sup>2</sup>	1/2x(0.894+1.224)x3.300+1/2x(1.324+1.144)x0.450x0.300	1.215 m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	1/2x(0.894+1.224)x3.300+1/2x(1.324+1.144)x0.450x2x0.450x0.300	8.235 m <sup>2</sup>
化粧型枠	小型構造物	3.690x0.300	1.107 m <sup>2</sup>

3号小口止工 S=1:50



数量表

名称	規格	算式	数量
コンクリート	σdk=18N/mm <sup>2</sup>	1/2x(0.550+1.250)x1.400x0.300	0.378 m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	1/2x(0.550+1.250)x1.400x0.300	1.800 m <sup>2</sup>
化粧型枠	小型構造物	1.568x0.300	0.470 m <sup>2</sup>
目付材	τ=10mm	1/2x(0.550+1.250)x1.400	1.260 m <sup>2</sup>

図面番号	25 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工事種別	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 河川横断面(その1)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

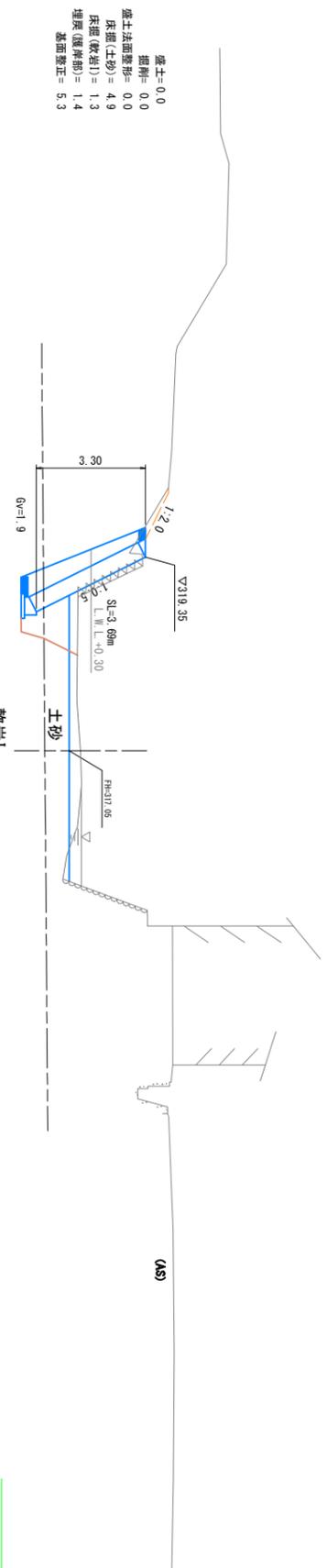


工事番号 第5A97号

# 十郎橋 河川横断面図(その1)

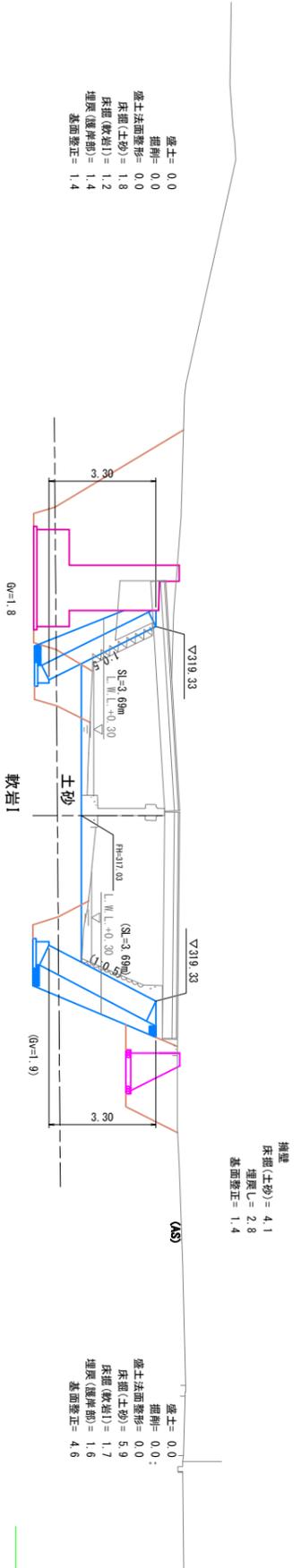
S:1:100

No. 0+ 5.30



盛土= 0.0  
掘削= 0.0  
盛土法面整形= 0.0  
床掘(土砂)= 4.9  
床掘(軟岩1)= 1.3  
埋戻(埋戻部)= 1.4  
基面整正= 5.3

No. 0+ 2.00

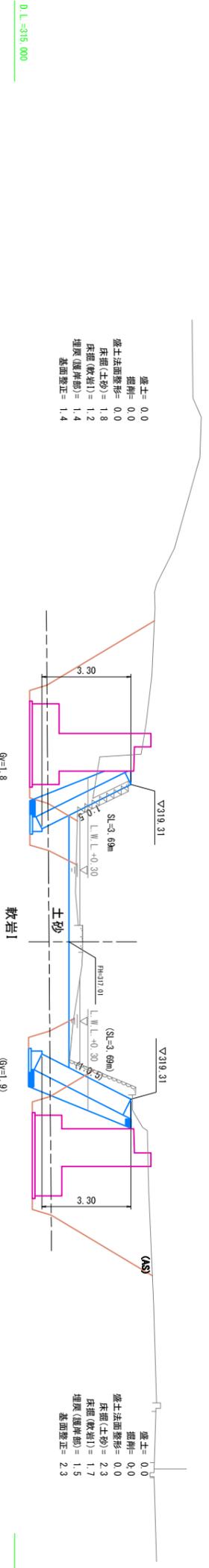


埋戻  
床掘(土砂)= 4.1  
埋戻L= 2.8  
基面整正= 1.4

盛土= 0.0  
掘削= 0.0  
盛土法面整形= 0.0  
床掘(土砂)= 1.8  
床掘(軟岩1)= 1.2  
埋戻(埋戻部)= 1.4  
基面整正= 1.4

盛土= 0.0  
掘削= 0.0  
盛土法面整形= 0.0  
床掘(土砂)= 5.9  
床掘(軟岩1)= 1.7  
埋戻(埋戻部)= 1.6  
基面整正= 4.6

No. 0+ 0.00



盛土= 0.0  
掘削= 0.0  
盛土法面整形= 0.0  
床掘(土砂)= 1.8  
床掘(軟岩1)= 1.2  
埋戻(埋戻部)= 1.4  
基面整正= 1.4

盛土= 0.0  
掘削= 0.0  
盛土法面整形= 0.0  
床掘(土砂)= 2.3  
床掘(軟岩1)= 1.5  
埋戻(埋戻部)= 1.5  
基面整正= 2.3

D.L.=315,000

D.L.=315,000

図面番号	26 / 27	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 河川横断面(その2)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市

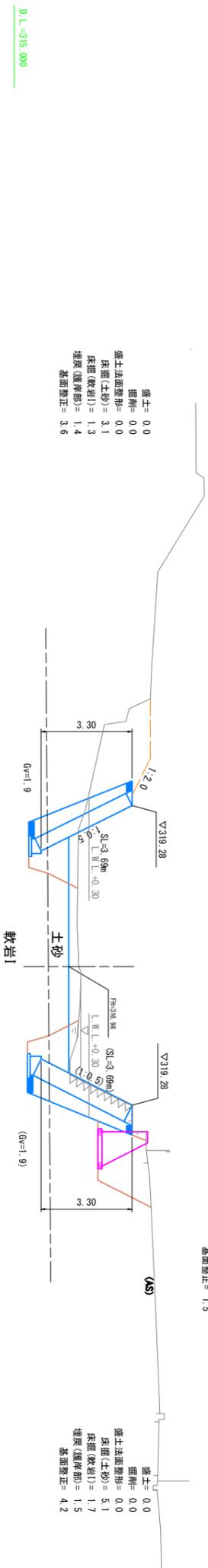
工事番号 第5497号



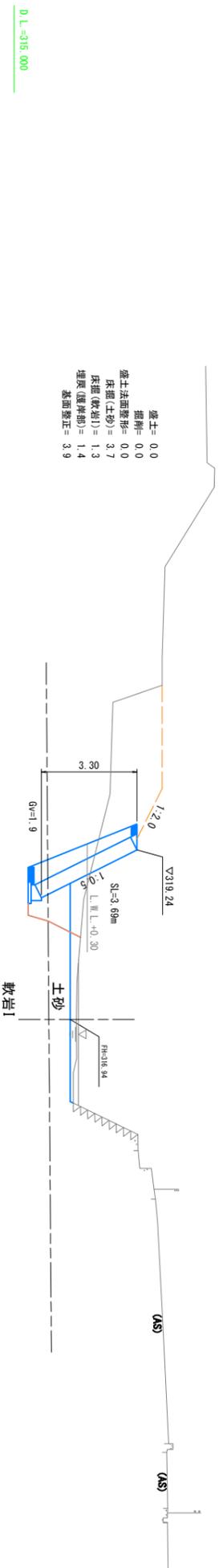
# 十郎橋 河川横断面図(その2)

S:1:100

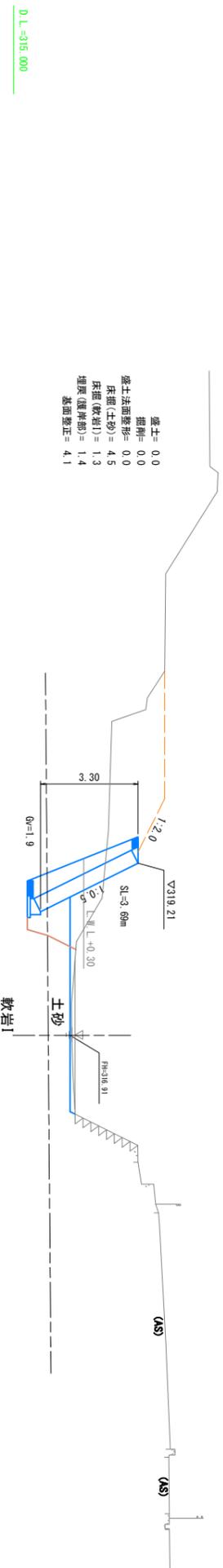
No. 0-4.00



No. 0-10.00



No. 0-13.20



D.L.=315.000

D.L.=315.000

D.L.=315.000

図面番号	27 / 27	縮尺	図示
作業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 撤去工詳細	番号	
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		



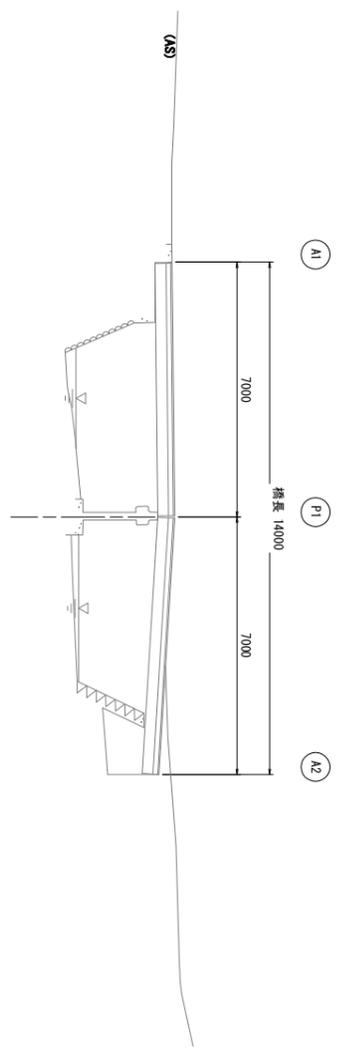
工事番号 第5497号

図面番号	27 / 27	縮尺	図示
作業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 撤去工詳細	番号	
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

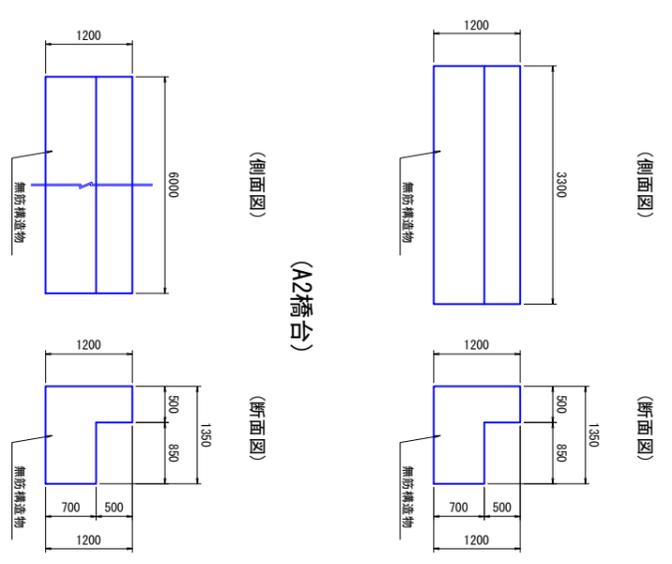
# 十郎橋 撤去工詳細図 S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応すること。  
注2) 既設形状は推定のため、現地にて補計測のうえ数量を再調査すること。

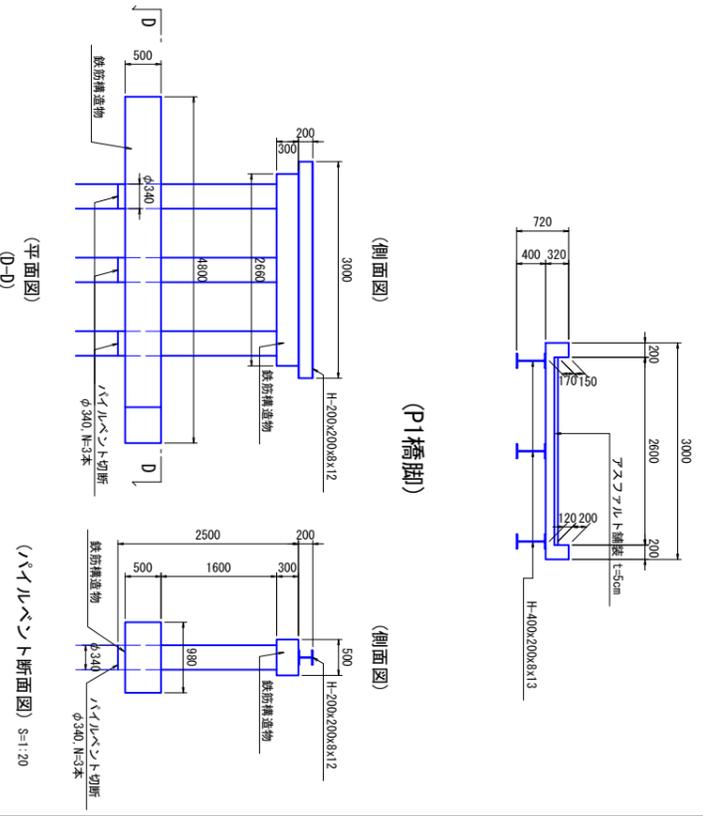
## 側面図



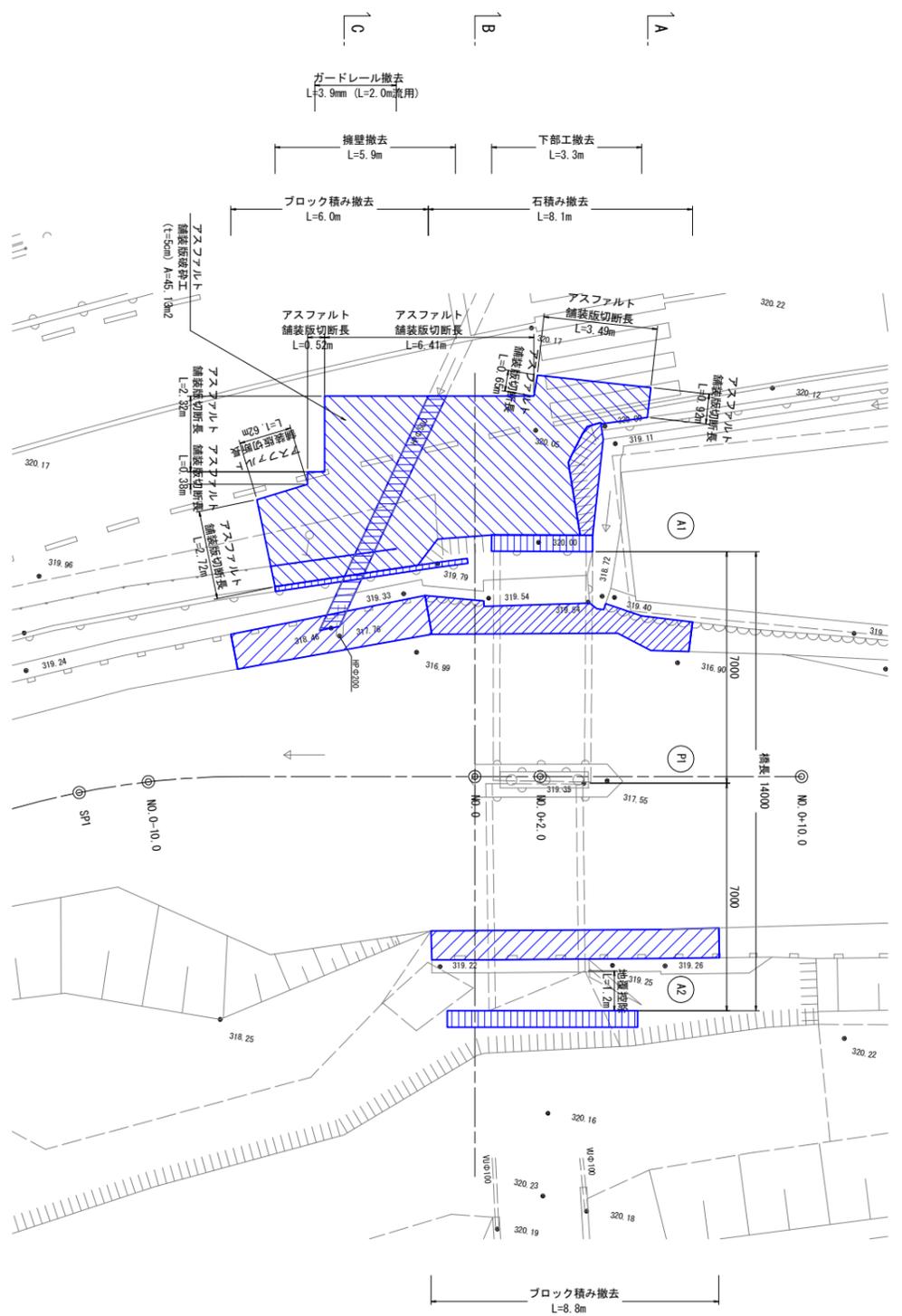
## 下部工詳細図 S=1:50



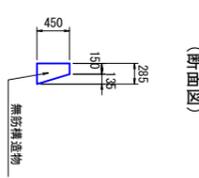
## 上部工断面図 S=1:50



## 平面図

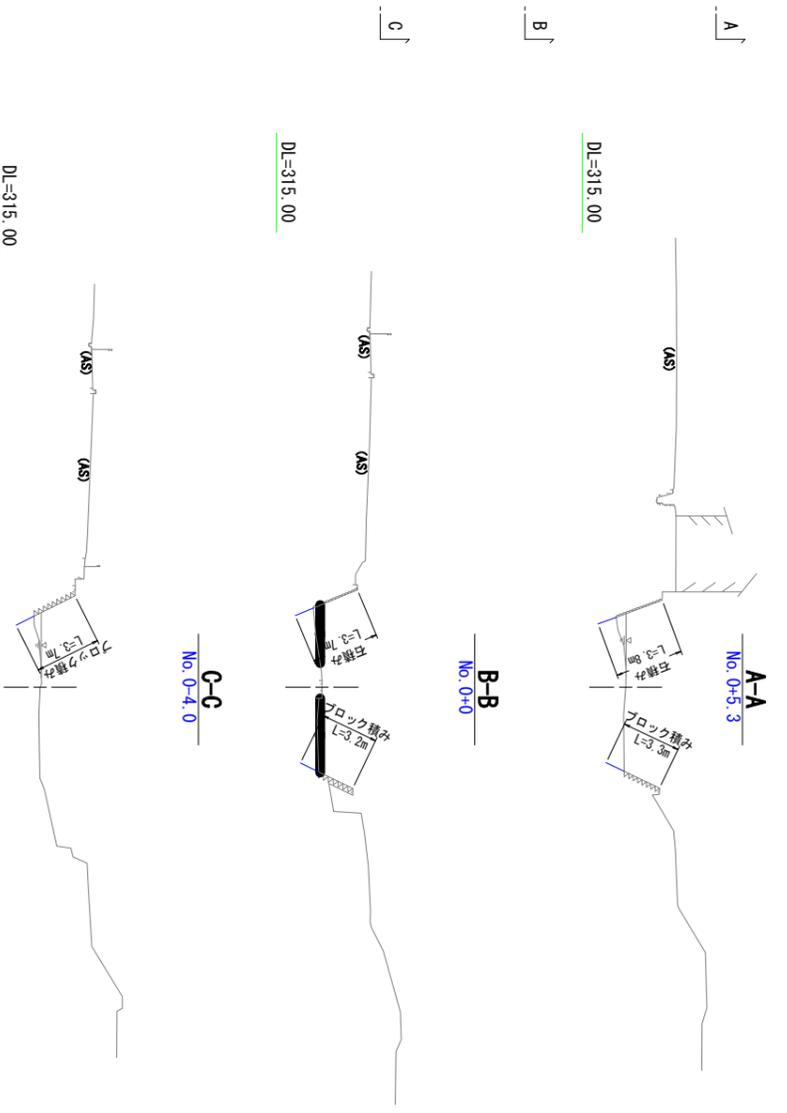


## (右岸側ブロック積み上の擁壁) (断面図)



## 河川横断面図 S=1:200

注) ブロック積みは控え35cmと推定する。



DL=315.00

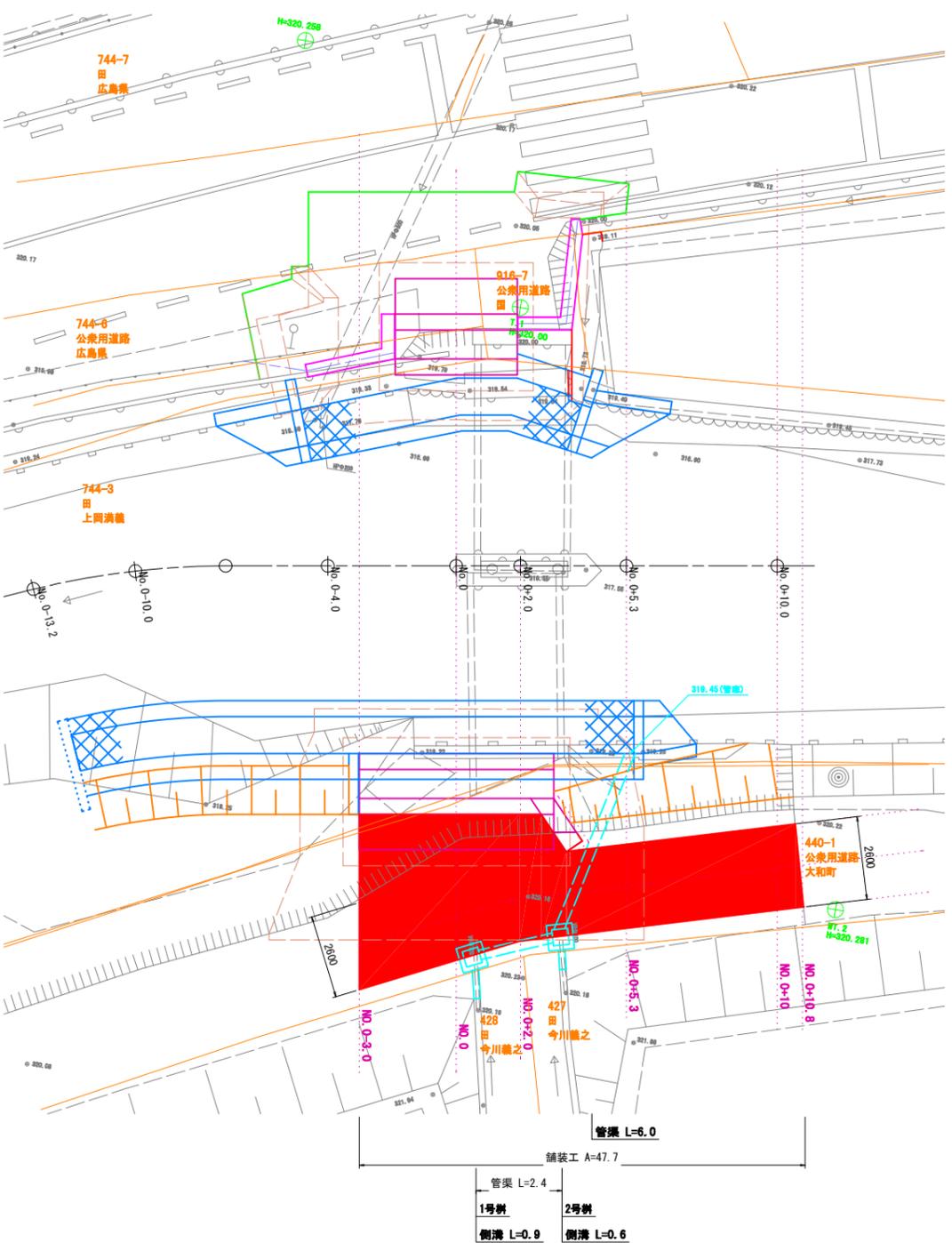
DL=315.00

DL=315.00

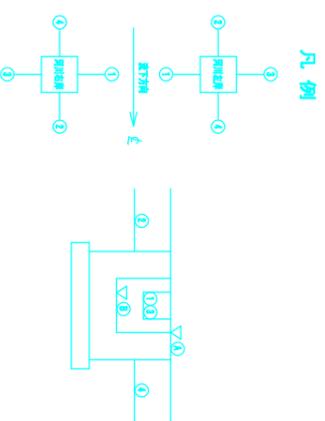
図面番号	1/2	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 道路工事詳細図(その1)		
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

# 十郎橋 左岸側 道路工事詳細図(その1)

注)現地状況を確認し、適時対応して施工すること。

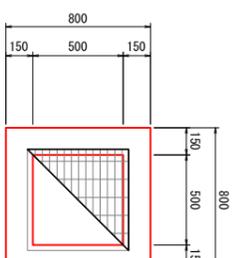


平面図 S=1:100



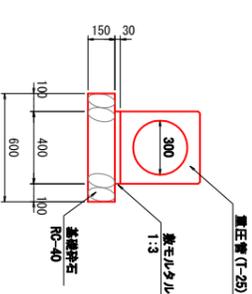
## 1~2号機

S=1:20

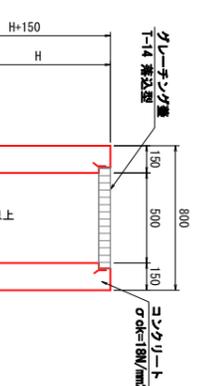


## 管渠

S=1:20



① 318.88	② 318.88	③ 318.88	④ 318.88	⑤ 318.88	⑥ 318.88	⑦ 318.88	⑧ 318.88	⑨ 318.88	⑩ 318.88
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

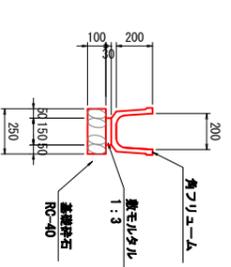


名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40	6,000 m <sup>2</sup>
敷モルタル	1:3	0,120 m <sup>3</sup>
重圧管	T-25	5.0 根

名称	規格	1号機	2号機
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	0,750 m <sup>3</sup>	0,800 m <sup>3</sup>
基礎砕石	RC-40	4,389 m <sup>2</sup>	4,408 m <sup>2</sup>
敷モルタル	1:3	0,810 m <sup>3</sup>	0,810 m <sup>3</sup>
重圧管	T-14 溝込型	1,000 根	1,000 根

## 側溝

S=1:20



## 舗装構成

S=1:10



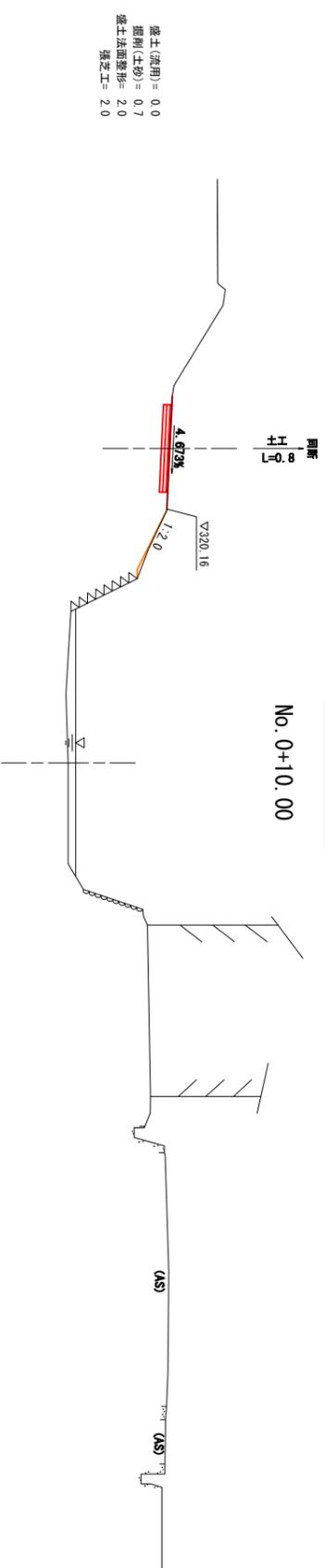
名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40	2,500 m <sup>2</sup>
敷モルタル	1:3	0,045 m <sup>3</sup>
側溝	KF-200	5.0 根

図面番号	2 / 2	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋	道路工事詳細図(その2)	番号
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

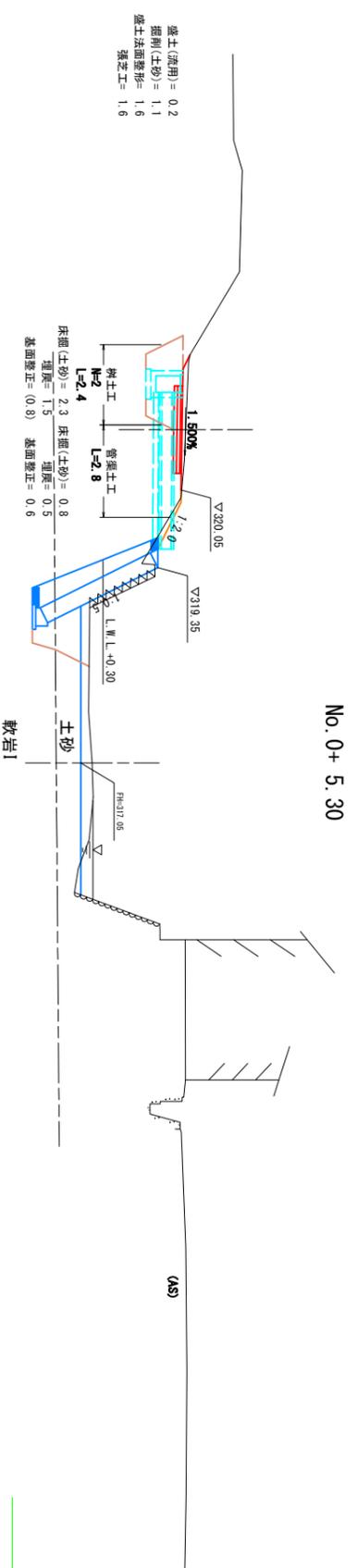
三原市

### 十郎橋 左岸側 道路工事詳細図(その2)

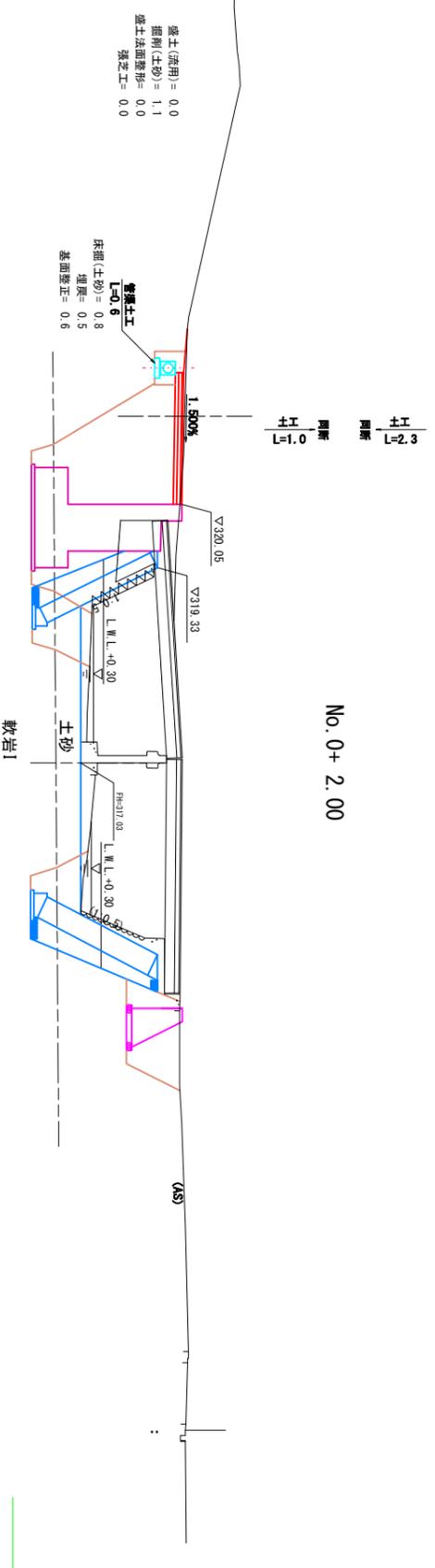
横断面 S=1:100



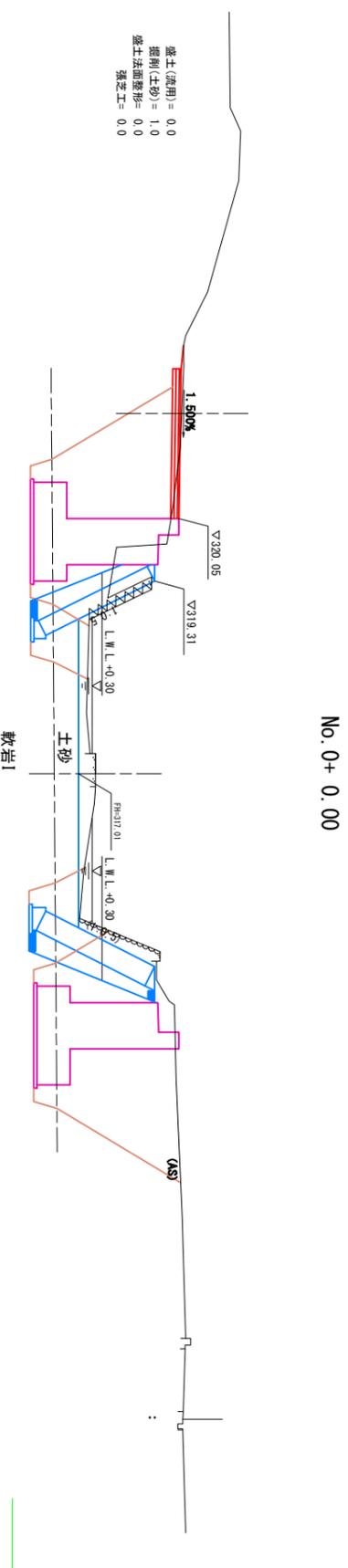
D.L.=315.000



D.L.=315.000



D.L.=315.000



D.L.=315.000

# 総括情報表

変更回数	0	<<凡例>> Co …コンクリート      As …アスファルト DT …ダンプトラック      BH …バックホウ CC …クローラクレーン      TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
適用単価地区	48 三原市(大和)		
単価適用日	0-01. 10. 01(0)		
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	02 河川・道路構造物工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0%		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
消費税率(%)	10		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0111 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011101 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	1	式			Y1E01110101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A, B, C(支柱間隔4m)	2	m			SS000127 0
防護柵撤去(ガードレール) 再利用	2	m			単第0-0001 表 Y1E01110101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A, B, C(支柱間隔4m)	2	m			SS000127 0
構造物取壊し工	1	式			単第0-0001 表 Y1E011105 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物, 機械施工	30	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	30	m3			SDT00031 0  単第0-0002 表
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物, 機械施工	9	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	9	m3			SDT00033 0  単第0-0003 表
舗装版切断 アスファルト舗装版, t=15cm以下	19	m			Y1E01110502レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	19	m			SPK19040309 0  単第0-0004 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版, t=15cm以下	82	m2			Y1E01110503レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	82	m2			SPK19040308 0  単第0-0005 表
石積取壊し 空積控え35cm	34	m2			Y1E01110504レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	10	m3			SPK19040001 0  単第0-0006 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	10	m3			SPK19040002 0  単第0-0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 岩塊・玉石	10	m3			F9002 0
鋼材切断 パイルベント (鋼管杭)	3	箇所			Y1E01110508レベル4
ガス切断 鋼管杭	3	箇所			S0180 0  単第0-0008 表
桁材撤去 桁1次切断・撤去	2.9	t			Y1G01130606レベル4
桁1次切断・撤去 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊	2.9	t			SPK19040126 0  単第0-0009 表
排水構造物撤去工	1	式			Y1E011107 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ヒューム管撤去 管径500mm	8	m			Y1E01110702レベル4
ヒューム管(B形管) 撤去 管径500mm	8	m			SPK19040087 0  単第0-0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E0111115 レベル3
殻運搬 Co(無筋)	30	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋) 構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	30	m3			SPK19040148 0  単第0-0011 表
殻運搬 Co(鉄筋)	9	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋) 構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離15.5km以下(11.5km超)	9	m3			SPK19040148 0  単第0-0012 表
殻運搬 As	4	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	4	m3			SPK19040148 0  単第0-0013 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 Co(無筋)	30	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋	69	t			F9005N 0
殻処分 Co(鉄筋)	9	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 鉄筋	23	t			F9005S 0
殻処分 As	4	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費	10	t			F9006 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 H鋼, パイルベント等	2	回			Y1E01111503レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	2	回			SPK19040419 0 単第0-0014 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上, 幅高500mm以下 長さ1,200mm以下, 質量1,000kg以下	3.8	t			T100E007 0
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工 右岸側	1	式			Y1E0203 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-40, 全仕上り厚150mm	42	m2			Y1E02030401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	42	m2			SPK19040234 0 単第0-0015 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) M-30, 全仕上り厚100mm	42	m2			Y1E02030403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	42	m2			SPK19040236 0  単第0-0016 表
基層(車道・路肩部) 再生粗粒度(20), 舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	42	m2			Y1E02030405レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	42	m2			SPK19040241 0  単第0-0017 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(20), 舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	42	m2			Y1E02030409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	42	m2			SPK19040243 0  単第0-0018 表
舗装工 左岸側	1	式			Y1E0203 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) M-30, 全仕上り厚50mm	33	m2			Y1E02030403レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚50mm 1層施工	33	m2			SPK19040236 0  単第0-0019 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(13), 舗装厚t=35mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	33	m2			Y1E02030409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚35mm	33	m2			SPK19040243 0  単第0-0020 表
舗装工 橋面	1	式			Y1E0203 レベル2
橋面防水工	1	式			Y1E020303 レベル3
橋面防水 シート系防水	37	m2			Y1E02030301レベル4
橋面防水工(新設) シート系防水 アスファルト系 [規]200m2未満	37	m2			SS000249 0  単第0-0021 表
排水用導水管 φ18mm ステンレス製	35	m			TTPC00029 0
排水キャップ φ38.1*80 HDZ35	8	個			F2000000021 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管 (VP) (JISK6741)PE 呼び径40 (48×3.6) 参考質量0.791kg/m	6	m			TH000274 0
成形目地材 厚5mm×幅35mm (参考)セロシールSSテープ	35	m			TH007252 0
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(20), 平均舗装厚t=100mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	37	m <sup>2</sup>			Y1E02030409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	37	m <sup>2</sup>			SPK19040243 0 単第0-0022 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	37	m <sup>2</sup>			SPK19040243 0 単第0-0018 表
排水構造物工	1	式			Y1E0204 レベル2
管渠工	1	式			Y1E020403 レベル3
ヒューム管(B形管) 外圧管, B形1種, 呼び径500, 長さ2,430	8	m			Y1E02040302レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ヒューム管(B形管) 据付 管径500mm 固定基礎180° 巻き 基礎碎石有り 外圧管1種	8	m			SPK19040087 0  単第0-0023 表
防護柵工	1	式			Y1E0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1E020701 レベル3
ガードレール 塗装品_Gr-C-2B	3	m			Y1E02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	3	m			SS000123 0  単第0-0024 表
ガードレール 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満 再利用	2	m			Y1E02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	2	m			SS000121 0  単第0-0025 表
防止柵工	1	式			Y1E020702 レベル3
転落(横断)防止柵 H=1100, [規]100m未満	2	m			Y1E02070205レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色	2	m			SS000145 0 単第0-0026 表
防護柵基礎工	1	式			Y1E020706 レベル3
コンクリート 18-8-40BB	1	m <sup>3</sup>			Y1E02070603レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	1	m <sup>3</sup>			SPK19040070 0 単第0-0027 表
型枠 円形紙管 100×2.7	0.4	m			Y1E02070604レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 100×2.7	0.4	m			S3020023 0 単第0-0028 表
鉄筋 SD295A_D13	0.006	t			Y1E02070606レベル4
鉄筋工 SD295A_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.006	t			SS000099 0 単第0-0029 表
区画線工	1	式			Y1E0209 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工	1	式			Y1E020901 レベル3
溶融式区画線 昼間施工, 白色・実線_15cm, 塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無	7	m			Y1E02090101レベル4
区画線設置(溶融式)	7	m			SDT00001 0
溶融式区画線 昼間施工, 白色・実線_45cm, 塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無	5	m			Y1E02090101レベル4
区画線設置(溶融式)	5	m			SDT00001 0
コンクリート橋上部	1	式			Y1E04 レベル1
PC橋工	1	式			Y1E0403 レベル2
プレテンション桁製作工	1	式			Y1E040301 レベル3
プレテンション桁製作	5	本			Y1E04030101レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【桁等購入費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象] 一般管理費[対象]					#0040
プレテンション方式単純中空床版橋 外桁G1 L=14.540 H=450mm 8.625t AS12相当	1	本			F2000000001 0
プレテンション方式単純中空床版橋 外桁G5 L=14.540 H=450mm 8.625t AS12相当	1	本			F2000000002 0
プレテンション方式単純中空床版橋 中桁G2~G4 L=14.540 H=450mm 8.608t AS12相当	3	本			F2000000003 0
支承工	1	式			Y1E040305 レベル3
ゴム支承 プレテンション床版橋用簡易タイプ ゴム支承(バッド型)S-2	9	m			Y1E04030501レベル4
ゴム支承 Aタイプ据付 プレテンション床版橋用簡易タイプ	9	m			S3070045 0
ゴム支承(バッド型)S-2 製品厚33mm, te15mm, n2層 平面寸法(150mm×1000mm)	9	枚(m)			単第0-0032 表 T2370203 0
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D10 単位質量0.56kg/m	60	kg			T0173 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.17	m3			T2021 0
変位制限装置 可動, M42D	4	組			Y1E04030502レベル4
防触アンカー装置 M42D*860 ST-SGN12	4	組			F2000000005 0
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.03	m3			T2021 0
変位制限装置 固定, F46D	6	組			Y1E04030502レベル4
防触アンカー装置 F46D*900 ST-SGN12	6	組			F2000000006 0
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.05	m3			T2021 0
架設工(クレーン架設)	1	式			Y1E040306 レベル3
桁架設 プレテンションPC単純床版橋 AS-12相当	5	本			Y1E04030602レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁下からのPC桁架設工 プレテンションPC単純床版橋AS-12	5	本			V0001 0  単第0-0033 表
床版・横組工	1	式			Y1E040308 レベル3
コンクリート 呼び強度30, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(普通)	2	m <sup>3</sup>			Y1E04030802レベル4
コンクリート工 コンクリートポンプ車 ブーム打設 プレテンション床版桁	2	m <sup>3</sup>			S3234 0  単第0-0034 表
PCケーブル プレテン桁用 (1S17.8)	28	m			Y1E04030803レベル4
PC工 プレテン桁用 (1S17.8)	28	m			S3240 0  単第0-0036 表
緊張 1S17.8, CCLグリップ	8	ケーブル			Y1E04030804レベル4
緊張工 390kN (1S17.8)	8	本			S3316 0  単第0-0037 表
CCLグリップ(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8)	16	個			T2531 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカープレート(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8) スリーブ無(後付け用)	16	個			T2555 0
機械器具損料	1	工事			S3246 0  単第0-0038 表
足場	29	m			Y1E04030805レベル4
側部足場工 (スラブ桁橋)	29	m			S3249 0  単第0-0039 表
張出床版工	1	式			Y1E040308 レベル3
鉄筋 SD345_D13	0.05	t			Y1E04030801レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.05	t			SS000099 0  単第0-0040 表
コンクリート 24-12-25(20)BB	0.9	m3			Y1E04030802レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	0.9	m3			SPK19040150 0  単第0-0041 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
養生(鋼橋床版)	2	m2			SPK19040415 0 単第0-0042 表
型枠	5	m2			Y1A04100102レベル4
型枠工 (PCコンポ 床版工)	5	m2			S3070043 0 単第0-0043 表
橋梁付属物工	1	式			Y1E0411 レベル2
伸縮装置工	1	式			Y1E041101 レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置 普通型 車道用 伸縮量25mm	2.6	m			Y1E04110101レベル4
伸縮継手装置設置工(新設) 普通型	2.6	m			SS000199 0 単第0-0044 表
ブロフジョイント NII-25(車道用) 伸縮量25mm	2.6	m			TH006032 0
シール材 シリコン系	0.7	L			F2000000013 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼・ゴム製伸縮装置 普通型 車道用 伸縮量20mm	4.6	m			Y1E04110101レベル4
伸縮継手装置設置工(新設) 普通型	4.6	m			SS000199 0 単第0-0044 表
ブロフジョイント NII-20(車道用) 伸縮量20mm	4.6	m			TH006030 0
シール材 シリコン系	1	L			F2000000013 0
排水装置工	1	式			Y1E041102 レベル3
排水管 STKR400 □100*50*2.3t	3	m			Y1E04110202レベル4
排水管 鋼管	3	m			SPK19040417 0 単第0-0045 表
排水管 STKR400 □100*50*2.3t L=1305 (6.62kg) HDZ35	2	本			F2000000020 0
地覆工	1	式			Y1E041103 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打地覆 W=600	30	m			Y1E04110301レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	8	m3			SPK19040150 0  単第0-0046 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	36	m2			SPK19040152 0  単第0-0047 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.54	t			SS000099 0  単第0-0048 表
橋梁用防護柵工	1	式			Y1E041104 レベル3
橋梁用防護柵 Gr-C-2B-5	30	m			Y1E04110401レベル4
ガードレール施工費	30	m			V0003 0  単第0-0049 表
ガードレール Gr-C-2B-5 14.867m×2連	30	m			F2000000030 0
銘板工	1	式			Y1E041107 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋銘板 ブロンズ製, 300×150×15	4	枚			Y1E04110701レベル4
橋名板取付 橋名板 300×150×15	4	箇所			SPK19040297 0  単第0-0050 表
橋歴板 ブロンズ製, 300×200×13	1	枚			Y1E04110701レベル4
橋名板取付 橋歴板 300×200×13	1	箇所			SPK19040297 0  単第0-0051 表
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0503 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E050310 レベル3
土砂等運搬 土砂	220	m3			Y1E05031002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	220	m3			SPK19040002 0  単第0-0007 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分	220	m3			Y1E05031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	220	m3			F9001 0
橋台工 A1	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り(掘削) 土砂	130	m3			Y1E05050101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	130	m3			SPK19040001 0  単第0-0052 表
床掘り(掘削) 軟岩	10	m3			Y1E05050101レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	10	m3			SPK19040001 0  単第0-0053 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10	m3			SPK19040007 0  単第0-0054 表
埋戻し 土砂	80	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し  最大埋戻幅1m以上4m未満	80	m3			SPK19040019 0  単第0-0055 表
基面整正	13	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	13	m2			SPK19040017 0  単第0-0056 表
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
均しコンクリート 18-8-40BB, t=100mm	13	m2			Y1E05050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK19040150 0  単第0-0057 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SPK19040152 0  単第0-0058 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 24-12-25(20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	27	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	27	m3			SPK19040150 0  単第0-0059 表
鉄筋 SD345_D16~D25	0.75	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	0.75	t			SS000099 0  単第0-0060 表
鉄筋 SD345_D13	0.26	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.26	t			SS000099 0  単第0-0048 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	46	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	46	m2			SPK19040152 0  単第0-0047 表
型枠 円形紙管 150×3.5	2	m			Y1E05050705レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	2	m			S3020023 0 単第0-0061 表
足場 安全ネットの無	60	掛m2			Y1E05050709レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	60	掛m2			S0380 0 単第0-0062 表
橋台工 A2	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り(掘削) 土砂	150	m3			Y1E05050101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	150	m3			SPK19040001 0 単第0-0052 表
床掘り(掘削) 軟岩	20	m3			Y1E05050101レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	20	m3			SPK19040001 0 単第0-0053 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	20	m3			SPK19040007 0  単第0-0054 表
埋戻し 土砂	120	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し  最大埋戻幅1m以上4m未満	120	m3			SPK19040019 0  単第0-0055 表
基面整正	20	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	20	m2			SPK19040017 0  単第0-0056 表
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
均しコンクリート 18-8-40BB, t=100mm	20	m2			Y1E05050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK19040150 0  単第0-0057 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK19040152 0  単第0-0058 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 24-12-25(20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	44	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	44	m3			SPK19040150 0  単第0-0059 表
鉄筋 SD345_D16～D25	1.21	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	1.21	t			SS000099 0  単第0-0060 表
鉄筋 SD345_D13	0.39	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.39	t			SS000099 0  単第0-0048 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	65	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	65	m2			SPK19040152 0  単第0-0047 表
型枠 円形紙管 150×3.5	3	m			Y1E05050705レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	3	m			S3020023 0 単第0-0061 表
足場 安全ネットの無	70	掛m2			Y1E05050709レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	70	掛m2			S0380 0 単第0-0062 表
法覆護岸工 右岸側	1	式			Y1E0510 レベル2
作業土工	1	式			Y1E051001 レベル3
床掘り 土砂	60	m3			Y1E05100102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	60	m3			SPK19040015 0 単第0-0063 表
床掘り(掘削) 軟岩	10	m3			Y1E05100101レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	10	m3			SPK19040001 0 単第0-0053 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10	m3			SPK19040007 0  単第0-0054 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1E05100103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	20	m3			SPK19040007 0  単第0-0054 表
基面整正	40	m2			Y1E05100104レベル4
基面整正	40	m2			SPK19040017 0  単第0-0056 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E051002 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB, W=681, H=400	9	m			Y1E05100201レベル4
1号ブロック基礎 1:0.5, 控え650	9	m			V0010 0  単第0-0064 表
コンクリートブロック積 間知ブロック 控え35cm	12	m2			Y1E05100205レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工	12	m <sup>2</sup>			SDT00035 0  単第0-0067 表
大型ブロック積 ブロック積(空積) 控長60~65cm 壁体質量1.15t/m <sup>2</sup> 以上	33	m <sup>2</sup>			Y1E05100206レベル4
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長60~65cm	33	m <sup>2</sup>			SPK19040044 0  単第0-0068 表
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック 割ぐり石 150~50mm	12	m <sup>3</sup>			SPK19040052 0  単第0-0069 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	17	m <sup>3</sup>			Y1E05100208レベル4
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック RC-40	17	m <sup>3</sup>			SPK19040052 0  単第0-0070 表
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	33	m <sup>2</sup>			Y1E05100209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	33	m <sup>2</sup>			SPK19040054 0  単第0-0071 表
天端コンクリート 18-8-40BB	9	m			Y1E05100213レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号天端コンクリート 法面無しタイプ	9	m			V0012 0  単第0-0072 表
小口止コンクリート 18-8-40BB 1号	3	m3			Y1E05100214レベル4
1号小口止工 B=300, H=3800	2	箇所			V0014 0  単第0-0074 表
張りコンクリート	1	式			Y1E010808 レベル3
張りコンクリート 18-8-40BB	5	m2			Y1E01080801レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ100mm 18-8-40BB	5	m2			S1040011 0  単第0-0076 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	5	m2			SPK19040039 0  単第0-0066 表
法覆護岸工 左岸側	1	式			Y1E0510 レベル2
作業土工	1	式			Y1E051001 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂	60	m3			Y1E05100102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	60	m3			SPK19040015 0  単第0-0063 表
床掘り(掘削) 軟岩	20	m3			Y1E05100101レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	20	m3			SPK19040001 0  単第0-0053 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	20	m3			SPK19040007 0  単第0-0054 表
埋戻し 土砂	30	m3			Y1E05100103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	30	m3			SPK19040007 0  単第0-0054 表
基面整正	59	m2			Y1E05100104レベル4
基面整正	59	m2			SPK19040017 0  単第0-0056 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Coブロック工 (Coブロック積)	1	式			Y1E051002 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB, W=681, H=400	18	m			Y1E05100201レベル4
2号ブロック基礎 1:0.5, 控え500	18	m			V0011 0
コンクリートブロック積 間知ブロック 控え35cm	6	m <sup>2</sup>			単第0-0077 表 Y1E05100205レベル4
コンクリートブロック積工	6	m <sup>2</sup>			SDT00035 0
大型ブロック積 ブロック積(空積) 控長50cm 壁体質量0.81t/m <sup>2</sup> 以上	65	m <sup>2</sup>			単第0-0067 表 Y1E05100206レベル4
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長50cm	65	m <sup>2</sup>			SPK19040044 0
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック 割ぐり石 150~50mm	17	m <sup>3</sup>			単第0-0079 表 SPK19040052 0
胴込・裏込材(砕石) RC-40	34	m <sup>3</sup>			単第0-0069 表 Y1E05100208レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック RC-40	34	m3			SPK19040052 0  単第0-0070 表
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	65	m2			Y1E05100209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	65	m2			SPK19040054 0  単第0-0071 表
天端コンクリート 18-8-40BB	18	m			Y1E05100213レベル4
2号天端コンクリート 法面有りタイプ	18	m			V0013 0  単第0-0080 表
小口止コンクリート 18-8-40BB 2号	1	m3			Y1E05100214レベル4
2号小口止工 B=300, H=3750	1	箇所			V0015 0  単第0-0081 表
小口止コンクリート 18-8-40BB 3号	0.4	m3			Y1E05100214レベル4
3号小口止工 B=300, H=1250	1	箇所			V0016 0  単第0-0082 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
土留・仮締切工					Y1J010104 レベル3
	1	式			
土のう 製作					Y1J01010419レベル4
	39	袋			
購入土 処理土					F9009001001 0
	40	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)					SPK19040002 0
	30	m3			単第0-0007 表
大型土のう製作					SHD10007 0
	39	袋			単第0-0087 表
土のう 据付					Y1J01010419レベル4
	81	袋			
大型土のう設置 作業半径 6mを超え20m以下					SHD10009 0
	81	袋			単第0-0089 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう 仮置き	42	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下	42	袋			SHD10011 0  単第0-0090 表
土のう 撤去	39	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下	39	袋			SHD10011 0  単第0-0090 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	30	m3			SPK19040002 0  単第0-0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	30	m3			F9001 0
締切盛土 設置 (新設)	320	m3			Y1J01010421レベル4
購入土 処理土	430	m3			F9009001001 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	360	m3			SPK19040002 0  単第0-0007 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	320	m3			SPK19040004 0  単第0-0091 表
締切盛土 設置(流用)	770	m3			Y1J01010421レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	770	m3			SPK19040004 0  単第0-0091 表
締切盛土 仮置き	770	m3			Y1J01010421レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	770	m3			SPK19040001 0  単第0-0092 表
締切盛土 撤去	320	m3			Y1J01010422レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	320	m3			SPK19040001 0  単第0-0052 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	320	m3			SPK19040002 0  単第0-0007 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	320	m3			F9001 0
仮水路工	1	式			Y1J010108 レベル3
床掘り(掘削) 土砂	6	m3			Y1E05100101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	6	m3			SPK19040001 0 単第0-0052 表
埋戻し 土砂	6	m3			Y1E05100103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	6	m3			SPK19040019 0 単第0-0055 表
コルゲートパイプ 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm 設置 (新設)	118	m			Y1J01010802レベル4
コルゲートパイプ 据付 ラップ型 期間6ヶ月未満(損料率0.2) 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm	116	m			SPK19040098 0 単第0-0093 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コルゲートパイプ 据付 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率0.1) 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm	2	m			SPK19040098 0  単第0-0094 表
コルゲートパイプ 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm 設置(流用)	48	m			Y1J01010802レベル4
コルゲートパイプ 据付・撤去 ラップ型 - 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm	48	m			SPK19040098 0  単第0-0095 表
コルゲートパイプ パイプ径2000mm 撤去	118	m			Y1J01010802レベル4
コルゲートパイプ 撤去 ラップ型 円形 パイプ径2000mm	118	m			SPK19040098 0  単第0-0096 表
路側防護柵工	1	式			Y1E020701 レベル3
ガードレール 塗装品_Gr-C-4E 撤去復旧	21	m			Y1E02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A, B, C(支柱間隔4m)	21	m			SS000127 0  単第0-0001 表
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	21	m			SS000121 0  単第0-0025 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚濁防止工	1	式			Y1J010115 レベル3
濁水処理設備	1	箇所			Y1J01011502レベル4
購入土 処理土	30	m <sup>3</sup>			F9009001001 0
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	20	m <sup>3</sup>			SPK19040002 0  単第0-0007 表
大型土のう製作・設置(RTC設置)	28	袋			SHD10005 0  単第0-0097 表
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下	28	袋			SHD10011 0  単第0-0090 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	20	m <sup>3</sup>			SPK19040002 0  単第0-0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	20	m <sup>3</sup>			F9001 0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	492	人			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	492	人			R0369 0
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	23.3	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 27.6km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 0  単第0-0098 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
<b>** 共通仮設費計 **</b>					
<b>** 純工事費 **</b>					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……			率補正率……		率参照額……
<b>** 工事原価 **</b>					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事費 **					

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目1					X2000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	10	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	10	m3			SPK19040001 0  単第0-0052 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 平均幅員2.5m以上4.0m未満	1	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 平均幅員2.5m以上4.0m未満	1	m3			SPK19040005 0  単第0-0101 表

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	10	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	10	m2			SPK19040030 0 単第0-0102 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	20	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	20	m3			SPK19040002 0 単第0-0007 表
残土等処分	20	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	20	m3			F9001 0

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工	1	式			Y1E0103 レベル2
植生工	1	式			Y1E010301 レベル3
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	10	m2			Y1E01030111 レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	10	m2			SPK19040038 0 単第0-0103 表
排水構造物工	1	式			Y1E0108 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010801 レベル3
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			Y1E01080102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK19040015 0 単第0-0104 表
埋戻し 上記以外(小規模)	10	m3			Y1E01080103 レベル4

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m <sup>3</sup>			SPK19040019 0  単第0-0105 表
側溝工	1	式			Y1E010802 レベル3
プレキャストU型側溝 KF200	2	m			Y1E01080201レベル4
U型側溝	2	m			SDT00013 0  単第0-0106 表
角フリューム Φ200 L=2.0m/本	1	本			W0001
管渠工	1	式			Y1E010803 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 Φ300	8	m			Y1E01080304レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管 (バイコン管)	8	m			SPK19040094 0  単第0-0107 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010804 レベル3

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝 500-500-750 500-500-800	2	箇所			Y1E01080402レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.38m3を超え0.40m3以下	1	箇所			SPK19040101 0 単第0-0108 表
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.40m3を超え0.43m3以下	1	箇所			SPK19040101 0 単第0-0109 表
蓋 グレーチング蓋	2	枚			Y1E01080408レベル4
蓋版	2	枚			SDT00017 0 単第0-0110 表
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0203 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	48	m2			Y1E02030401レベル4

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	48	m2			SPK19040234 0  単第0-0111 表
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	48	m2			Y1E02030403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	48	m2			SPK19040236 0  単第0-0016 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	48	m2			Y1E02030409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	48	m2			SPK19040243 0  単第0-0112 表
防護柵工	1	式			Y1E0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1E020702 レベル3
転落(横断)防止柵 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色	3	m			Y1E02070205レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色	3	m			SS000145 0  単第0-0026 表

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵基礎工	1	式			Y1E020706 レベル3
コンクリート 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	11	m3			Y1E02070603レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	11	m3			SPK19040070 0  単第0-0027 表
型枠 円形紙管 175×3.5	0.8	m			Y1E02070604レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 175×3.5	0.8	m			S3020023 0  単第0-0113 表
型枠 円形紙管 100×2.7	0.6	m			Y1E02070604レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 100×2.7	0.6	m			S3020023 0  単第0-0028 表
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
橋台工	1	式			Y1E0505 レベル2

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	1	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	1	m3			SPK19040150 0 単第0-0059 表
鉄筋 SD345_D16～D25	0.06	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.06	t			SS000099 0 単第0-0060 表
鉄筋 SD345_D13	0.03	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.03	t			SS000099 0 単第0-0048 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6	m2			SPK19040152 0 単第0-0047 表

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保 支保耐力 40kN/m2以下	2	空m3			Y1E05050708レベル4
パイプサポート支保(小規模) 支保耐力 40kN/m2以下 総設置数量40空m3以下	2	空m3			S1050025 0 単第0-0114 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	14	人			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	14	人			R0369 0
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……		率補正率……			率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

# 費目1 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**消費税相当額** 計算情報…… 対象額…… 率……					
**工事費**					
**工事費計**					
**契約保証費計**					

# 施工単価表

防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去  
土中建込

SS000127  
A, B, C(支柱間隔4m)

単第0-0001 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型・撤去【手間のみ】 土中建込 A, B, C(支柱間隔4m)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 土中建込 C=1 -			B=2 A, B, C(支柱間隔4m) D=1 -		

# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0-0002 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		



# 施工単価表

頁0-0058

舗装版切断 SPK19040309 単第0-0004 表 1 m 当り  
 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下 標準単価： 547.25000  
 機械構成比： 6.42% 労務構成比： 53.37% 材料構成比： 40.21% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm	4.34%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	37.36%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK19040309

単第0-0004 表

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.42% 労務構成比: 53.37%

材料構成比: 40.21% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 547.25000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1			B=1		
アスファルト舗装版 全ての費用			アスファルト舗装版厚15cm以下		

# 施工単価表

頁0-0060

舗装版破砕

SPK19040308

単第0-0005 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 10.10%

労務構成比:

81.87%

材料構成比: 8.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

160.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.10%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1	障害無し 舗装版厚15cm以下	

# 施工単価表

掘削

SPK19040001

単第0-0006 表

岩塊・玉石 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比: 32.84%

材料構成比: 18.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

385.98000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

# 施工単価表

頁0-0062

土砂等運搬 SPK19040002 単第0-0007 表  
 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超) 1 m3 当り  
 機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 673.72000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=7 距離3.0km以下(2.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

ガス切断  
鋼管杭

S0180

単第0-0008 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.250	人			
普通作業員	0.050	人			
酸素 圧縮, 純度99.6%以上 ボンベ	2.980	m3			
溶解アセチレン	1.190	kg			
諸雑費	0.1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 鋼管杭					

# 施工単価表

頁0-0064

桁1次切断・撤去

SPK19040126

単第0-0009 表

RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊

1 t 当り

機械構成比: 31.49% 労務構成比: 68.51%

材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 9,047.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	31.49%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]50t吊		KTPC00017 KTPT00017
溶接工	24.85%		溶接工		RTPC00019 RTPT00019
特殊作業員	19.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊			B=2 相吊クレーン無し		

# 施工単価表

頁0-0065

ヒューム管(B形管)

SPK19040087

単第0-0010 表

撤去 管径500mm

1 m 当り

機械構成比: 16.96%

労務構成比: 76.98%

材料構成比: 6.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 3,385.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	12.95%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	20.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	16.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	14.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.63%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

ヒューム管 (B形管)

SPK19040087

単第0-0010 表

撤去 管径500mm

1 m 当り

機械構成比: 16.96% 労務構成比: 76.98%

材料構成比: 6.06% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 3,385.00000

代表機労材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機労材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=2 撤去 J=1 全ての費用			B=7 管径500mm		

# 施工単価表

殻運搬

SPK19040148

単第0-0011 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込  
 機械構成比: 48.90% 労務構成比:

DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)  
 36.46% 材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り  
 標準単価: 1,819.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=1 機械積込 D=44 運搬距離9.5km以下(7.5km超)		

# 施工単価表

頁0-0068

殻運搬

SPK19040148

単第0-0012 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込

DID区間無し 運搬距離15.5km以下(11.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90%

労務構成比:

36.46%

材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,560.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=61	機械積込 運搬距離15.5km以下(11.5km超)	

# 施工単価表

頁0-0069

殻運搬

SPK19040148

単第0-0013 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版  
機械構成比: 48.90% 労務構成比:

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り  
標準単価: 3,166.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=40 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

# 施工単価表

頁0-0070

現場発生品・支給品運搬

SPK19040419

単第0-0014 表

クレーン装置付2t級2t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 13.50%

労務構成比:

81.59%

材料構成比: 4.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,503.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	13.50%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=8			B=3		
クレーン装置付2t級2t吊 1回当り平均積載質量1.5t超2.0t以下			片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

# 施工単価表

頁0-0071

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0-0015 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.17%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.68%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.55%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0072

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0-0015 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 40~0mm	78.28%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 全ての費用			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0073

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0-0016 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.28%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.32%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.08%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0074

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0-0016 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	57.14%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 全ての費用		E=100 全仕上り厚		
<b>【路盤材単価】</b> 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0075

基層(車道・路肩部)

SPK19040241

単第0-0017 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.99%

労務構成比:

14.79%

材料構成比: 83.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,476.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.33%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0076

基層(車道・路肩部)

SPK19040241

単第0-0017 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.99%

労務構成比:

14.79%

材料構成比: 83.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,476.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	75.40%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.55%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚 E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0077

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0018 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.90%

労務構成比:

14.00%

材料構成比: 84.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,560.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.26%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.26%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0078

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0018 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.90%

労務構成比:

14.00%

材料構成比: 84.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,560.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.43%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.43%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚 E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0079

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0-0019 表

M-30

全仕上り厚50mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.28%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.32%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.08%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0080

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0-0019 表

M-30

全仕上り厚50mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	57.14%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 全ての費用		E=50 全仕上り厚		
<b>【路盤材単価】</b> 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0081

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0020 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚35mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80%

労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.20%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0082

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0020 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚35mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80%

労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	77.78%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.82%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=35 1層当り平均仕上り厚 E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):35.000(mm)					

# 施工単価表

橋面防水工(新設) シート系防水  
アスファルト系 [規]200m2未満

SS000249

単第0-0021 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
シート系防水【材工共】 アスファルト系 新設	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 [規]200m2未満			C=1 -		

# 施工単価表

頁0-0084

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0022 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.86%

労務構成比:

13.79%

材料構成比: 84.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,510.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.30%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0022 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.86%

労務構成比:

13.79%

材料構成比: 84.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,510.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.11%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚 E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0086

ヒューム管(B形管)

SPK19040087

単第0-0023 表

据付 管径500mm 固定基礎180° 巻き

基礎砕石有り 外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 3.86% 労務構成比:

50.93% 材料構成比: 45.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 29,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	2.95%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	15.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	8.97%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	3.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管, B形1種, 呼び径500, 長さ2,430 参考質量459kg	33.38%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm		TTPC00113 TTPT00113
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	10.46%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

# 施工単価表

頁0-0087

ヒューム管(B形管)

SPK19040087

単第0-0023 表

据付 管径500mm 固定基礎180° 巻き

基礎碎石有り 外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 3.86% 労務構成比:

50.93% 材料構成比: 45.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.05%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 固定基礎180° 巻き E=1 外圧管1種 I=1 -			B=7 管径500mm D=1 基礎碎石有り G=1 18-8-40BB J=1 全ての費用		

# 施工単価表

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込

SS000123

単第0-0024 表

- 塗装品 Gr-C-2B

[規]21m未満

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型【材工共】 コンクリート建込・塗装品(白色) Gr-C-2B	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 - C=3 [規]21m未満 F=1 - H=1 -			B=3 塗装品 Gr-C-2B E=1 - G=1 - I=1 -		

# 施工単価表

防護柵設置工(Gr) 土中建込

SS000121

単第0-0025 表

- 塗装品 Gr-C-4E

[規]21m以上50m未満

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型【材工共】 土中建込・塗装品(白色) Gr-C-4E	1.000	m			
標準型ガードレール(路側用, 土中建込) Gr-C-4E 塗装(白色)	-1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1        - C=3        [規]21m以上50m未満 F=1        -			B=3        塗装品 Gr-C-4E E=1        - G=2        材料を含まない設置手間(機・労)の算出		

# 施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込  
 ビーム式・パネル式 [規]100m未満

SS000145

単第0-0026 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色

1

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色 2.3×φ42.7×3000 Co建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1      ビーム式・パネル式 D=2      [規]100m未満			B=8 F=1	-	転落防止柵-標準品-4段ビーム型, 白色

# 施工単価表

頁0-0091

重力式擁壁 SPK19040070 基礎砕石有り 均しCo無し 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 43,359.00000  
 擁壁平均高さ1m超2m未満 1 1 m3 当り  
 機械構成比: 1.97% 労務構成比: 65.94% 材料構成比: 32.09%

単第0-0027 表

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.46%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.78%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

頁0-0092

重力式擁壁

SPK19040070

単第0-0027 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石有り 均しCo無し

1 m3 当り

機械構成比: 1.97% 労務構成比:

65.94% 材料構成比: 32.09% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 43,359.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

# 施工単価表

円形空洞型枠設置  
円形紙管 100×2.7

S3020023

単第0-0028 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.000	人			
円形紙管 100×2.7	105.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 円形紙管 100×2.7					

# 施工単価表

鉄筋工  
SD295A D13

SS000099

単第0-0029 表

一般構造物 [規]10t未満

1

t

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=2 SD295A_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0-0030 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 全ての費用		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0-0030 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0-0031 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	84.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 全ての費用		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0-0031 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

ゴム支承 Aタイプ据付  
プレテンション床版橋用簡易タイプ

S3070045

単第0-0032 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.000	人			
橋りょう特殊工	2.000	人			
普通作業員	2.000	人			
材料別途	10.000				
諸雑費	4	%			支承幅(m)×10m #09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9999999999 ゴム支承【登録単価CODE】(m)			B=0	無収縮モルタル量(m3/10m)	

# 施工単価表

橋梁下からのPC桁架設工  
プレテンションPC単純床版橋AS-12

V0001

単第0-0033 表

10 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.769	人			10/13
橋りょう特殊工	4.615	人			60/13
普通作業員	2.308	人			30/13
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.769	日			10/13
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

# 施工単価表

頁0-0101

コンクリート工

S3234

単第0-0034 表

コンクリートポンプ車 ブーム打設

プレテンション床版桁

10

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.600	人			
特殊作業員	1.700	人			
型わく工	2.500	人			
普通作業員	3.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	10.500	m3			10*1.05
コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式90~110m3	1.500	時間			単第0-0035 表
諸雑費	10	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 C=2 E=2	ブーム打設 30-12-20(25)N プレテンション床版桁		B=0 D=1 H=1	30mを超える部分の圧送管延長 (m) 一般養生 小型車割増なし	

# 施工単価表

コンクリートポンプ車運転  
トラック架装ブーム式90～110m<sup>3</sup>

S9231

単第0-0035 表

1 時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	16.00	L			
運転手(特殊)	0.14	人			
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	1	時間			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=8 C=0.14	トラック架装ブーム式90～110m <sup>3</sup> 運転労務数量(人/時間)		B=0	30mを超える部分の圧送管延長(L)	

# 施工単価表

PC工  
プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)

S3240

単第0-0036 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.700	人			
橋りょう特殊工	2.200	人			
普通作業員	1.300	人			
PC鋼より線<JISG3536>SWPR19 19本より線, φ17.8 参考質量1.652kg/m	173.460	kg			165.2*1.05
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1      プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)			B=165.2	PCケーブル設計数量 (単位: kg/100m)	

# 施工単価表

緊張工  
390kN (1S17.8)

S3316

単第0-0037 表

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.400	人			
橋りょう特殊工	1.200	人			
普通作業員	0.600	人			
材料別途	0.000				
材料別途	0.000				
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=2            390kN (1S17.8) C=999999999 【F】 定着装置 (緊張側) (組) E=999999999 【F】 定着装置 (固定側) (組)			B=0 D=0	定着装置(緊張側)数量(組) 定着装置(固定側)数量(組)	

# 施工単価表

機械器具損料

S3246

単第0-0038 表

1

工事 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
緊張ジャッキ・ポンプ 20～60T型(1S12.7～1S21.8mm用)	0.349	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	工事			
A=1            1工事の径間数			B=8            1径間片縮本数		



# 施工単価表

鉄筋工  
SD345 D13

SS000099  
一般構造物 [規]10t未満

単第0-0040 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=4 橋梁用床版			J=1 -		

# 施工単価表

頁0-0108

コンクリート

SPK19040150

単第0-0041 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

29.56%

材料構成比: 70.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,120.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	70.44%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=1 養生無し J=1 -		

# 施工単価表

養生(鋼橋床版)

SPK19040415

単第0-0042 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%      労務構成比: 67.73%      材料構成比: 32.27%      市場単価構成比: 0.00%      標準単価: 477.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	67.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
コンクリート養生マット 幅1000mm×長30m×厚12mm	32.27%		養生マット 幅1.0m×長さ30m×厚さ12mm		TTPC00224 TTPT00224
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

型枠工 (PCコンポ 床版工)

S3070043

単第0-0043 表

頁0-0110

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	12.100	人			
型わく工	26.800	人			
普通作業員	11.600	人			
諸雑費	28	%			#09 型枠用合板損料及び張出床版部足場等費用
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

# 施工単価表

伸縮継手装置設置工(新設)  
普通型

SS000199

単第0-0044 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
新設【手間のみ】 普通型 1.8m当り50kg以上180kg以下	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 普通型			B=1 -		

# 施工単価表

頁0-0112

排水管

SPK19040417

単第0-0045 表

鋼管

1

m 当り

機械構成比: 30.40%

労務構成比: 69.60%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,090.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	30.40%		トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]4.9t吊		KTPC00024 KTPT00024
特殊作業員	36.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 鋼管					

# 施工単価表

頁0-0113

コンクリート

SPK19040150

単第0-0046 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.82%

材料構成比: 68.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,821.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

頁0-0114

型枠

SPK19040152

単第0-0047 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,254.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

鉄筋工  
SD345 D13

SS000099  
一般構造物 [規]10t未満

単第0-0048 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満 I=1 - K=1 -			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 - J=1 -		

# 施工単価表

ガードレール施工費

V0003

単第0-0049 表

頁0-0116

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
普通作業員	2.0	人			
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

橋名板取付

SPK19040297

単第0-0050 表

橋名板 300×150×15

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 7.76%

材料構成比: 92.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,428.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
橋名板 ブロンズ製, 150×300×15 国土交通省タイプ	92.24%		銘板 300×200×13		TTPCH0045 TTPT00210
積算単価			積算単価		EP001
A=1 橋名板 300×150×15					

# 施工単価表

橋名板取付

SPK19040297

単第0-0051 表

橋歴板 300×200×13

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 7.76%

材料構成比: 92.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,428.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
橋歴板 ブロンズ製, 200×300×13	92.24%		銘板 300×200×13		TTPC00210 TTPT00210
積算単価			積算単価		EP001
A=4 橋歴板 300×200×13					

# 施工単価表

掘削

SPK19040001

単第0-0052 表

土砂 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比: 32.84%

材料構成比: 18.06% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 301.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

# 施工単価表

頁0-0120

掘削

SPK19040001

単第0-0053 表

軟岩 オープンカット

障害無し 1,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 56.76%

労務構成比:

28.98%

材料構成比: 14.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,422.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	35.22%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	17.83%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	13.33%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 軟岩 E=1 障害無し H=1 破砕片除去無し			B=1 オープンカット F=9 1,000m3未満 I=1 集積押土無し		

# 施工単価表

掘削

SPK19040001

単第0-0053 表

軟岩 オープンカット

障害無し 1,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 56.76%

労務構成比:

28.98%

材料構成比: 14.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,422.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

# 施工単価表

積込(ルーズ)

SPK19040007

単第0-0054 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.75%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 17.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

195.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.75%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.49%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

# 施工単価表

頁0-0123

埋戻し

SPK19040019

単第0-0055 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 13.18%

労務構成比:

82.04%

材料構成比: 4.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,703.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	11.29%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.11%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.67%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

埋戻し

SPK19040019

単第0-0055 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 13.18% 労務構成比: 82.04%

材料構成比: 4.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,703.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 全ての費用		

# 施工単価表

基面整正

SPK19040017

単第0-0056 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%      労務構成比: 100.00%      材料構成比: 0.00%      市場単価構成比: 0.00%      標準単価: 404.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

頁0-0126

コンクリート

SPK19040150

単第0-0057 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0057 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 全ての費用		

# 施工単価表

頁0-0128

型枠

SPK19040152

単第0-0058 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,200.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=5 均しコンクリート		

# 施工単価表

頁0-0129

コンクリート

SPK19040150

単第0-0059 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

18.01% 材料構成比: 76.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,678.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	5.25%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	75.61%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0059 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比: 18.01%

材料構成比: 76.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,678.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB F=2 一般養生 J=1 -			B=1 コンクリートポンプ車打設 E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満 G=1 圧送管延長距離延長無し K=1 全ての費用		

# 施工単価表

鉄筋工  
SD345 D16～D25

SS000099  
一般構造物 [規]10t未満

単第0-0060 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

# 施工単価表

円形空洞型枠設置  
円形紙管 150×3.5

S3020023

単第0-0061 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.000	人			
円形紙管 150×3.5	105.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6 円形紙管 150×3.5					

# 施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場  
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0-0062 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	6.300	人			
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

# 施工単価表

床掘り SPK19040015 単第0-0063 表  
 土砂 標準 無し 障害無し 1 m3 当り  
 機械構成比: 44.92% 労務構成比: 37.40% 材料構成比: 17.68% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 277.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.92%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.68%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 全ての費用			B=1 標準 D=1 障害無し		

# 施工単価表

1号ブロック基礎  
1:0.5, 控え650

V0010

単第0-0064 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石無し	1.879	m <sup>3</sup>			単第0-0065 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	8.810	m <sup>2</sup>			単第0-0066 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

頁0-0136

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0065 表

18-8-40BB

基礎砕石無し

1

m3 当り

機械構成比: 2.22%

労務構成比:

70.67%

材料構成比: 27.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

54,021.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.22%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	24.21%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	18.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.99%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0065 表

18-8-40BB

基礎砕石無し

1

m3 当り

機械構成比: 2.22%

労務構成比:

70.67%

材料構成比: 27.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

54,021.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=2      18-8-40BB D=1      一般養生・特殊養生(練炭)			C=2      基礎砕石無し E=1      -		

# 施工単価表

頁0-0138

基礎砕石

SPK19040039

単第0-0066 表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

77.15%

材料構成比: 18.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

942.25000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	40.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	17.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	9.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	15.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

コンクリートブロック積工

SDT00035

単第0-0067 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【材工共】	1.000	m2			
時間的制約なし					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB I=1 -			B=2 裏込コンクリートを施工しない場合 E=1 - L=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

頁0-0141

大型ブロック積

SPK19040044

単第0-0068 表

水抜きパイプ無し

ブロック積(空積) 控長60~65cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17%

労務構成比:

14.22%

材料構成比: 78.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長60~65cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPCH0112 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=2 ブロック積(空積) 控長60~65cm		

# 施工単価表

頁0-0142

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0069 表

大型ブロック

割ぐり石 150~50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
割ぐり石 150~50mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00006 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=3 割ぐり石 150~50mm		

# 施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0069 表

大型ブロック

割ぐり石 150～50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

# 施工単価表

頁0-0144

洞込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0070 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	40.98%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=1 RC-40		

# 施工単価表

頁0-0145

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0070 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比: 48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

# 施工単価表

頁0-0146

吸出し防止材(全面)設置

SPK19040054

単第0-0071 表

合織不織布 t=10mm 9.8kN/m

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 23.88%

材料構成比: 76.12% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 794.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	17.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合織) 厚10mm, 強度9.8kN/m	76.12%		不織布(合織) 厚10mm, 強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m					

# 施工単価表

1号天端コンクリート  
法面無しタイプ

V0012

単第0-0072 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1.908	m3			単第0-0073 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

頁0-0148

天端コンクリート

SPK19040057

単第0-0073 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

労務構成比: 66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,568.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.30%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

# 施工単価表

天端コンクリート

SPK19040057

単第0-0073 表

18-8-40BB 一般養生  
 機械構成比: 3.30% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 30.35% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り  
 標準単価: 48,568.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

# 施工単価表

1号小口止工  
B=300, H=3800

V0014

単第0-0074 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.424	m3			単第0-0057 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9.640	m2			単第0-0047 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	1.107	m2			単第0-0075 表
化粧型枠材料費	1.107	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

頁0-0151

型枠

SPK19040152

単第0-0075 表

化粧型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,226.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	35.12%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	17.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 化粧型枠 C=1 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

コンクリート打設工  
防草コンクリート Co厚さ100mm

S1040011

単第0-0076 表

18-8-40BB

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	2.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	12.100	m3			
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=2 目地材設置を行わない F=100 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-40BB G=1 -		

# 施工単価表

頁0-0153

2号ブロック基礎  
1:0.5, 控え500

V0011

単第0-0077 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1.414	m <sup>3</sup>			単第0-0078 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

頁0-0154

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0078 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.93%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.54%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	21.01%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.55%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0078 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2      18-8-40BB D=1      一般養生・特殊養生(練炭)			C=1      基礎砕石有り E=1      -		

# 施工単価表

頁0-0156

大型ブロック積

SPK19040044

単第0-0079 表

水抜きパイプ無し

ブロック積(空積) 控長50cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17%

労務構成比:

14.22%

材料構成比: 78.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長50cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPC00273 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=1 ブロック積(空積) 控長50cm		

# 施工単価表

2号天端コンクリート  
法面有りタイプ

V0013

単第0-0080 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.625	m3			単第0-0073 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

頁0-0158

2号小口止工  
B=300, H=3750

V0015

単第0-0081 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.215	m3			単第0-0057 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	8.235	m2			単第0-0047 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	1.107	m2			単第0-0075 表
化粧型枠材料費	1.107	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

3号小口止工  
B=300, H=1250

V0016

単第0-0082 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.378	m3			単第0-0083 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.800	m2			単第0-0084 表
型枠 化粧型枠 小型構造物	0.470	m2			単第0-0085 表
化粧型枠材料費	0.470	m2			
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	1.260	m2			単第0-0086 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

頁0-0160

コンクリート

SPK19040150

単第0-0083 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

頁0-0161

コンクリート

SPK19040150

単第0-0083 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 全ての費用		

# 施工単価表

型枠 SPK19040152 単第0-0084 表 1 m2 当り  
 一般型枠 小型構造物 標準単価： 7,449.40000  
 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

型枠 SPK19040152 単第0-0085 表 1 m2 当り  
 化粧型枠 小型構造物 標準単価： 10,131.00000  
 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	33.45%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 化粧型枠 C=1 全ての費用			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

目地板

SPK19040120

単第0-0086 表

瀝青纖維質目地板t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 37.30%

材料構成比: 62.70% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,894.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	62.70%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板t=10mm					

# 施工単価表

大型土のう製作

SHD10007

単第0-0087 表

頁0-0165

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
1t土のう 丸型, 径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第0-0088 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm×長108cm)					

# 施工単価表

頁0-0166

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0088 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	112.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.44	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=112 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

大型土のう設置  
作業半径 6mを超え20m以下

SHD10009

単第0-0089 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.125	人			1*0.125
特殊作業員	0.125	人			1*0.125
普通作業員	0.125	人			1*0.125
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	0.125	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 作業半径 6mを超え20m以下					

# 施工単価表

大型土のう撤去  
作業半径 6mを超え20m以下

SHD10011

単第0-0090 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.075	人			1*0.075
特殊作業員	0.075	人			1*0.075
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	0.075	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 作業半径 6mを超え20m以下					

# 施工単価表

頁0-0169

路体(築堤)盛土

SPK19040004

単第0-0091 表

施工幅員4.0m以上

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.33% 労務構成比:

64.45% 材料構成比: 13.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

194.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	12.71%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 質量11~12t	9.62%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	13.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

# 施工単価表

頁0-0170

掘削

SPK19040001

単第0-0092 表

土砂 オープンカット 押土有り

普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土

1

m3 当り

機械構成比: 54.28% 労務構成比: 27.37%

材料構成比: 18.35% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 260.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 湿地・排1 20t級(19~21t)	54.28%		ブルドーザ 湿地・排1 20t級(19~21t)		MTPC00006 MTPT00006
運転手(特殊)	27.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.35%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=1 押土有り			B=1 オープンカット F=1 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土		

# 施工単価表

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0093 表

据付 ラップ型 期間6ヶ月未満 (損料率0.2)

円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

19.91% 材料構成比: 80.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 146,090.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	19.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形2形, 呼び径2,000mm 板厚2.7mm	80.09%		コルゲートパイプ 円形2形 2,000mm 板厚4.5mm		TTPCD0307 TTPT00168
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=7 パイプ径2000mm E=37 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm H=1 全ての費用			B=2 ラップ型 D=1 円形 G=3 期間6ヶ月未満(損料率0.2)		

# 施工単価表

頁0-0172

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0094 表

据付 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率0.1)

円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

19.91% 材料構成比: 80.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 146,090.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	19.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形2形, 呼び径2,000mm 板厚2.7mm	80.09%		コルゲートパイプ 円形2形 2,000mm 板厚4.5mm		TTPCD0307 TTPT00168
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=7 パイプ径2000mm E=37 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm H=1 全ての費用			B=2 ラップ型 D=1 円形 G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.1)		

# 施工単価表

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0095 表

据付・撤去 ラップ型 -

円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 27.16%

27.16%

材料構成比: 72.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

160,630.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	27.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
非計上 材料単価	72.84%		コルゲートパイプ 円形2形 2,000mm 板厚4.5mm		TTPCD0307 TTPT00168
積算単価			積算単価		EP001
A=3 据付・撤去 C=7 パイプ径2000mm E=37 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm H=2 機械費・労務費のみ			B=2 ラップ型 D=1 円形 G=1 -		

# 施工単価表

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0096 表

撤去 ラップ型 円形

パイプ径2000mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

14,544.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 撤去 C=7 パイプ径2000mm H=2 機械費・労務費のみ			B=2 ラップ型 D=1 円形		

# 施工単価表

大型土のう製作・設置(RTC設置)

SHD10005

単第0-0097 表

頁0-0175

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.192	人			1*0.192
特殊作業員	0.192	人			1*0.192
普通作業員	0.192	人			1*0.192
1t土のう 丸型, 径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.192	日			単第0-0088 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	0.192	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm×長108cm)					

# 施工単価表

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007  
 運搬距離 27.6km 製品長 12m以内

単第0-0098 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 27.6km 製品長 12m以内 運搬質量 23.3t	1.000	式			単第0-0099 表
往復					
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0100 表
*** 単位当たり ***	1	式			
A=27.6 運搬距離(km) C=1 - E=23.3 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			J=1 -		

# 施工単価表

頁0-0177

基本運賃

S1000009

単第0-0099 表

運搬距離 27.6km

製品長 12m以内 運搬質量 23.3t

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	23.300	t			
*** 単位当たり ***	1	式			
A=1 基本運賃 C=1 12m以内			B=27.6 運搬距離(km) D=23.3 運搬質量(t)		

# 施工単価表

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

単第0-0100 表

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	23.300	t			
仮設材取卸し費 (現場)	23.300	t			
仮設材積み込み費 (現場)	23.300	t			
仮設材取卸し費 (基地)	23.300	t			
*** 単位当たり ***	1	式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=23.3	運搬質量(t)	

# 施工単価表

頁0-0179

路床盛土

SPK19040005

単第0-0101 表

平均幅員2.5m以上4.0m未満

1

m3 当り

機械構成比: 19.46%

労務構成比:

72.97%

材料構成比:

7.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

744.09000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 山積0.28m3(平積0.2m3)	10.19%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	64.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 平均幅員2.5m以上4.0m未満					

# 施工単価表

頁0-0180

法面整形

SPK19040030

単第0-0102 表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 14.18% 労務構成比: 73.57%

材料構成比: 12.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 598.87000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	14.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 全ての費用			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		

# 施工単価表

人工張芝

SPK19040038

単第0-0103 表

張芝 幅100cm ワラ付

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 64.41%

材料構成比: 35.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

561.92000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	57.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	35.59%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

# 施工単価表

頁0-0182

床掘り

SPK19040015

単第0-0104 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 23.22%

労務構成比: 69.53%

材料構成比: 7.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,898.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	23.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	37.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

頁0-0183

埋戻し

SPK19040019

単第0-0105 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 11.23%

労務構成比:

84.85%

材料構成比: 3.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,337.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	10.54%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.69%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.63%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) 全ての費用		B=1 土砂		

# 施工単価表

頁0-0184

埋戻し

SPK19040019

単第0-0105 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 11.23%

労務構成比:

84.85%

材料構成比:

3.92%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,337.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

三原市

# 施工単価表

U型側溝

SDT00013

単第0-0106 表

頁0-0185

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシュラン 40~0mm	0.024	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし			B=6 材料別途 F=6 1000≧重量 I=1 -		
J=1 - N=0.2 基礎碎石の設計数量(m <sup>3</sup> /10m)			K=2 RC-40		

# 施工単価表

頁0-0186

鉄筋コンクリート台付管

SPK19040094

単第0-0107 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管 (バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 6.45% 労務構成比:

24.88% 材料構成比: 68.67% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 11,309.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m <sup>3</sup> , 吊能力2.9t	5.25%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m <sup>3</sup> , 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>, 呼び径300BZ, 長2000 参考質量390kg	66.37%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

頁0-0187

鉄筋コンクリート台付管

SPK19040094

単第0-0107 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管 (バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 6.45% 労務構成比: 24.88%

材料構成比: 68.67% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 11,309.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 台付鉄筋コンクリート管 (バイコン管)			B=3 管径300mm E=1 全ての費用		

# 施工単価表

頁0-0188

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK19040101

単第0-0108 表

18-8-25(20)BB

0.38m3を超え0.40m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.05%

労務構成比:

87.21%

材料構成比: 11.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

49,967.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.94%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.06%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	35.33%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.65%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	10.96%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK19040101

単第0-0108 表

18-8-25(20)BB

0.38m3を超え0.40m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.05%

労務構成比:

87.21%

材料構成比: 11.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

49,967.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.43%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 D=1 F=1	18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設 -		C=10 E=1	0.38m3を超え0.40m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)	

# 施工単価表

頁0-0190

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK19040101

単第0-0109 表

18-8-25(20)BB

0.40m3を超え0.43m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.07%

労務構成比:

86.99%

材料構成比: 11.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

52,183.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.06%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	35.17%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	11.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK19040101

単第0-0109 表

0.40m3を超え0.43m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.07% 労務構成比: 86.99%

材料構成比: 11.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

52,183.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 18-8-25(20)BB D=1 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=1 -			C=11 0.40m3を超え0.43m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

# 施工単価表

蓋版

SDT00017

単第0-0110 表

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-25 参考質量65.1kg	1.000	組			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=67 落込式細目(鎖付), 500×500, T-25 G=1 -			B=8 鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた F=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

頁0-0193

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0-0111 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.17%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.68%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.55%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0194

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0-0111 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 40~0mm	78.28%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 全ての費用			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0-0195

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0112 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80%

労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.20%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0-0196

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0112 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80%

労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	77.78%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.82%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚 E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					



# 施工単価表

パイプサポート支保(小規模)  
支保耐力 40kN/m2以下

S1050025  
総設置数量40空m3以下

単第0-0114 表

10 空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
型わく工	0.530	人			
とび工	0.250	人			
普通作業員	0.570	人			
諸雑費	13	%			#09
*** 合計 ***	10	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			

# 十郎橋 下部工施工時施工計画図(その1)

図面番号	1/4	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工事種別	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 下部工施工計画図(その1)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市

工事番号 第5497号

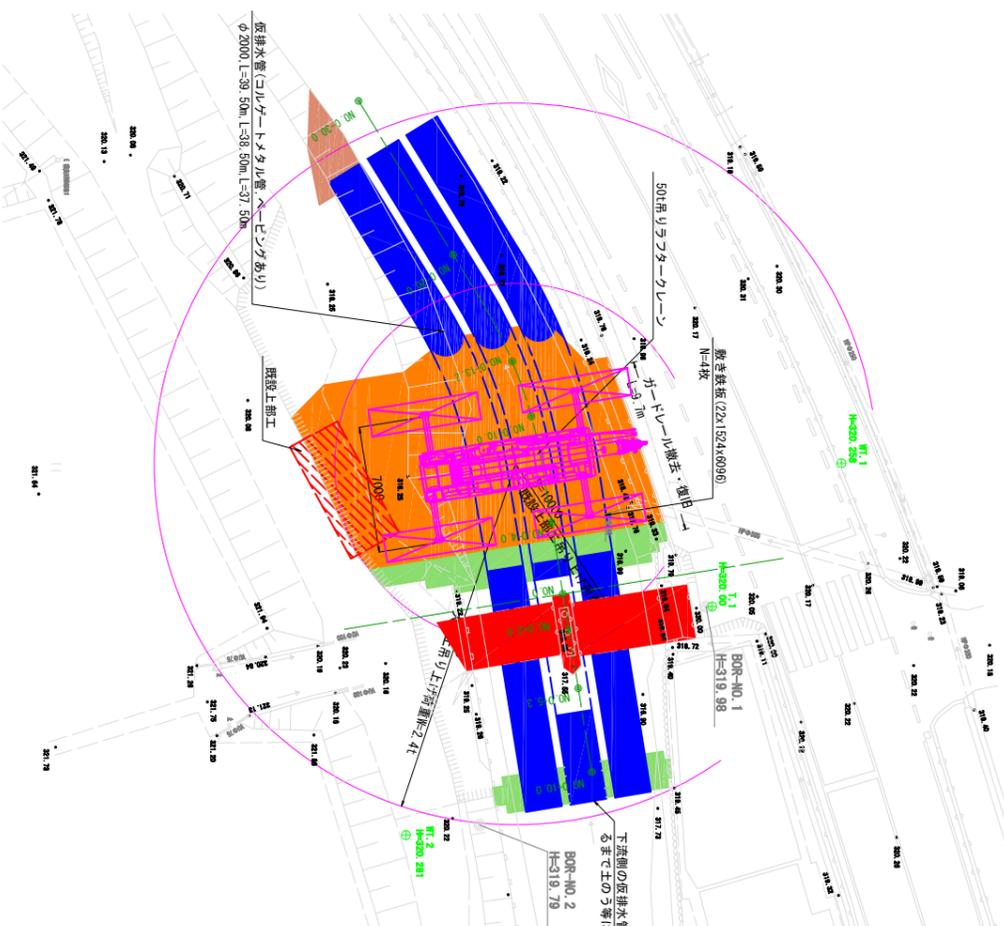


## STRP 1 仮締切工設置及び既設上下部工撤去

- 仮締切、仮排水管及び遊工ヤード設置(河川中心付近の仮排水管は既設下部工区間を削いて設置)
- 既設下部工は左岸側に設置し撤去を行う。
- 既設下部工撤去後、河川中心付近の仮排水管を下流側と接続する。
- 施工ヤード撤去。

※吊り荷重には吊具及びフックの質量(各0.33t)を含む。

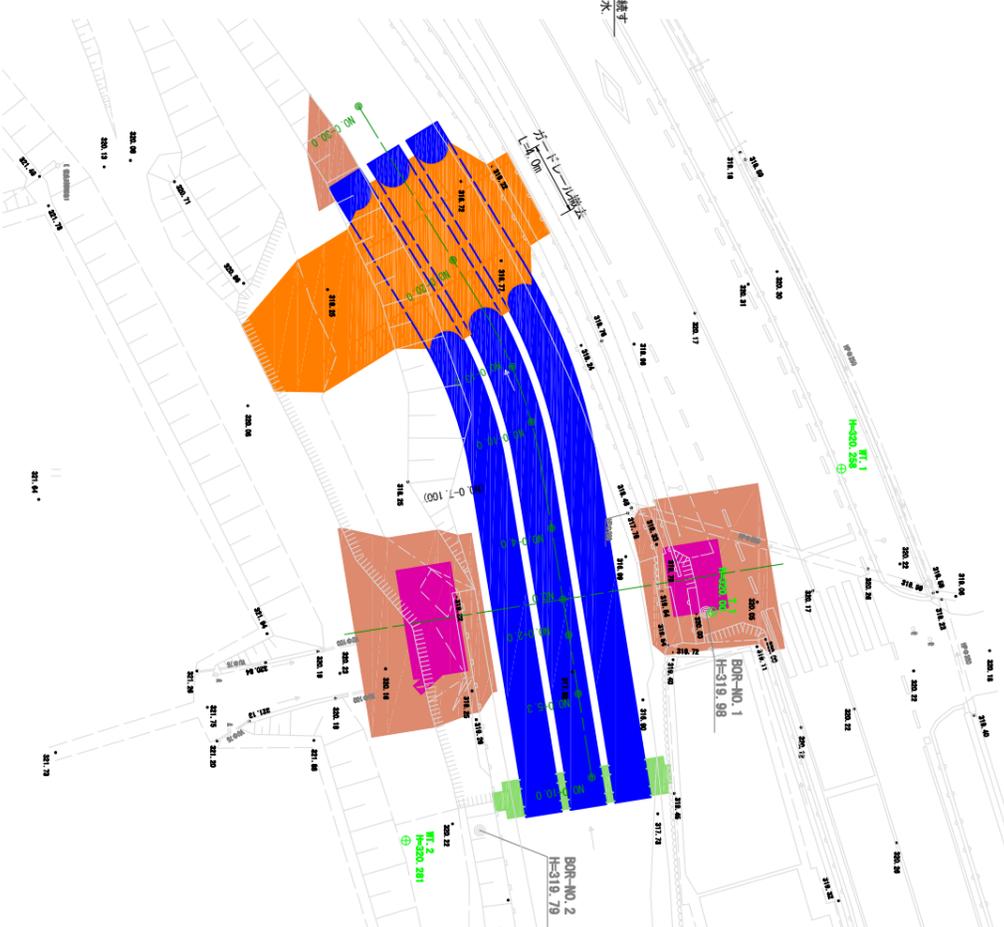
平面図 S=1:200



## STRP 2 下部工施工

- 工用進入岸の設置
- 下部工の施工

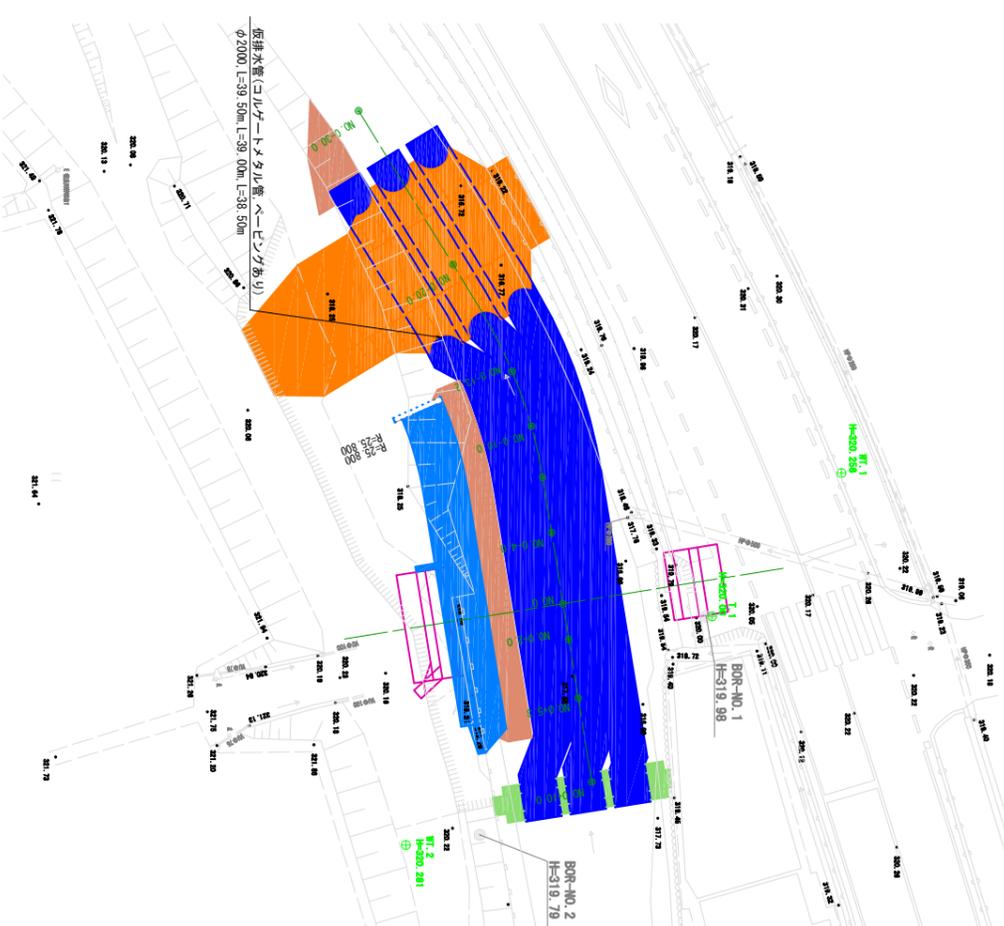
平面図 S=1:200



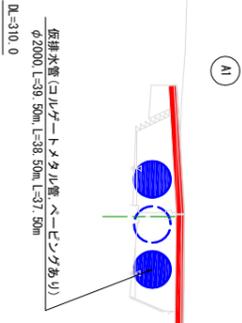
## STRP 3 左岸側護岸工施工

- 河川内の仮排水管を左岸側護岸施工へ影響しない位置に移動。
- 左岸側護岸施工

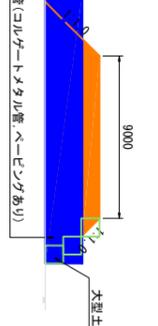
平面図 S=1:200



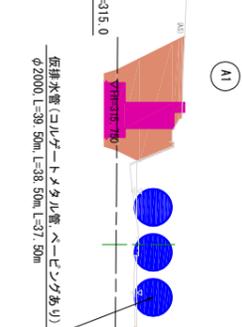
側面図 S=1:200



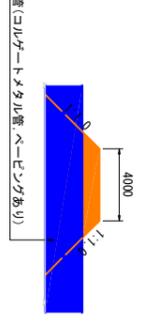
施工ヤード標準断面図 S=1:200



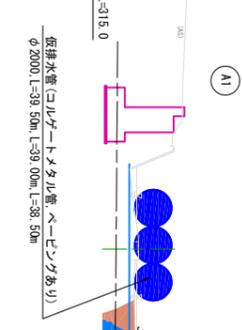
側面図 S=1:200



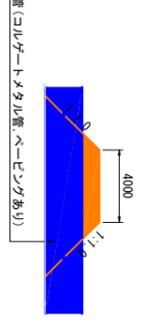
施工ヤード標準断面図 S=1:200



側面図 S=1:200



施工ヤード標準断面図 S=1:200



仮排水管(コルゲートメタル管、ベレーンツあり)  
φ2000 L=39.50m L=38.50m L=37.50m  
DL-310.0

50t吊りクレーン  
【クレーン吊架大張出(7.0m)全層】  
作業半径(0)

仮排水管(コルゲートメタル管、ベレーンツあり)  
φ2000 L=39.50m L=38.50m L=37.50m  
DL-315.0

仮排水管(コルゲートメタル管、ベレーンツあり)  
φ2000 L=39.50m L=39.00m L=38.50m  
DL-315.0

仮排水管(コルゲートメタル管、ベレーンツあり)  
φ2000

作業半径(0)	16.50	23.30	30.20	37.00
9.0	13.65	12.50	11.00	8.20
10.0	10.95	11.75	10.00	7.75
11.0	9.00	9.95	9.10	7.40
12.0	7.50	8.40	8.40	7.00
13.0	7.15	7.60	7.60	6.75
14.0	6.80	6.20	6.55	6.35
16.0	4.70	5.05	5.25	5.25
18.0	3.60	3.95	4.15	4.15
20.0	3.10	2.80	3.30	3.30
22.0	2.45	2.45	2.65	2.65

単位(t)

図面番号	2 / 4	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 下部工事時施工計画図(その2)	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

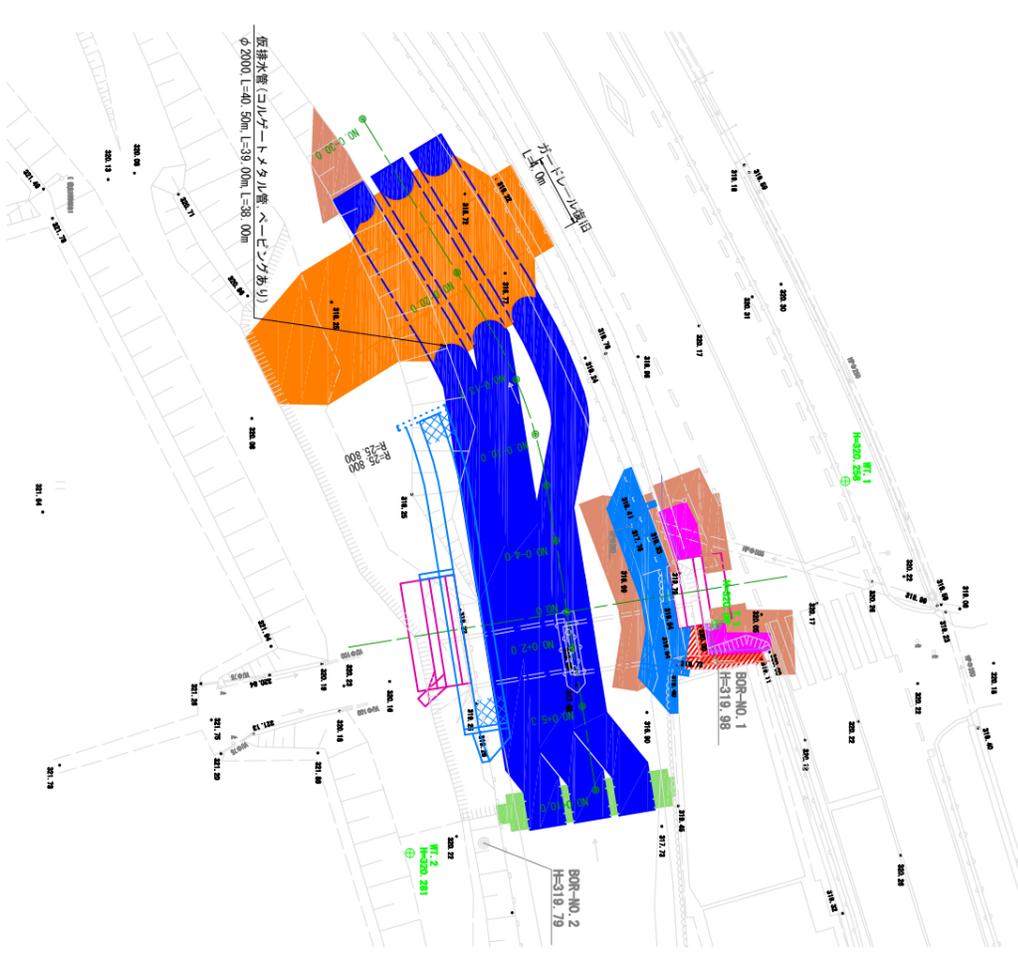
三原市  
工事番号 第5497号



### STRP 4 右岸側護岸施工

- ①河川内の仮排水管を右岸側護岸施工へ影響しない位置に移設
- ②右岸側護岸施工
- ③工事用進入路の撤去

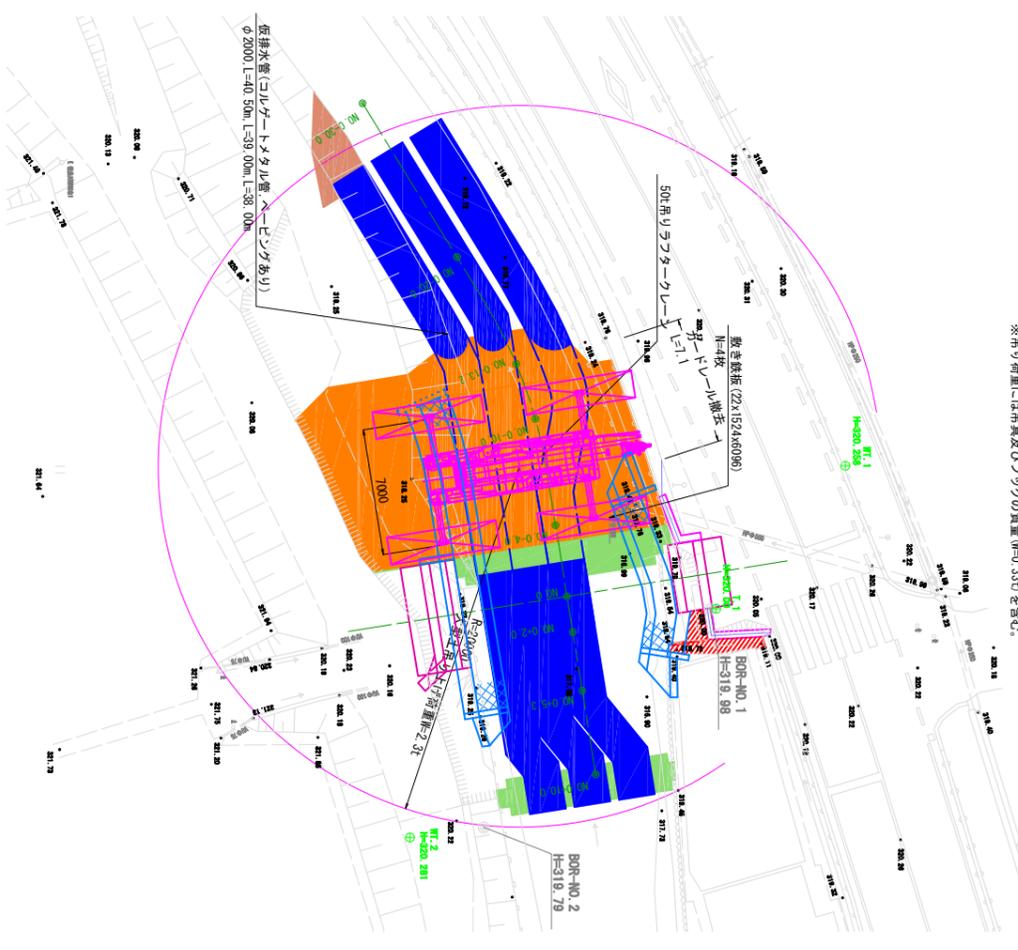
平面図 S=1:200



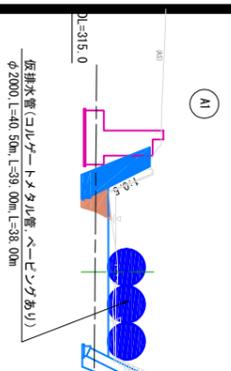
### STRP 5 仮締切工撤去

- ①施工ヤード設置
- ②仮締切及び仮排水管の撤去
- ③施工ヤード及施工ヤード下の仮排水管の撤去

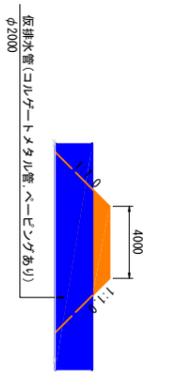
平面図 S=1:200



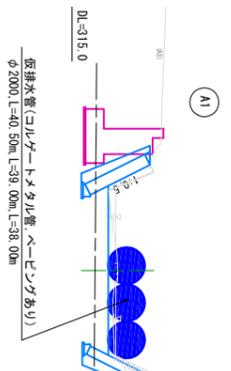
側面図 S=1:200



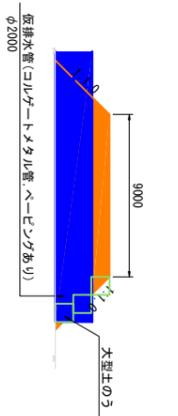
施工ヤード標準断面図 S=1:200



側面図 S=1:200



施工ヤード標準断面図 S=1:200



500吊りラフター（吊り重）  
【クワトロリカ機大吊出(7.0m)全吊】

作業半径(m)	16.50	23.30	30.20	37.00
9.0	13.65	12.50	11.00	8.20
10.0	10.95	11.75	10.00	7.75
11.0	9.00	9.95	9.10	7.40
12.0	7.50	8.40	8.40	7.00
13.0	6.35	7.15	7.60	6.75
14.0	5.20	6.20	6.55	6.35
16.0	4.70	5.40	5.05	5.25
18.0	3.60	3.95	3.50	4.15
20.0	2.60	3.10	3.30	3.30
22.0		2.45	2.55	

単位(t)

図面番号	3 / 4	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 上部工施工時施工計画	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

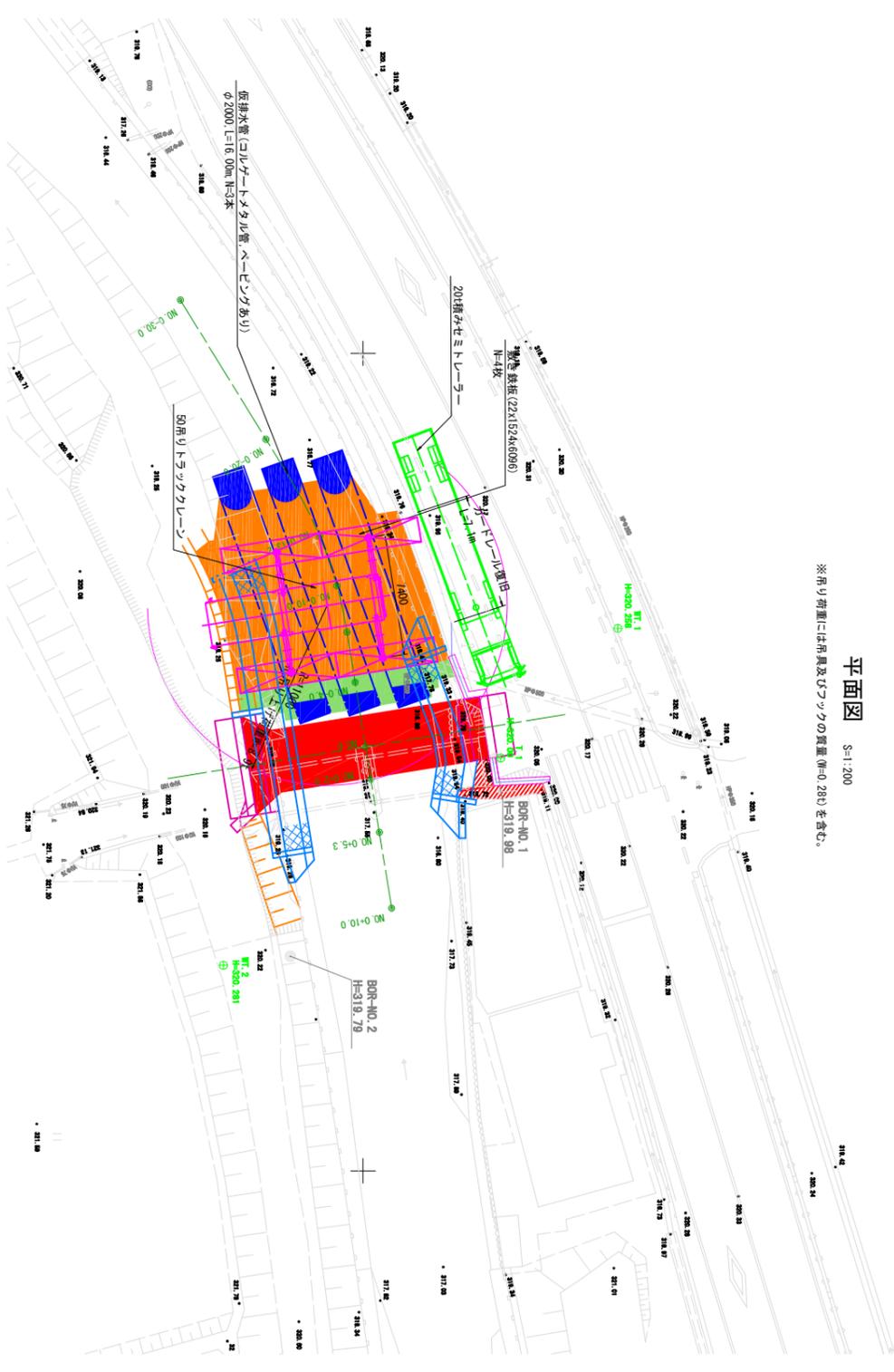
三原市  
工事番号 第5497号



# 十郎橋 上部工施工時施工計画図

- ①仮排水管及び施工ヤード設置
- ②上部工架設
- ③仮排水管及び施工ヤード撤去

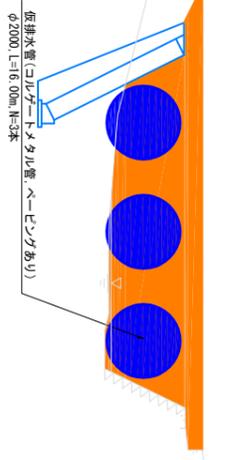
平面図 S=1:200  
※吊り荷重には吊具及びフックの質量(φ0.28)を含む。



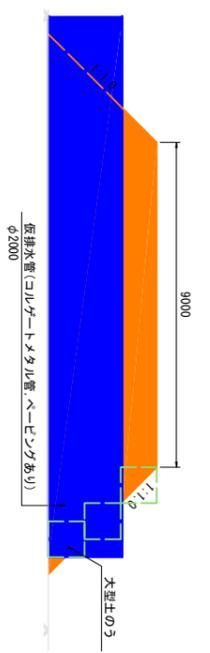
50t吊りトローラーレック【フックリガ降大張出し(吊)-全層】 単位(t)

作業半径(m)	10.65	18.00	25.30	32.70	40.00
8.5	16.05	15.70	14.40	11.90	8.00
9.0	14.90	14.70	13.60	11.30	8.00
10.0	12.20	12.05	10.50	7.50	6.95
11.0	10.20	10.05	8.45	8.60	6.45
12.0	8.60	8.45	7.20	7.90	6.00
13.0	7.30	7.20	6.05	6.75	5.60
14.0	6.25	6.05	5.00	5.75	5.00

NO.0-10.0



施工ヤード標準断面図 S=1:100



DL-310

図面番号	4 / 4	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋 濁水対策工	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市  
工事番号 第5497号

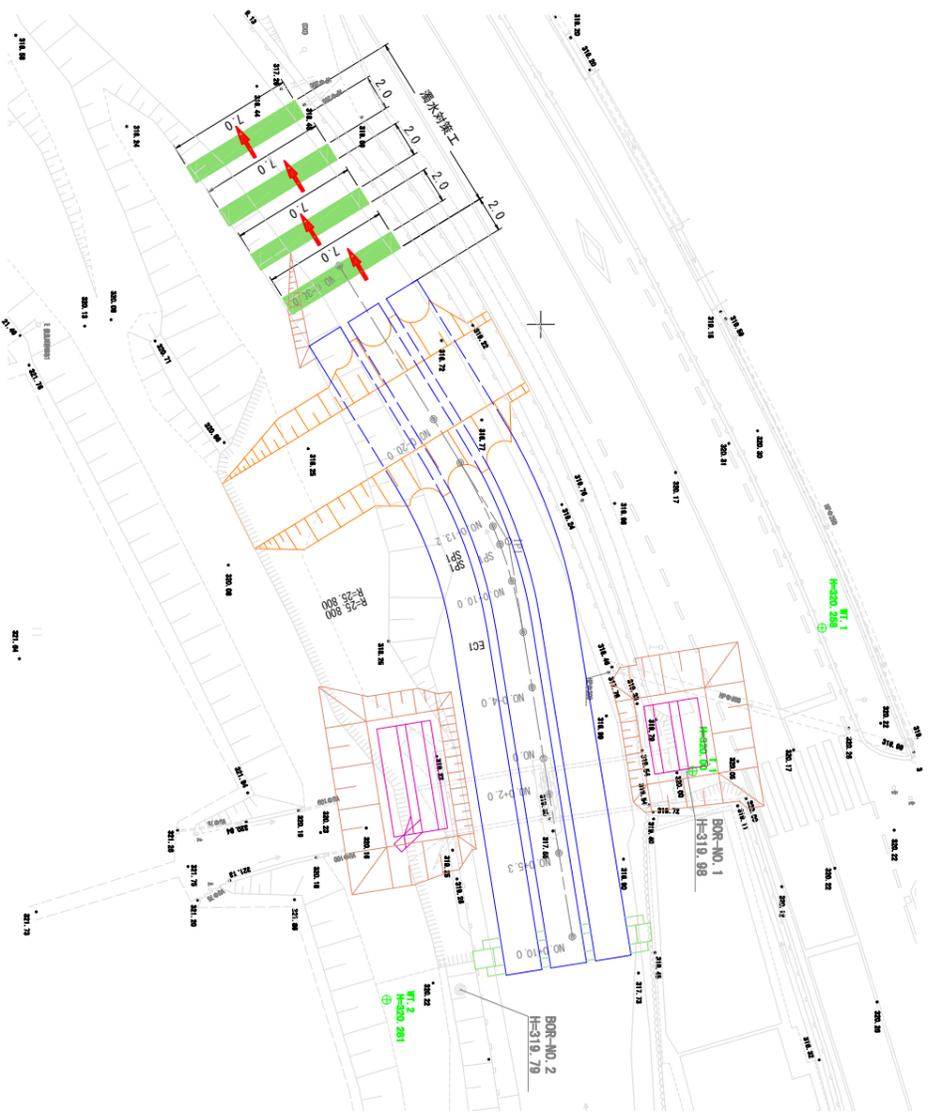


# 十郎橋 濁水対策工 S=1:200

S=1:200

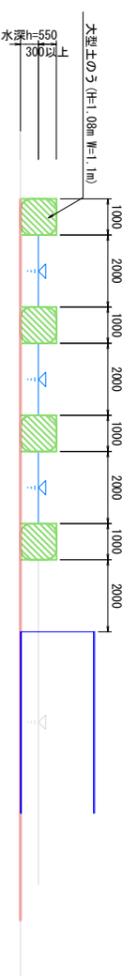
下部工・上部工施工時

平面図



縦断図

S=1:100



十郎橋数量総括表

レベル1工事区分	レベル2工種	レベル3種別	レベル4細別	レベル5規格	単位	数量	数量	
道路改良	排水構造物工 構造物撤去工	管渠工	鉄筋コンクリート台付管	P2-RC-D500	m	8		
		防護柵撤去工	防護柵撤去(ガードレール)		m	2		
		防護柵撤去工(流用)	防護柵撤去(ガードレール)		m	2		
		構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3	30		
			鉄筋構造物	m3	9			
			舗装版切断	アスファルト舗装版,t=15cm以下	m	19		
			舗装版破砕	アスファルト舗装版,t=15cm以下	m2	82		
			石積取壊し	控え35cm(推定)	m2	34		
			パイルベント切断	φ 340	箇所	3		
			排水構造物撤去工	ヒューム管撤去	φ 500	m	8	
		運搬処理工	殻運搬	コンクリート(鉄筋・無筋)	m3	39		
				舗装版破砕	m3	4		
			殻処分	コンクリート(鉄筋・無筋)	m3	39		
				舗装版破砕	m3	4		
スクラップ質量			t	3.80				
舗装	舗装工	橋面防水工	橋面防水	シート系防水層	m2	37		
		アスファルト舗装工	下層路盤(車道・路肩部)	再生砕石(RC-40),t=15cm	m2	42		
			上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石(M-30),t=10cm	m2	42		
			上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石,t=5cm	m2	33		
			基層(車道・路肩部)	再生粗粒度As(20),t=5cm	m2	42		
			表層(車道・路肩部)	再生密粒度As,t=3.5cm	m2	33		
		再生密粒度As(20),t=5cm		m2	42			
	区画線工	区画線工	溶融式区画線	実線,W15cm,供用区間,白色	m	7		
				実線,W45cm,供用区間,白色	m	5		
コンクリート橋上部	PC橋工	プレテンション桁製作工	プレテンション桁製作	A12相当	本	5		
		支承工	ゴム支承	150×33	個	2		
			変位制限装置	M42D	組	4		
				F46D	組	6		
			架設工(クレーン架設)	桁架設		本	5	
		床版・横組工	鉄筋	SD345 D13一般構造物	t	0.07		
				コンクリート	σ ck=30N/mm2	m3	2	
				σ ck=24N/mm2	m3	0.9		
			PCケーブル	SWPR19L 1S17.8	m	28		
			緊張	SWPR19L 1S17.8,片引き	ケーブル	8		
	足場		側部足場,安全ネット有	m	29			
	橋梁付属物工	伸縮装置工	埋設ジョイント	ゴムジョイント(25用(車道用))	m	2.6		
				ゴムジョイント(20用(車道用))	m	4.6		
		排水装置工	排水柵	角形鋼管50×100	箇所	2		
		地覆工	場所打地覆	600×749	m	30		
		橋梁用防護柵工	橋梁用防護柵	ガードレール(Gr-C-2B-5)	m	30		
		銘板工	銘板		枚	5		
	舗装工	舗装工	アスファルト舗装	tmin=80mm,平均厚100mm	m2	37		
	橋梁下部	橋台工(A1)	作業土工	床掘り	土砂	m3	130	
					軟岩Ⅰ	m3	10	
軟岩Ⅱ					m3	1		
埋戻し				最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	80		
基面整正					m2	13		
土砂等運搬				土砂(岩塊・玉石混じり含む)	m3	60		
橋台躯体工				均しコンクリート	σ ck=18N/mm2,t=10cm	m2	13	
				コンクリート	σ sk=24N/mm2	m3	27	
				鉄筋	SD345 D16~D25一般構造物	t	0.75	
					SD345 D13一般構造物	t	0.26	
型枠			一般型枠	m2	46			
			円筒型枠 φ 150	m	2			
足場			手摺先行型枠組足場,安全ネット有	掛m2	60			

十郎橋数量総括表

レベル1工事区分	レベル2工種	レベル3種別	レベル4細別	レベル5規格	単位	数量	数量	
橋台工(A2)	作業土工	床掘り	土砂		m3	150		
			軟岩 I		m3	20		
			埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	120		
			基面整正		m2	20		
		土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混じり含む)	m3	50			
		橋台躯体工	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2, t=10cm$	m2	20		
			コンクリート	$\sigma_{sk}=24N/mm^2$	m3	44	1	
			鉄筋	SD345 D16~D25一般構造物	t	1.21	0.06	
				SD345 D13一般構造物	t	0.39	0.03	
			型枠	一般型枠	m2	65	6	
				円筒型枠 $\phi 150$	m	3		
			支保	パイプサポート, H<4.0m, w $\leq$ 40kN/m2	空m3		2	
			足場	手摺先行型枠組足場,安全ネット有	掛m2	70		
		法覆護岸工(右岸)	作業土工	床掘り	土砂		m3	60
	軟岩 I					m3	10	
	埋戻し			最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	20		
	基面整正				m2	40		
	土砂等運搬			土砂(岩塊・玉石混じり含む)	m3	50		
	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積)		コンクリートブロック基礎	$\sigma_{ck}=18N/mm^2, w=681mm, h=400mm$	m	9		
			コンクリートブロック積		m2	12		
			大型ブロック積	控え65cm, 壁体質量1.15t/m2以上	m2	33		
			胴込・裏込コンクリート	RC-40	m3	17		
			吸出し防止材(全面)設置	合成不織布, t=10mm	m2	30		
			天端コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m	9		
			小口止コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	箇所	2		
			張りコンクリート工	基礎材	t-10cm, RC-40	m2	5	
	コンクリート			$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	1		
	法覆護岸工(左岸)	作業土工	床掘り	土砂		m3	60	
軟岩 I					m3	20		
埋戻し			最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	30			
基面整正				m2	59			
土砂等運搬			土砂(岩塊・玉石混じり含む)	m3	60			
コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積)		コンクリートブロック基礎	$\sigma_{ck}=18N/mm^2, w=547mm, h=350mm$	m	18			
		コンクリートブロック積		m2	6			
		大型ブロック積	控え50cm, 壁体質量0.81t/m2以上	m2	65			
		胴込・裏込コンクリート	RC-40	m3	34			
		吸出し防止材(全面)設置	合成不織布, t=10mm	m2	65			
		天端コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m	18			
		小口止コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	箇所	2			
		擁壁護岸工(右岸)	場所打擁壁工	基礎材	t-15cm, RC-40	m2	10	
コンクリート				重力式擁壁, h=1603mm $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	1	11	
目地板	t=20mm, 瀝青質目地板			m2	3			
型枠	一般型枠			m2	30			
防護柵工	水抜きパイプ		VP $\phi 150$ , 土砂吸出し防止網AN-7 $\phi 300 \times 300$ 防草型同等品以上	m	2			
	ガードレール		Gr-C-2B(標準型・Co用)	m	3			
			Gr-C-4E(標準型・土中用), 再利用設置	m	2			
ガードパイプ	P種	m	2	3				
仮設工	工事用道路工	工事用道路盛土	設置・撤去W=4.0m以上	m3	320			
			転用・撤去W=4.0m以上	m3	770			
		敷鉄板	22x1524x6096, 設置・撤去	m2	112			
	仮水路工	コルゲートパイプ	設置・撤去, $\phi 2000$ コルゲートメタル管, ベーピングあり	m	118			
			転用・撤去 $\phi 2000$ コルゲートメタル管, ベーピングあり	m	48			
		土のう	仮置き・据付	袋	39			
	防護柵工	ガードレール撤去	標準型・土中用	m	21			
		ガードレール復旧	標準型・土中用	m	21			
	作業土工	床掘り	土砂	m3	6			
		埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	6			
	汚濁防止工	土のう		袋	28			
交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導員B	人	492				

**十郎橋**  
(プレテンション方式PC単純ホロー桁橋)

**上部工数量計算書**

# 1. 数量総括表

1 橋当り数量総括表

(その1)

工 種	種 別	規格寸法	単 位	数 量	摘 要	
主桁工	PC桁	AS12相当	本	5	実桁長 L= 14.540 m	
	コンクリート	$\sigma_{ck} = 50\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	17.2		
	質量		t	43.1		
	型枠	側枠		$\text{m}^2$	67.6	
		端枠		〃	2.6	
		底枠		〃	50.4	
		内枠		〃	62.9	
	鉄筋	D10	kg	800	SD345	
	PC鋼材	SWPR7BL 1S15.2	〃	961	主桁1本当り n= 12 本	
	PC鋼材延長	〃	m	872.4		
	ボンドコントロール		〃	40.0		
横締め用シース	$\phi 42$	〃	23.2			
横組工	コンクリート	$\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	2.0		
	型枠		$\text{m}^2$	2.2		
	横締めPC鋼材	SWPR19L1S17.8	kg	46	n= 8 本	
	PC鋼材延長	〃	m	27.7		
	シース	$\phi 35$	〃	5.4		
	グラウト	$\phi 42, 35$	〃	27.7		
	定着具	1S17.8用	組	16	標準プレート	
	緊張工	片引き	本	8		
	養生工		$\text{m}^2$	5.3		
	足場工	側部足場	m	29.1		
張出 床版工	コンクリート	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	0.9		
	型枠		$\text{m}^2$	4.6		
	鉄筋	D13	kg	71	SD345	
	インサートアンカー	D13用	箇所	14	両耳桁に設置	

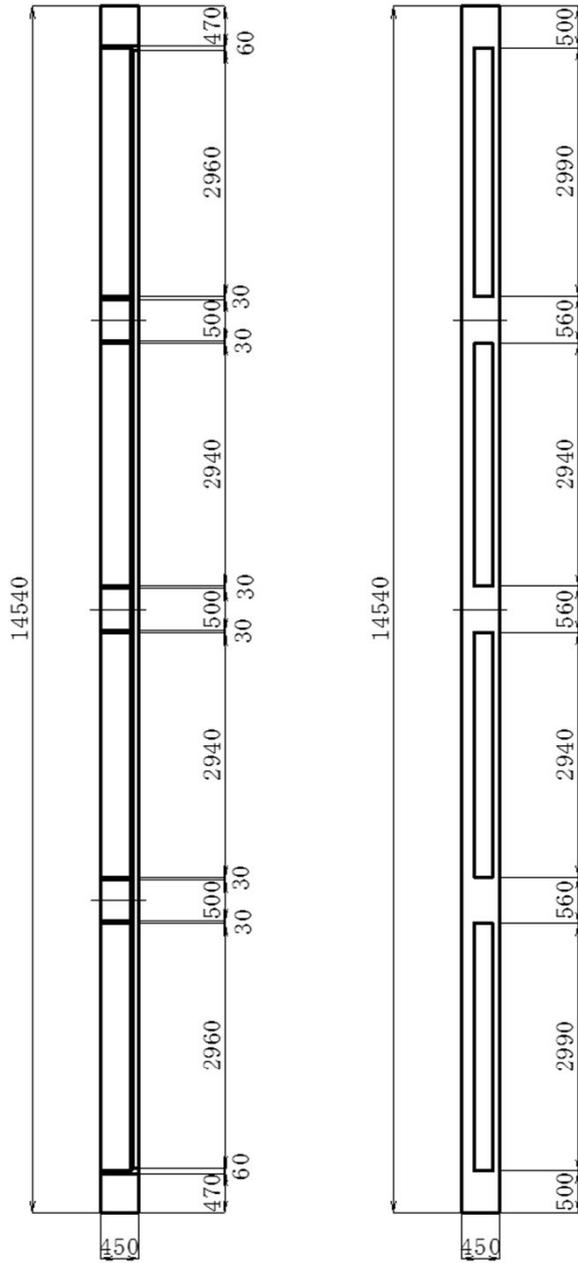
(その2)

工 種	種 別	規格寸法	単 位	数 量	摘 要
地覆工	コンクリート	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	7.8	
	型枠		$\text{m}^2$	36.5	
	鉄筋	D13	kg	718	SD345
舗装工	アスファルト舗装	$t_{\min} = 80\text{mm}$	$\text{m}^2$	36.9	平均厚100mm
排水工	排水柵	角形鋼管 50×100	kg	13.2	熔融亜鉛メッキ
防水工	防水層	シート系防水層	$\text{m}^2$	36.9	
	縦横断排水管	スプリングメッシュ $\phi 18$	m	35.3	
	排水キャップ		個	8	熔融亜鉛メッキ
	排水パイプ	VP40A	m	5.9	
	端部処理材	セロシールSS同等品	//	34.9	
	成形目地材	シルバーメッシュ同等品	//	34.9	
防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B-5	//	29.7	
橋名板			枚	4	
橋歴版			//	1	

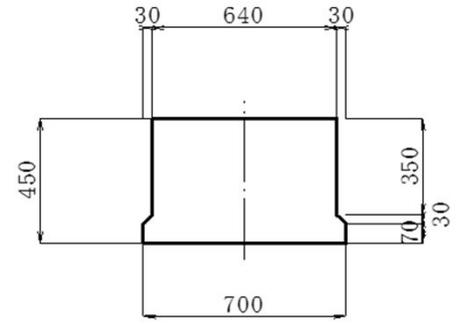
(その3)

工 種	種 別	規格寸法	単位	A1	A2	合 計	摘 要
支承工	ゴム支承	150×33	m	3.58	5.20	8.78	
			枚	1	1	2	
	防蝕アンカー装置	M42D	組	4	-	4	S35CN
			kg	37	-	37	
		F46D	組	-	6	6	"
			kg	-	71	71	
	補強格子鉄筋	D10×50×50	"	23	33	56	SD345
	沓座モルタル		m <sup>3</sup>	0.07	0.10	0.17	無収縮モルタル
	アンカー孔モルタル	φ150×520	"	0.03	-	0.03	無収縮モルタル
φ150×560		"	-	0.05	0.05	無収縮モルタル	
伸縮工	ゴムジョイント	25用 (車道用)	m	2.6	-	2.6	CR + SS400
		20用 (車道用)	"	-	4.6	4.6	
	シール材	シリコン系	ℓ	0.72	1.02	1.74	
	後打ちコンクリート	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.239	0.423	0.662	
	アンカー筋	D16	kg	13.3	22.2	35.5	上部工側

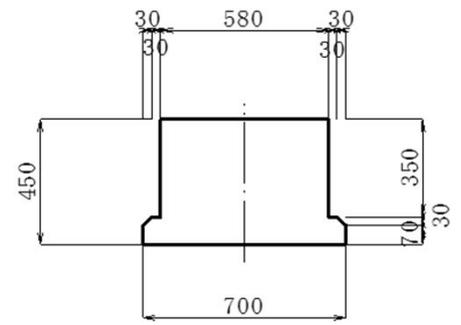
## 2. 主桁工



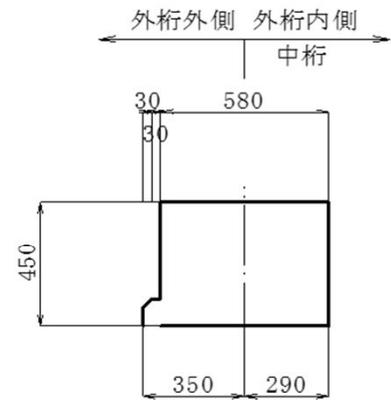
標準部



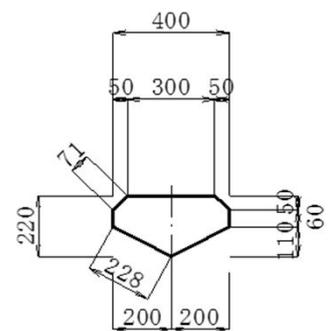
中間横桁部



端支点部



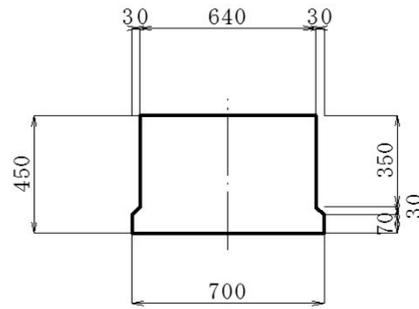
中空部



## 断面積の算出

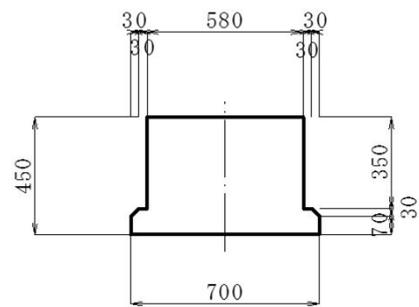
桁高 450 mm  
 斜角 90 ° 0 ' 0 "  
 斜比 1.00000

充実断面積  
 標準部



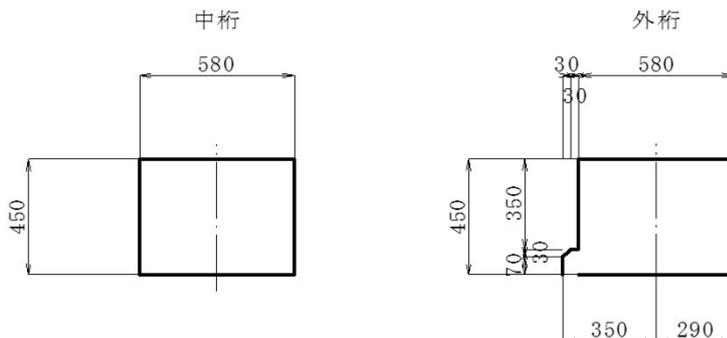
$$\begin{aligned}
 A &= 0.640 \times 0.350 + 0.700 \times 0.070 \\
 &\quad + (0.700 + 0.640) \times 0.030 \times 1/2 \\
 &= 0.2931 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

中間横桁部



$$\begin{aligned}
 A1 &= 0.2931 - 0.030 \times 0.350 \times 2 \\
 &= 0.2721 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

端支点部



$$A1 = 0.450 \times 0.580 = 0.2610 \text{ m}^2 \quad (\text{中桁})$$

$$A2 = 0.450 \times 0.580 + \left( 0.100 + 0.070 \right) \times \frac{1}{2} \times 0.030 + 0.030 \times 0.100 = 0.2666 \text{ m}^2 \quad (\text{外桁})$$

拡幅 (標準-中間横桁)

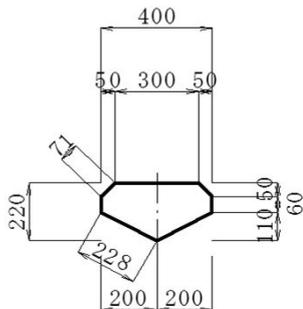
標準部断面積	中間横桁部断面積	
A1 = ( 0.2931 + 0.2721 )	× 1/2	
= 0.2826	m <sup>2</sup>	

拡幅 (端支点-標準)

端支点横桁部断面積	標準部断面積	
A1 = ( 0.2610 + 0.2931 )	× 1/2	
= 0.2771	m <sup>2</sup>	(中桁)

端支点横桁部断面積	標準部断面積	
A2 = ( 0.2666 + 0.2931 )	× 1/2	
= 0.2799	m <sup>2</sup>	(外桁)

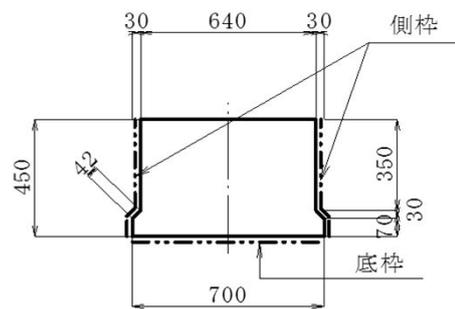
中空部断面積



$$A = \left( 0.300 + 0.400 \right) \times \frac{1}{2} \times 0.050 + 0.400 \times 0.110 \times \frac{1}{2} + 0.400 \times 0.060 = 0.0635 \text{ m}^2$$

## 周長の算出

標準部



側枠周長

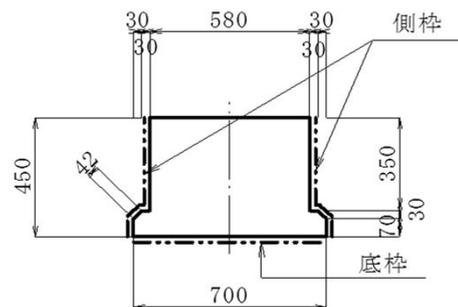
$$\begin{aligned} @L &= 0.350 + 0.030 \times \sqrt{2} + 0.070 \\ &= 0.462 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L &= 0.462 \times 2 \\ &= 0.924 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$L = 0.700 \text{ m}$$

中間横桁部



側枠周長

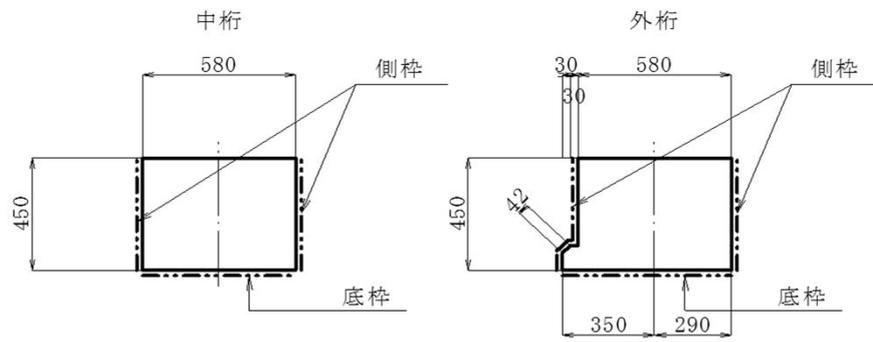
$$\begin{aligned} @L &= 0.462 + 0.030 \\ &= 0.492 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L &= 0.492 \times 2 \\ &= 0.984 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$L = 0.700 \text{ m}$$

端支点横桁部



(中桁)

側枠周長

$$L = 0.450 \times 2 = 0.900 \text{ m}$$

底枠周長

$$L = 0.580 \text{ m}$$

(外桁)

側枠周長

$$L = 0.492 + 0.450 = 0.942 \text{ m}$$

底枠周長

$$L = 0.350 + 0.290 = 0.640 \text{ m}$$

拡幅（標準－中間横桁）

側枠周長

$$\begin{aligned} & \text{標準部周長} && \text{中間横桁部周長} \\ L = & ( 0.924 + 0.984 ) \times 1/2 \\ & = 0.954 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$\begin{aligned} & \text{標準部周長} && \text{中間横桁部周長} \\ L = & ( 0.700 + 0.700 ) \times 1/2 \\ & = 0.700 \text{ m} \end{aligned}$$

拡幅（端支点－標準）

（中桁）

側枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & ( 0.900 + 0.924 ) \times 1/2 \\ & = 0.912 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & ( 0.580 + 0.700 ) \times 1/2 \\ & = 0.640 \text{ m} \end{aligned}$$

（外桁）

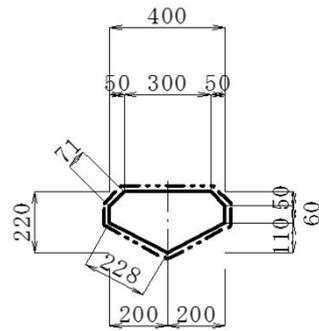
側枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & ( 0.942 + 0.924 ) \times 1/2 \\ & = 0.933 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & ( 0.640 + 0.700 ) \times 1/2 \\ & = 0.670 \text{ m} \end{aligned}$$

中空部周長



$$L = ( 0.071 + 0.060 + 0.228 ) \times 2 + 0.300$$
$$= 1.018 \text{ m}$$

## 2.1 PC桁

( AS12相当 )

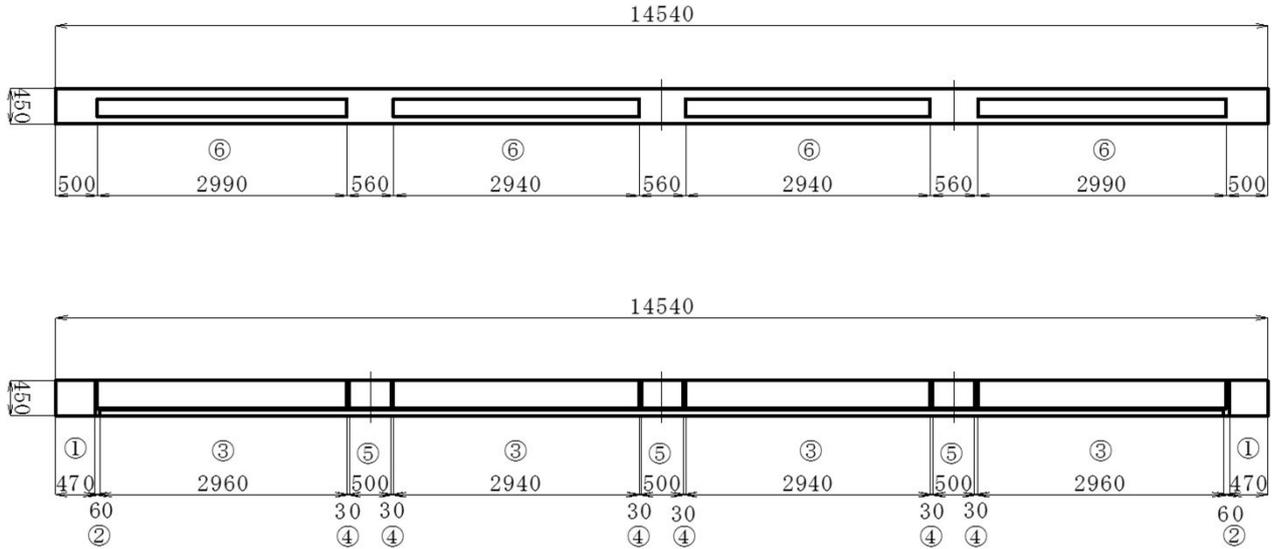
桁長 L = 14.540 m  
実桁長 L = 14.540 m  
主桁本数 N = 5 本

主桁1本あたり数量総括表

種別	単位	中桁	外桁	合計	摘要
PC桁	本	3	2	5	L = 14.540 m
コンクリート	m <sup>3</sup>	3.443	3.450	17.229	
質量	t	8.608	8.625	43.074	

## 2.2 コンクリート (σ<sub>ck</sub>= 50 N/mm<sup>2</sup>)

1) 中桁 体積=断面積×区間長 ※断面積は、断面積の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	断面積	区間長	体積
	(m <sup>2</sup> )	(m)	(m <sup>3</sup> )
①端支点横桁部	0.2610	0.940	0.245
②拡幅部	0.2771	0.120	0.033
③標準部	0.2931	11.800	3.459
④拡幅部	0.2826	0.180	0.051
⑤中間横桁部	0.2721	1.500	0.408
充実体積		14.540	4.196
⑥中空部 (-)	0.0635	11.860	-0.753
体積合計			3.443

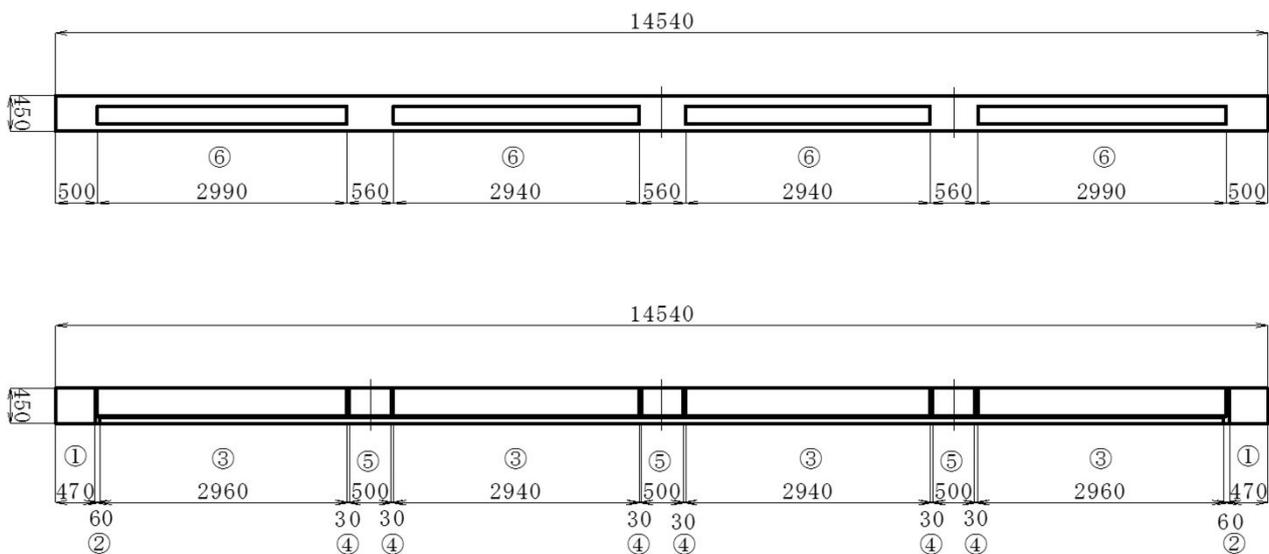
1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 3.443 \times 3 \\ &= 10.329 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) 外桁

体積 = 断面積 × 区間長

※断面積は、断面積の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	断面積	区間長	体積
	( $m^2$ )		
①端支点横桁部	0.2666	0.940	0.251
②拡幅部	0.2799	0.120	0.034
③標準部	0.2931	11.800	3.459
④拡幅部	0.2826	0.180	0.051
⑤中間横桁部	0.2721	1.500	0.408
充実体積		14.540	4.203
⑥中空部 (-)	0.0635	11.860	-0.753
体積合計			3.450

1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 3.450 \times 2 \\ &= 6.900 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

## 2.3 質量

### 1) 中桁

$$\begin{aligned} & \text{体積合計} \\ W &= 3.443 \times 2.5 \text{ t/m}^3 \\ &= 8.608 \text{ t/本} \\ \\ \Sigma W &= 8.608 \times 3 \\ &= 25.824 \text{ t} \end{aligned}$$

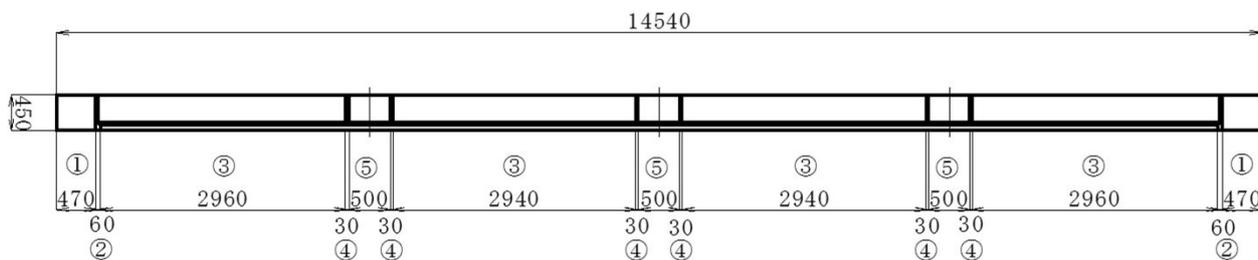
### 2) 外桁

$$\begin{aligned} & \text{体積合計} \\ W &= 3.450 \times 2.5 \text{ t/m}^3 \\ &= 8.625 \text{ t/本} \\ \\ \Sigma W &= 8.625 \times 2 \\ &= 17.250 \text{ t} \end{aligned}$$

## 2.4 型枠

### 1) 中桁

- 側枠 面積＝周長×区間長 ※周長は、周長の算出の項を参照



主桁1本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
①端支点横桁部	0.900	0.940	0.846
②拡幅部	0.912	0.120	0.109
③標準部	0.924	11.800	10.903
④拡幅部	0.954	0.180	0.172
⑤中間横桁部	0.984	1.500	1.476
側枠合計		14.540	13.506

1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 13.506 \times 3 \\ &= 40.518 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

- 端枠

主桁1本当たり

斜比

$$\begin{aligned} A &= 0.2610 \times 1.0000 \times 2 \\ &= 0.522 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

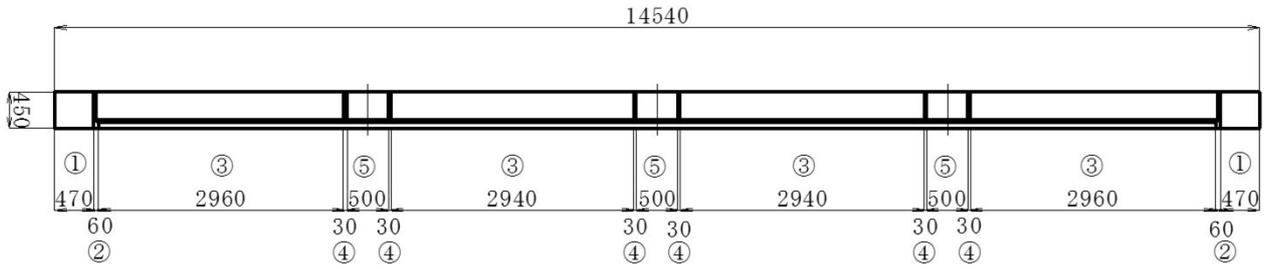
1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 0.522 \times 3 \\ &= 1.566 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 底枠

面積＝幅×区間長

※幅は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	幅	区間長	面積
	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
①端支点横桁部	0.580	0.940	0.545
②拡幅部	0.640	0.120	0.077
③標準部	0.700	11.800	8.260
④拡幅部	0.700	0.180	0.126
⑤中間横桁部	0.700	1.500	1.050
合計		14.540	10.058

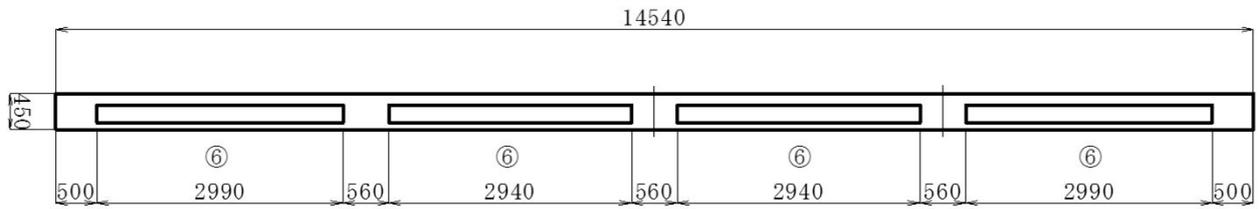
1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 10.058 \quad \times \quad 3 \\ &= 30.174 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 内枠

面積＝周長×区間長

※周長は、周長の算出の項を参照



主桁1本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
⑥中空部(内枠)	1.018	11.860	12.073

主桁1本当たり

斜比

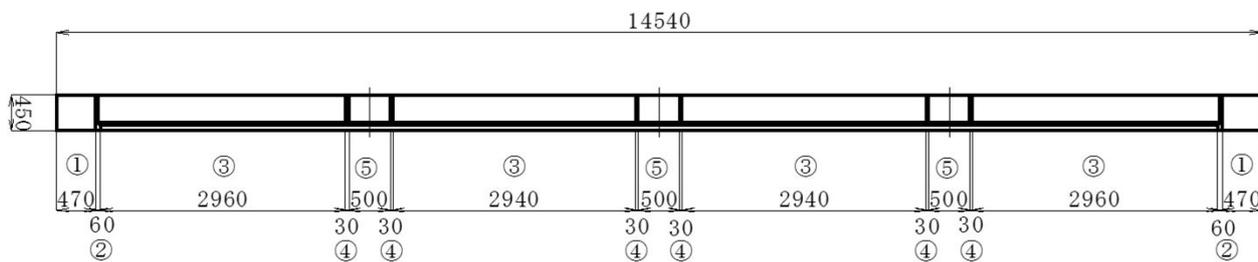
$$\begin{aligned}
 A &= 12.073 + 0.0635 \times 1.00000 \times 4 \\
 &\quad + 0.0635 \times 1.00000 \times 4 \\
 &= 12.581 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

1橋当たり

$$\begin{aligned}
 \Sigma A &= 12.581 \times 3 \\
 &= 37.743 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

2) 外桁

- 側枠                      面積＝周長×区間長                      ※周長は、周長の算出の項を参照



主桁1本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
①端支点横桁部	0.942	0.940	0.885
②拡幅部	0.933	0.120	0.112
③標準部	0.924	11.800	10.903
④拡幅部	0.954	0.180	0.172
⑤中間横桁部	0.984	1.500	1.476
側枠合計		14.540	13.548

1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 13.548 \times 2 \\ &= 27.096 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

- 端枠

主桁1本当たり

斜比

$$\begin{aligned} A &= 0.2666 \times 1.00000 \times 2 \\ &= 0.533 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

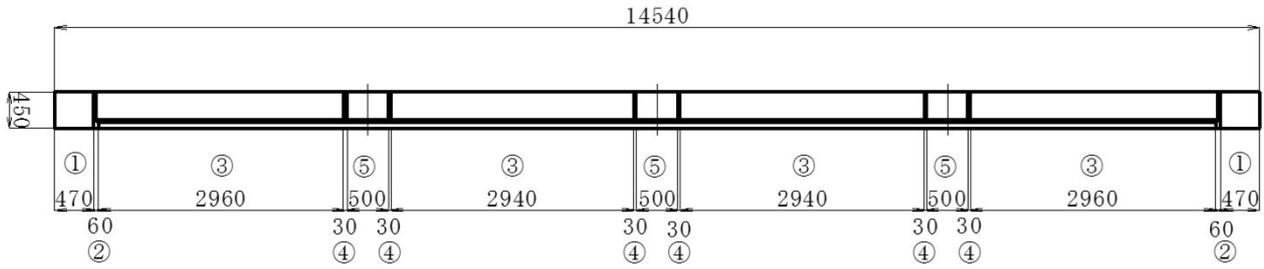
1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 0.533 \times 2 \\ &= 1.066 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 底枠

面積＝幅×区間長

※幅は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	幅	区間長	面積
	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
①端支点横桁部	0.640	0.940	0.602
②拡幅部	0.670	0.120	0.080
③標準部	0.700	11.800	8.260
④拡幅部	0.700	0.180	0.126
⑤中間横桁部	0.700	1.500	1.050
合計		14.540	10.118

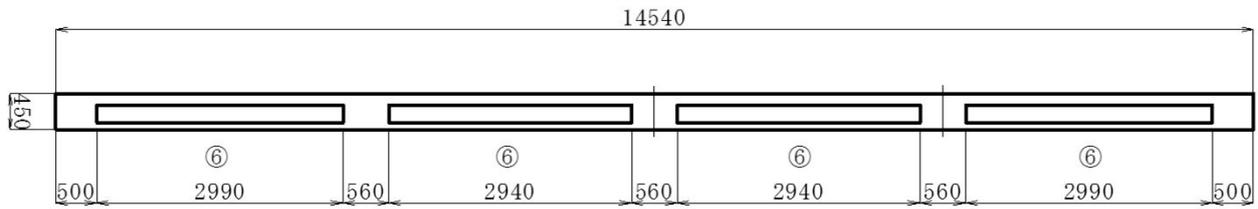
1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 10.118 \quad \times \quad 2 \\ &= 20.236 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 内枠

面積＝周長×区間長

※周長は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
⑥中空部(内枠)	1.018	11.860	12.073

主桁 1 本当たり

斜比

$$\begin{aligned}
 A &= 12.073 + 0.0635 \times 1.0000 \times 4 \\
 &\quad + 0.0635 \times 1.0000 \times 4 \\
 &= 12.581 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

1 橋当たり

$$\begin{aligned}
 \Sigma A &= 12.581 \times 2 \\
 &= 25.162 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

3) 合計

1 橋当たり (m<sup>2</sup>)

項目	面積		
	中桁	外桁	合計
側枠	40.518	27.096	67.614
端枠	1.566	1.066	2.632
底枠	30.174	20.236	50.410
内枠	37.743	25.162	62.905

## 2.5 鉄筋 ( SD345 ) 図面参照

$$\begin{aligned} \text{桁1本あたり} &: D10 = 160 \text{ kg} \\ \text{1橋あたり} &: D10 = 160 \text{ kg} \times 5 = 800 \text{ kg} \end{aligned}$$

## 2.6 PC鋼材

・桁1本あたり

PC鋼材種別：SWPR7BL 1S15.2

単位質量： $\gamma w = 1.101 \text{ kg/m}$

PC鋼材本数： $n = 12 \text{ 本}$

1本あたり長さ： $L = 14.540 \text{ m}$

桁1本あたり長さ： $\Sigma L = 174.480 \text{ m}$

$$\begin{aligned} W &= 1.101 \times 14.540 \times 12 \\ &= 192.102 \text{ kg} \end{aligned}$$

1橋あたり

$$\begin{aligned} \Sigma W &= 192.102 \times 5 \\ &= 960.510 \text{ kg} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \Sigma L &= 174.480 \times 5 \\ &= 872.400 \text{ m} \end{aligned}$$

## 2.7 ボンドコントロール

・桁1本当たり

ボンドコントロール

$$\begin{aligned} \text{1本当たり本数：} & \quad n = 4 \text{ 本 (片側あたり)} \\ \text{1箇所当たり長さ：} & \quad L = 1.000 \text{ m} \\ \text{桁1本当たり長さ：} & \quad \Sigma L = 1.000 \times 4 \times 2 \text{ 箇所} \\ & \quad = 8.000 \text{ m} \end{aligned}$$

1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma L &= 8.000 \times 5 \\ &= 40.000 \text{ m} \end{aligned}$$

## 2.8 横締め用シース ( $\phi 42$ mm )

- ・ 主桁本数

$$N = 5 \text{ 本}$$

- ・ 桁 1 本当たり横締め本数

$$\text{端支点横桁 : } n = 2 \text{ 本}$$

$$\text{中間横桁 : } n = 6 \text{ 本}$$

$$\Sigma n = 8 \text{ 本}$$

- ・ 1 箇所当たり長さ

$$L1 = 0.580 \times \begin{matrix} \text{斜比} \\ 1.00000 \end{matrix} = 0.580 \text{ m}$$

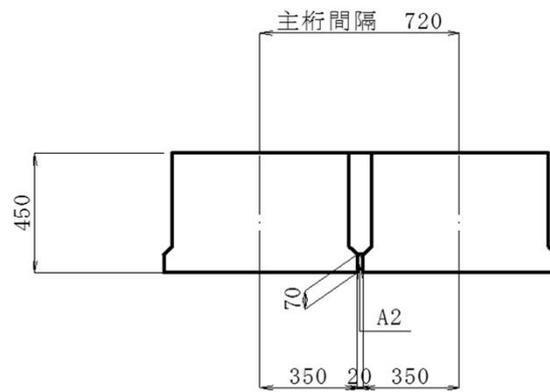
- ・ 桁 1 本当たりシース延長

$$L1 = 0.580 \times 8 = 4.640 \text{ m}$$

- ・ 1 橋当たりシース延長

$$L1 = 4.640 \times 5 = 23.200 \text{ m}$$

### 3. 横組工



主桁間隔 0.720 m (直方向)  
 斜角 90° 0° 0°  
 斜比 1.00000

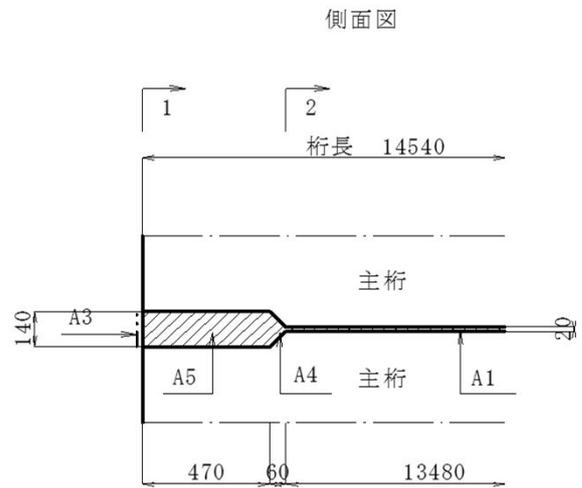
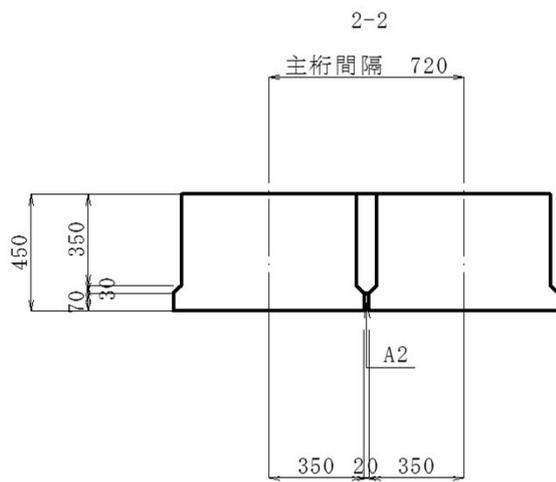
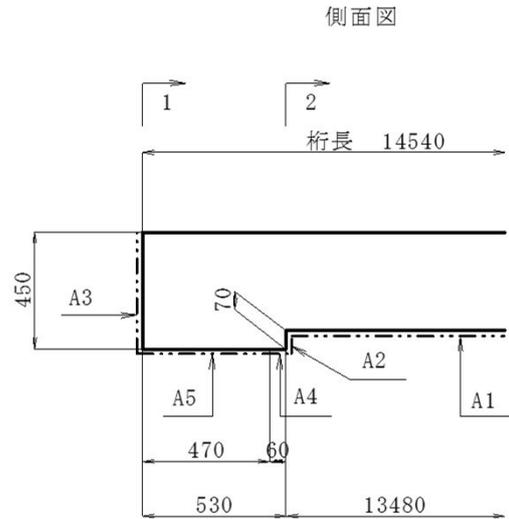
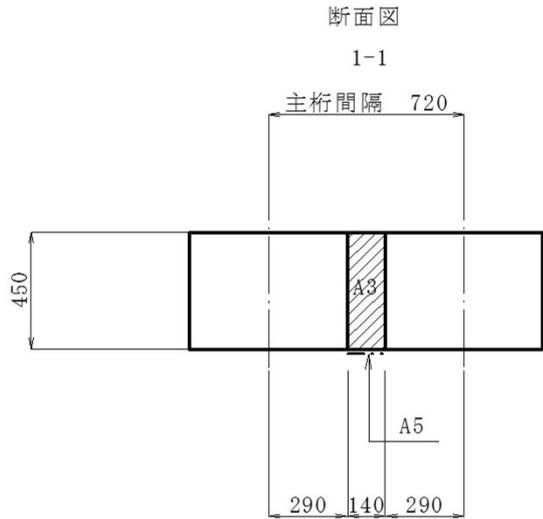
桁間数 N= 4 箇所

$$A2 = 0.020 \times 0.070 = 0.0014 \text{ m}^2$$

#### 3.1 コンクリート ( $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ )

	主桁間隔		桁高		桁長	中桁充実体積
V = (	0.720	×	0.450	×	14.540	— 4.196
			A2			桁間数
	— 0.0014	×	13.480	) ×		4
=	1.984					m <sup>3</sup>

### 3.2 型枠



$$A1 = 0.020 \times 13.480 \times 4 = 1.078 \text{ m}^2$$

$$A2 = 0.0014 \times 2 \times 4 \times \begin{matrix} \text{斜比} \\ 1.00000 \end{matrix} = 0.011 \text{ m}^2$$

$$A3 = 0.140 \times 0.450 \times 2 \times 4 \times \begin{matrix} \text{斜比} \\ 1.00000 \end{matrix} = 0.504 \text{ m}^2$$

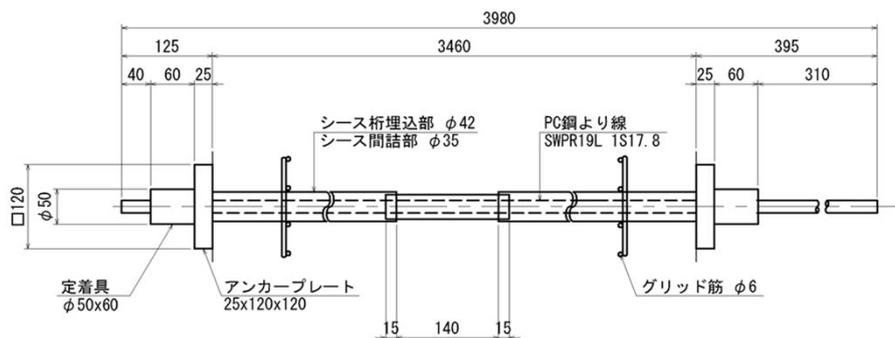
平均:  $(0.020 + 0.140) / 2$

$$A4 = 0.080 \times 0.060 \times 2 \times 4 = 0.038 \text{ m}^2$$

$$A5 = 0.140 \times 0.470 \times 2 \times 4 = 0.526 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 2.157 \text{ m}^2$$

### 3.3 横締めPC鋼材



PC鋼材種別 : SWPR19L 1S17.8  
 単位質量 :  $\gamma w = 1.652 \text{ kg/m}$   
 横締め本数 :  $n = 8 \text{ 本}$   
 1本当たり長さ :  $L = 3.460 \text{ m}$   
 1橋当たり長さ :  $\Sigma L = 27.680 \text{ m}$

$$\begin{aligned}
 W &= 1.652 \times 3.460 \times 8 \\
 &= 45.727 \text{ kg}
 \end{aligned}$$

### 3.4 シース ( $\phi 35 \text{ mm}$ )

斜比

$$\begin{aligned}
 L &= 0.015 \times 1.00000 \\
 &= 0.015 \text{ m}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 L_s &= ( 0.140 + 0.030 ) \times 8 \times 4 \\
 &= 5.440 \text{ m}
 \end{aligned}$$

### 3.5 グラウト ( $\phi 42, 35 \text{ mm}$ )

$$L_s = 27.680 \text{ m}$$

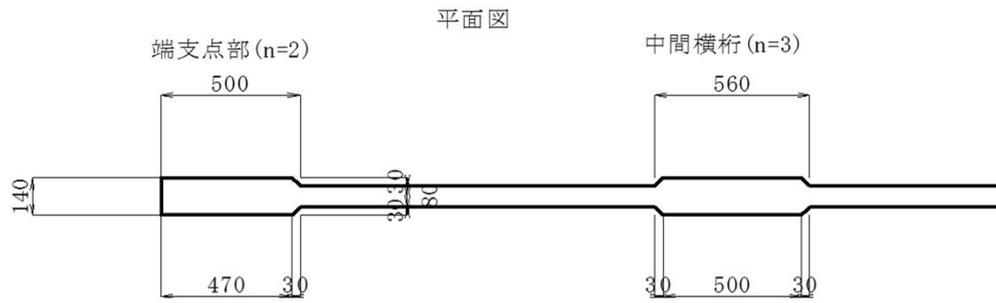
### 3.6 定着具 ( 1S17.8 用 ) 標準プレート

$$\begin{aligned}
 N &= 8 \times 2 \\
 &= 16 \text{ 組}
 \end{aligned}$$

### 3.7 緊張工 ( 片引き )

$$N = 8 \text{ 本}$$

### 3.8 養生工



$$A1 = 0.080 \times 14.540 \times 4 = 4.653 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.500 + 0.470) \times 0.030 \times 2 \times 2 \times 4 = 0.233 \text{ m}^2$$

$$A3 = \frac{1}{2} \times (0.560 + 0.500) \times 0.030 \times 2 \times 3 \times 4 = 0.382 \text{ m}^2$$

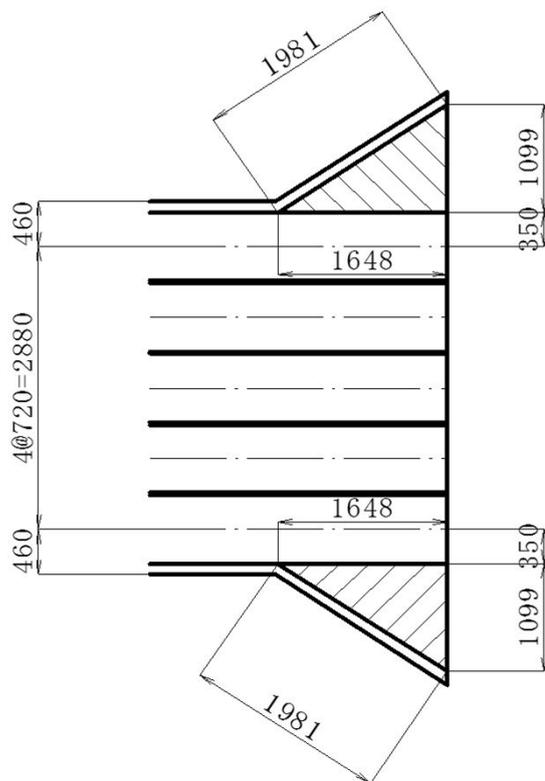
$$\Sigma A = 5.268 \text{ m}^2$$

### 3.9 足場工 (側部足場)

$$L = 14.540 \times 2 = 29.080 \text{ m}$$

## 4. 張出床版工

### 4.1 形状図



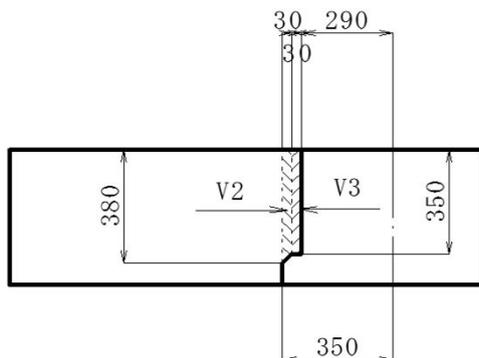
平面積 (片側当たり)

$$A1 = \frac{1}{2} \times 1.648 \times 1.099 = 0.906 \text{ m}^2$$

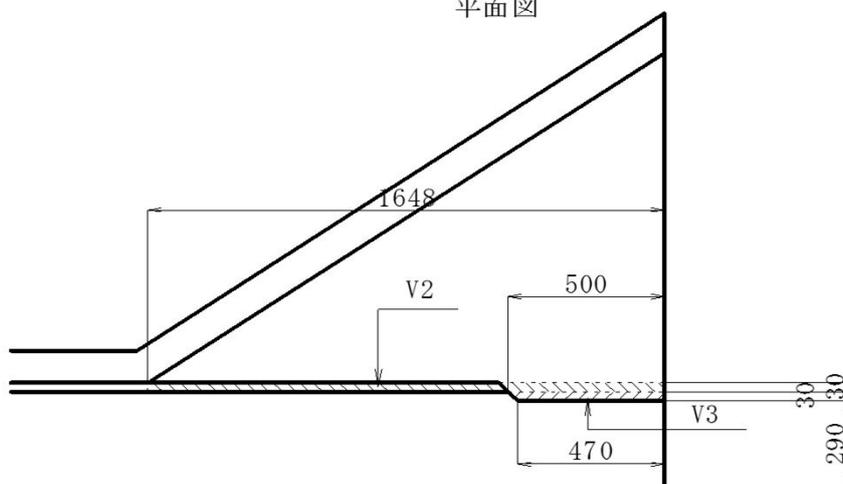
## 4.2 コンクリート

( $\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$ )

断面図



平面図



$$V1 = 0.906 \times 0.450 \times 2 = 0.815 \text{ m}^3$$

主桁標準部断面積

$$V2 = (0.700 \times 0.450 - 0.2931) \times 1.648 = 0.036 \text{ m}^3$$

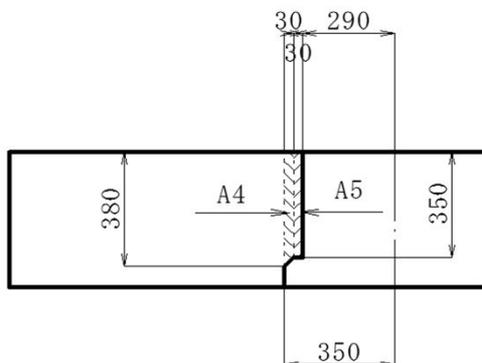
$$V3 = \frac{1}{2} \times (0.500 + 0.470) \times 0.030 \times 0.350 \times 2 = 0.010 \text{ m}^3$$

・ 合計

$$\Sigma V = 0.815 + 0.036 + 0.010 = 0.861 \text{ m}^3$$

### 4.3 型枠

断面図



$$A1 = 0.906 \times 2 = 1.812 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1.981 \times 0.450 \times 2 = 1.783 \text{ m}^2$$

$$A3 = 1.099 \times 0.450 \times 2 = 0.989 \text{ m}^2$$

$$A4 = \frac{1}{2} \times (0.350 + 0.380) \times 0.030 \times 2 = 0.022 \text{ m}^2$$

$$A5 = 0.350 \times 0.030 \times 2 = 0.021 \text{ m}^2$$

・ 合計

$$\Sigma A = 1.812 + 1.783 + 0.989 + 0.022 + 0.021 = 4.627 \text{ m}^2$$

### 4.4 鉄筋 (SD345) 図面参照

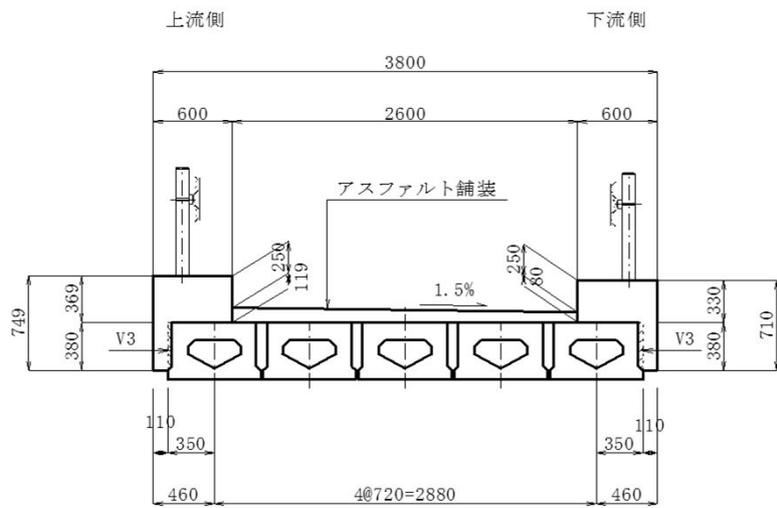
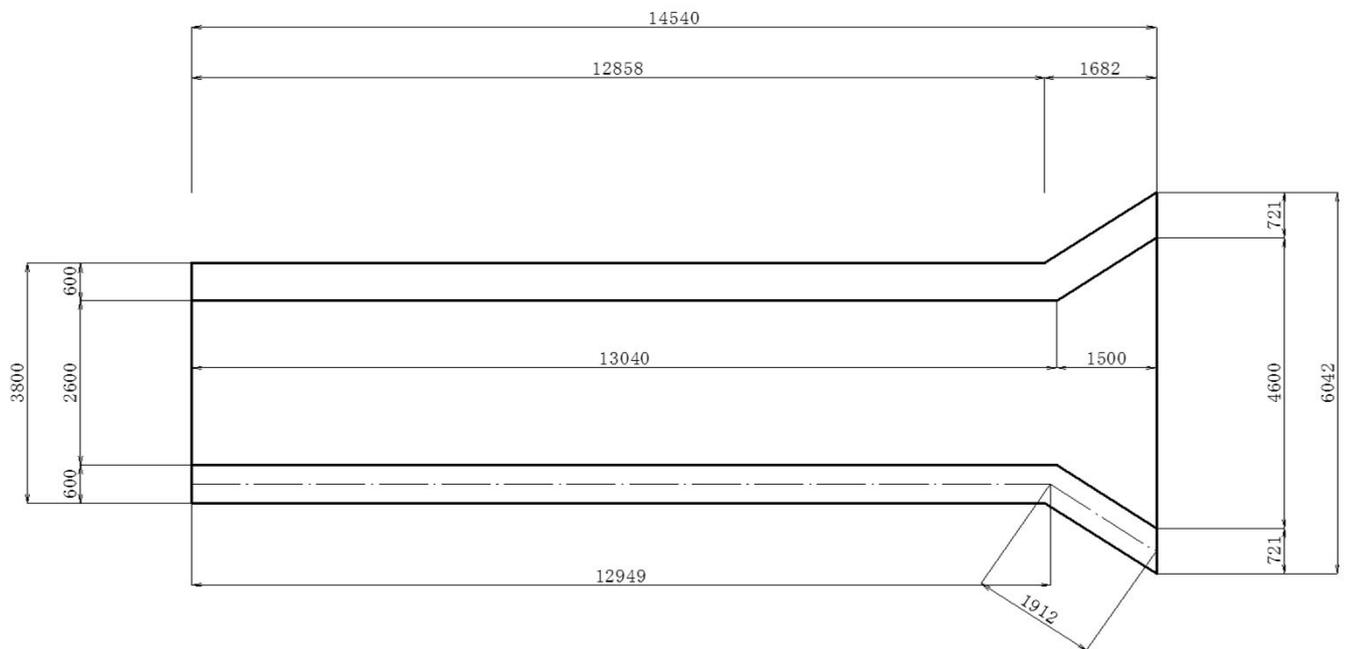
D13 - 71 kg

### 4.5 インサートアンカー

D13用 N= 14 箇所

## 5. 地覆工

### 5.1 形状図



1) 断面積

• 上流側

$$A1 = 0.600 \times 0.369 + 0.110 \times 0.380 = 0.263 \text{ m}^2$$

• 下流側

$$A2 = 0.600 \times 0.330 + 0.110 \times 0.380 = 0.240 \text{ m}^2$$

2) 周長

• 上流側

$$L1 = 0.369 \times 2 + 0.110 + 0.380 = 1.228 \text{ m}$$

• 下流側

$$L2 = 0.330 \times 2 + 0.110 + 0.380 = 1.150 \text{ m}$$

3) 延長

• 上流側

$$L3 = 12.949 + 1.912 = 14.861 \text{ m}$$

• 下流側

$$L4 = 12.949 + 1.912 = 14.861 \text{ m}$$

4) 斜比

$$\text{A2側端部} \quad 0.721 \quad / \quad 0.600 \quad = \quad 1.20167$$

5.2 コンクリート (σ<sub>ck</sub>= 24 N/mm<sup>2</sup>)

・ 上流側

$$V1 = 0.263 \times 14.861 = 3.908 \text{ m}^3$$

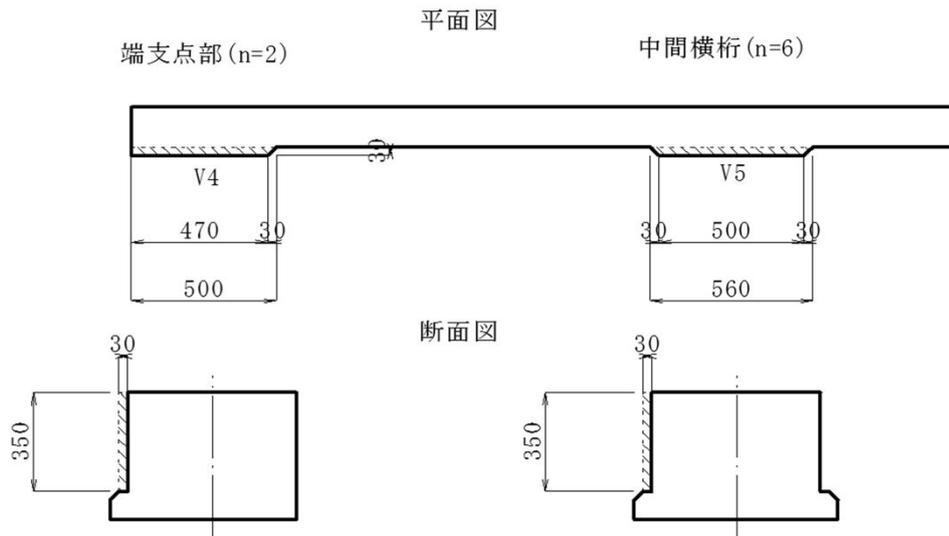
・ 下流側

$$V2 = 0.240 \times 14.861 = 3.567 \text{ m}^3$$

・ 桁切欠部

主桁標準部断面積

$$V3 = (0.700 \times 0.450 - 0.2931) \times 12.858 = 0.282 \text{ m}^3$$



端支点部

$$V4 = 1/2 \times (0.500 + 0.470) \times 0.030 \times 0.350 \times 2 = 0.010 \text{ m}^3$$

中間横桁部

$$V5 = 1/2 \times (0.560 + 0.500) \times 0.030 \times 0.350 \times 6 = 0.033 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 7.800 \text{ m}^3$$

### 5.3 型枠

・ 上流側

$$A1 = 1.228 \times 14.861 = 18.249 \text{ m}^2$$

$$A2 = 0.263 \times (1 + 1.20167) = 0.579 \text{ m}^2$$

・ 下流側

$$A3 = 1.150 \times 14.861 = 17.090 \text{ m}^2$$

$$A4 = 0.240 \times (1 + 1.20167) = 0.528 \text{ m}^2$$

・ 桁切欠部端枠

$$A5 = \frac{1}{2} \times (0.350 + 0.380) \times 0.030 \times 2 = 0.022 \text{ m}^2$$

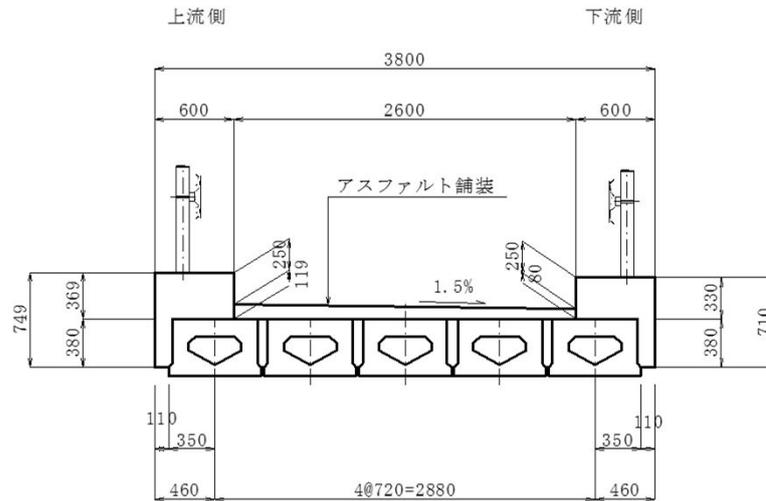
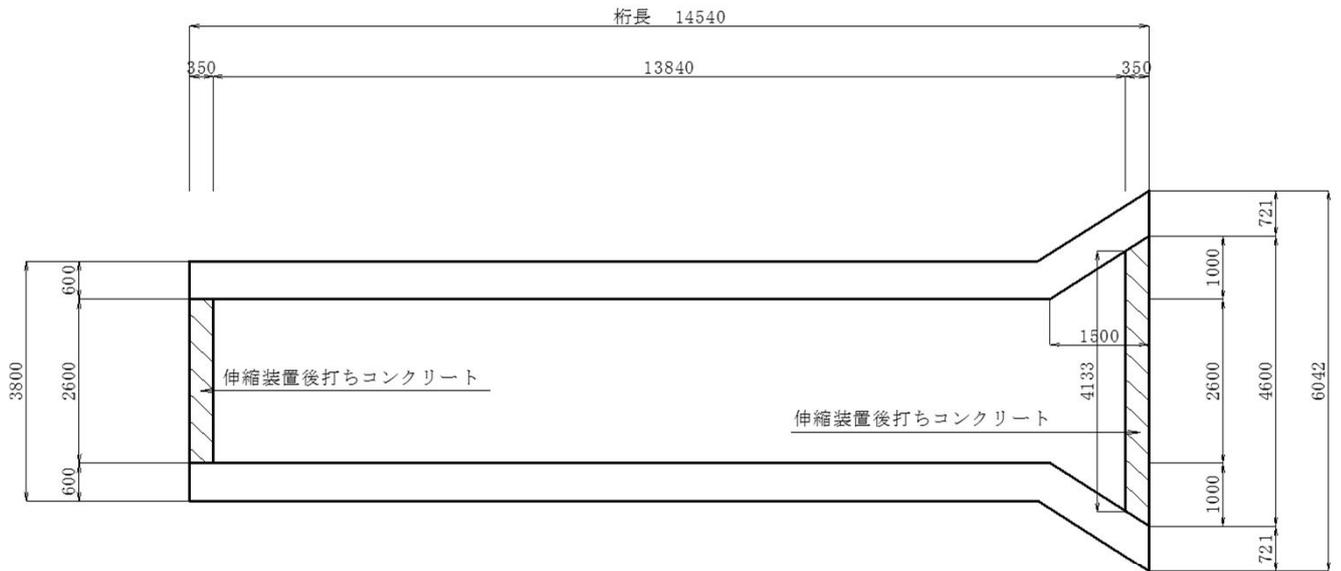
$$A6 = 0.350 \times 0.030 \times 2 = 0.021 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 36.489 \text{ m}^2$$

### 5.4 鉄筋 (SD345) 図面参照

D13 - 718 kg

## 6. 舗装工



### 6.1 平均舗装厚

$$t = \frac{1}{2} \times ( 80 + 119 ) = 100 \text{ mm}$$

### 6.2 アスファルト舗装 ( t<sub>min</sub>= 80 mm )

A2側伸縮装置後打ちコンクリート平均幅員

$$L = \frac{1}{2} \times ( 4.133 + 4.600 ) = 4.367 \text{ m}$$

$$A = 2.600 \times 14.540$$

$$+ \frac{1}{2} \times 1.000 \times 1.500 \times 2$$

$$- 2.600 \times 0.350 - 4.367 \times 0.350 = 36.866 \text{ m}^2$$

## 7. 排水工

### 7.1 排水柵 ( STKR400 ) ( 溶融亜鉛メッキ )

角形鋼管 50×100

N= 2箇所

W= 6.62 × 2箇所 = 13.2 kg

## 8. 防水工

### 8.1 防水層 ( シート系防水層 )

A= 36.9 m<sup>2</sup> 舗装工参照

### 8.2 縦横断排水管 ( スプリングメッシュ φ18 )

L= 2.50 + 14.44 + 3.95 + 14.44 = 35.3 m

### 8.3 排水キャップ ( 溶融亜鉛メッキ : HDZ35 )

N= 8個

### 8.4 排水パイプ ( VP40A )

L= 0.940 m N= 4本

L= 0.540 m N= 4本

ΣL= 5.920 m (1橋当り)

### 8.5 端部処理材 ( セロシールSS同等品 )

L= 34.9 m

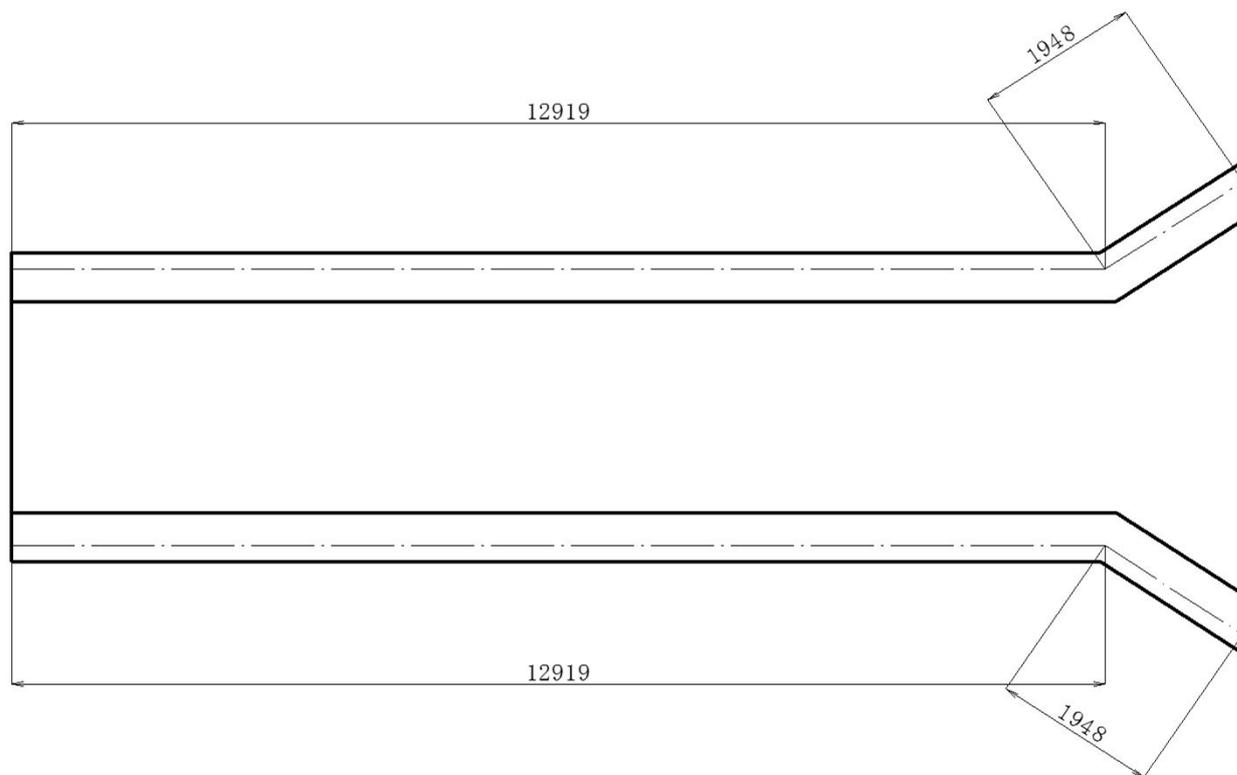
### 8.6 成形目地材 ( シルバーメッシュ同等品 )

L= 34.9 m

## 9. 防護柵工

( ガードレール ) ( Gr-C-2B-5 )

### 9.1 延長



$$L = \begin{matrix} \text{(上流側)} \\ 12.919 \end{matrix} + 1.948 + \begin{matrix} \text{(下流側)} \\ 12.919 \end{matrix} + 1.948 = 29.7 \text{ m}$$

## 10. 支承工 ( 図面参照 )

### 10.1 ゴム支承 ( CR+ネオプラス )

1) A1・可動側

$$\bullet \quad 3580\text{mm} \times 150\text{mm} \times 33\text{mm} \quad N= \quad 1 \text{ 枚}$$

2) A2・固定側

$$\bullet \quad 5200\text{mm} \times 150\text{mm} \times 33\text{mm} \quad N= \quad 1 \text{ 枚}$$

### 10.2 防蝕アンカー装置 ( S35CN )

1) A1・可動側 M42D L= 860 mm N= 4 本

$$W= 10.88 \times 0.860 \times 4 = 37.4 \text{ kg}$$

2) A2・固定側 F46D L= 900 mm N= 6 本

$$W= 13.05 \times 0.900 \times 6 = 70.5 \text{ kg}$$

### 10.3 補強格子鉄筋 ( SD345 - D10×50×50 )

1) A1・可動側

$$W= ( 3.700 \times 6 + 0.250 \times 75 ) \times 0.560 \times 1 = 22.9 \text{ kg}$$

2) A2・固定側

$$W= ( 5.300 \times 6 + 0.250 \times 107 ) \times 0.560 \times 1 = 32.8 \text{ kg}$$

#### 10.4 沓座モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・可動側

$$V = ( 3.710 \times 0.280 \times 0.030 + 3.740 \times 0.310 \times 0.035 ) \times 1 = 0.072 \text{ m}^3$$

2) A2・固定側

$$V = ( 5.330 \times 0.280 \times 0.030 + 5.360 \times 0.310 \times 0.035 ) \times 1 = 0.103 \text{ m}^3$$

#### 10.5 アンカー孔モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・可動側 (φ150×520)

$$V = ( \frac{\pi}{4} \times 0.150^2 \times 0.490 - \frac{\pi}{4} \times 0.042^2 \times 0.390 ) \times 4 = 0.032 \text{ m}^3$$

2) A2・固定側 (φ150×560)

$$V = ( \frac{\pi}{4} \times 0.150^2 \times 0.530 - \frac{\pi}{4} \times 0.046^2 \times 0.430 ) \times 6 = 0.052 \text{ m}^3$$

## 11. 伸縮工 ( 図面参照 )

### 11.1 伸縮装置 ( CR + SS400 )

1) A1側

・ ゴムジョイントー 25用 (車道用) L= 2.600 m

2) A2側

・ ゴムジョイントー 20用 (車道用) L= 4.600 m

### 11.2 シール材 ( シリコン系 )

1) A1側

・ 20mm × 30mm L= 1.200 m

$$V = 0.020 \times 0.030 \times 1.200 \times 1000 = 0.72 \text{ ㉔}$$

2) A2側

・ 20mm × 30mm L= 1.692 m

$$V = 0.020 \times 0.030 \times 1.692 \times 1000 = 1.02 \text{ ㉔}$$

### 11.3 後打コンクリート ( $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ )

1) A1側

$$\begin{aligned} V &= 2.600 \times 0.500 \times ( 0.100 + 0.100 ) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times ( 0.139 + 0.120 ) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times ( 0.120 + 0.100 ) / 2 \\ &= 0.239 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) A2側

$$\begin{aligned} V &= 4.600 \times 0.500 \times ( 0.100 + 0.100 ) / 2 \\ &+ 1.000 \times 0.350 \times ( 0.139 + 0.139 ) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times ( 0.139 + 0.120 ) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times ( 0.120 + 0.100 ) / 2 \\ &+ 1.000 \times 0.350 \times ( 0.100 + 0.100 ) / 2 \\ &= 0.423 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

#### 11.4 アンカー筋 ( SD345 )

1) 上部工側

A1側 ・ D16 × 570 n= 15 本

$$W= 1.560 \times 0.570 \times 15 = 13.3 \text{ kg}$$

A2側 ・ D16 × 570 n= 25 本

$$W= 1.560 \times 0.570 \times 25 = 22.2 \text{ kg}$$

2) 下部工側

下部工数量にて計上

十郎橋

下部工 数量計算書

### 下部工数量総括表

種 別		規 格		区 分		単 位	A1橋台	A2橋台	合 計
コンクリート	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$			$\text{m}^3$	11.4	18.2	29.6	
	豎壁				$\text{m}^3$	14.3	23.6	37.9	
	バラペット				$\text{m}^3$	1.0	1.6	2.6	
	ウイング				$\text{m}^3$		1.2	1.2	
	地覆				$\text{m}^3$		0.2	0.2	
	合計				$\text{m}^3$	26.7	44.8	71.5	
型 枠	底版	一般型枠		$\text{m}^2$	13.6	18.1	31.7		
	豎壁			$\text{m}^2$	27.9	40.3	68.2		
	バラペット			$\text{m}^2$	4.8	6.3	11.1		
	ウイング			$\text{m}^2$		5.6	5.6		
	地覆			$\text{m}^2$		1.0	1.0		
	合計			$\text{m}^2$	46.3	71.3	117.6		
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $t=10\text{cm}$		$\text{m}^2$	12.8	20.0	32.8		
				$\text{m}^3$	1.3	2.0	3.3		
均しコンクリート型枠				$\text{m}^2$	1.4	1.9	3.3		
後打ちコンクリート					上部工にて計上済み	上部工にて計上済み			
鉄 筋	SD345 一般構造物	D25～D16		kg	750	1206	1956		
						60	60		
		D13		kg	262	388	650		
		合 計		kg	1012	1686	2698		
足場工		手摺先行型枠組足場		$H \leq 30\text{m}$	$\text{掛m}^2$	63	74	137	
支保工		パイプサポート	$H < 4.0\text{m}$	$w \leq 40\text{kN/m}^2$	$\text{空m}^3$		2	2	
アンカーボルト箱抜き		$\phi 150$			m	2.0	3.2	5.2	

## A1 橋台

1. コンクリート (  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$  )

a) 底版

$$V = 3.000 \times 3.800 \times 1.000 = 11.40 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v1 = 11.40 \text{ m}^3$$

b) 縦壁

$$V1 = 0.900 \times 3.800 \times \frac{1}{2} \times ( 2.664 + 2.691 ) = 9.16 \text{ m}^3$$

$$V2 = 0.500 \times 3.800 \times 2.691 = 5.11 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v2 = 14.27 \text{ m}^3$$

c) パラペット

(正背面面積)

$$a1 = 0.600 \times 0.590 = 0.354 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times ( 0.590 + 0.609 ) = 0.779 \text{ m}^2$$

$$a3 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times ( 0.609 + 0.629 ) = 0.805 \text{ m}^2$$

$$a4 = 0.600 \times 0.629 = 0.377 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } a5 = (-) 2.600 \times 0.100 = -0.260 \text{ m}^2$$

---


$$\Sigma a = 2.055 \text{ m}^2$$

$$V = \overset{\text{m}^2}{2.055} \times 0.500 = 1.03 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v3 = 1.03 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m<sup>3</sup>)

	数量
底版	11.40
縦壁	14.27
パラペット	1.03
合計	26.70

2. 型枠 (一般型枠)

a) 底版

$$A = ( 3.000 + 3.800 ) \times 1.000 \times 2 = 13.60 \text{ m}^2$$

---


$$\Sigma a1 = 13.60 \text{ m}^2$$

b) 縦壁

$$\text{正面 } A1 = 3.800 \times 2.664 = 10.12 \text{ m}^2$$

$$\text{背面 } A2 = 3.800 \times 2.691 = 10.23 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A3 = \{ 0.900 \times \frac{1}{2} \times ( 2.664 + 2.691 ) + 0.500 \times 2.691 \} \times 2 = 7.51 \text{ m}^2$$

---


$$\Sigma a2 = 27.86 \text{ m}^2$$

c) パラペット

$$\begin{array}{lclclcl}
 \text{正背面} & A1= & \frac{\text{m}^2}{2.055} & \times & 2 & = & 4.11 & \text{m}^2 \\
 & & \text{正背面面積} & & & & & \\
 \text{表面} & A2= & 0.500 & \times & 0.590 & = & 0.30 & \text{m}^2 \\
 \text{"} & A3= & 0.500 & \times & 0.100 & \times & 2 & = & 0.10 & \text{m}^2 \\
 \text{"} & A4= & 0.500 & \times & 0.629 & = & 0.31 & \text{m}^2 \\
 \hline
 & \Sigma a3 & = & & & = & 4.82 & \text{m}^2
 \end{array}$$

型枠集計 (m<sup>2</sup>)

	数量
底版	13.60
堅壁	27.86
パラペット	4.82
合計	46.28

3. 均しコンクリート (σ<sub>cK</sub>=18N/mm<sup>2</sup>, t=10cm)

$$\begin{array}{lclclcl}
 A= & 3.200 & \times & 4.000 & = & 12.80 & \text{m}^2 \\
 V= & \frac{\text{m}^2}{12.80} & \times & 0.100 & = & 1.28 & \text{m}^3
 \end{array}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A= ( 3.200 + 4.000 ) \times 0.100 \times 2 = 1.44 \text{ m}^2$$

5. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

6. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

a) 鉄筋

(kg)

径	本体	合計
D25		750
D22		
D19		
D16	750	
D13	262	
合計	1012	1012

7. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A= ( 3.600 + 6.000 ) \times 3.300 \times 2 = 63.4 \text{ 掛m}^2$$

8. アンカーボルト箱抜き (φ150)

$$l = 0.490 \text{ m}$$

$$n = 4 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.490 \times 4 = 1.96 \text{ m}$$

## A2橋台

1. コンクリート (  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$  )

a) 底版

$$V = 3.000 \times 6.062 \times 1.000 = 18.19 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v1 = 18.19 \text{ m}^3$$

b) 縦壁

$$V1 = 0.900 \times 6.062 \times \frac{1}{2} \times ( 2.764 + 2.791 ) = 15.15 \text{ m}^3$$

$$V2 = 0.500 \times 6.062 \times 2.791 = 8.46 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v2 = 23.61 \text{ m}^3$$

c) パラペット

(正面面積)

$$a1 = 0.721 \times 0.629 = 0.454 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.020 \times 0.629 = 0.642 \text{ m}^2$$

$$a3 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times ( 0.629 + 0.609 ) = 0.805 \text{ m}^2$$

$$a4 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times ( 0.609 + 0.590 ) = 0.779 \text{ m}^2$$

$$a5 = 1.020 \times 0.590 = 0.602 \text{ m}^2$$

$$a6 = 0.701 \times 0.590 = 0.414 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } a7 = (-) 4.640 \times 0.100 = -0.464 \text{ m}^2$$

---


$$\Sigma a = 3.232 \text{ m}^2$$

(背面面積)

$$a1 = 0.388 \times 0.629 = 0.244 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.353 \times 0.629 = 0.851 \text{ m}^2$$

$$a3 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times ( 0.629 + 0.609 ) = 0.805 \text{ m}^2$$

$$a4 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times ( 0.609 + 0.590 ) = 0.779 \text{ m}^2$$

$$a5 = 1.353 \times 0.590 = 0.798 \text{ m}^2$$

$$a6 = 0.368 \times 0.590 = 0.217 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } a7 = (-) 5.306 \times 0.100 = -0.531 \text{ m}^2$$

---


$$\Sigma a = 3.163 \text{ m}^2$$

$$V = \frac{1}{2} \times ( 3.232 \text{ m}^2 + 3.163 \text{ m}^2 ) \times 0.500 = 1.60 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v3 = 1.60 \text{ m}^3$$

d) 上流側ウイング

$$V1 = 0.600 \times \frac{1}{2} \times \{ 0.999 \times \frac{1}{2} \times ( 0.860 + 1.341 ) + 1.399 \times \frac{1}{2} \times ( 0.860 + 1.533 ) \} = 0.83 \text{ m}^3$$

$$V2 = \frac{1}{2} \times 0.500 \times 0.333 \times \frac{1}{2} \times ( 1.341 + 1.430 + 1.630 ) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\text{ハンチ } V3 = \frac{1}{2} \times 0.500 \times 0.601 \times 1.144 = 0.17 \text{ m}^3$$

$$\text{切欠き控除 } V4 = (-) 0.600 \times \frac{1}{2} \times ( 0.337 + 0.737 ) \times 0.100 = -0.03 \text{ m}^3$$

---


$$\Sigma v4 = 1.15 \text{ m}^3$$

e) 地覆

$$V = 0.600 \times 1.263 \times 0.250 = 0.19 \text{ m}^3$$


---


$$\Sigma v5 = 0.19 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m<sup>3</sup>)

	数量
底版	18.19
堅壁	23.61
パラペット	1.60
ウイング	1.15
地覆	0.19
合計	44.74

2. 型枠 (一般型枠)

a) 底版

$$A = (3.000 + 6.062) \times 1.000 \times 2 = 18.12 \text{ m}^2$$


---


$$\Sigma a1 = 18.12 \text{ m}^2$$

b) 堅壁

正面	A1=	6.062	×	2.764	=	16.76	m <sup>2</sup>					
背面	A2=	6.062	×	2.791	=	16.92	m <sup>2</sup>					
妻面	A3=	{ 0.900	×	1/2	×	( 2.764 + 2.791 )						
					+	0.500	×	2.791	} × 2	=	7.79	m <sup>2</sup>
控除	A4= (-)	0.388	×	1/2	×	( 0.801 + 0.904 )	=	-0.33	m <sup>2</sup>			
"	A5= (-)	0.601	×	0.615	=	-0.37	m <sup>2</sup>					
"	A6= (-)	0.500	×	1/2	×	( 1.001 + 0.801 )	=	-0.45	m <sup>2</sup>			

---


$$\Sigma a2 = 40.32 \text{ m}^2$$

c) パラペット

正背面	A1=	$\frac{3.232}{\text{正面面積}}$	+	$\frac{3.163}{\text{背面面積}}$	=	6.40	m <sup>2</sup>		
妻面	A2=	0.601	×	0.100	×	2	=	0.12	m <sup>2</sup>
"	A3=	0.500	×	0.590	=	0.30	m <sup>2</sup>		
控除	A4= (-)	0.388	×	0.629	=	-0.24	m <sup>2</sup>		
"	A5= (-)	0.601	×	0.529	=	-0.32	m <sup>2</sup>		

---


$$\Sigma a3 = 6.26 \text{ m}^2$$

d) 上流側ウイング

外側	A1=	1.600	×	1/2	×	( 0.860 + 1.630 )	=	1.99	m <sup>2</sup>
内側	A2=	1.399	×	1/2	×	( 0.860 + 1.533 )	=	1.67	m <sup>2</sup>
妻面	A3=	0.721	×	0.100					
"	A4=	1/2	×	0.600	×	{ 0.760 + 1/2 × ( 1.109 + 1.552 ) }	=	1.33	m <sup>2</sup>
"	A5=	1/2	×	0.277	×	0.667	=	0.09	m <sup>2</sup>
ハンチ	A6=	1.060	×	1.144	=	1.21	m <sup>2</sup>		
"	A7=	1/2	×	0.500	×	0.601	=	0.15	m <sup>2</sup>
切欠き控除	A8= (-)	( 0.337 + 0.737 )	×	0.100	=	-0.11	m <sup>2</sup>		
控除	A9= (-)	0.601	×	1.144	=	-0.69	m <sup>2</sup>		

---


$$\Sigma a4 = 5.64 \text{ m}^2$$

e) 地覆

$$A = (0.721 + 1.263) \times 0.250 \times 2 = 0.99 \text{ m}^2$$


---


$$\Sigma a_5 = 0.99 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m<sup>2</sup>)

	数量
底版	18.12
堅壁	40.32
パラペット	6.26
ウイング	5.64
地覆	0.99
合計	71.33

3. 均しコンクリート (σ<sub>cK</sub>=18N/mm<sup>2</sup>, t=10cm)

$$A = 3.200 \times 6.262 = 20.04 \text{ m}^2$$

$$V = 20.04 \times 0.100 = 2.00 \text{ m}^3$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (3.200 + 6.262) \times 0.100 \times 2 = 1.89 \text{ m}^2$$

5. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

6. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

a) 鉄筋

(kg)

径	本体	上流側ウイング	合計
D25			1266
D22			
D19			
D16	1206	60	
D13	388	32	420
合計	1594	92	1686

7. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A1 = (6.910 + 3.600 + 8.260 + 1.670) \times 3.400 = 69.5 \text{ 掛m}^2$$

$$A2 = 1.270 \times 3.700 = 4.7 \text{ 掛m}^2$$


---


$$\Sigma A = 74.2 \text{ 掛m}^2$$

8. 支保工

a) 上流側ウイング

(パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m<sup>2</sup>以下)

$$\begin{aligned}
 v1 &= 1. \text{ コンクリート d) 上流側ウイング V1,V2,V4より} &= & 0.98 \text{ m}^3 \\
 v2 &= 1. \text{ コンクリート e) 地覆 } \Sigma v5 \text{より} &= & 0.19 \text{ m}^3 \\
 \text{控除 } v3 &= (-) 0.500 \times 1/2 \times (0.721 + 0.388) \times 0.250 &= & -0.07 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v & &= & 1.10 \text{ m}^3 \\
 \\
 \text{平均厚 } t &= \frac{1.10 \text{ m}^3}{\{ 0.600 \times 1/2 \times (0.999 + 1.399) + 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \}} &= & 1.370 \text{ m} \\
 \text{支保耐力 } w &= 1.370 \text{ m} \times 24.5 \text{ kN/m}^2 &= & 33.57 \text{ kN/m}^2 \\
 \\
 v1 &= 0.600 \times 1/2 \times \{ 0.999 \times 1/2 \times (2.560 + 2.079) + 1.399 \times 1/2 \times (2.560 + 1.887) \} &= & 1.63 \text{ m}^3 \\
 v2 &= 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \times 1/2 \times (2.079 + 1.990 + 1.790) &= & 0.24 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v & &= & 1.87 \text{ m}^3 \\
 \\
 \text{平均設置高 } h &= \frac{1.87 \text{ m}^3}{\{ 0.600 \times 1/2 \times (0.999 + 1.399) + 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \}} &= & 2.330 \text{ m} \\
 \\
 V1 &= 0.600 \times 1/2 \times \{ 0.999 \times 1/2 \times (2.560 + 2.079) + 1.399 \times 1/2 \times (2.560 + 1.887) \} &= & 1.6 \text{ 空m}^3 \\
 V2 &= 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \times 1/2 \times (2.079 + 1.990 + 1.790) &= & 0.2 \text{ 空m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & &= & 1.8 \text{ 空m}^3
 \end{aligned}$$

支保工集計			(空m <sup>3</sup> )
	平均設置高さ	支保耐力	上流側ウイング
パイプサポート	H<4.0m	40kN/m <sup>2</sup> 以下	1.8

9. アンカーボルト箱抜き

(φ150)

$$\begin{aligned}
 l &= 0.530 \text{ m} \\
 n &= 6 \text{ 箇所} \\
 L &= 0.530 \times 6 &= & 3.18 \text{ m}
 \end{aligned}$$

十郎橋  
土工 数量計算書

### 土工数量総括表

種 別	規 格		単 位	A1橋台	A2橋台	右岸側護岸工	左岸側護岸工	合計	
床掘り	オープン掘削部	A領域	土砂	m <sup>3</sup>	132.1	154.2	58.1	58.0	402.4
			軟岩Ⅰ	m <sup>3</sup>	13.4	20.3	12.6	23.5	69.8
			軟岩Ⅱ	m <sup>3</sup>	0.8				0.8
埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満		土砂	m <sup>3</sup>	79.5	117.4	24.8	25.9	247.6
残土				m <sup>3</sup>	62.0	49.7	46.7	59.0	217.4
基面整正				m <sup>2</sup>	12.8	20.0	39.6	59.2	131.6

# A1橋台

## 1. 床掘り

### a) オープン掘削部

#### ① A領域, 土砂

V1=	$\frac{\text{m}^2}{19.42} \times ( 1.490 \times 1/2 + 0.700 )$	=	28.1	$\text{m}^3$
V2=	$\frac{\text{m}^2}{19.42} \times 3.800$	=	73.8	$\text{m}^3$
V3=	$\frac{\text{m}^2}{19.42} \times ( 1.910 \times 1/2 + 0.700 )$	=	32.1	$\text{m}^3$
舗装控除 V4= (-)	$\frac{\text{m}^2}{37.63} \times 0.050$	=	-1.9	$\text{m}^3$
<hr/>				
$\Sigma V$	=	132.1	$\text{m}^3$	

#### ② A領域, 軟岩 I

V1=	$\frac{\text{m}^2}{2.68} \times ( 0.190 \times 1/2 + 0.510 )$	=	1.6	$\text{m}^3$
V2=	$\frac{\text{m}^2}{2.68} \times 3.800$	=	10.2	$\text{m}^3$
V3=	$\frac{\text{m}^2}{2.68} \times ( 0.190 \times 1/2 + 0.510 )$	=	1.6	$\text{m}^3$
<hr/>				
$\Sigma V$	=	13.4	$\text{m}^3$	

#### ③ A領域, 軟岩 II

V1=	$\frac{\text{m}^2}{0.17} \times ( 0.010 \times 1/2 + 0.500 )$	=	0.1	$\text{m}^3$
V2=	$\frac{\text{m}^2}{0.17} \times 3.800$	=	0.6	$\text{m}^3$
V3=	$\frac{\text{m}^2}{0.17} \times ( 0.010 \times 1/2 + 0.500 )$	=	0.1	$\text{m}^3$
<hr/>				
$\Sigma V$	=	0.8	$\text{m}^3$	

## 2. 埋戻し (土砂)

### a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

V1=	$\frac{\text{m}^2}{17.73} \times ( 1.690 \times 1/2 + 0.500 )$	=	23.8	$\text{m}^3$
V2=	$\frac{\text{m}^2}{10.59} \times 3.800$	=	40.2	$\text{m}^3$
V3=	$\frac{\text{m}^2}{17.73} \times ( 2.110 \times 1/2 + 0.500 )$	=	27.6	$\text{m}^3$
舗装控除 V4= (-)	$\frac{\text{m}^2}{34.57} \times 0.350$	=	-12.1	$\text{m}^3$
<hr/>				
$\Sigma V$	=	79.5	$\text{m}^3$	

### 3. 残土

$$\text{軟岩 II } v1 = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{理戻し土量}} \times \frac{\text{軟岩 II 合計 } \Sigma \text{より}}{\text{軟岩 II 合計 } \Sigma \text{より}} \times \frac{1.20}{\text{土量変化率}} = 78.5 \text{ m}^3$$

$$\text{軟岩 I } v2 = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{理戻し土量}} \times \frac{\text{軟岩 I 合計 } \Sigma \text{より}}{\text{軟岩 I 合計 } \Sigma \text{より}} \times \frac{1.15}{\text{土量変化率}} = 63.1 \text{ m}^3$$

$$\text{土砂 } v3 = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{理戻し土量}} \times \frac{\text{土砂合計 } \Sigma \text{より}}{\text{土砂合計 } \Sigma \text{より}} \times \frac{0.90}{\text{土量変化率}} = -55.8 \text{ m}^3$$

$$V = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{理戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 62.0 \text{ m}^3$$

### 4. 基面整正

$$A = 3.200 \times 4.000 = 12.8 \text{ m}^2$$

## A2橋台

### 1. 床掘り

#### a) オープン掘削部

##### ① A領域, 土砂

$$\begin{aligned}
 V1 &= \overset{\text{m}^2}{17.11} \times ( \overset{\text{m}^2}{1.850} \times 1/2 + 0.700 ) & = & 27.8 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \overset{\text{m}^2}{17.11} \times 6.062 & = & 103.7 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \overset{\text{m}^2}{17.11} \times ( \overset{\text{m}^2}{1.250} \times 1/2 + 0.700 ) & = & 22.7 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & & = & 154.2 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

##### ② A領域, 軟岩 I

$$\begin{aligned}
 V1 &= \overset{\text{m}^2}{2.79} \times ( \overset{\text{m}^2}{0.200} \times 1/2 + 0.500 ) & = & 1.7 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \overset{\text{m}^2}{2.79} \times 6.062 & = & 16.9 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \overset{\text{m}^2}{2.79} \times ( \overset{\text{m}^2}{0.200} \times 1/2 + 0.500 ) & = & 1.7 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & & = & 20.3 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

### 2. 埋戻し (土砂)

#### a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

$$\begin{aligned}
 V1 &= \overset{\text{m}^2}{18.59} \times ( 2.050 \times 1/2 + 0.500 ) & = & 28.3 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \overset{\text{m}^2}{11.40} \times 6.062 & = & 69.1 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \overset{\text{m}^2}{18.59} \times ( 1.450 \times 1/2 + 0.500 ) & = & 22.8 \text{ m}^3 \\
 \text{舗装控除 } V4 &= (-) \overset{\text{m}^2}{33.06} \times 0.085 & = & -2.8 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & & = & 117.4 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

### 3. 残土

$$\begin{aligned}
 \text{軟岩 I } v1 &= \frac{\overset{\text{m}^3}{117.4}}{\text{埋戻し土量}} - \frac{\overset{\text{m}^3}{20.3}}{\text{軟岩 I 合計}\Sigma\text{より}} \times \frac{\overset{\text{m}^3}{1.15}}{\text{土量変化率}} & = & 94.1 \text{ m}^3 \\
 \text{土砂 } v2 &= \overset{\text{m}^3}{94.1} - \frac{\overset{\text{m}^3}{154.2}}{\text{土砂合計}\Sigma\text{より}} \times \frac{\overset{\text{m}^3}{0.90}}{\text{土量変化率}} & = & -44.7 \text{ m}^3 \\
 V &= \overset{\text{m}^3}{44.7} \times 1 / 0.90 & = & 49.7 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

### 4. 基面整正

$$A = \overset{\text{m}^2}{3.200} \times \overset{\text{m}^2}{6.262} = 20.0 \text{ m}^2$$

## 右岸側 護岸工土工

### 1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

	V1=	1/2	×	$\text{m}^2$ 5.90	×	1.900	=	5.6	$\text{m}^3$
	V2=	1/2	×	$\text{m}^2$ ( 5.90	+	$\text{m}^2$ 2.30 )	×	2.000	= 8.2 $\text{m}^3$
	V3=	1/2	×	$\text{m}^2$ ( 2.30	+	$\text{m}^2$ 5.10 )	×	4.000	= 14.8 $\text{m}^3$
	V4=	1/2	×	$\text{m}^2$ 5.10	×	0.900	=	2.3	$\text{m}^3$
上流擁壁工	V5=	1/2	×	$\text{m}^2$ 3.53	×	0.770	=	1.4	$\text{m}^3$
"	V6=		×	$\text{m}^2$ 3.17	×	1.586	=	5.0	$\text{m}^3$
"	V7=	1/2	×	$\text{m}^2$ ( 3.17	+	$\text{m}^2$ 3.76 )	×	0.770	= 2.7 $\text{m}^3$
"	V8=		×	$\text{m}^2$ 3.76	×	1.160	=	4.4	$\text{m}^3$
"	V9=		×	$\text{m}^2$ 3.03	×	1.000	=	3.0	$\text{m}^3$
上流舗装控除	V10= (-)		×	$\text{m}^2$ 2.09	×	0.050	=	-0.1	$\text{m}^3$
"	V11= (-)		×	$\text{m}^2$ 8.83	×	0.350	=	-3.1	$\text{m}^3$
下流擁壁工	V12=	1/2	×	$\text{m}^2$ 1.89	×	0.980	=	0.9	$\text{m}^3$
"	V13=	1/2	×	$\text{m}^2$ 0.19	×	0.650	=	0.1	$\text{m}^3$
"	V14=		×	$\text{m}^2$ 4.18	×	2.914	=	12.2	$\text{m}^3$
"	V15=	4.18	×	$\text{m}^2$ ( 0.890	×	1/2	+	$\text{m}^2$ 0.511 )	= 4.0 $\text{m}^3$
下流舗装控除	V16= (-)		×	$\text{m}^2$ 5.39	×	0.050	=	-0.3	$\text{m}^3$
"	V17= (-)		×	$\text{m}^2$ 8.44	×	0.350	=	-3.0	$\text{m}^3$

---

$\Sigma V = 58.1 \text{ m}^3$

② A領域, 軟岩 I

	V1=	1/2	×	$\text{m}^2$ 1.70	×	1.900	=	1.6	$\text{m}^3$
	V2=	1/2	×	$\text{m}^2$ ( 1.70	+	$\text{m}^2$ 1.70 )	×	2.000	= 3.4 $\text{m}^3$
	V3=	1/2	×	$\text{m}^2$ ( 1.70	+	$\text{m}^2$ 1.70 )	×	4.000	= 6.8 $\text{m}^3$
	V4=	1/2	×	$\text{m}^2$ 1.70	×	0.900	=	0.8	$\text{m}^3$

---

$\Sigma V = 12.6 \text{ m}^3$

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

	V1=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$\frac{\text{m}^2}{1.60}$	$\times$	1.900	=	1.5	$\text{m}^3$		
	V2=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$(\frac{\text{m}^2}{1.60} + \frac{\text{m}^2}{1.50})$	$\times$	2.000	=	3.1	$\text{m}^3$		
	V3=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$(\frac{\text{m}^2}{1.50} + \frac{\text{m}^2}{1.50})$	$\times$	4.000	=	6.0	$\text{m}^3$		
	V4=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$\frac{\text{m}^2}{1.50}$	$\times$	0.900	=	0.7	$\text{m}^3$		
上流擁壁工	V5=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$\frac{\text{m}^2}{3.82}$	$\times$	0.770	=	1.5	$\text{m}^3$		
"	V6=		3.46	$\times$	1.586			=	5.5	$\text{m}^3$		
"	V7=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$(\frac{\text{m}^2}{3.46} + \frac{\text{m}^2}{4.02})$	$\times$	0.770	=	2.9	$\text{m}^3$		
"	V8=		4.02	$\times$	1.160			=	4.7	$\text{m}^3$		
"	V9=		3.29	$\times$	1.000			=	3.3	$\text{m}^3$		
上流擁壁控除	V10=	(-)	1.700	$\times$	$\frac{1}{2}$	$\times$	$(\frac{0.400}{1.2} + \frac{1.160}{1.2})$	$\times$	1.520	=	-2.0	$\text{m}^3$
"	V11=	(-)	3.500	$\times$	$\frac{1}{2}$	$\times$	$\{ \frac{1}{2} \times (\frac{0.400}{1.2} + \frac{1.160}{1.2}) + \frac{1}{2} \times (\frac{0.400}{1.2} + \frac{1.125}{1.2}) \}$	$\times$	1.450	=	-4.0	$\text{m}^3$
"	V12=	(-)	2.860	$\times$	$\frac{1}{2}$	$\times$	$(\frac{1.400}{1.2} + \frac{1.520}{1.2})$	$\times$	0.150	=	-0.6	$\text{m}^3$
"	V13=	(-)	1.500	$\times$	1.420	$\times$	0.150	=	-0.3	$\text{m}^3$		
上流舗装控除	V14=	(-)	10.91	$\times$	0.350			=	-3.8	$\text{m}^3$		
上流張りコン控除	V15=	(-)	2.54	$\times$	0.200			=	-0.5	$\text{m}^3$		
下流擁壁工	V16=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$\frac{\text{m}^2}{1.89}$	$\times$	0.980	=	0.9	$\text{m}^3$		
"	V17=		$\frac{1}{2}$	$\times$	$\frac{\text{m}^2}{0.19}$	$\times$	0.650	=	0.1	$\text{m}^3$		
"	V18=		2.73	$\times$	2.914			=	8.0	$\text{m}^3$		
"	V19=		2.73	$\times$	$(\frac{\text{m}^2}{0.890} \times \frac{1}{2} + 0.511)$			=	2.6	$\text{m}^3$		
下流舗装控除	V20=	(-)	13.84	$\times$	0.350			=	-4.8	$\text{m}^3$		
									$\Sigma V$	=	24.8	$\text{m}^3$

3. 残土

軟岩 I	v1=	$\frac{\text{m}^3}{24.8}$	-	$\frac{\text{m}^3}{12.6}$	$\times$	$\frac{1.15}{\text{土量変化率}}$	=	10.3	$\text{m}^3$
土砂	v2=	$\frac{\text{m}^3}{10.3}$	-	$\frac{\text{m}^3}{58.1}$	$\times$	$\frac{0.90}{\text{土量変化率}}$	=	-42.0	$\text{m}^3$
	V=	$\frac{\text{m}^3}{42.0}$	$\times$	1	/	0.90	=	46.7	$\text{m}^3$

4. 基面整正

A1=	1/2	×	4.600	×	1.900	=	4.4	m <sup>2</sup>		
A2=	1/2	×	( 4.600 + 2.300 )	×	2.000	=	6.9	m <sup>2</sup>		
A3=	1/2	×	( 2.300 + 4.200 )	×	4.000	=	13.0	m <sup>2</sup>		
A4=	1/2	×	4.200	×	0.900	=	1.9	m <sup>2</sup>		
上流擁壁工 A5=	1.700	×	1.360			=	2.3	m <sup>2</sup>		
" A6=	3.600	×	1/2	×	( 1.360 + 1.325 )	=	4.8	m <sup>2</sup>		
下流擁壁工 A7=	2.860	×	1/2	×	( 1.400 + 1.520 )	=	4.2	m <sup>2</sup>		
" A8=	1.500	×	1.420			=	2.1	m <sup>2</sup>		
							ΣA	=	39.6	m <sup>2</sup>

## 左岸側 護岸工土工

### 1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

V1=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{4.90}$	+	$\frac{m^2}{1.80}$	)	×	3.300	=	11.1	$m^3$		
V2=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.80}$	+	$\frac{m^2}{1.80}$	)	×	2.000	=	3.6	$m^3$		
V3=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.80}$	+	$\frac{m^2}{3.10}$	)	×	4.000	=	9.8	$m^3$		
V4=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{3.10}$	+	$\frac{m^2}{3.70}$	)	×	6.000	=	20.4	$m^3$		
V5=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{3.70}$	+	$\frac{m^2}{4.50}$	)	×	3.200	=	13.1	$m^3$		
											$\Sigma V$	=	58.0	$m^3$

② A領域, 軟岩 I

V1=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.30}$	+	$\frac{m^2}{1.20}$	)	×	3.300	=	4.1	$m^3$		
V2=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.20}$	+	$\frac{m^2}{1.20}$	)	×	2.000	=	2.4	$m^3$		
V3=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.20}$	+	$\frac{m^2}{1.30}$	)	×	4.000	=	5.0	$m^3$		
V4=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.30}$	+	$\frac{m^2}{1.30}$	)	×	6.000	=	7.8	$m^3$		
V5=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.30}$	+	$\frac{m^2}{1.30}$	)	×	3.200	=	4.2	$m^3$		
											$\Sigma V$	=	23.5	$m^3$

### 2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

V1=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.40}$	+	$\frac{m^2}{1.40}$	)	×	3.300	=	4.6	$m^3$		
V2=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.40}$	+	$\frac{m^2}{1.40}$	)	×	2.000	=	2.8	$m^3$		
V3=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.40}$	+	$\frac{m^2}{1.40}$	)	×	4.000	=	5.6	$m^3$		
V4=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.40}$	+	$\frac{m^2}{1.40}$	)	×	6.000	=	8.4	$m^3$		
V5=	$\frac{1}{2}$	×	(	$\frac{m^2}{1.40}$	+	$\frac{m^2}{1.40}$	)	×	3.200	=	4.5	$m^3$		
											$\Sigma V$	=	25.9	$m^3$

### 3. 残土

v=	$\frac{m^3}{23.5}$	-	$\frac{m^3}{25.9}$	×	1	/	$\frac{1.15}{\text{土量変化率}}$	=	1.0	$m^3$			
V=	1.0	+	$\frac{m^3}{58.0}$								=	59.0	$m^3$



十郎橋

付帯工 数量計算書

## 付帯工 数量総括表

項 目	規 格	単 位	右岸側	左岸側	合計
コンクリートブロック (控え長50cm)	コンクリートブロック積	壁体質量0.81t/m <sup>2</sup> 以上	m <sup>2</sup>		65.3
	中詰材	割ぐり石(50~150mm)	m <sup>3</sup>		17.3
	裏込砕石	RC-40	m <sup>3</sup>		34.3
	吸出防止材		m <sup>2</sup>		65.3
コンクリートブロック (控え長65cm)	コンクリートブロック積	壁体質量1.15t/m <sup>2</sup> 以上	m <sup>2</sup>	33.0	33.0
	中詰材	割ぐり石(50~150mm)	m <sup>3</sup>	12.0	12.0
	裏込砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	16.8	16.8
	吸出防止材		m <sup>2</sup>	33.0	33.0
基礎コンクリート	1号ブロック基礎コンクリート		m	9.0	9.0
	2号ブロック基礎コンクリート		m		17.7
天端コンクリート	1号天端コンクリート		m	9.0	9.0
	2号天端コンクリート		m		17.7
小口止工	1号小口止工	B=0.300,H=3.800	箇所	2	2
	2号小口止工	B=0.300,H=3.750	箇所		1
	3号小口止工	B=0.300,H=1.250	箇所		1
すりつけ工		ブロック積み	m <sup>2</sup>	12.3	5.9
張りコンクリート	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
	基礎砕石	RC-40, t=10cm	m <sup>2</sup>	5.3	5.3
重力式擁壁	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	12.0	12.0
	型枠	一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m <sup>2</sup>	33.3	33.3
	目地材	t=20mm	m <sup>2</sup>	3.3	3.3
	基礎砕石	RC-40, t=15cm	m <sup>2</sup>	13.5	13.5
	水抜きパイプ	VP $\phi$ 150	m	1.6	1.6
	土砂流出防止網	ANマット300x300溶着型同等品以上	箇所	2	2
舗装工	表層	t=3.5cm,再生密粒度As	m <sup>2</sup>		33.3
		t=5cm,再生密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	42.1	42.1
	基層	t=5cm,再生粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	42.1	42.1
	路盤	t=5cm,粒度調整砕石	m <sup>2</sup>		33.3
	上層路盤	t=10cm,粒度調整砕石(M-30)	m <sup>2</sup>	42.1	42.1
	下層路盤	t=15cm,再生砕石(RC-40)	m <sup>2</sup>	42.1	42.1
水路工	1号水路工	P2-RC-D500	m	7.8	7.8
区画線工	実線,W=15cm,供用区間,白色		m	6.7	6.7
	実線,W=45cm,供用区間,白色		m	4.5	4.5
ガードレール		Gr-C-2B	m	2.8	2.8
ガードレール流用		Gr-C-4E	m	2.0	2.0
ガードレール箱抜き		$\phi$ 180	m	0.8	0.8
ガードレール補強筋		SD295A, D13	kg	5.5	5.5
ガードパイプ		P種	m	4.8	4.8
ガードパイプ箱抜き		$\phi$ 100	m	1.3	1.3

## 右岸側 (A1橋台)

### 1. コンクリートブロック積み

a) コンクリートブロック積 (控え長65cm, 壁体質量1.15t/m<sup>2</sup>以上)

A1=	4.900	×	3.690				18.08	m <sup>2</sup>	
A2=	1.900	×	3.690				7.01	m <sup>2</sup>	
A3=	2.200	×	3.690				8.12	m <sup>2</sup>	
控除 A4= (-)	0.500	×	( 3.690	-	3.320	)	-0.19	m <sup>2</sup>	
							Σ A	= 33.02	m <sup>2</sup>

b) 中詰材 (割ぐり石(50~150mm))

	m <sup>2</sup>		m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>					
V=	33.02	×	0.363	ブロック積みより			11.99	m <sup>3</sup>

c) 裏込砕石 (RC-40)

V1=	4.900	×	1.87				9.16	m <sup>3</sup>	
V2=	1.900	×	1.87				3.55	m <sup>3</sup>	
V3=	2.200	×	1.87				4.11	m <sup>3</sup>	
							Σ V	= 16.82	m <sup>3</sup>

d) 吸出防止材

A=			a) コンクリートとブロック積 ΣAより				33.02	m <sup>2</sup>
----	--	--	----------------------	--	--	--	-------	----------------

### 2. 基礎コンクリート (1号ブロック基礎)

L= 9.000 m

### 3. 天端コンクリート (1号天端コンクリート)

L= 9.000 m

### 4. 小口止工

a) 1号小口止工 (B=0.300, H=3.800)

N= 2 箇所

### 5. すりつけ工 (ブロック積み)

下流 A1=	1/2	×	1.900	×	4.250		4.04	m <sup>2</sup>	
” A2=	0.500	×	4.250				2.13	m <sup>2</sup>	
上流 A3=	0.500	×	4.250				2.13	m <sup>2</sup>	
” A4=	1/2	×	1.900	×	4.250		4.04	m <sup>2</sup>	
							Σ A	= 12.34	m <sup>2</sup>

6. 張りコンクリート

a) コンクリート (  $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$  )

$$V = \frac{\text{m}^2}{5.25} \times 0.100 = 0.53 \text{ m}^3$$

b) 基礎砕石 ( RC-40, t=10cm )

$$A = 5.25 \text{ m}^2$$

7. 重力式擁壁

a) コンクリート (  $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$  )

1号	V1=	2.760	×	1/2	×	{	1/2	×	(	0.400	+	1.200	)	×	1.600	}	=	3.95	m <sup>3</sup>	
							+	1/2	×	(	0.400	+	1.320	)	×		1.840		=	2.22
"	V2=	1.400	×	1/2	×	(	0.400	+	1.320	)	×	1.840					=	2.22	m <sup>3</sup>	
1号水路工控除	V3=	(-)	$\pi/4$	×	0.584 <sup>2</sup>	×	0.910									=	-0.24	m <sup>3</sup>		
2号	V4=	1.700	×	1/2	×	(	0.400	+	1.160	)	×	1.520					=	2.02	m <sup>3</sup>	
"	V5=	3.500	×	1/2	×	{	1/2	×	(	0.400	+	1.160	)	×	1.520	}	=	4.01	m <sup>3</sup>	
							+	1/2	×	(	0.400	+	1.125	)	×					1.450
<hr/>																				
$\Sigma V$ = 11.96 m <sup>3</sup>																				

b) 型枠 ( 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物 )

斜率 1.11803 = 1:0.5

1号	A1=	2.760	×	1/2	×	(	1.789	+	2.057	)									
											-	$\pi/4$	×	0.584 <sup>2</sup>	×	1.11803	=	5.01	m <sup>2</sup>
"	A2=	1.400	×	2.057													=	2.88	m <sup>2</sup>
"	A3=	2.760	×	1/2	×	(	1.600	+	1.840	)	-	$\pi/4$	×	0.584 <sup>2</sup>			=	4.48	m <sup>2</sup>
1号裏面	A4=	1/2	×	(	0.400	+	1.200	)	×	1.600							=	1.28	m <sup>2</sup>
"	A5=	1/2	×	(	0.400	+	1.320	)	×	1.840							=	1.58	m <sup>2</sup>
2号	A6=	1.700	×	1.699													=	2.89	m <sup>2</sup>
"	A7=	3.500	×	1/2	×	(	1.699	+	1.621	)							=	5.81	m <sup>2</sup>
"	A8=	1.700	×	1.520													=	2.58	m <sup>2</sup>
"	A9=	3.500	×	1/2	×	(	1.520	+	1.450	)							=	5.20	m <sup>2</sup>
2号裏面	A10=	1/2	×	(	0.400	+	1.160	)	×	1.520							=	1.19	m <sup>2</sup>
"	A11=	1/2	×	(	0.400	+	1.125	)	×	1.450							=	1.11	m <sup>2</sup>
2号控除	A12=	(-)	0.75														=	-0.75	m <sup>2</sup>
<hr/>																			
$\Sigma A$ = 33.26 m <sup>2</sup>																			

c) 目地材 ( t=20mm )

$$A = \frac{1.400 \times 1.840}{1号} + \frac{0.75}{2号} = 3.33 \text{ m}^2$$

d) 基礎砕石 ( RC-40, t=15cm )

1号	A1=	2.860	×	1/2	×	(	1.400	+	1.520	)							=	4.18	m <sup>2</sup>
"	A2=	1.500	×	1.420													=	2.13	m <sup>2</sup>
2号	A3=	1.700	×	1.360													=	2.31	m <sup>2</sup>
"	A4=	3.600	×	1/2	×	(	1.360	+	1.325	)							=	4.83	m <sup>2</sup>
<hr/>																			
$\Sigma A$ = 13.45 m <sup>2</sup>																			

e) 水抜きパイプ (VPφ150)

$$\text{斜率} \quad 1.11803 = 1:0.5$$

① 1号擁壁

$$\begin{aligned} \text{面積 } a &= 2.760 \times \left\{ \frac{1}{2} \times (0.550 + 0.770) \right\} \times 1.11803 = 2.04 \text{ m}^2 \\ N &= \frac{2.04}{7.00} = 1 \text{ 本} \\ \text{平均高さ } H &= \frac{2.04}{2.760} \div 1.11803 = 0.66 \text{ m} \\ \text{延長 } L &= (0.660 \times 0.50 + 0.400) \times 1 = 0.73 \text{ m} \end{aligned}$$

② 2号擁壁

$$\begin{aligned} \text{面積 } a &= \left\{ 1.700 \times \frac{1}{2} \times (0.750 + 0.740) + 3.500 \times \frac{1}{2} \times (1.020 + 0.890) \right\} \times 1.11803 = 5.15 \text{ m}^2 \\ N &= \frac{5.15}{7.00} = 1 \text{ 本} \\ \text{平均高さ } H &= \frac{5.15}{(1.700 + 3.500)} \div 1.11803 = 0.89 \text{ m} \\ \text{延長 } L &= (0.890 \times 0.50 + 0.400) \times 1 = 0.85 \text{ m} \\ \Sigma N &= 1 + 1 = 2 \text{ 本} \\ \Sigma L &= 0.730 + 0.850 = 1.58 \text{ m} \end{aligned}$$

f) 土砂流出防止網 (ANマット300x300溶着型同等品以上)

$$N = 2 \text{ 箇所}$$

8. 舗装工

a) 表層 (t=5cm,再生密粒度As(20))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

b) 基層 (t=5cm,再生粗粒度As(20))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

c) 上層路盤 (t=10cm,粒度調整碎石(M-30))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

d) 下層路盤 (t=15cm,再生碎石(RC-40))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

9. 水路工 (P2-RC-D500)

a) 1号水路工

$$L = 7.800 = 7.80 \text{ m}$$

10. 区画線工

a) 実線,W=15cm,供用区間,白色

$$L = 3.000 + 1.000 \times 3 + 0.700 = 6.70 \text{ m}$$

b) 実線,W=45cm,供用区間,白色

$$L = 3.100 + 1.400 = 4.50 \text{ m}$$

11. ガードレール (Gr-C-2B)

$$L = 2.760 \text{ m}$$

12. ガードレール流用 (Gr-C-4E)

$$L = 2.000 \text{ m}$$

13. ガードレール箱抜き ( $\phi 180$ )

$$l = 0.400 \text{ m}$$

$$n = 2 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.400 \times 2 = 0.80 \text{ m}$$

14. ガードレール補強筋 (SD295A, D13)

$$W = \frac{2.726 \text{ kg}}{\text{鉄筋材料表より}} \times 2 = 5.5 \text{ kg}$$

15. ガードパイプ (P種)

$$L = 1.500 + 1.650 + 1.650 = 4.80 \text{ m}$$

16. ガードパイプ箱抜き ( $\phi 100$ )

$$l = 0.250 \text{ m}$$

$$n = 5 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.250 \times 5 = 1.25 \text{ m}$$

## 左岸側 (A2橋台)

### 1. コンクリートブロック積み

a) コンクリートブロック積 (控え長50cm, 壁体質量0.81t/m<sup>2</sup>以上)

$$\begin{aligned} A1 &= 12.700 \times 3.690 & = 46.86 \text{ m}^2 \\ A2 &= 5.000 \times 3.690 & = 18.45 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

---


$$\Sigma A = 65.31 \text{ m}^2$$

b) 中詰材 (割ぐり石(50~150mm))

$$V = \frac{65.31 \text{ m}^2}{\text{ブロック積みより}} \times 0.265 \text{ m}^3/\text{m}^2 = 17.31 \text{ m}^3$$

c) 裏込砕石 (RC-40)

$$\begin{aligned} V1 &= 12.700 \times 1.94 \text{ m}^2 & = 24.64 \text{ m}^3 \\ V2 &= 5.000 \times 1.94 \text{ m}^2 & = 9.70 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

---


$$\Sigma V = 34.34 \text{ m}^3$$

d) 吸出防止材

$$A = \text{a) コンクリートとブロック積 } \Sigma A \text{ より} = 65.31 \text{ m}^2$$

### 2. 基礎コンクリート (2号ブロック基礎)

$$L = 17.700 \text{ m}$$

### 3. 天端コンクリート (2号天端コンクリート)

$$L = 17.700 \text{ m}$$

### 4. 小口止工

a) 2号小口止工 (B=0.300, H=3.750)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

b) 3号小口止工 (B=0.300, H=1.250)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

### 5. すりつけ工 (ブロック積み)

$$\begin{aligned} \text{上流 } A1 &= 1/2 \times 1.800 \times 4.190 & = 3.77 \text{ m}^2 \\ \text{〃 } A2 &= 0.500 \times 4.190 & = 2.10 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

---


$$\Sigma A = 5.87 \text{ m}^2$$

6. 舗装工

a) 表層 (t=3.5cm,再生密粒度As)

$$A= 33.30 \text{ m}^2$$

b) 路盤 (t=5cm, 粒度調整碎石)

$$A= 33.30 \text{ m}^2$$

















十郎橋

撤去工 数量計算書

### 撤去工 数量総括表

種 別		規 格	区 分	単 位	数 量
コンクリート構造物取壊し工		無筋構造物		m <sup>3</sup>	29.5
		鉄筋構造物		m <sup>3</sup>	9.1
舗装版切断	アスファルト舗装版	t=15cm以下		m	19.0
舗装版破碎工	アスファルト舗装版	t=15cm以下		m <sup>2</sup>	81.5
				m <sup>3</sup>	4.1
殻運搬		コンクリート(鉄筋・無筋)		m <sup>3</sup>	38.5
				t	91.9
		舗装版破碎		m <sup>3</sup>	4.1
				t	9.6
パイルベント切断		φ 340		箇所	3
スクラップ質量				kg	3798
石積み撤去				m <sup>2</sup>	34.2
排水管撤去		φ 500		m	7.8
ガードレール 撤去	撤去			m	1.9
	流用			m	2.0

# 撤去工

## 1. コンクリート構造物取壊し工

### a) 無筋構造物

#### ① 下部工

$$\begin{aligned} \text{A1橋台 V1} &= 3.300 \times ( 1.350 \times 1.200 - 0.850 \times 0.500 ) &= 3.94 \text{ m}^3 \\ \text{A2橋台 V2} &= 6.000 \times ( 1.350 \times 1.200 - 0.850 \times 0.500 ) &= 7.17 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 11.11 \text{ m}^3$$

#### ② 擁壁

$$\text{右岸側 V} = 5.900 \times 1/2 \times ( 0.150 + 0.285 ) \times 0.450 = 0.58 \text{ m}^3$$

#### ③ ブロック積み (控え 35cm)

$$\begin{aligned} \text{右岸側 A1} &= 6.000 \times 3.700 &= 22.20 \text{ m}^2 \\ \text{左岸側 A2} &= 8.800 \times 1/2 \times ( 3.300 + 3.200 ) &= 28.60 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 50.80 \text{ m}^2$$

$$V = \frac{\text{m}^2}{\text{m}} \times 0.350 = 17.78 \text{ m}^3$$

### b) 鉄筋構造物

#### ① 上部工

$$\begin{aligned} \text{V1} &= 0.200 \times ( 14.000 \times 2 - 1.200 ) \times 0.200 &= 1.07 \text{ m}^3 \\ \text{V2} &= 3.000 \times 14.000 \times 0.120 &= 5.04 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 6.11 \text{ m}^3$$

#### ② 下部工

$$\begin{aligned} \text{P1橋脚 V1} &= 0.500 \times 2.660 \times 0.300 &= 0.40 \text{ m}^3 \\ \text{〃 V2} &= ( 0.980 \times 4.300 + 1/2 \times 0.980 \times 0.500 ) \times 0.500 &= 2.23 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 2.63 \text{ m}^3$$

#### ③ パイルベント

$$\text{P1橋脚 V} = ( \pi/4 \times 0.310^2 - \pi/4 \times 0.200^2 ) \times 2.500 \times 3 = 0.33 \text{ m}^3$$

### コンクリート構造物取壊し集計 (m<sup>3</sup>)

		数量
無筋構造物	下部工	11.11
	擁壁	0.58
	ブロック積み	17.78
無筋構造物 合計		29.47
鉄筋構造物	上部工	6.11
	下部工	2.63
	パイルベント	0.33
鉄筋構造物 合計		9.07

## 2. 舗装版切断 (t=15cm以下)

### a) アスファルト舗装版

$$\begin{aligned} \text{右岸側 L} &= 2.720 + 1.620 + 0.380 + 0.520 \\ &+ 2.320 + 6.410 + 0.650 + 3.490 + 0.920 = 19.03 \text{ m} \end{aligned}$$

3. 舗装版破碎工 (t=15cm以下)

a) アスファルト舗装版

$$A = \frac{45.13}{\text{右岸側}} + 2.600 \times 7.000 \times 2 = 81.53 \text{ m}^2$$

$$V = \frac{\text{m}^2}{81.53} \times 0.050 = 4.08 \text{ m}^3$$

4. 殻運搬

a) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

無筋 V1=	3. コンクリート構造物取壊し工 無筋構造物合計より	=	29.47	m <sup>3</sup>
鉄筋 V2=	3. コンクリート構造物取壊し工 鉄筋構造物合計より	=	9.07	m <sup>3</sup>
		<hr/>	$\Sigma V$	= 38.54 m <sup>3</sup>
W=	$\frac{\text{m}^3}{29.47} \times \frac{\text{t/m}^3}{2.35} + \frac{\text{m}^3}{9.07} \times \frac{\text{t/m}^3}{2.50}$	=	91.9	t

b) 舗装版破碎

$$V = \frac{\text{m}^3}{4.08} \times \frac{\text{t/m}^3}{2.35} = 9.6 \text{ t}$$

5. パイルベント切断 (φ340)

N= 3 箇所

6. スクラップ質量

a) H-400×200×8×13

$$W = 7.000 \times \frac{\text{kg/m}}{65.40} \times 3 \times 2 = 2746.8 \text{ kg}$$

b) H-200×200×8×12

$$W = 3.000 \times \frac{\text{kg/m}}{49.90} = 149.7 \text{ kg}$$

c) パイルベント (φ300)

$$W = \pi \times 0.325 \times 0.015 \times 2.500 \times \frac{\text{kg/m}^3}{7850} \times 3 = 901.7 \text{ kg}$$

---

$\Sigma W = 3798.2 \text{ kg}$

7. 石積み撤去

右岸側 A1=	8.100	×	1/2	×	( 3.800 + 3.700 )	=	30.38	m <sup>2</sup>
" A2=	3.500	×	1.100			=	3.85	m <sup>2</sup>

---

$\Sigma A = 34.23 \text{ m}^2$

8. 排水管撤去 (φ500)

$$L = 7.800 \text{ m}$$

9. ガードレール撤去

a) 撤去

$$\text{右岸側 } L = 3.900 - 2.000 = 1.90 \text{ m}$$

b) 流用

$$\text{左岸側 } L = 2.000 \text{ m}$$

十郎橋

仮設工 数量計算書

### 仮設工 数量総括表

種 別	規 格			単位	下部工施工時					上部工施工時	合計
					STEP1.	STEP2.	STEP3.	STEP4.	STEP5.		
床掘り	オープン掘削	A領域	土砂	m <sup>3</sup>	6.2						6.2
埋戻し	最大埋戻し幅 1m以上4m未満		土砂	m <sup>3</sup>					6.2		6.2
仮排水管	設置(新規)	φ 2000 コルゲートメタル管 ペーピングあり		m	115.5		1.5	0.5			117.5
	設置(流用)			m						48.0	48.0
	撤去			m					69.5	48.0	117.5
仮盛土	設置(新規)			m <sup>3</sup>	320.2						320.2
	設置(流用)			m <sup>3</sup>		225.8			320.2	221.6	767.6
	仮置き			m <sup>3</sup>	320.2			225.8	221.6		767.6
	撤去			m <sup>3</sup>					98.6	221.6	320.2
大型土のう	製作			袋	39						39
	中詰め土			m <sup>3</sup>	39.0						39.0
	据付			袋	39				21	21	81
	仮置き			袋	21				21		42
	撤去			袋	8				10	21	39
ガードレール撤去	撤去			m	9.7	4.0			7.1		20.8
	復旧			m	9.7			4.0		7.1	20.8
敷き鉄板	22x1524x6096			枚	4				4	4	12
	設置面積			m <sup>2</sup>	37.2				37.2	37.2	111.6

**下部工施工時**  
STEP 1.  
(仮締切工設置及び既設上下部工撤去)

1. 床掘り

a) オープン掘削部 (A領域, 土砂)

$$V = \overset{\text{m}^2}{1.02} \times 6.100 = 6.2 \text{ m}^3$$

2. 仮排水管 (φ2000, コルゲートメタル管, ペーピングあり)

a) 設置(新規)

$$L = 39.500 + 38.500 + 37.500 = 115.50 \text{ m}$$

3. 仮盛土

a) 設置

$$V = \overset{\text{m}^2}{34.00} \times 12.800 - \pi/4 \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 320.2 \text{ m}^3$$

b) 仮置き ※STEP2.以降へ流用

$$V = 3. \text{ 仮盛土 a)設置 } V \text{ より} = 320.2 \text{ m}^3$$

4. 大型土のう

$$\begin{aligned} N1 &= (9.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 3 \text{ 袋} \\ N2 &= (9.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 3 \text{ 袋} \\ N3 &= (9.900 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 4 \text{ 袋} \\ N4 &= (11.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 5 \text{ 袋} \\ N5 &= (13.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 7 \text{ 袋} \\ N6 &= 16.200 / 1.000 = 17 \text{ 袋} \end{aligned}$$

---


$$\Sigma N = 39 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = 39 \text{ 袋} = 39 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = 1.00 \text{ m}^3 \times 39 = 39.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 39 \text{ 袋}$$

d) 仮置き ※STEP5.へ転用

$$N = \frac{21}{\text{STEP5.必要袋数}} \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \frac{5}{N4 \text{より}} + \frac{7}{N5 \text{より}} + \frac{17}{N6 \text{より}} - \frac{21}{\text{上部工施工時より}} = 8 \text{ 袋}$$

5. ガードレール

a) 撤去

$$L = 9.700 \text{ m}$$

b) 復旧

$$L = 5. \text{ ガードレール a)撤去 Lより} = 9.70 \text{ m}$$

6. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 4 = 37.16 \text{ m}^2$$

下部工施工時  
STEP 2.  
(下部工施工)

1. 仮盛土

a) 設置(流用) ※STEP1から流用

$$V = \frac{21.00}{\text{m}^2} \times 14.300 - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 7.900 \times 3 = 225.84 \text{ m}^3$$

2. ガードレール

a) 撤去

$$L = 4.000 \text{ m}$$

下部工施工時  
STEP 3.  
(左岸側護岸工施工)

1. 仮排水管 (φ2000,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$\text{全数 } L = 39.500 + 39.000 + 38.500 = 117.00 \text{ m}$$

a) 設置(新規)

$$L1 = 117.000 = 117.00 \text{ m}$$

$$L2 = (-) \text{ STEP 1. より} = -115.50 \text{ m}$$

---

$$\Sigma L = 1.50 \text{ m}$$

下部工施工時  
STEP 4.  
(右岸側付帯工施工)

1. 仮排水管 (φ2000,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$\text{全数 } L = 40.500 + 39.000 + 38.000 = 117.50 \text{ m}$$

a) 設置(新規)

$$L1 = 117.500 = 117.50 \text{ m}$$

$$L2 = (-) \text{ STEP 3.より} = -117.00 \text{ m}$$

---

$$\Sigma L = 0.50 \text{ m}$$

2. 仮盛土

a) 仮置き ※STEP5.へ流用

$$V = \text{STEP 2.より} = 225.8 \text{ m}^3$$

3. ガードレール

a) 復旧

$$L = \text{STEP 2.より} = 4.00 \text{ m}$$

下部工施工時  
STEP 5.  
(仮締切工撤去)

1. 埋戻し

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満 (土砂)

$$V = \text{STEP 1.より} = 6.2 \text{ m}^3$$

2. 仮排水管 (φ2000,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$\text{全数 } L = 40.500 + 39.000 + 38.000 = 117.50 \text{ m}$$

a) 撤去

$$\begin{aligned} L1 &= 117.500 = 117.50 \text{ m} \\ \text{上部工施工時 } L2 &= (-) 16.000 + 16.000 + 16.000 = -48.0 \text{ m} \end{aligned}$$

---


$$\Sigma L = 69.5 \text{ m}$$

3. 仮盛土

a) 設置(流用) ※STEP1.、STEP4.から流用

$$V = \frac{\text{m}^2}{34.00} \times 12.800 - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 320.2 \text{ m}^3$$

b) 仮置き ※上部工へ流用

$$V = \frac{\text{m}^2}{34.00} \times 9.900 - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 221.6 \text{ m}^3$$

c) 撤去

$$\begin{aligned} V1 &= \text{a)流用 } V \text{より} = 320.2 \text{ m}^3 \\ V2 &= \text{b)仮置き } V \text{より} = -221.6 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

---


$$\Sigma V = 98.6 \text{ m}^3$$

4. 大型土のう

$$\begin{aligned} N1 &= \frac{3.900}{1.000} = 4 \text{ 袋} \\ N2 &= \left( \frac{4.400 + 0.600}{1.000} \right) = 5 \text{ 袋} \\ N3 &= \frac{12.000}{1.000} = 12 \text{ 袋} \end{aligned}$$

---


$$\Sigma N = 21 \text{ 袋}$$

a) 据付 ※STEP1.から流用

$$N = 21 \text{ 袋}$$

b) 仮置き ※上部工施工時へ流用

$$N = \frac{21}{\text{上部工施工時より}} \text{ 袋}$$

c) 撤去

$$N = \frac{21}{\text{据付より}} + \frac{3}{\text{STEP1 N1より}} + \frac{3}{\text{STEP1 N2より}} + \frac{4}{\text{STEP1 N3より}} - \frac{21}{\text{上部工施工時より}} = 10 \text{ 袋}$$

5. ガードレール

a) 撤去

$$L = 7.100 \text{ m}$$

6. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 4 = 37.16 \text{ m}^2$$

## 上部工施工時

### 1. 仮排水管 (φ2000, コルゲートメタル管, ペーピングあり)

a) 設置(流用) ※STEP5.から移設

$$L = 16.000 + 16.000 + 16.000 = 48.00 \text{ m}$$

b) 撤去

$$L = \text{a)設置(流用) Lより} = 48.0 \text{ m}$$

### 2. 仮盛土

a) 設置(流用)

$$V = 34.00 \text{ m}^2 \times 9.900 - \pi/4 \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 221.62 \text{ m}^3$$

b) 撤去

$$V = \text{a)設置(流用) Vより} = 221.6 \text{ m}^3$$

### 3. 大型土のう

$$N1 = (9.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 3 \text{ 袋}$$

$$N2 = (10.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 4 \text{ 袋}$$

$$N3 = 13.200 / 1.000 = 14 \text{ 袋}$$

---


$$\Sigma N = 21 \text{ 袋}$$

a) 据付 ※STEP5.から流用

$$N = 21 \text{ 袋}$$

b) 撤去

$$N = 21 \text{ 袋}$$

### 4. ガードレール

a) 復旧

$$L = \text{STEP5. より} = 7.10 \text{ m}$$

### 5. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 4 = 37.16 \text{ m}^2$$

十郎橋

濁水対策工 数量計算書

### 濁水対策工 数量総括表

種 別	規 格	単 位	数 量
大型土のう	製作	袋	28
	中詰め土	m <sup>3</sup>	28.0
	据付	袋	28
	撤去	袋	28

## 濁水対策工

### 1. 大型土のう

$$N = ( 7.000 + 7.000 + 7.000 + 7.000 ) / 1.000 = 28 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 28 \end{matrix} = 28 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = \begin{matrix} \text{m}^3 \\ 1.00 \end{matrix} \times 28 = 28.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 28 \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 28 \end{matrix} = 28 \text{ 袋}$$



十郎橋

道路工事 数量計算書

## 道路工事 数量総括表

項 目		規 格	単 位	左岸側
土工	盛土(流用)		m <sup>3</sup>	1.0
	掘削(土砂)		m <sup>3</sup>	13.5
	盛土法面整形		m <sup>2</sup>	13.8
	張芝工		m <sup>2</sup>	13.8
作業土工 (排水工)	床掘(土砂)		m <sup>3</sup>	13.7
	埋戻	1m未満	m <sup>2</sup>	8.9
	基面整正		m <sup>2</sup>	3.7
残土			m <sup>3</sup>	16.3
排水工	1号柵	500×500×750	ヶ所	1.0
	2号柵	500×500×800	ヶ所	1.0
	管渠	重圧管 φ 300	m	8.4
	側溝	KF-200	m	1.5
舗装工	表層	t=5cm,再生密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	47.7
	上層路盤	t=10cm,粒度調整碎石(M-30)	m <sup>2</sup>	47.7
	下層路盤	t=10cm,再生碎石(RC-40)	m <sup>2</sup>	47.7

## 左岸側

### 1. 排水工

a) 1号桝

$$N = 1.000 = 1.00 \text{ ヶ所}$$

b) 2号桝

$$N = 1.000 = 1.00 \text{ ヶ所}$$

c) 管渠

$$L = 6.000 + 2.400 = 8.40 \text{ m}$$

d) 側溝

$$L = 0.900 + 0.600 = 1.50 \text{ m}$$

### 2. 舗装工

a) 表層 (t=5cm,再生密粒度As(20))

$$A = 47.69 \text{ m}^2$$

b) 上層路盤 (t=10cm,粒度調整碎石(M-30))

$$A = 47.69 \text{ m}^2$$

c) 下層路盤 (t=10cm,再生碎石(RC-40))

$$A = 47.69 \text{ m}^2$$





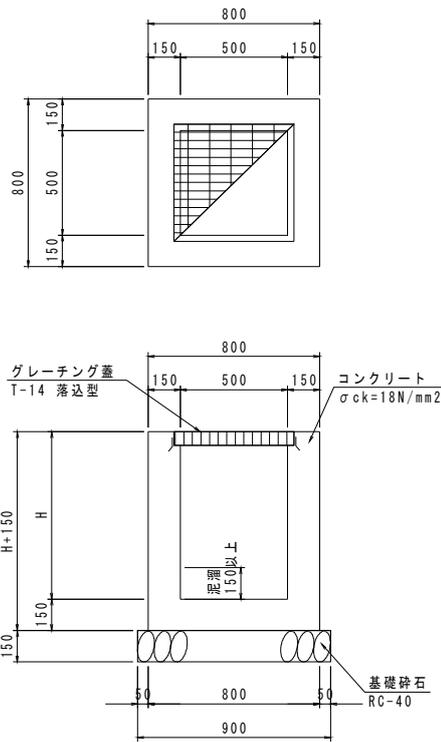
# 土工

1. 残土

$$V = \left( \frac{13.5}{\text{掘削土量}} + \frac{13.7}{\text{(排水工) 床掘土量}} - \frac{1.0}{\text{盛土考慮}} \right) - \frac{8.9}{\text{(排水工) 埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 16.3 \text{ m}^3$$

柵

1ヶ所当り

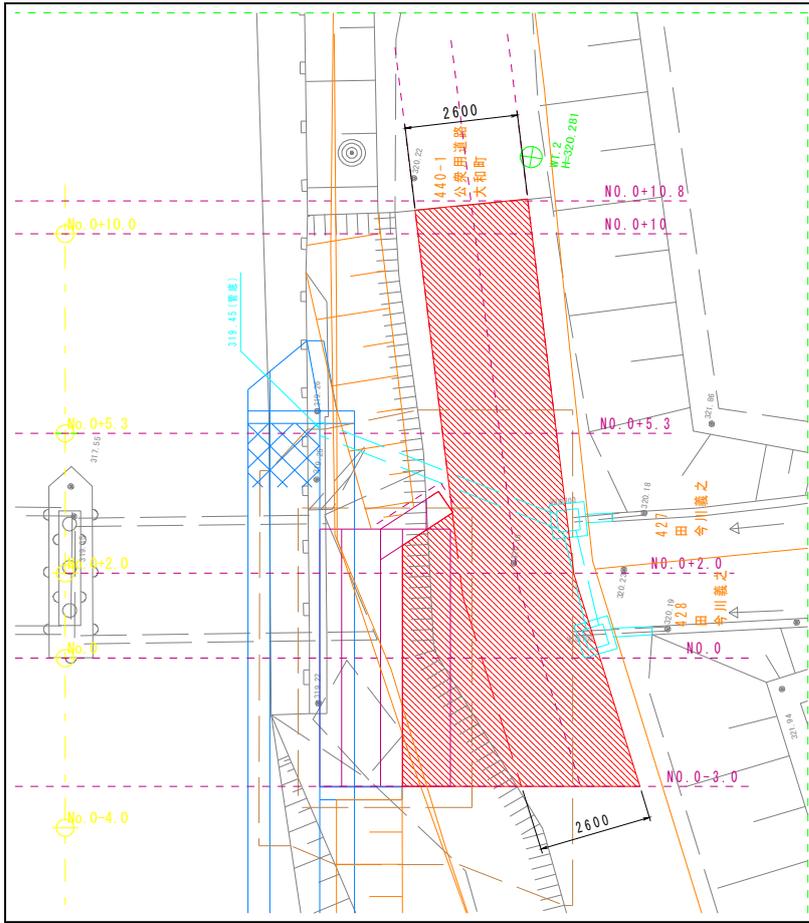


細別	規格	計算式	単位	数量
(1号柵) コンクリート	(H=750) σck=18N/mm2	$0.80 \times 0.80 \times 0.90 - 0.50 \times 0.50 \times 0.75$	m3	0.389
型枠	小型	$(0.80 \times 0.90 + 0.50 \times 0.75) \times 4$	m2	4.380
基礎材	RC-40, t=15cm	$0.90 \times 0.90$	m2	0.810
グレーチング蓋	T-14, 落込型		組	1.000
(2号柵) コンクリート	(H=800) σck=18N/mm2	$0.80 \times 0.80 \times 0.95 - 0.50 \times 0.50 \times 0.80$	m3	0.408
型枠	小型	$(0.80 \times 0.95 + 0.50 \times 0.80) \times 4$	m2	4.640
基礎材	RC-40, t=15cm	$0.90 \times 0.90$	m2	0.810
グレーチング蓋	T-14, 落込型		組	1.000





舗装工 CAD計測



舗装面積 (m2)

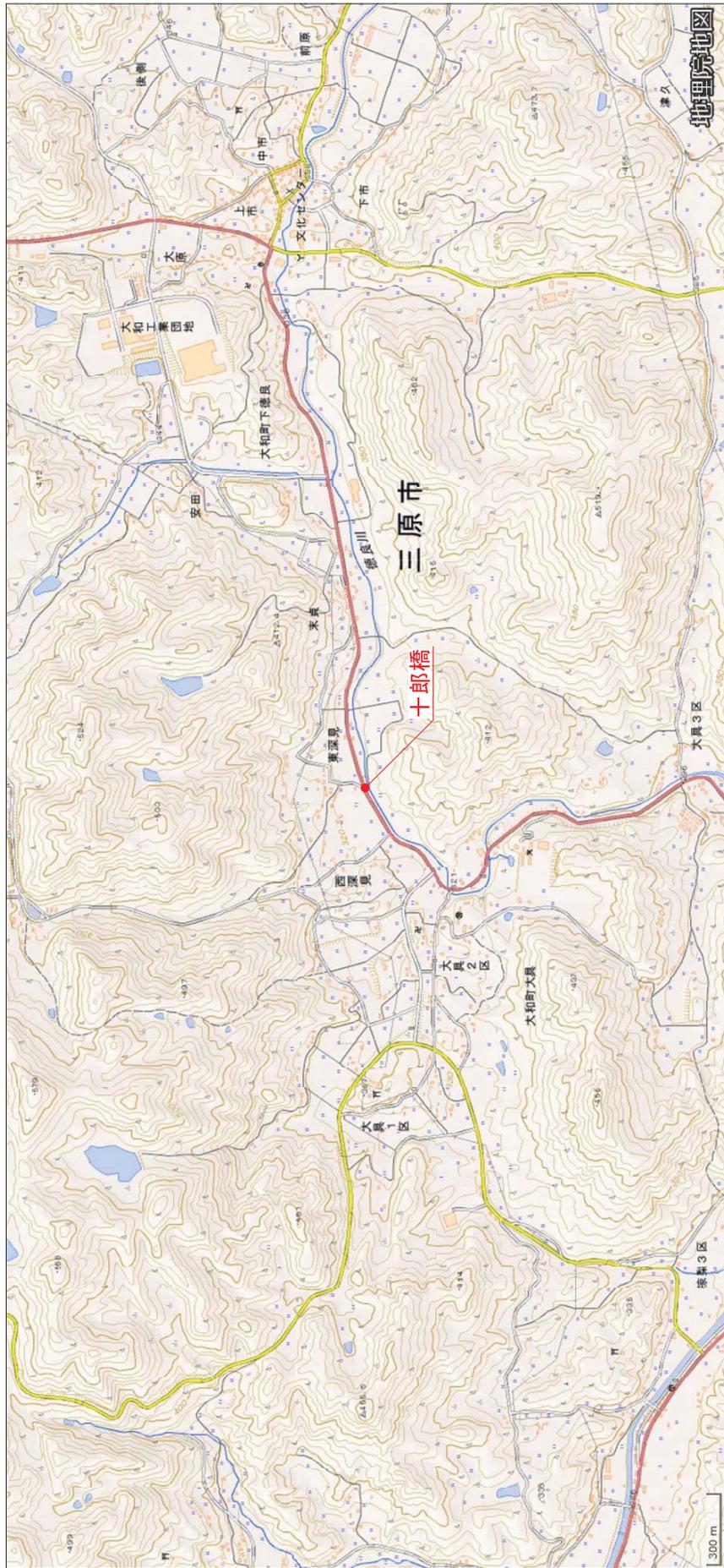
種別	車道	
赤塗	47.69	
合計	47.69	

十郎橋 位置図

図面番号	1 / 33	縮尺	図示
事業年度	平成30年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋	位置図	備考
名称	市道 十郎深草線		
工事箇所	三原市大和町		

三原市

工事番号 第5497号



地理院地図